

大牟田市子ども・子育て支援新制度及び
青少年健全育成に係る市民アンケート調査

報告書

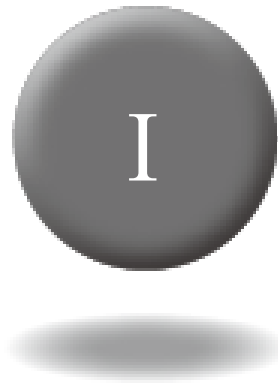
平成 26 年 3 月

大牟田市

第1部 調査設計と調査結果の要点	1
I 調査設計	2
II 調査結果の要点	4
1. 就学前児童	4
2. 小学生	9
3. 中学生	12
第2部 調査結果	15
I. 就学前児童	16
1. 回答者特性	16
2. 子どもの育ちをめぐる環境	17
3. 保護者の就労状況	22
4. お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	27
5. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況	31
6. お子さんの土曜・休日や長期休暇中の 「定期的」な教育・保育事業の利用希望	35
7. お子さんの病気の際の対応	37
8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用	41
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方	46
10. 職場の両立支援制度について	50
II. 小学生	58
1. 回答者特性	58
2. 子どもの育ちをめぐる環境	60
3. 保護者の就労状況	63
4. お子さんの放課後の過ごし方	67
5. お子さんの余暇の過ごし方	72
6. お子さんの運動やスポーツ	76
7. 子育て環境	78

目 次

Ⅲ. 中学生	82
1. 回答者特性	82
2. お子さんのふだんの暮らしについて	85
3. 家庭の様子やお子さんの教育について	88
4. お子さんの安全や規範意識について	90
5. お子さんのことでの心配事や悩み事	92
6. 地域での交流について	98
7. お子さんの余暇の過ごし方について	99
8. お子さんの運動やスポーツについて	101
9. お子さんとの関わりについて	102
10. 子育て環境について	105
資料編	111



第1部 調査設計と調査結果の要点

I 調査設計

1. 調査目的

大牟田市では、子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(子ども・子育て支援新制度)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、子ども・子育て支援事業計画を作成し、平成27年度から計画的に事業を実施することとしている。

また、家庭や地域の教育力の向上を図り、心豊かでたくましい青少年の育成支援を目的とした「青少年健全育成プラン」を「大牟田市次世代育成支援行動計画」後期行動計画と一体的にとりまとめ、健全な青少年の育成及び子育て支援に取り組んでいるところである。このプランは平成22年度から平成26年度までを計画期間としており、平成26年度中に平成27年度以降の新たなプランを策定することとしている。

本調査は、大牟田市民の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し、子ども・子育て支援事業計画に反映させるとともに、大牟田市の青少年の生活状況等を把握し、青少年健全育成プランに反映させることを目的に実施した。

2. 調査項目

(1)大牟田市子ども・子育て支援新制度に係る市民アンケート調査

(就学前児童対象調査)

- ・子どもと家族の状況
- ・子どもの育ちをめぐる環境
- ・子どもの保護者の就労状況
- ・子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況
- ・子どもの地域の子育て支援事業の利用状況
- ・子どもの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望
- ・子どもの病気の際の対応(平日の教育・保育事業の利用者のみ)
- ・子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用状況
- ・5歳以上の子どもの小学校就学後の放課後の過ごし方
- ・育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度の取得状況等

(2)大牟田市子ども・子育て支援新制度及び青少年健全育成に係る市民アンケート調査

(小学生対象調査)

- ・子どもと家族の状況
- ・子どもの育ちをめぐる環境
- ・子どもの保護者の就労状況
- ・子どもの放課後の過ごし方
- ・子どもの余暇の過ごし方
- ・子どもの運動やスポーツ
- ・子育て環境

(3)大牟田市青少年健全育成に係る市民アンケート調査 (中学生対象調査)

- ・子どもと家族
- ・子どものふだんの暮らし
- ・家庭の様子や子どもの教育
- ・子どもの安全や規範意識
- ・子どもの心配事や悩み事
- ・地域での交流
- ・子どもの余暇の過ごし方
- ・子どもの運動やスポーツ
- ・子どもと親との関わり
- ・子育て環境

3. 調査方法

- (1)大牟田市子ども・子育て支援新制度に係る市民アンケート調査(就学前児童の保護者対象)は、郵送による配布、回収。
- (2)大牟田市子ども・子育て支援新制度及び青少年健全育成に係る市民アンケート調査(小学生の保護者対象)は、郵送による配布、回収。
- (3)大牟田市青少年健全育成に係る市民アンケート調査(中学生の保護者対象)は、各学校を通じて配布、回収。

4. 調査期間

平成 25 年 12 月 2 日～12 月 31 日

5. 配布・有効回収状況

(1)大牟田市子ども・子育て支援新制度に係る市民アンケート調査

配布:2,000 件 有効回収:995 件 有効回収率 49.8%

(2)大牟田市子ども・子育て支援新制度及び青少年健全育成に係る市民アンケート調査

配布:1,000 件 有効回収:538 件 有効回収率 53.8%

(3)大牟田市青少年健全育成に係る市民アンケート調査

配布:502 件 有効回収:427 件 有効回収率 85.1%

6. 集計表の留意点

- ・集計表は小数点第 2 位を四捨五入しているため比率の合計が 100%にならない場合がある。
- ・複数回答の設問は比率を合計すると原則 100%を超える。

II 調査結果の要点

1. 就学前児童

(1) 子どもの育ちをめぐる環境

主に子育てを行っているのは「父母ともに」が 55.0%で「主に母親」が 42.1%である。また、58.5%の人が緊急時や用事の際に祖父母等の親族にみてもらえる、38.2%の人が日常的に祖父母等の親族に子どもをみてもらえる環境にある。

子育てに「少し不安がある」人が 59.8%、子育てを「すこし負担に感じる」人が 40.5%存在するが、61.6%の人は住んでいるところは子育てがしやすいところと肯定的な評価をしている。

①主に子育てを行っている人【問 6】

「父母ともに」が 55.0%で、これに「主に母親」の 42.1%が続く。

②子どもをみてもらえる親族・知人等の有無【問 9】 ※複数回答

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の 58.5%が最も多く、これに「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の 38.2%が続く。

③子育てに関する不安【問 12】

「少し不安がある」の 59.8%が最も多く、これに「ほとんど不安はない」の 31.9%が続く。

④子育ての負担感【問 13】

「ほとんど負担には感じない」の 54.0%が最も多く、これに「すこし負担に感じる」の 40.5%が続く。

⑤「仕事の時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の状況【問 14】

「調和は取れていると思う」の 41.7%が最も多く、これに「どちらともいえない」の 33.5%、「調和が取れていないと思う」の 21.3%が続く。

⑥住んでいる地域は子育てがしやすいところ【問 15】

「どちらかというと思う」の 42.7%が最も多く、これに「そう思う」の 18.9%が続く。「どちらかというと思う」と「そう思う」を合わせた肯定的な回答は、61.6%を占めている。

(2) 保護者の就労状況

母親の就労形態の現状をみると、「フルタイム」31.4%、「パート・アルバイト等」27.4%、「未就労」38.3%となっている。「パート・アルバイト等」の人のうちの 4.8%は「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、未就労の母親の 20.5%が「すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい」としており、保育に対する潜在的な需要があることがうかがえる。

①保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)【問 16】

■母親

就労形態別では「フルタイム」31.4%、「パート・アルバイト等」27.4%、「未就労」38.3%となっている。

■父親

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が最も多く、回答者全体の 88.3%を占める。

②フルタイムへの転換希望【問 16-2】

※問 16 で「3. または4. 」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した人に限定した設問。

■母親のフルタイムへの転換希望

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 54.8%で最も多く、これに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の 21.0%が続く。「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は、4.8%。

■父親のフルタイムへの転換希望

対象者 9 人(4 人無回答)のうち 2 人は、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」としている。

③就労していない人の就労希望【問 16-3】

※問 16 で「5. または6. 」(就労していない)と回答した人に限定した設問。

■未就労の母親の就労希望等

▼就労希望

「1 年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい」が 43.8%で最も多く、これに「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の 27.8%、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」の 20.5%が続く。「1 年より先、一番下の子どもが何歳になったころに就労したいか」では、母親の場合は「3 歳」が 38.6%で最も多く、以下の割合の高い方から「2 歳」(12.0%)、「7 歳」(12.0%)の順となっている。同じく父親(1 人)の場合は、「5 歳」となっている。

(3)お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

定期的な教育・保育事業を「利用している」が 67.2%で、「利用していない」は 31.8%。週当たりの利用日数の希望は「6 日」が最も多い。今後、利用したい平日の定期的な教育・保育事業としては、「幼稚園」の 54.5%が最も多く、以下、回答割合の高い方から「保育所(認可保育所)」(47.3%)、「幼稚園の預かり保育」(30.4%)、「認定こども園」(14.9%)の順となっている。

①「定期的な教育・保育事業」の利用の有無【問 17】

「利用している」が 67.2%で、「利用していない」は 31.8%となっている。

②年間を通じて「定期的に」利用している事業【問 17-1】 ※複数回答

※問 17 で「1. 利用している」と回答した人に限定した設問。

「保育所(認可保育所)」が 50.1%で最も多く、これに「幼稚園」の 40.4%、「幼稚園の預かり保育」の 13.3%が続く。

③平日に定期的に利用している教育・保育の事業【問 17-2】

※問 17 で「1. 利用している」と回答した人に限定した設問。

■週当たりの利用日数

<現状>

「週 5 日」が 54.4%で最も多く、これに「週 6 日」の 42.7%が続く。

<希望>

「週 6 日」が 48.3%で最も多く、これに「週 5 日」の 47.9%が続く。

■週当たりの利用時間

<現状>

「8 時間」が 21.3%で最も多く、これに「6 時間」の 18.9%が続く。

<希望>

「8 時間」が 28.1%で最も多く、これに「7 時間」の 16.7%が続く。

④平日の教育・保育事業の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業【問 18】 ※複数回答

「幼稚園」が 54.7%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「保育所(認可保育所)」(47.4%)、「幼稚園の預かり保育」(30.8%)、「認定こども園」(14.8%)の順となっている。

(4) お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況

「つどいの広場」や「子育て支援センター」など地域子育て支援拠点事業を利用している人は回答者全体の 7.6%だが、「利用していないが、今後利用したい」が 28.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の 5.5%となっており、今後の需要の増加が見込まれる。

①利用している地域子育て支援拠点事業(「つどいの広場」「子育て支援センター」) 【問 20】

「利用していない」が 87.7%で、「地域子育て支援拠点事業(を利用している)」は 7.6%、「その他大牟田市で実施している類似の事業」を利用しているが 1.3%となっている。

②地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向 【問 21】

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 59.6%で最も多く、これに「利用していないが、今後利用したい」の 28.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の 5.5%が続く。

■「利用していないが、今後利用したい」人の利用意向

<週当たりの利用日数>

「週 1 回」が 79.5%で最も多く、これに「週 2 回」の 13.4%が続く。

<月当たりの利用回数>

「月 1 回」が 45.9%で最も多く、これに「月 2 回」の 34.9%が続く。

(5) お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望

土曜日に「ほぼ毎週利用したい」が 25.2%、日曜・祝日の「月に 1~2 回は利用したい」が 16.4%、幼稚園の長期休暇中に「週に数日利用したい」が 39.6%など、土曜・休日等の「定期的な」教育・保育事業に対して、需要があることが示唆されている。

①「定期的」な教育・保育事業の利用希望 【問 23】

■土曜日の利用希望

「利用する必要はない」が 49.9%で最も多く、これに「ほぼ毎週利用したい」の 25.2%、「月に 1~2 回は利用したい」の 21.6%が続く。

■日曜・祝日の利用希望

「利用する必要はない」が 78.9%で最も多く、これに「月に 1~2 回は利用したい」の 16.4%、「ほぼ毎週利用したい」の 2.3%が続く。

②幼稚園利用者の夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

【問 24】 ※複数回答

※幼稚園を利用していると回答した人に限定した設問。

「休みの期間中、週に数日利用したい」が 39.6%で最も多く、これに「利用する必要はない」の 28.9%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の 26.7%が続く。

(6) お子さんの病気の際の対応

72.3%の人がお子さんの病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験がある。その際の対処法として、65.3%が「母親が休んだ」としており、38.4%の人が「できれば病児・病後児保育を利用したい」と回答している。

① お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験【問 25】

「あった」が 72.3%で、「なかった」は 22.1%となっている。

② お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の対処法【問 25-1】

※複数回答

「母親が休んだ」が 65.3%で最も多く、これに「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の 44.0%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」の 21.9%が続く。

③ 病児・病後児保育施設等の利用意向【問 25-2】

※問 25-1 で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」と回答した人に限定した設問。

「利用したいとは思わない」が 59.8%で、「できれば病児・病後児保育を利用したい」は 38.4%となっている。

(7) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用

私用、親の通院、不定期の就労などで、13.2%が「幼稚園の預かり保育」、4.0%が「一時預かり」を利用している。このような不定期の教育・保育事業に対し、今後、32.2%の人が「利用したい」と回答している。

① 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で利用している事業【問 26】

※複数回答

「利用していない」が 79.5%で最も多く、これに「幼稚園の預かり保育」の 13.2%、「一時預かり」の 4.0%が続く。

② 不定期の教育・保育事業の利用意向【問 27】

「利用したい」が 32.2%で、「利用する必要はない」は 56.5%となっている。

「利用したい」理由(複数回答)としては、「私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的」が 78.1%で最も多く、これに「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院」の 29.7%、「不定期の就労」の 23.4%が続く。

③ 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)による家族以外による泊まりがけの対処経験【問 28】

「なかった」が 78.6%で、「あった」は 15.9%となっている。

この一年間の対処方法(複数回答)としては、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が 84.8%で最も多く、これに「仕方なく子どもを同行させた」の 12.0%、「短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した」の 3.2%が続く。

(8) 小学校就学後の放課後の過ごし方

33.5%の保護者が小学校低学年のうちに「放課後児童クラブ」で過ごさせたいとしているが、高学年になった時は 57.4%の保護者が「習い事」を過ごさせたい場所としてあげている。放課後児童クラブに対する利用意向を持った保護者の土曜・休日や長期休暇中の利用意向をみると、4分の1以上が低学年の間は土曜及び長期休暇中に放課後児童クラブを利用したいと回答している。

※5歳以上の子どもに限定した設問。

①小学校低学年(1～3年生)のうちの放課後子どもを過ごさせたい場所等【問 29】

「自宅」が 55.5%で最も多く、これに「習い事」の 39.4%、「放課後児童クラブ」の 33.5%が続く。

②小学校高学年(4～6年生)になった時に放課後子どもを過ごさせたい場所等【問 30】

「自宅」が 65.8%で最も多く、これに「習い事」の 57.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」の 26.5%が続く。

③放課後子どもを過ごさせたい場所等【問 31】

※問 29 または 30 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育所・学童クラブ)」を選択した人に限定した設問。

■土曜日の放課後児童クラブの利用意向

「利用する必要はない」が 49.1%で最も多く、これに「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の 28.1%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の 22.8%が続く。

■日曜・祝日の放課後児童クラブの利用意向

「利用する必要はない」が 84.2%で最も多く、これに「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の 10.5%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の 3.5%が続く。

■長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望【問 32】

「利用する必要はない」が 50.3%で最も多く、これに「低学年の間は利用したい」の 26.5%が続く。

(9) 職場の両立支援制度について

母親の 27.2%が育児休業を「取得した(取得中である)」と回答したが、父親で「取得した(取得中である)」は 1.9%となっている。職場復帰時の短時間勤務制度は、母親の 42.3%が「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答している。

①お子さんが生まれた際の育児休業の取得状況【問 33】

■母親

「働いていなかった」の 53.4%が最も多く、これに「取得した(取得中である)」の 27.2%、「取得していない」の 16.3%が続く。

■父親

「取得していない」の 79.7%が最も多く、これに「取得した(取得中である)」の 1.9%、「働いていなかった」の 1.3%が続く。

②職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況【問 33-7】

※問 33-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」人に限定した設問。

■母親

「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の 42.3%が最も多く、これに「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」の 32.7%、「利用した」の 20.9%が続く。

■父親

「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が 6 件、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が 2 件となっている。

③必ず利用できる事業があることを前提とした 1 歳になるまで育児休業の取得意向

【問 33-9】

※問 33-2 で「2. 現在も育児休業中である」を選択した人に限定した設問。

■母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」の 76.8%が最も多く、これに「1 歳になる前に復帰したい」の 16.1%が続く。

2. 小学生

(1)子どもの育ちをめぐる環境

主に子育てを行っているのは「父母ともに」が 55.0%で「主に母親」が 40.1%である。また、50.9%の人が緊急時や用事の際に祖父母等の親族にみてもらえる、39.4%の人が日常的に祖父母等の親族に子どもをみてもらえる環境にある。

子育てに「少し不安がある」人が 61.2%、子育てを「すこし負担に感じる」人が 34.9%存在するが、68.6%の人は住んでいるところは子育てがしやすいところと回答。就学前児童の保護者よりも肯定的な評価をしている人の割合が高い。

①主に子育てを行っている人【問 6】

「父母ともに」が 55.0%で、これに「主に母親」の 40.1%が続く。

②子どもをみてもらえる親族・知人等の有無【問 7】 ※複数回答

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の 50.9%が最も多く、これに「日常的に祖父母等に親族にみてもらえる」の 39.4%が続く。

③子育てに関する不安【問 10】

「少し不安がある」の 61.2%が最も多く、これに「ほとんど不安はない」の 29.6%が続く。

④子育ての負担感【問 11】

「ほとんど負担には感じない」の 61.0%が最も多く、これに「すこし負担に感じる」の 34.9%が続く。

⑤住んでいる地域は子育てがしやすいところ【問 12】

「どちらかというと思う」の 49.8%が最も多く、これに「そう思う」の 18.8%が続く。「どちらかというと思う」と「そう思う」を合わせた肯定的な回答は、68.6%を占めている。

(2)保護者の就労状況

母親の就労形態の現状をみると、「フルタイム」38.7%、「パート・アルバイト等」32.1%、「未就労」25.4%となっており、就学前児童の保護者よりも就業率が高い。「パート・アルバイト等」の人のうちの 7.1%は「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、未就労の母親の 29.9%が「すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい」としており、保育に対する潜在的な需要がかなりあることがうかがえる。

①保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)【問 13】

■母親

就労形態別では「フルタイム」38.7%、「パート・アルバイト等」32.1%、「未就労」25.4%となっている。

■父親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、回答者全体の 97.9%を占める。

②フルタイムへの転換希望【問 13-2】

※問 13 で「3. または4. 」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した人に限定した設問。

■母親のフルタイムへの転換希望

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 61.5%で最も多く、これに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の 18.3%が続く。「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は、7.1%。

③就労していない人の就労希望【問 13-3】

※問 13 で「5. または6. 」(就労していない人)と回答した人に限定した設問。

■未就労の母親の就労希望等

「子育てや家事などに専念したい」が 34.3%で最も多く、これに「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の 29.9%が続く。「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか」では「10歳」、「12歳」が7件で最も多く、以下の割合の高い方から「13歳」(4件)、「2歳」(2件)の順となっている。

(3)お子さんの放課後の過ごし方

放課後子どもが過ごしている場所として 10.4%が「放課後児童クラブ」となっている。過ごさせたい場所としては 14.3%が「放課後児童クラブ」となっており、現状よりも利用意向の割合が高くなっている。放課後児童クラブの利用者または利用意向を持った人の土曜、日曜・祝日、長期休暇中の利用意向をみると、土曜日は「高学年になっても利用したい」が 41.1%を占めている。

①放課後子どもが過ごす場所等【問 14】

■放課後過ごしている場所

「自宅」が 80.1%で最も多く、これに「習い事」の 59.7%、「祖父母宅や友人・知人宅」の 22.7%が続く。「放課後児童クラブ」は、10.4%となっている。

②放課後子どもを過ごさせたい場所等【問 15】

■放課後過ごさせたい場所

「自宅」が 67.3%で最も多く、これに「習い事」の 55.6%、「祖父母宅や友人・知人宅」の 19.5%が続く。「放課後児童クラブ」は、14.3%となっている。

③放課後子どもを過ごさせたい場所等【問 16】

※問 14 または 15 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育所・学童クラブ)」を選択した人に限定した設問。

■土曜日の放課後児童クラブの利用意向

「高学年になっても利用したい」が 41.1%で最も多く、これに「低学年の間は利用したい」の 25.6%、「利用する必要はない」の 22.2%が続く。

■日曜・祝日の放課後児童クラブの利用意向

「利用する必要はない」が 66.7%で最も多く、これに「高学年になっても利用したい」の 14.4%が続く。

④長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望【問 17】

■長期休暇中の放課後児童クラブの利用意向

「利用する必要はない」が 58.7%で最も多く、これに「高学年になっても利用したい」の 19.7%が続く。

(4) お子さんの余暇の過ごし方

休日の遊び場所で「商業施設」が 21.7%となっているが、遊ばせたい場所では「山や川など自然の中」が「公園」に次いで 2 番目に多くなっている。「子どもの居場所」や「アンビシャス広場」の認知度や参加経験は比較的高く、これらが「小学校」に併設されることを 71.4%の人が希望している。

①休日子ども遊んでいる場所等【問 19】※複数回答

「自宅」が 87.0%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「公園」(41.1%)、「子どもの友達の家」(39.6%)、「商業施設」(21.7%)、「親戚・知人の家」(18.6%)の順となっている。

②子どもを遊ばせたい場所【問 21】※複数回答

「公園」が 77.3%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「山や川など自然の中」(40.5%)、「自宅」(34.6%)、「学校」(32.7%)の順となっている。

③「子どもの居場所」や「アンビシャス広場」の認知度【問 22】

「知っている」が 65.1%で、「知らない」が 33.3%となっている。

④「子どもの居場所」や「アンビシャス広場」への参加経験【問 22-1】

※問 22 で「1. 知っている」を選択した人に限定した設問。

「参加したことがある」が 46.9%で、「参加したことがない」が 52.9%となっている。

⑤「子どもの居場所」や「アンビシャス広場」があったら良いと思う場所【問 23】※複数回答(2つまで選択)

「小学校」が 71.4%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「地区公民館」(33.5%)、「公園や広場」(26.0%)、「町内公民館や団地の集会所」(15.8%)の順となっている。

(5) お子さんの運動やスポーツと子育て環境

37.0%の人が子どもの成長にとって大切なものとして、「基本的な生活習慣」をあげている。子どもに体験させたいこととしては、55.4%の人が「自然に触れる体験」、43.1%の人が「外遊びで体を使う体験」と回答している。子ども会には、43.5%の人が「入っている」。

①この 1 年間の運動やスポーツの頻度(体育の授業を除く)【問 24】

「週に 3 日以上」が 35.7%で最も多く、これに「週に 1~2 日」の 35.3%が続く。以下、回答割合の高い方から、「しなかった」(11.7%)、「月に 1~3 日」(9.7%)の順となっている。

②子どもの成長にとって大切なもの【問 26】※複数回答(2つまで選択)

「基本的な生活習慣」が 37.0%で最も多い。以下、回答割合が 30%を超えているのは、「健やかな身体」(33.8%)、「子どもの友人関係」(33.6%)、「コミュニケーションを図る能力」(32.7%)、「豊かな心」(31.8%)となっている。

③子どもに体験させたいこと【問 27】※複数回答(2つまで選択)

「自然に触れる体験」が 55.4%で最も多く、これに「外遊びで体を使う体験」の 43.1%が続く。以下、回答割合の高い方から、「困難を克服する体験」(32.9%)、「ボランティア体験」(23.4%)の順となっている。

④子どものために近くにあったらよいと思うもの【問 29】※複数回答(2つまで選択)

「いつでも子どもが自由に遊べる屋内施設」が 42.8%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「大

人が見守り安心・安全に遊べる場所」(31.0%)、「木や小川があり、木登りや泥んこ遊びなどができる場所」(24.5%)の順となっている。

⑤子ども会への入会の有無【問 30】

「入っている」が **44.6%**で、「入っていない」が **53.7%**となっている。

3. 中学生

(1)お子さんのふだんの暮らしについて

放課後の過ごし方をみると、平日は部活動のほか学習塾で過ごしているが **30.7%**を占めているが、休日になると **48.0%**が友だちと過ごすと回答しており、部活動に次ぐ過ごし方となっている。テレビやラジオ・ビデオ等の視聴時間は、平日は「1 時間以上、2 時間より少ない」が最も多いが、休日は「2 時間以上、3 時間より少ない」が最も多くなり、休日になると視聴時間が長くなっていることがうかがえる。ゲームやインターネットの視聴時間も平日は「1 時間より少ない」が最も多いが、休日になると「1 時間以上、2 時間より少ない」が最も多くなる。その分、休日の授業時間以外の勉強時間は「1 時間より少ない」が **37.9%**、「全くしない」が **11.9%**となっている。

①放課後の過ごし方【問 2】※複数回答(3つまで選択)

■平日

「部活動」が **72.6%**と最も多く、「学習塾」の **30.7%**、「テレビやビデオ、DVD 鑑賞」の **30.2%**が続いている。

■休日

「部活動」が **60.9%**と最も多く、「友だちと過ごす」の **48.0%**、「テレビやビデオ、DVD鑑賞」の **40.7%**が続いている。

②テレビやラジオ・ビデオ・DVD の視聴時間【問 3】

■平日

「1 時間以上、2 時間より少ない」が **39.1%**と最も多く、「2 時間以上、3 時間より少ない」が **31.4%**、「1 時間より少ない」が **11.0%**と続いている。

■休日

「2 時間以上、3 時間より少ない」が **33.7%**と最も多く、「1 時間以上、2 時間より少ない」「3 時間以上、4 時間より少ない」、「4 時間以上」が **19.4%**で並んでいる。

③ゲームやインターネットの視聴時間【問 4】

■平日

「1 時間より少ない」が **33.5%**と最も多く、「1 時間以上、2 時間より少ない」が **30.2%**、「2 時間以上、3 時間より少ない」が **14.5%**と続いている。

■休日

「1 時間以上、2 時間より少ない」が **26.5%**と最も多く、「1 時間より少ない」、「2 時間以上、3 時間より少ない」が **22.6%**で並んでいる。

④授業時間以外の勉強時間【問 6】

■平日

「1時間以上、2時間より少ない」が34.7%と最も多く、「30分以上、1時間より少ない」が28.3%、「2時間以上、3時間より少ない」が16.2%と続いている。

■休日

「1時間より少ない」が37.9%と最も多く、「1時間以上、2時間より少ない」33.7%、「全くしない」が11.9%で続いている。

(2) 家庭の様子やお子さんの教育、安全や規範意識

インターネットや携帯電話等の利用で心配な点として、保護者の51.8%が出会い系サイトや悪徳商法サイト、43.8%が学校裏サイト等でのいじめをあげており、保護者の心配が高くなっていることがうかがえる。

① お子さんの性に関する正しい情報の入手状況【問17】

「わからない」が52.7%と最も多く、「できていると思う」が25.1%、「できていないと思う」が20.6%で続いている。

② フィルタリングサービスの認知度と利用状況【問18】

「子どもに携帯電話等は持たせていない」が48.5%と最も多く、「知っているし、子どもの携帯等で利用している」が31.1%、「知ってはいるが、子どもの携帯電話等では利用していない」が15.7%で続いている。

③ お子さんのインターネットや携帯電話等の利用で心配な点【問19】 ※複数回答(3つまで選択)

「出会い系サイトや悪徳商法サイトでの被害」が51.8%と最も多く、「学校裏サイト等でのいじめの被害」が43.8%、「学力の低下」が37.5%で続いている。

④ 保護者の喫煙状況【問21】

「喫煙したことはない」が44.0%と最も多く、「現在、喫煙しており、子どもの前でも喫煙している」が27.2%、「現在、喫煙しているが、子どもの前では喫煙しないようにしている」が11.9%で続いている。

(3) お子さんの余暇の過ごし方について

53.4%が地域で行われる祭りやイベントの参加している。リサイクル活動等の社会貢献活動と高齢者訪問等の社会福祉活動については現状の参加率よりも参加意向が高くなっている。

① お子さんが参加したことがある、今後参加させたい地域の行事やグループ活動【問40】

■参加

「地域で行われるお祭りやイベント」が53.4%と最も多く、これに「子ども会等の活動」の40.5%、「スポーツ文化芸術活動」の33.5%が続いている。

■意向

「高齢者訪問等の社会福祉活動」が26.2%と最も多く、これに「スポーツ・文化芸術活動」の23.2%、「地域で行われるお祭りやイベント」の21.3%が続いている。

■参加状況と今後の意向の比較

「リサイクル活動等の社会貢献活動」と「高齢者訪問等の社会福祉活動」では現状よりも参加意向の方が高くなっている。

(4)子育て環境について

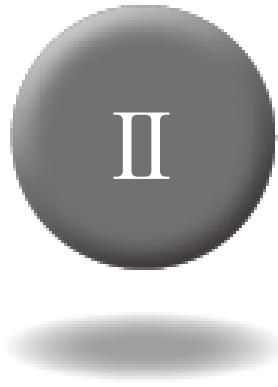
コミュニケーションを図る能力向上や困難を克服する体験が求められている。

①子どもの成長にとって大切なもの【問 48】※複数回答(2つまで選択)

「コミュニケーションを図る能力」が 40.5%と最も多く、これに「基本的な生活習慣」の 34.7%、「健やかな身体」の 34.4%が続いている。

②お子さんに体験させたいこと【問 49】※複数回答(2つまで選択)

「困難を克服する体験」が 44.0%と最も多く、これに「働いたり生産する体験」の 41.2%、「ボランティア体験」の 33.0%が続いている。



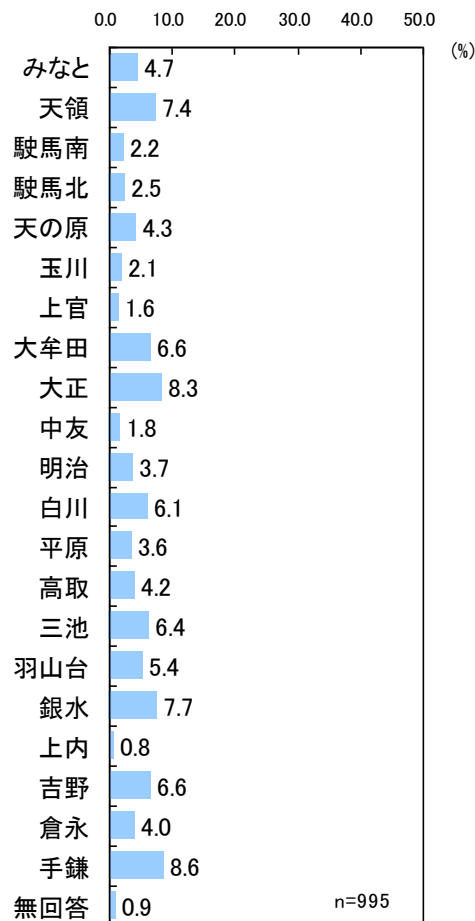
調査結果

I 就学前児童

1. 回答者特性

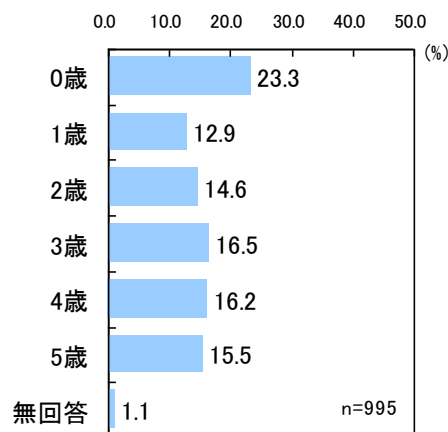
(1) 居住している小学校区【問1】

回答者の小学校区別の分布は、右図の通り。



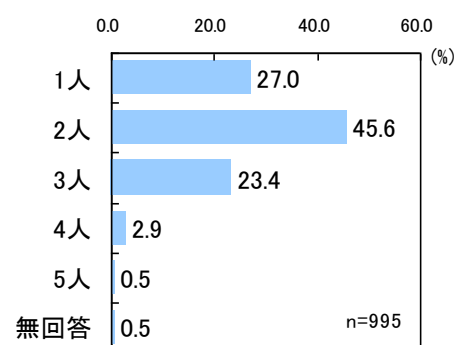
(2) 子どもの年齢【問2】

子どもの年齢別の分布は、右図の通り。



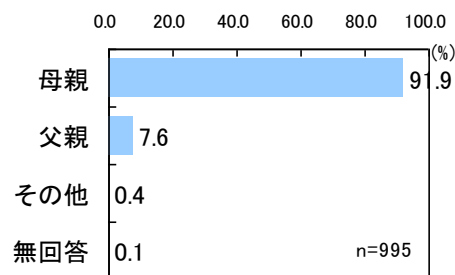
(3) 子どもの数【問3】

「2人」が最も多く、回答者全体の 45.6%を占める。以下、回答割合の高い方から、「1人」(27.0%)、「3人」(23.4%)の順となっている。



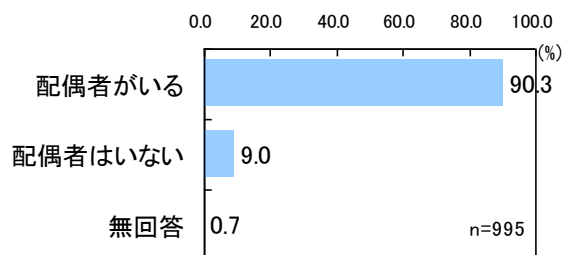
(4)回答者【問4】

「母親」が回答者全体の91.9%を占めている。



(5)配偶者の有無【問5】

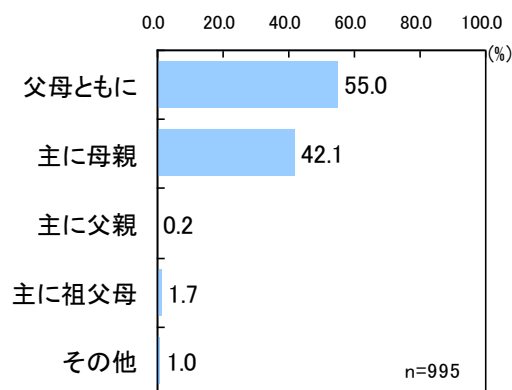
「配偶者がいる」が90.3%で、「配偶者はいない」は9.0%となっている。



2. 子どもの育ちをめぐる環境

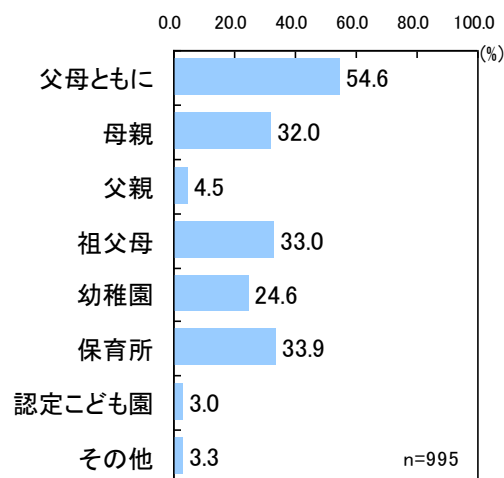
(1)主に子育て(教育を含む)を行っている人【問6】

「父母ともに」の55.0%が最も多く、これに「主に母親」の42.1%が続く。



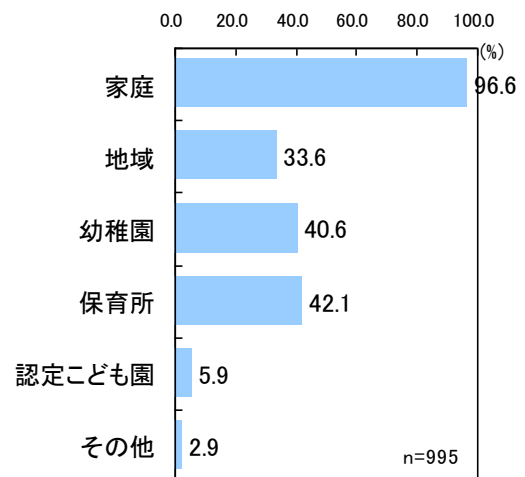
(2)子育てに日常的に関わっている方(施設)【問7】※複数回答

「父母ともに」の54.6%が最も多い。以下、回答割合の高い方から、「保育所」(33.9%)、「祖父母」(33.0%)、「母親」(32.0%)、「幼稚園」(24.6%)の順となっている。



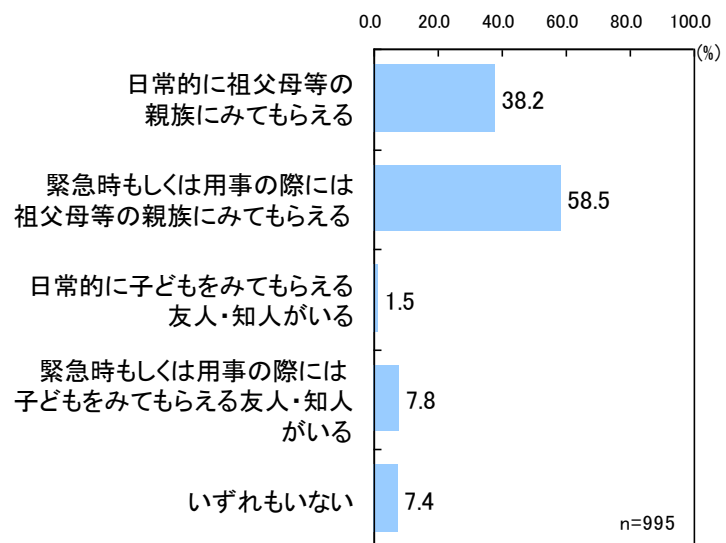
(3) お子さんの子育て(教育を含む)に大きく影響すると思われる環境 【問 8】

「家庭」の 96.6%が最も多い。以下、回答割合の高い方から「保育所」(42.1%)、「幼稚園」(40.6%)、「地域」(33.6%)の順となっている。



(4) 子どもをみてもらえる親族・知人等の有無 【問 9】 ※複数回答

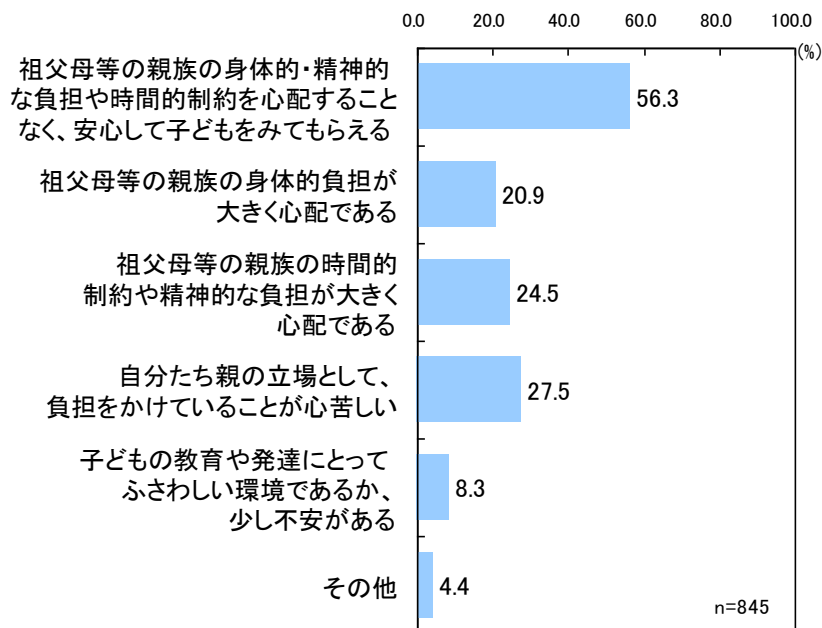
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の 58.5%が最も多く、これに「日常的に祖父母等に親族にみてもらえる」の 38.2%が続く。



(5) 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況【問9-1】※複数回答

※問9で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した人に限定した設問。

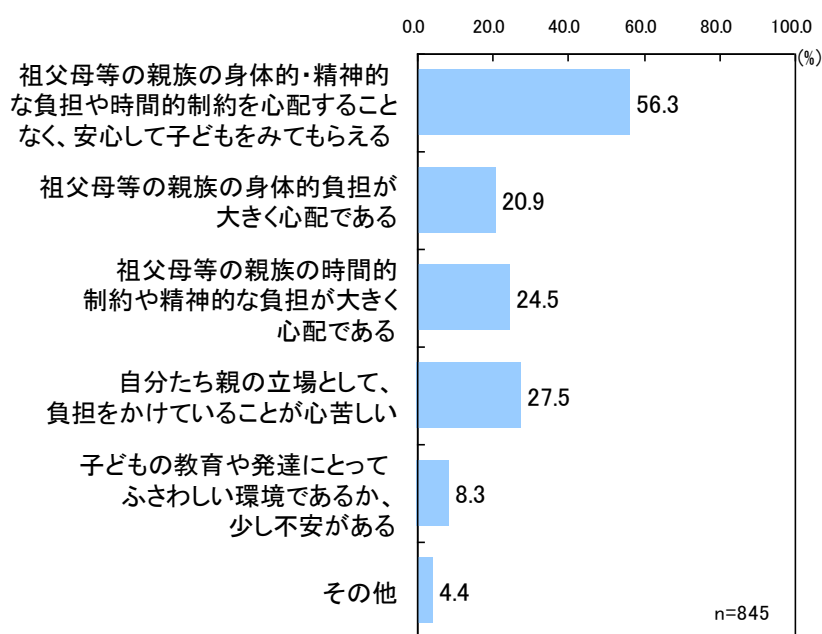
「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が最も多く、回答者全体の56.3%を占める。以下、回答割合の高い方から「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(27.5%)、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(24.5%)、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」(20.9%)の順となっている。



(6) 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況【問9-2】※複数回答

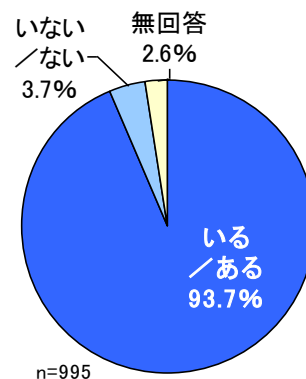
※問9で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した人に限定した設問。

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が最も多く、回答者全体の43.2%を占める。以下、回答割合の高い方から「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(37.0%)、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(27.2%)の順となっている。



(7)子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人と場所【問 10】

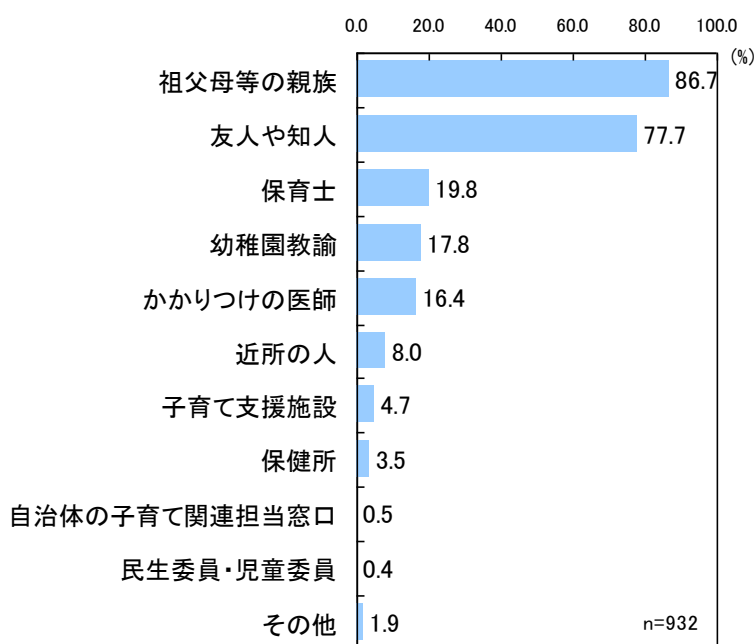
「いる/ある」が93.7%で、「いない/ない」は3.7%となっている。



(8)子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先【問 10-1】 ※複数回答

※問 10 で「1. いる/ある」と回答した人に限定した設問。

「祖父母等の親族」の86.7%が最も多い。以下、回答割合の高い方から「友人や知人」(77.7%)、「保育士」(19.8%)、「幼稚園教諭」(17.8%)、「かかりつけの医師」(16.4%)の順となっている。



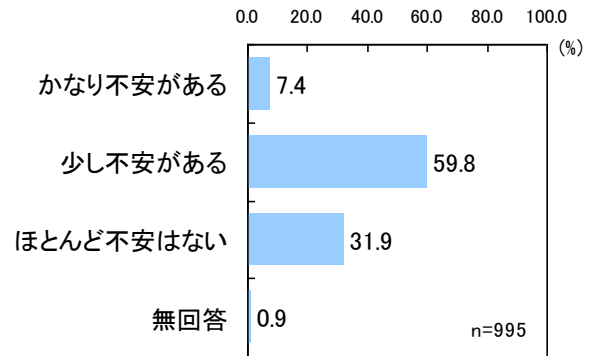
(9)子育て(教育を含む)をする上で、周囲から受けたいサポート内容【問 11】 ※【自由回答】

主な記述内容は以下の通り。

緊急時、土日でも預けられるようになど預かり施設のサポートが必要	…	109 件
訪問や相談など助言が必要	…	49 件
公園や地域の見守りなど子どもが安心できる環境のサポートが必要	…	29 件
親同士、また親子の交流の場が必要	…	28 件
地域イベントや保育園・幼稚園などの情報のサポートが必要	…	18 件
保育料や医療費の補助など経済的なサポートが必要	…	17 件
診察や予防接種など医療に関するサポートが必要	…	12 件
学校教育など教育面でのサポートが必要	…	11 件
その他の意見	…	9 件

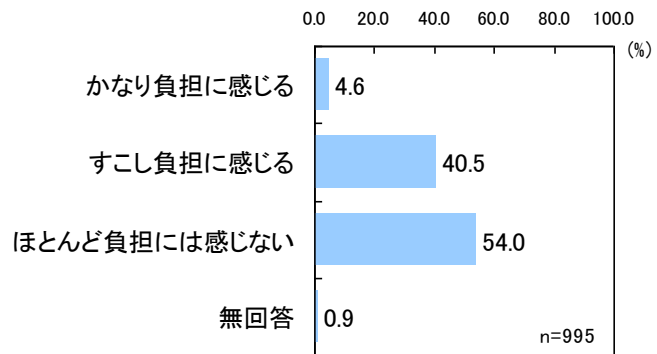
(10)子育てに関する不安【問 12】

「少し不安がある」の 59.8%が最も多く、これに「ほとんど不安はない」の 31.9%が続く。



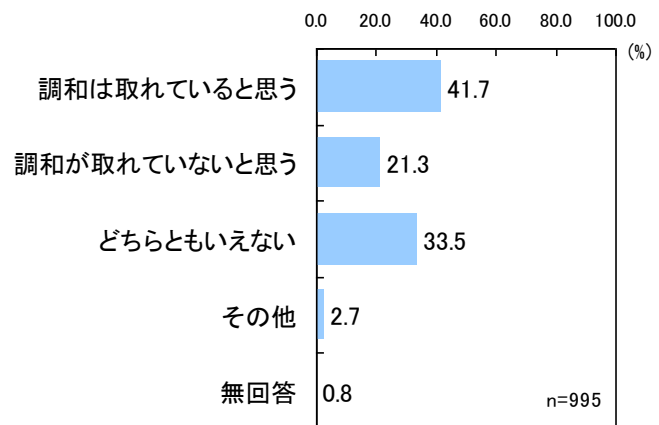
(11)子育ての負担感【問 13】

「ほとんど負担には感じない」の 54.0%が最も多く、これに「すこし負担に感じる」の 40.5%が続く。



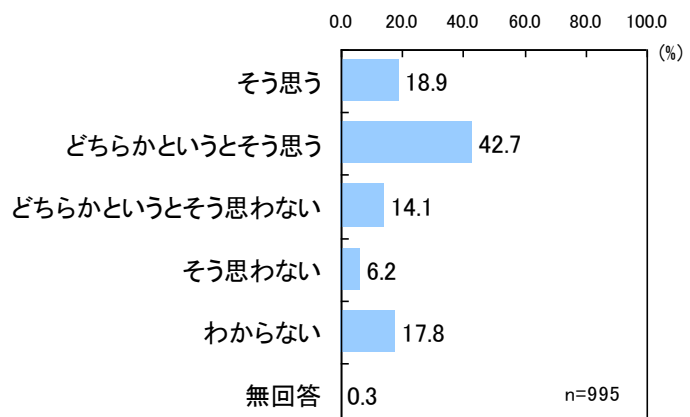
(12)「仕事の時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の状況【問 14】

「調和は取れていると思う」の 41.7%が最も多く、これに「どちらともいえない」の 33.5%、「調和が取れていないと思う」の 21.3%が続く。



(13)住んでいる地域は子育てがしやすいところ【問 15】

「どちらかというと思う」の 42.7%が最も多く、これに「そう思う」の 18.9%が続く。「どちらかというと思う」と「そう思う」を合わせた肯定的な回答は、61.6%を占めている。



(14)住んでいる地域は子育てがしやすいと思わない理由【問 15-1】※自由回答

※問 15 で「3. どちらかというと思わない」、「4. そう思わない」と回答した人に限定した設問。

近所付き合いがない、騒音がひどい、交通の便が悪いなど子育て環境に関する意見	…	42 件
近くに遊ぶ場所がない、公園が少ないなど子どもの遊び場に関する理由	…	38 件
保育所が少ない、預ける時間が短い、利用料が高いなど預かり施設に関する理由	…	29 件
近所に子どもがいないなど少子化に関する理由	…	20 件
医療費が高い、補助の期間が短いなど医療に関する理由	…	18 件
車が多い、道路が危険など道路の安全に関する理由	…	17 件
子育て支援など施策が充実していないなどの理由	…	10 件
その他の理由	…	12 件

3. 保護者の就労状況

(1)保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)【問 16】

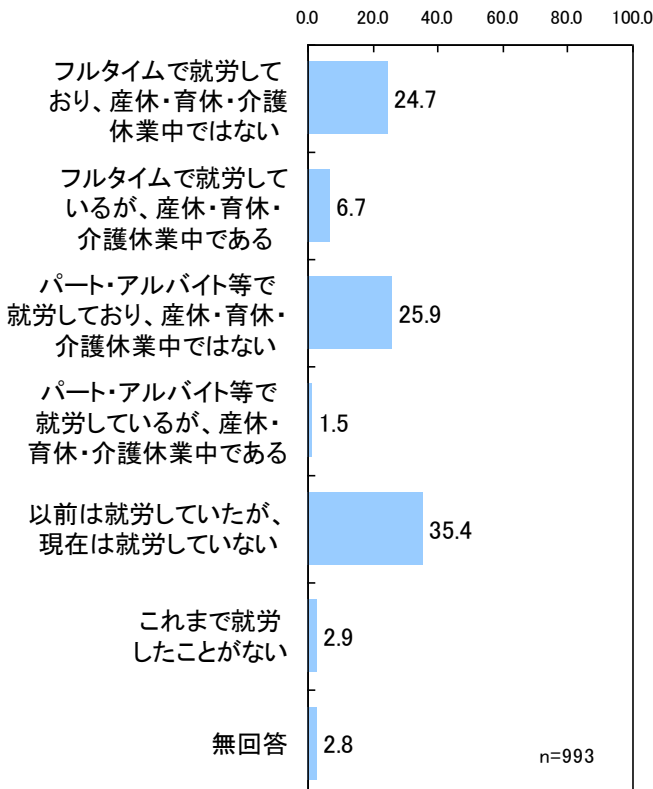
①母親

「以前は就労していたが、現在は就労していない」の 35.4%が最も多く、これに「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の 25.9%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の 24.7%が続く。就労形態別では「フルタイム」31.4%、「パート・アルバイト等」27.4%、「未就労」38.3%となっている。

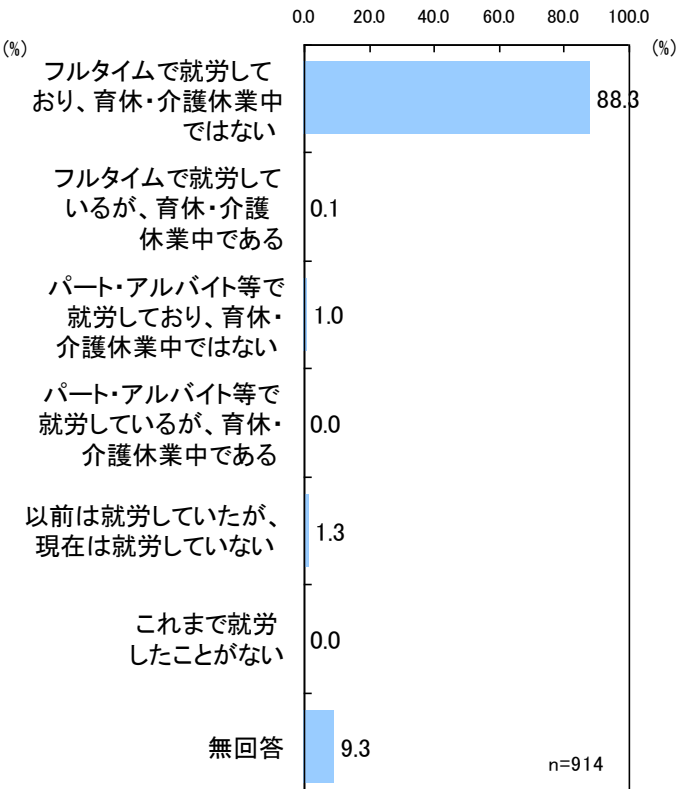
②父親

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が最も多く、回答者全体の 88.3%を占める。

<母親>



<父親>



(2) 就労している人の就労日数、時間、家を出る時刻、帰宅時刻【問 16-1】

※問 16 で「1. ～4. 」(就労している)と回答した人に限定した設問。

① 就労している母親

▼ 就労日数

「週 5 日」が 57.3% で最も多く、これに「週 6 日」の 24.7% が続く。

▼ 就労時間

「8 時間」が 35.8% で最も多く、これに「5 時間」の 16.0%、「7 時間」の 12.5% が続く。

▼ 家を出る時刻

「8 時」が 54.5% で最も多く、これに「9 時」の 18.6%、「7 時」の 17.5% が続く。

▼ 帰宅時刻

「18 時」が 34.9% で最も多く、これに「17 時」の 19.9%、「15 時」の 10.6% が続く。

< 母親 >

就労日数／週

	度数	%
1日	3	0.5
2日	12	2.1
3日	23	4.0
4日	62	10.8
5日	328	57.3
6日	141	24.7
7日	3	0.5
合計	572	100.0

※無回答を除く

就労時間／日

	度数	%
2時間	10	1.8
3時間	15	2.6
4時間	50	8.8
5時間	91	16.0
6時間	68	11.9
7時間	71	12.5
8時間	204	35.8
9時間	37	6.5
10時間	17	3.0
11時間	1	0.2
12時間	3	0.5
13時間	1	0.2
15時間	2	0.4
合計	570	100.0

※無回答を除く

家を出る時刻

	度数	%
5時	3	0.5
6時	4	0.7
7時	99	17.5
8時	308	54.5
9時	105	18.6
10時	28	5.0
11時	2	0.4
12時	5	0.9
13時	3	0.5
14時	1	0.2
16時	2	0.4
17時	1	0.2
18時	2	0.4
20時	1	0.2
21時	1	0.2
合計	565	100.0

※無回答を除く

帰宅時刻

	度数	%
2時	1	0.2
6時	1	0.2
11時	3	0.5
12時	6	1.1
13時	23	4.1
14時	24	4.3
15時	60	10.6
16時	55	9.8
17時	112	19.9
18時	197	34.9
19時	59	10.5
20時	14	2.5
21時	4	0.7
22時	4	0.7
24時	1	0.2
合計	564	100.0

※無回答を除く

② 就労している父親

▼ 就労日数

「週 5 日」が 50.7% で最も多く、これに「週 6 日」の 45.5% が続く。

▼ 就労時間

「8 時間」が 38.5% で最も多く、これに「10 時間」の 19.8%、「9 時間」の 13.9% が続く。

▼ 家を出る時刻

「7 時」が 41.9% で最も多く、これに「8 時」の 33.2%、「6 時」の 10.6% が続く。

▼ 帰宅時刻

「19 時」が 23.5% で最も多く、これに「18 時」の 22.3%、「20 時」の 19.0% が続く。

<父親>

就労日数／週

	度数	%
2日	3	0.4
3日	6	0.8
4日	8	1.0
5日	398	50.7
6日	357	45.5
7日	13	1.7
合計	785	100.0

※無回答を除く

就労時間／日

	度数	%
4時間	1	0.1
5時間	3	0.4
7時間	14	2.1
8時間	257	38.5
9時間	93	13.9
10時間	132	19.8
11時間	32	4.8
12時間	65	9.7
13時間	23	3.4
14時間	25	3.7
15時間	11	1.6
16時間	4	0.6
17時間	1	0.1
24時間	6	0.9
合計	667	100.0

※無回答を除く

家を出る時刻

	度数	%
1時	2	0.3
3時	2	0.3
4時	3	0.4
5時	18	2.4
6時	81	10.6
7時	319	41.9
8時	253	33.2
9時	39	5.1
10時	12	1.6
11時	5	0.7
12時	4	0.5
13時	5	0.7
14時	1	0.1
15時	8	1.1
16時	2	0.3
17時	1	0.1
18時	2	0.3
19時	2	0.3
20時	1	0.1
23時	1	0.1
合計	761	100

※無回答を除く

帰宅時刻

	度数	%
1時	4	0.5
2時	5	0.7
3時	3	0.4
5時	1	0.1
7時	2	0.3
9時	8	1.1
10時	13	1.7
11時	3	0.4
12時	3	0.4
13時	1	0.1
14時	3	0.4
15時	2	0.3
16時	11	1.5
17時	45	5.9
18時	169	22.3
19時	178	23.5
20時	144	19.0
21時	78	10.3
22時	49	6.5
23時	21	2.8
24時	12	1.6
25時	1	0.1
26時	1	0.1
合計	757	100.0

※無回答を除く

(3)フルタイムへの転換希望【問 16-2】

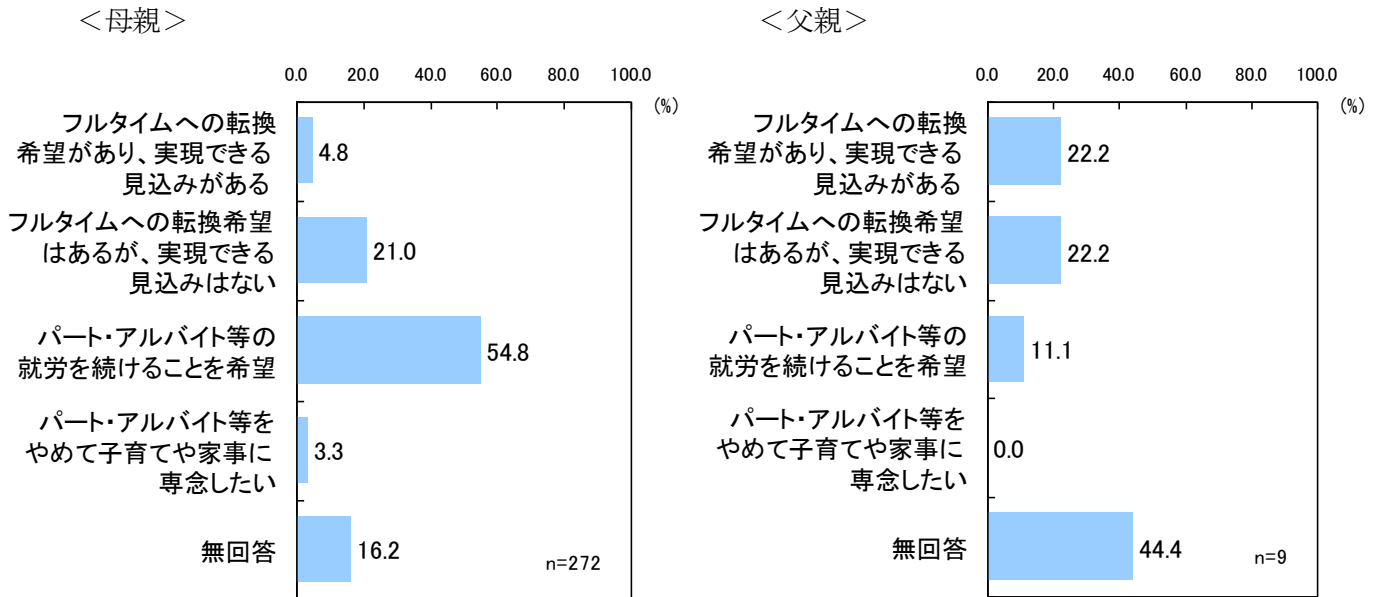
※問 16 で「3. または4.」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した人に限定した設問。

①母親のフルタイムへの転換希望

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 54.8%で最も多く、これに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の 21.0%が続く。「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は、4.8%。

②父親のフルタイムへの転換希望

対象者 9 人(4 人無回答)のうち 2 人は、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」としている。



(4)就労していない人の就労希望【問 16-3】

※問 16 で「5. または6.」(就労していない)と回答した人に限定した設問。

①未就労の母親の就労希望等

▼就労希望

「1 年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい」が 43.8%で最も多く、これに「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の 27.8%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の 20.5%が続く。「1 年より先、一番下の子どもが何歳になったころに就労したいか」では、母親の場合は「3歳」が 38.6%で最も多く、以下の割合の高い方から「2歳」(12.0%)、「7歳」(12.0%)と並んでいる。同じく父親(1人)の場合は、「5歳」となっている。

▼希望する就労形態

「パート・アルバイト等」が 48.6%で、「フルタイム」は 9.0%。

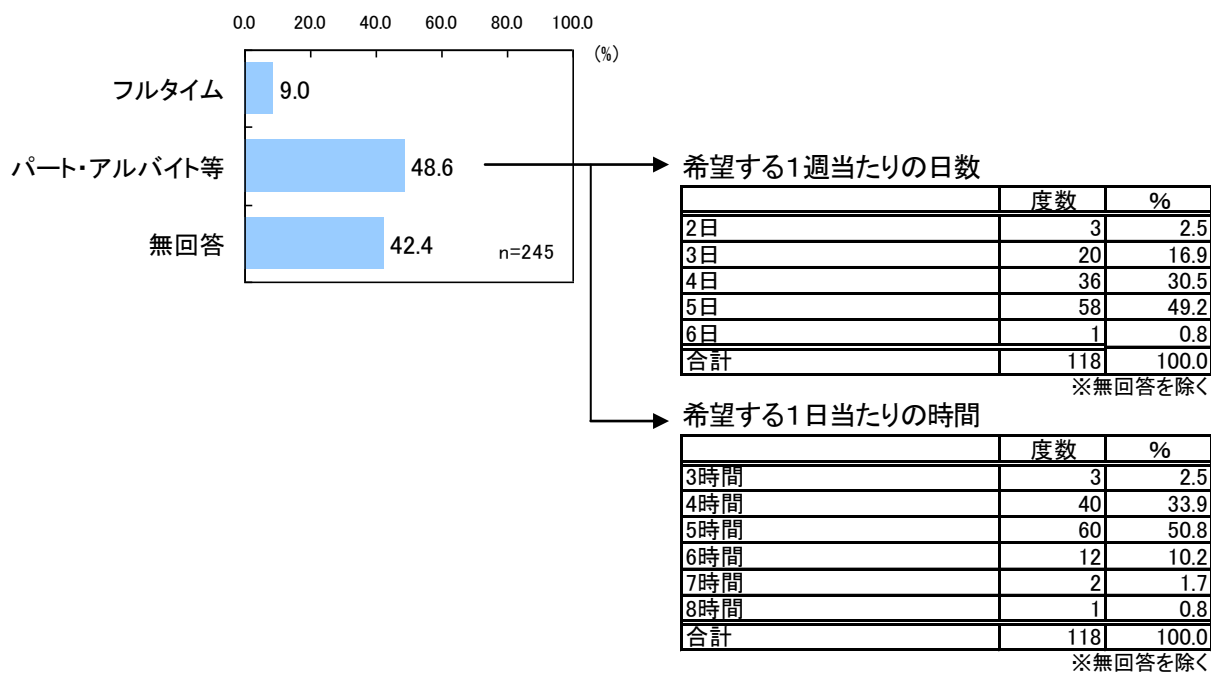
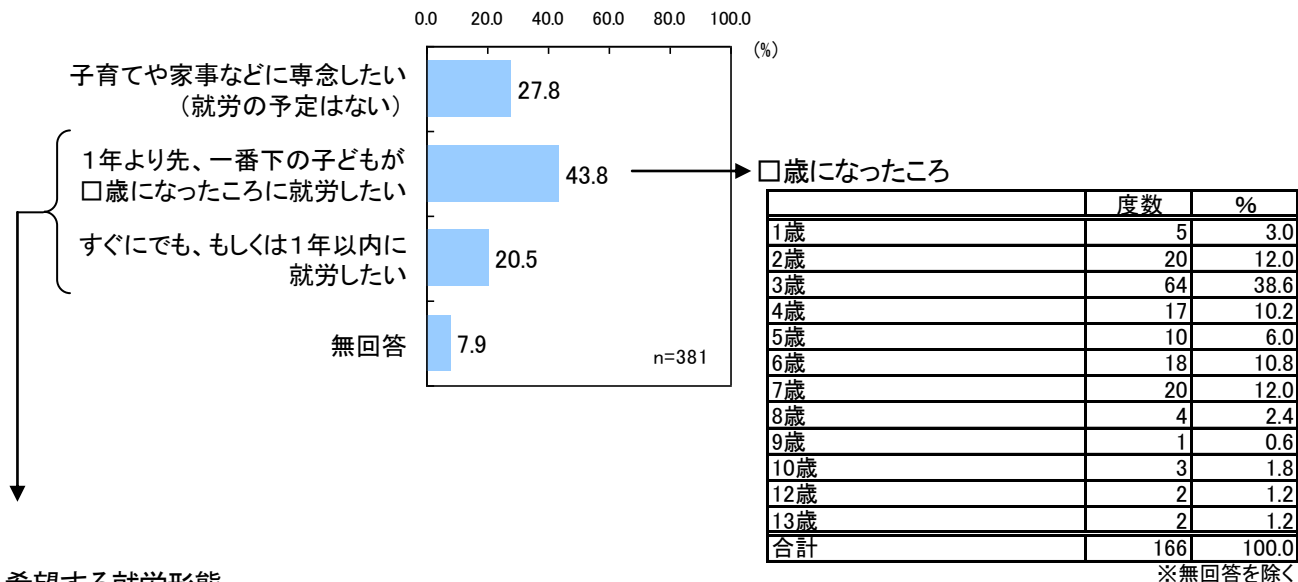
▼希望する就労日数

「週 5 日」が 49.2%で最も多く、これに「週 4 日」の 30.5%、「週 3 日」の 16.9%が続く。

▼希望する就労時間

「5 時間」が 50.8%で最も多く、これに「4 時間」の 33.9%、「6 時間」の 10.2%が続く。

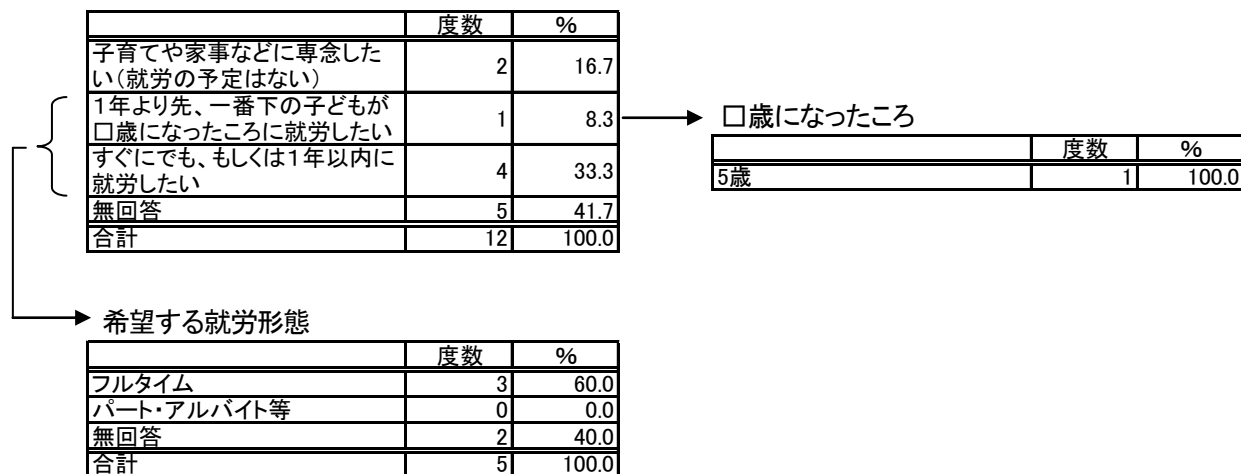
<母親>



②未就労の父親の就労希望等

主に子育てを行っているのは「父母ともに」が55.0%で「主に母親」が42.1%である就労希望と就労形態

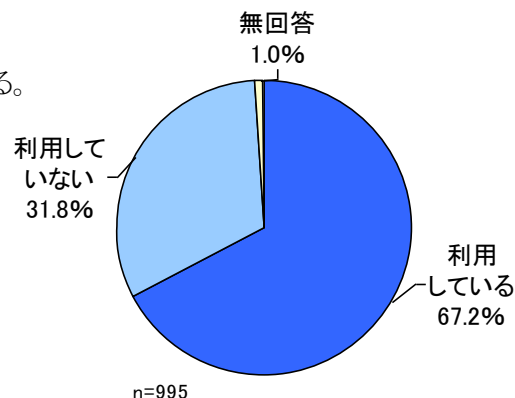
対象者12人(5人無回答)のうち4人が「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答している。就労形態はいずれも「フルタイム」。



4. お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

(1)「定期的な教育・保育事業」の利用の有無【問 17】

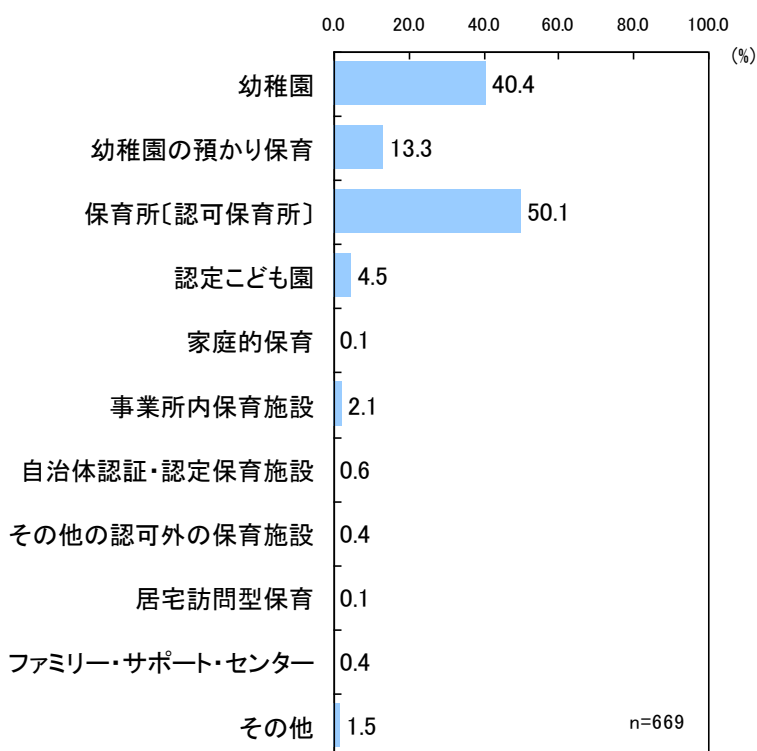
「利用している」が 67.2%で、「利用していない」は 31.8%となっている。



(2)年間を通じて「定期的に」利用している事業【問 17-1】※複数回答

※問 17 で「1. 利用している」と回答した人に限定した設問。

「保育所(認可保育所)」が 50.1%で最も多く、これに「幼稚園」の 40.4%、「幼稚園の預かり保育」の 13.3%が続く。



(3)平日に定期的に利用している教育・保育の事業【問 17-2】

※問 17 で「1. 利用している」と回答した人に限定した設問。

①週当たりの利用日数

<現状>

「週 5 日」が 54.4%で最も多く、これに「週 6 日」の 42.7%が続く。

<希望>

「週 6 日」が 48.3%で最も多く、これに「週 5 日」の 47.9%が続く。

1週当たり日(現在)

	度数	%
1日	6	0.9
2日	8	1.2
3日	3	0.5
4日	1	0.2
5日	353	54.4
6日	277	42.7
7日	1	0.2
合計	649	100.0

※無回答を除く

1週当たり日(希望)

	度数	%
1日	3	0.7
2日	3	0.7
3日	4	0.9
4日	1	0.2
5日	215	47.9
6日	217	48.3
7日	6	1.3
合計	449	100.0

※無回答を除く

②1日当たりの利用時間

<現状>

「8時間」が21.3%で最も多く、これに「6時間」の18.9%が続く。

<希望>

「8時間」が28.1%で最も多く、これに「7時間」の16.7%が続く。

1日当たりの利用時間(現在)

	度数	%
1時間	3	0.5
2時間	4	0.6
3時間	5	0.8
4時間	11	1.7
5時間	61	9.5
6時間	121	18.9
7時間	88	13.8
8時間	136	21.3
9時間	112	17.5
10時間	78	12.2
11時間	18	2.8
12時間	1	0.2
16時間	1	0.2
合計	639	100.0

※無回答を除く

1日当たりの利用時間(希望)

	度数	%
1時間	1	0.2
2時間	2	0.5
3時間	2	0.5
4時間	1	0.2
5時間	9	2.1
6時間	42	9.6
7時間	73	16.7
8時間	123	28.1
9時間	70	16.0
10時間	71	16.2
11時間	32	7.3
12時間	7	1.6
13時間	5	1.1
合計	438	100.0

※無回答を除く

③利用開始時間

<現状>

「9時から」が45.4%で最も多く、これに「8時から」の42.9%が続く。

<希望>

「8時から」が44.0%で最も多く、これに「9時から」の42.4%が続く。

利用開始時間(現在)

	度数	%
7時から	29	4.5
8時から	275	42.9
9時から	291	45.4
10時から	40	6.2
11時から	1	0.2
13時から	1	0.2
14時から	2	0.3
16時から	1	0.2
24時から	1	0.2
合計	641	100.0

※無回答を除く

利用開始時間(希望)

	度数	%
6時から	1	0.2
7時から	40	9.1
8時から	193	44.0
9時から	186	42.4
10時から	16	3.6
13時から	1	0.2
14時から	2	0.5
合計	439	100.0

※無回答を除く

④利用終了時間

<現状>

「17時まで」が30.8%で最も多く、これに「15時まで」の18.1%が続く。

<希望>

「17時まで」が29.2%で最も多く、これに「16時まで」の25.3%が続く。

利用終了時間(現在)

	度数	%
1時まで	1	0.2
4時まで	1	0.2
8時まで	1	0.2
11時まで	5	0.8
12時まで	2	0.3
13時まで	2	0.3
14時まで	90	14.1
15時まで	116	18.1
16時まで	106	16.6
17時まで	197	30.8
18時まで	109	17.0
19時まで	10	1.6
合計	640	100.0

※無回答を除く

利用終了時間(希望)

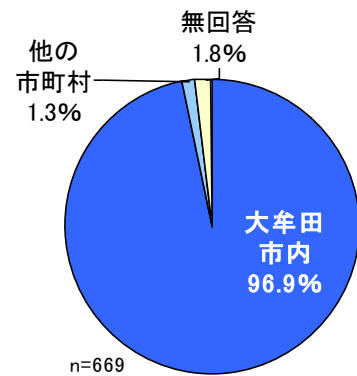
	度数	%
11時まで	2	0.5
13時まで	1	0.2
14時まで	12	2.7
15時まで	38	8.7
16時まで	111	25.3
17時まで	128	29.2
18時まで	93	21.2
19時まで	48	10.9
20時まで	6	1.4
合計	439	100.0

※無回答を除く

(4) 現在、利用している教育・保育事業の実施場所【問 17-3】

※問 17 で「1. 利用している」と回答した人に限定した設問。

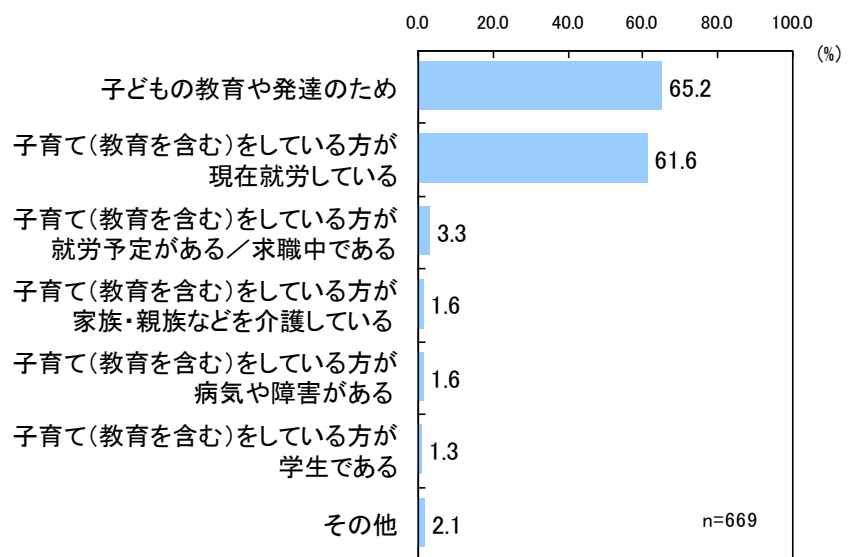
「大牟田市内」が 96.9%で、「他の市町村」は 1.3%となっている。



(5) 平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由【問 17-4】 ※複数回答

※問 17 で「1. 利用している」と回答した人に限定した設問。

「子どもの教育や発達のため」が 65.2%で最も多く、これに「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」の 61.6%が続く。

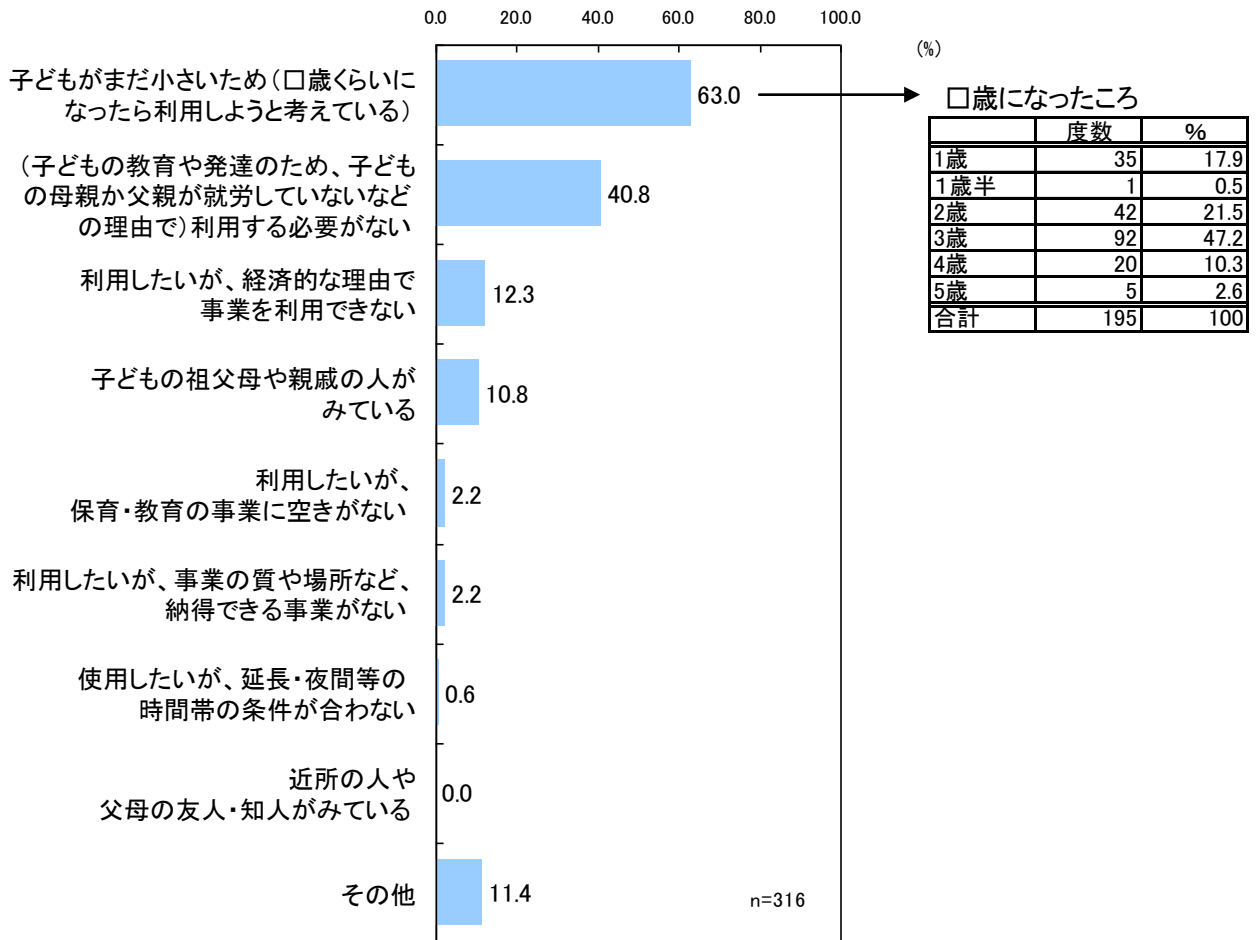


(6) 平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由【問 17-5】 ※複数回答

※問 17 で「2. 利用していない」と回答した人に限定した設問。

「子どもがまだ小さいため(□歳くらいになったら利用しようと考えている)」が 63.0%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない」(40.8%)、「利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない」(12.3%)、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」(10.8%)の順となっている。

平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由



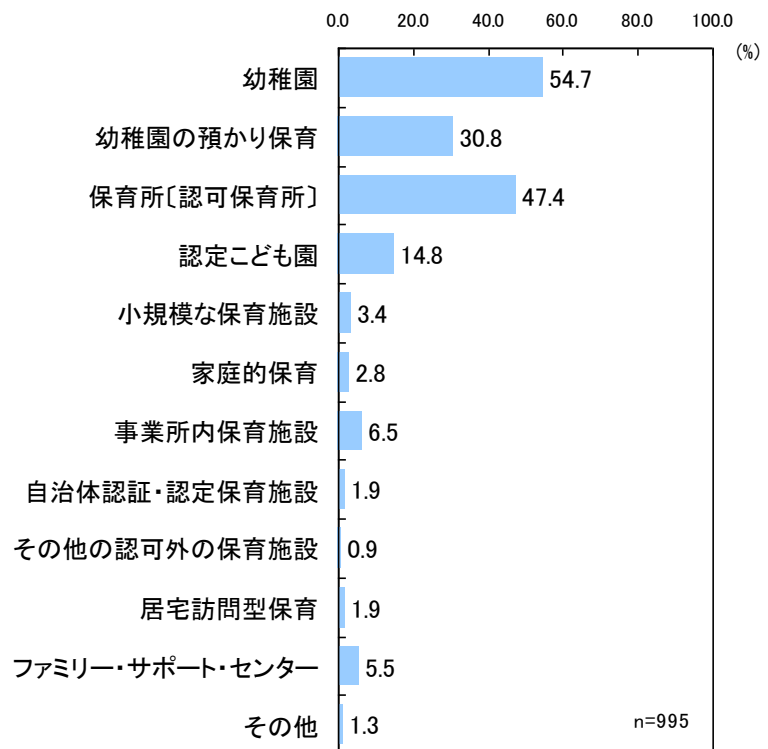
(%)

〇歳になったころ

	度数	%
1歳	35	17.9
1歳半	1	0.5
2歳	42	21.5
3歳	92	47.2
4歳	20	10.3
5歳	5	2.6
合計	195	100

(7) 平日の教育・保育事業の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業【問 18】 ※複数回答

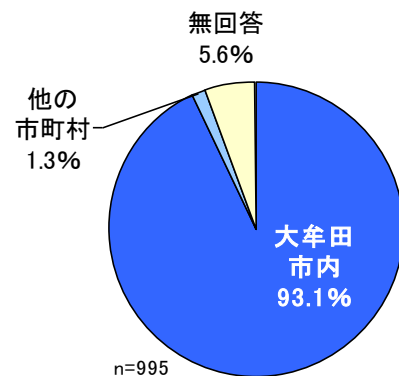
「幼稚園」が 54.7%で最も多い。以下、回答割合の高い方から「保育所〔認可保育所〕」(47.4%)、「幼稚園の預かり保育」(30.8%)、「認定こども園」(14.8%)の順となっている。



5. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況

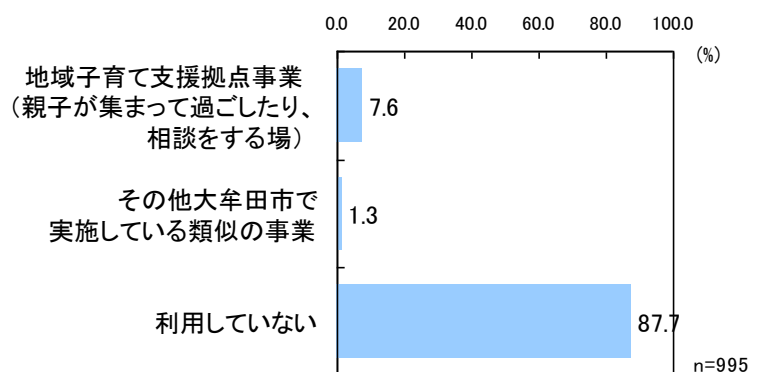
(1) 教育・保育事業を利用したい場所【問 19】

「大牟田市内」が 93.1%で、「他の市町村」は 1.3%となっている。



(2) 利用している地域子育て支援拠点事業(「つどいの広場」「子育て支援センター」)【問 20】

「利用していない」が 87.7%で、「地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)」は 7.6%、「その他大牟田市で実施している類似の事業」を利用しているが 1.3%となっている。



①地域子育て支援拠点事業の使用頻度

＜週当たりの利用回数＞

「週1回」が70.6%で最も多く、これに「週3回」の17.6%が続く。

＜月当たりの利用回数＞

「月1回」が42.2%で最も多く、これに「月2回」の39.1%が続く。

週当たりの利用回数

	度数	%
週1回	12	70.6
週2回	2	11.8
週3回	3	17.6
合計	17	100.0

※無回答を除く

月当たりの利用回数

	度数	%
月1回	27	42.2
月2回	25	39.1
月3回	6	9.4
月4回	4	6.2
月5回	1	1.6
月12回	1	1.6
合計	64	100.0

※無回答を除く

②その他大牟田市で実施している類似の事業

＜週当たりの利用日数＞

「週1回」が50.0%で最も多く、これに「週3回」の25.0%が続く。

＜月当たりの利用回数＞

「月1回」が44.4%で最も多く、これに「月2回」の33.3%が続く。

週当たりの利用回数

	度数	%
週1回	2	50.0
週3回	1	25.0
週4回	1	25.0
合計	4	100.0

※無回答を除く

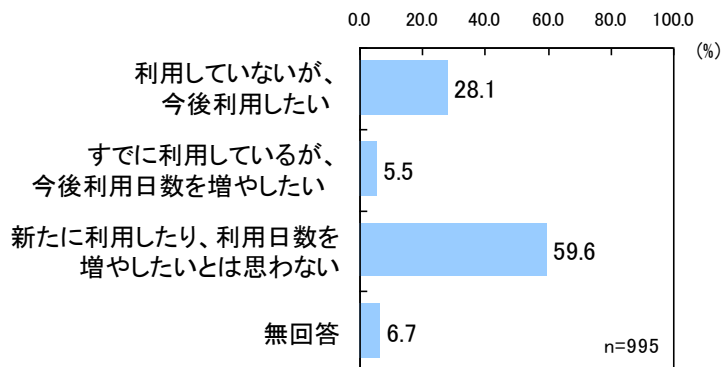
月当たりの利用回数

	度数	%
月1回	4	44.4
月2回	3	33.3
月3回	1	11.1
月5回	1	11.1
合計	9	100.0

※無回答を除く

(3) 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向【問21】

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が59.6%で最も多く、これに「利用していないが、今後利用したい」の28.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の5.5%が続く。



①「利用していないが、今後利用したい」人の利用意向

＜週当たりの利用回数＞

「週1回」が79.5%で最も多く、これに「週2回」の13.4%が続く。

＜月当たりの利用回数＞

「月1回」が45.9%で最も多く、これに「月2回」の34.9%が続く。

週当たりの利用回数

	度数	%
週1回	89	79.5
週2回	15	13.4
週3回	6	5.4
週5回	1	0.9
週6回	1	0.9
合計	112	100.0

※無回答を除く

月当たりの利用回数

	度数	%
月1回	105	45.9
月2回	80	34.9
月3回	21	9.2
月4回	15	6.6
月5回	2	0.9
月6回	1	0.4
月8回	2	0.9
月10回	1	0.4
月12回	1	0.4
月15回	1	0.4
合計	229	100.0

※無回答を除く

②「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人の利用意向

＜週当たりの利用日数＞

「週1回」が64.0%で最も多く、これに「週2回」の24.0%が続く。

＜月当たりの利用回数＞

「月2回」が38.9%で最も多く、これに「月4回」の22.2%が続く。

週当たりの利用回数

	度数	%
週1回	16	64.0
週2回	6	24.0
週3回	2	8.0
週5回	1	4.0
合計	25	100.0

※無回答を除く

月当たりの利用回数

	度数	%
月1回	4	11.1
月2回	14	38.9
月3回	6	16.7
月4回	8	22.2
月5回	1	2.8
月6回	2	5.6
月8回	1	2.8
合計	36	100.0

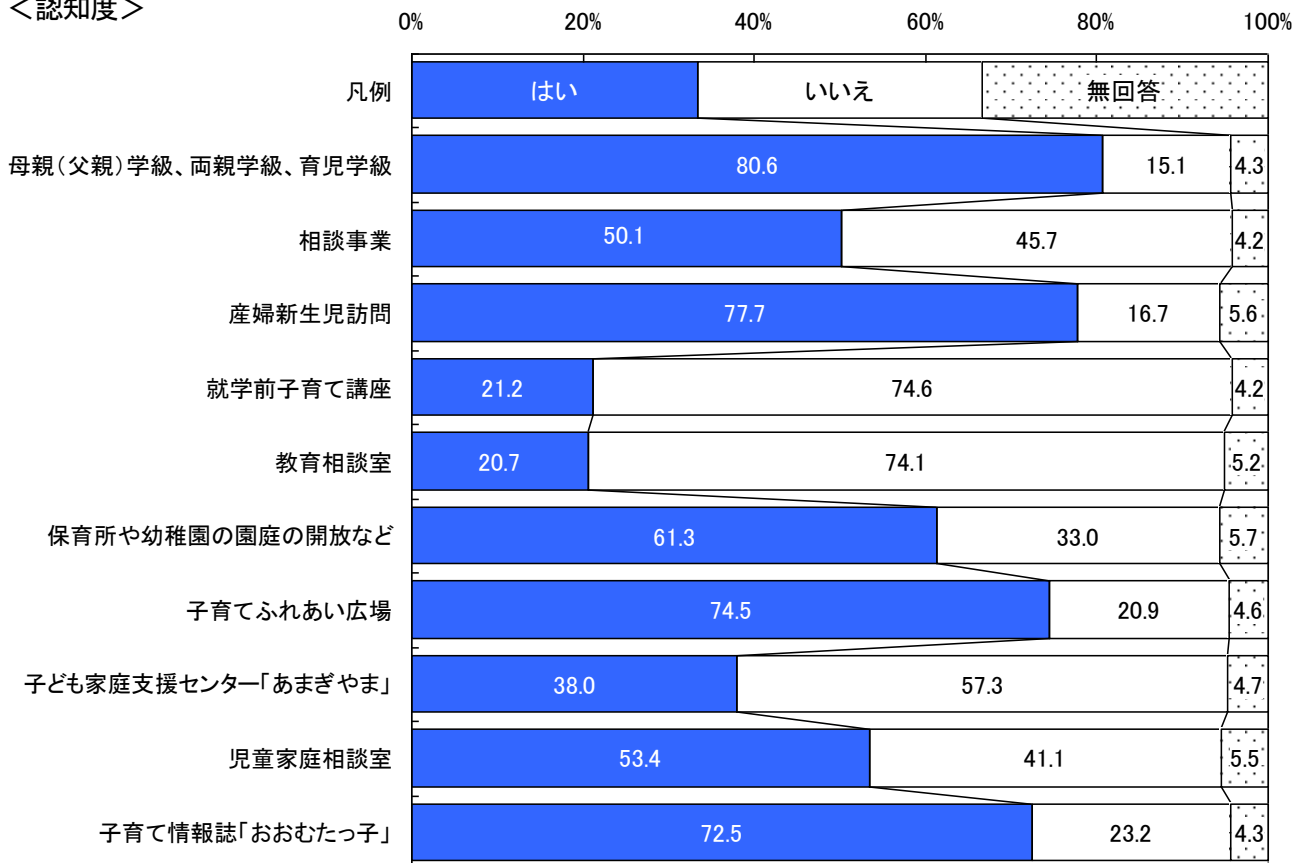
※無回答を除く

(4)子育て等サービスの認知度・利用経験・利用意向【問22】

①認知度

「母親(父親)学級、両親学級、育児学級」の80.6%が最も高く、これに「産婦新生児訪問」の77.7%、「子育てふれあい広場」の74.5%が続く。

＜認知度＞

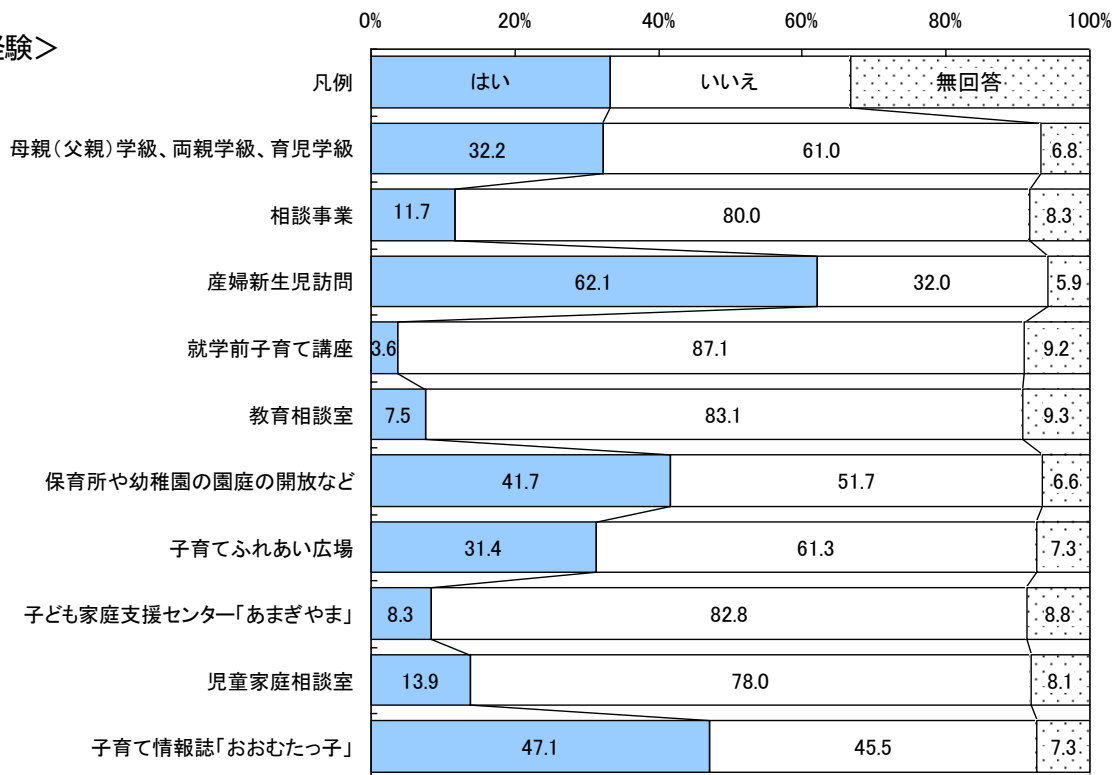


n=995

②利用経験

「産婦新生児訪問」の62.1%が最も高く、これに「子育て情報誌「おおむたっ子」」の47.1%、「保育所や幼稚園の園庭の開放など」の41.7%が続く。

<利用経験>

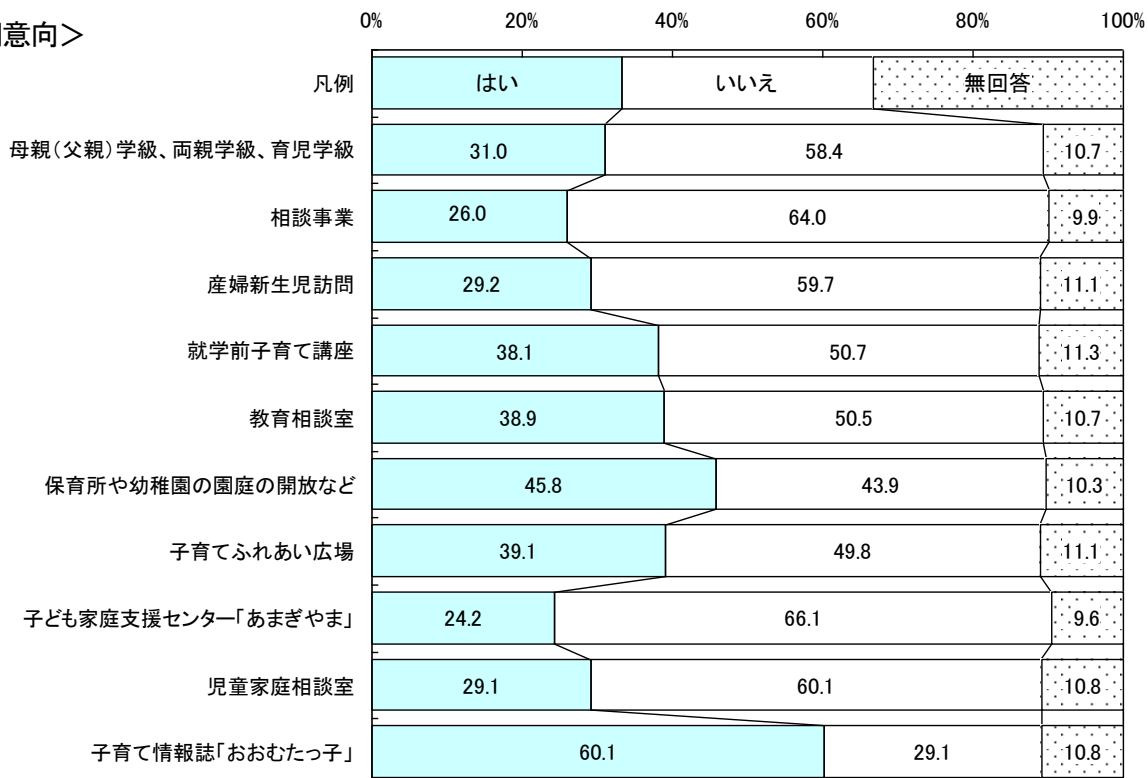


n=995

③利用意向

「子育て情報誌「おおむたっ子」」の60.1%が最も高く、これに「保育所や幼稚園の園庭の開放など」の45.8%、「子育てふれあい広場」の39.1%が続く。

<利用意向>



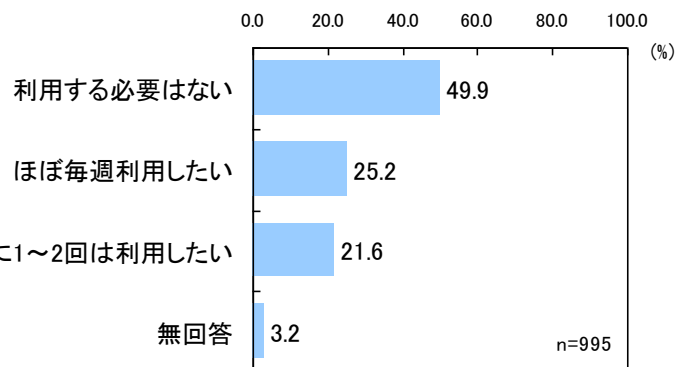
n=995

6. お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望

(1)「定期的」な教育・保育事業の利用希望 【問 23】

①土曜日利用希望

「利用する必要はない」が 49.9%で最も多く、これに「ほぼ毎週利用したい」の 25.2%、「月に 1～2 回は利用したい」の 21.6%が続く。



▼土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望開始時間と終了時間(希望)

利用開始時間は「9時から」の 43.6%が最も多く、これに「8時から」の 42.9%が続く。終了時間は「17時まで」の 33.8%が最も多く、これに「18時まで」の 24.8%が続く。

利用開始時間

利用開始時間	度数	%
5時から	1	0.2
6時から	2	0.4
7時から	27	6.0
8時から	194	42.9
9時から	197	43.6
10時から	25	5.5
11時から	2	0.4
12時から	2	0.4
13時から	1	0.2
15時から	1	0.2
合計	452	100.0

※無回答を除く

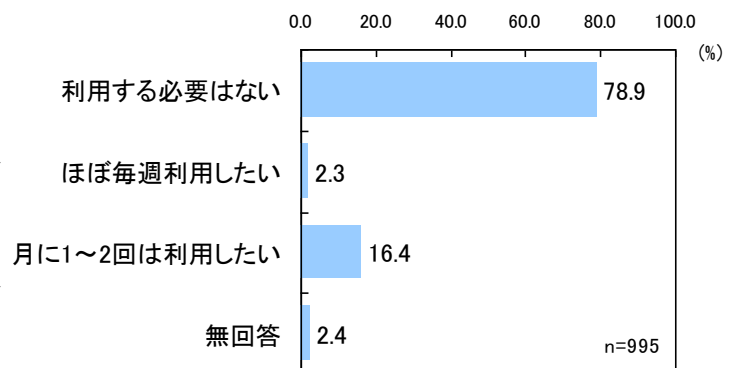
利用終了時間

利用終了時間	度数	%
12時まで	8	1.8
13時まで	19	4.2
14時まで	17	3.8
15時まで	49	10.8
16時まで	73	16.2
17時まで	153	33.8
18時まで	112	24.8
19時まで	19	4.2
20時まで	2	0.4
合計	452	100.0

※無回答を除く

②日曜・祝日の利用希望

「利用する必要はない」が 78.9%で最も多く、これに「月に 1～2 回は利用したい」の 16.4%、「ほぼ毎週利用したい」の 2.3%が続く。



次ページへ

▼日曜・祝日の定期的「な教育・保育事業の利用時間と終了時間(希望)

利用開始時間は「8時から」の41.4%が最も多く、これに「9時から」の37.0%が続く。終了時間は「18時まで」の34.3%が最も多く、これに「17時まで」の33.1%が続く。

利用開始時間	度数	%
6時から	1	0.6
7時から	18	9.9
8時から	75	41.4
9時から	67	37.0
10時から	16	8.8
11時から	1	0.6
12時から	2	1.1
13時から	1	0.6
合計	181	100.0

※無回答を除く

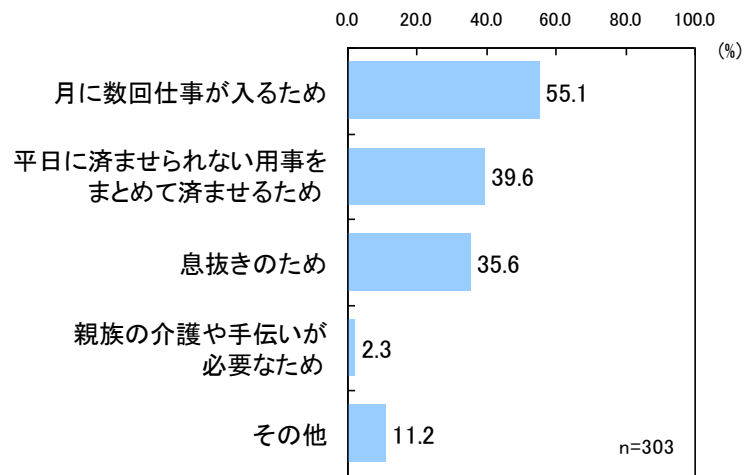
利用終了時間	度数	%
12時まで	4	2.2
13時まで	3	1.7
14時まで	3	1.7
15時まで	16	8.8
16時まで	16	8.8
17時まで	60	33.1
18時まで	62	34.3
19時まで	16	8.8
20時まで	1	0.6
合計	181	100.0

※無回答を除く

(2)土・日・祝日で月に1~2回利用したい理由【問23-1】 ※複数回答

※問23の(1)または(2)で「3.月に1~2回は利用したい」と回答した人に限定した設問。

「月に数回仕事が入るため」が55.1%で最も多く、これに「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の39.6%、「息抜きのため」の35.6%が続く。

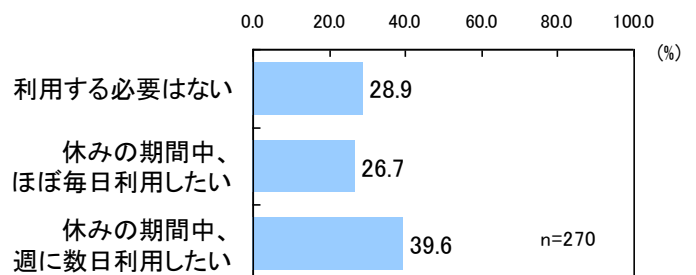


(3)幼稚園利用者の夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

【問24】 ※複数回答

※幼稚園を利用していると回答した人に限定した設問。

「休みの期間中、週に数日利用したい」が39.6%で最も多く、これに「利用する必要はない」の28.9%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の26.7%が続く。



▼長期休暇期間中の教育・保育事業の利用開始時間と終了時間(希望)

利用開始時間は「9時から」の56.0%が最も多く、これに「8時から」の34.9%が続く。終了時間は「17時まで」の27.4%が最も多く、これに「16時まで」の23.4%が続く。

利用開始時間	度数	%
6時から	1	0.6
7時から	2	1.1
8時から	61	34.9
9時から	98	56.0
10時から	13	7.4
合計	175	100.0

※無回答を除く

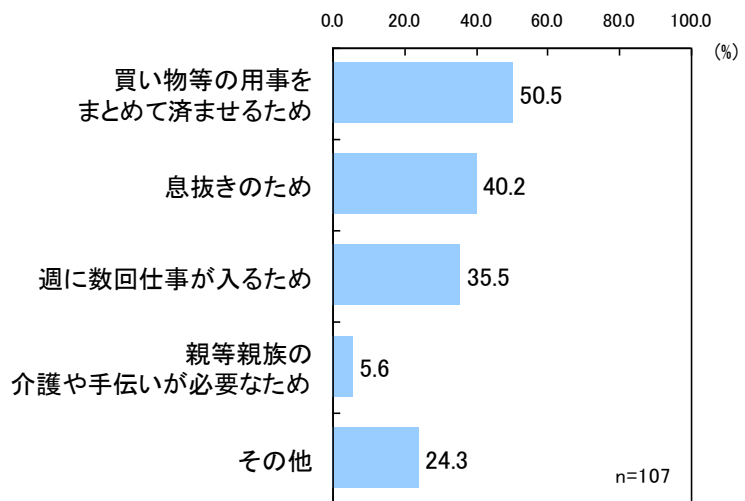
利用終了時間	度数	%
12時まで	1	0.6
13時まで	3	1.7
14時まで	11	6.3
15時まで	35	20.0
16時まで	41	23.4
17時まで	48	27.4
18時まで	32	18.3
19時まで	4	2.3
合計	175	100.0

※無回答を除く

(4)休みの期間中、週に数日利用したい理由【問 24-1】 ※複数回答

※問 24 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した人に限定した設問。

「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 50.5%で最も多く、これに「息抜きのため」の 40.2%、「週に数回仕事が入るため」の 35.5%が続く。

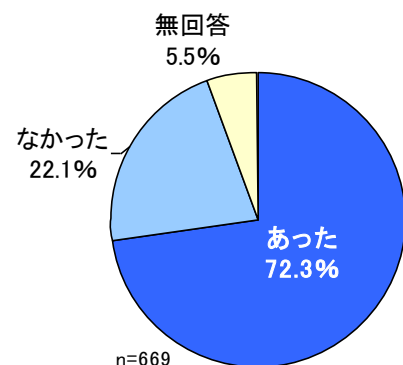


7. お子さんの病気の際の対応

※平日の定期的な教育・保育事業を利用している保護者に限定した質問。

(1)お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験【問 25】

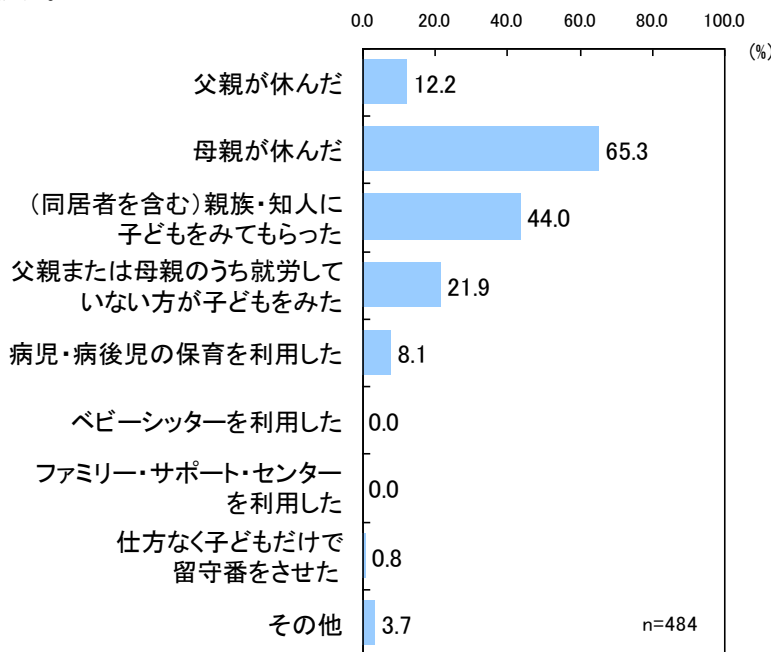
「あった」が72.3%で、「なかった」は22.1%となっている。



(2) お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の対処法【問 25-1】 ※複数回答

※問 25 で「1. あった」と回答した人に限定した設問。

「母親が休んだ」が 65.3%で最も多く、これに「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の 44.0%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」の 21.9%が続く。



▼母親が休んだ日数

・「10 日」の 15.9%が最も多く、これに「2日」の 14.9%が続く。

▼親族・知人にみてもらった日数

・「5 日」の 18.8%が最も多く、これに「10 日」の 18.3%が続く。

▼父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数

・「10 日」の 25.3%が最も多く、これに「3 日」の 16.2%が続く。

▼父親が休んだ日数

・「1 日」の 37.3%が最も多く、これに「2 日」の 16.9%が続く。

▼病児・病後児保育を利用した日数

・「2日」の 26.3%が最も多く、これに「1 日」の 21.1%が続く。

▼仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

・「1 日」が 2 件、「2 日」が 1 件となっている。

▼その他の対処法の日数

・「3 日」の 40.0%が最も多く、これに「2 日」の 20.0%が続く。

母親が休んだ日数／年間

日数	度数	%
1日	31	10.5
2日	44	14.9
3日	38	12.9
4日	20	6.8
5日	35	11.9
6日	10	3.4
7日	13	4.4
8日	6	2.0
9日	1	0.3
10日	47	15.9
12日	2	0.7
14日	4	1.4
15日	7	2.4
20日	20	6.8
21日	1	0.3
25日	1	0.3
30日	12	4.1
40日	2	0.7
50日	1	0.3
合計	295	100.0

※無回答を除く

(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった日数／年間

日数	度数	%
1日	17	8.4
2日	29	14.4
3日	23	11.4
4日	9	4.5
5日	38	18.8
6日	7	3.5
7日	8	4.0
8日	3	1.5
10日	37	18.3
12日	1	0.5
15日	4	2.0
20日	13	6.4
25日	1	0.5
30日	6	3.0
40日	1	0.5
50日	2	1.0
60日	3	1.5
合計	202	100.0

※無回答を除く

父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数／年間

	度数	%
1日	5	5.1
2日	7	7.1
3日	16	16.2
4日	3	3.0
5日	13	13.1
6日	2	2.0
7日	10	10.1
8日	2	2.0
9日	1	1.0
10日	25	25.3
15日	2	2.0
17日	1	1.0
20日	4	4.0
24日	1	1.0
25日	2	2.0
30日	4	4.0
52日	1	1.0
合計	99	100.0

※無回答を除く

父親が休んだ日数／年間

	度数	%
1日	22	37.3
2日	10	16.9
3日	9	15.3
4日	2	3.4
5日	7	11.9
6日	1	1.7
8日	1	1.7
10日	4	6.8
12日	2	3.4
20日	1	1.7
合計	59	100.0

※無回答を除く

病児・病後児保育を利用した日数／年間

	度数	%
1日	8	21.1
2日	10	26.3
3日	3	7.9
4日	3	7.9
5日	3	7.9
6日	1	2.6
7日	1	2.6
8日	2	5.3
10日	3	7.9
15日	1	2.6
20日	2	5.3
30日	1	2.6
合計	38	100.0

※無回答を除く

仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数／年間

	度数	%
1日	2	66.7
5日	1	33.3
合計	3	100.0

※無回答を除く

その他の日数／年間

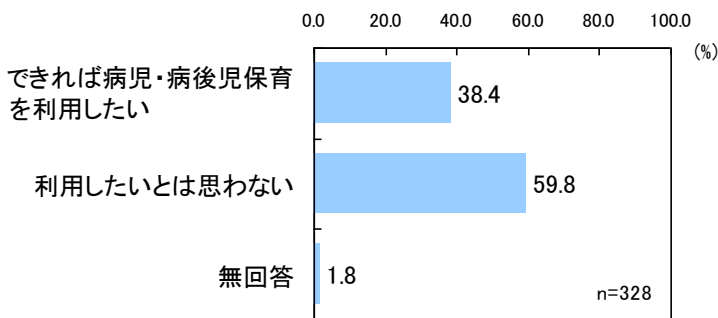
	度数	%
1日	2	13.3
2日	3	20.0
3日	6	40.0
4日	1	6.7
8日	1	6.7
10日	2	13.3
合計	15	100.0

※無回答を除く

(3) 病児・病後児保育施設等の利用意向【問 25-2】

※問 25-1 で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」と回答した人に限定した設問。

「利用したいとは思わない」が 59.8%で、「できれば病児・病後児保育を利用したい」は 38.4%となっている。



▼病児・病後児保育を利用したい日数

・「3日」の 23.1%が最も多く、これに「10日」の 18.3%が続く。

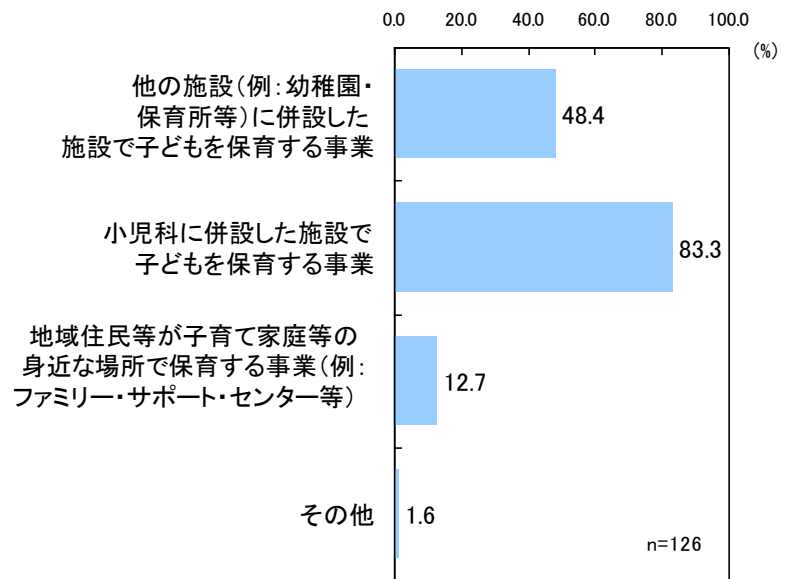
利用したい日数	度数	%
1日	5	4.8
2日	15	14.4
3日	24	23.1
4日	2	1.9
5日	16	15.4
6日	1	1.0
7日	8	7.7
8日	2	1.9
9日	1	1.0
10日	19	18.3
14日	1	1.0
20日	4	3.8
25日	1	1.0
30日	4	3.8
40日	1	1.0
合計	104	100.0

※無回答を除く

(4) 望ましい病児・病後児保育施設等の事業形態【問 25-3】 ※複数回答

※問 25-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人に限定した設問。

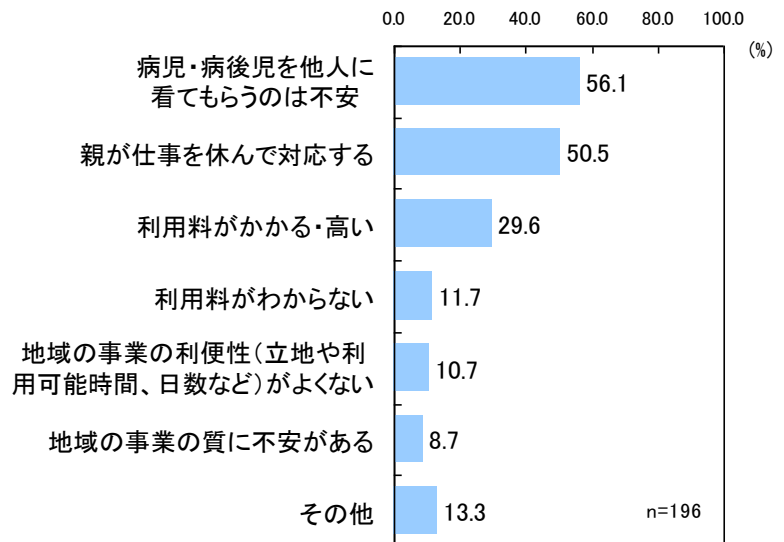
「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が83.3%で最も多く、これに「他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」の48.4%が続く。



(5) 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由【問 25-4】 ※複数回答

※問 25-2 で「2. 利用したいと思わない」と回答した人に限定した設問。

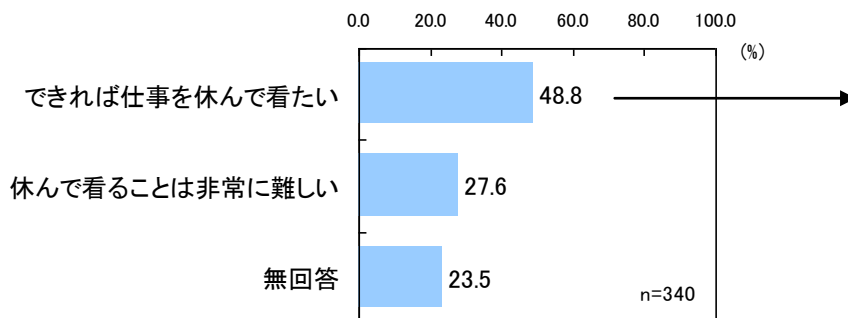
「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 56.1%で最も多く、これに「親が仕事を休んで対応する」の 50.5%、「利用料がかかる・高い」の 29.6%が続く。



(6) 「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」という意向の有無【問 25-5】

※問 25-1 で父親や母親以外による対処法と回答した人に限定した設問。

「できれば仕事を休んで看たい」が 48.8%で最も多く、これに「休んで看ることが非常に難しい」の 27.6%が続く。



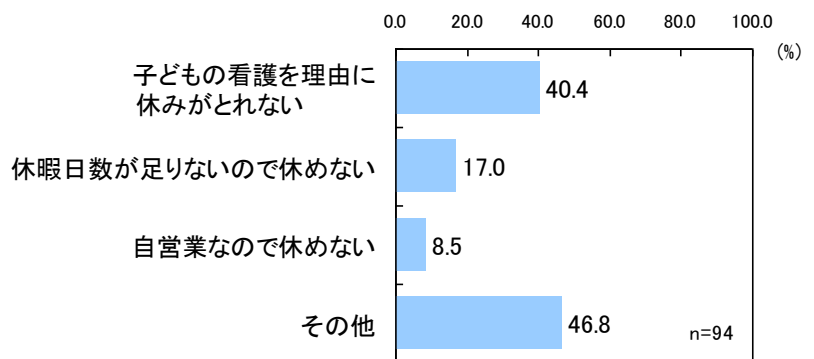
仕事を休んで見たかった日数

日数	度数	%
1日	13	8.7
2日	21	14.0
3日	32	21.3
4日	4	2.7
5日	26	17.3
6日	5	3.3
7日	11	7.3
8日	2	1.3
9日	2	1.3
10日	20	13.3
15日	5	3.3
20日	5	3.3
22日	1	0.7
25日	1	0.7
30日	1	0.7
60日	1	0.7
合計	150	100.0

(7)「休んで見ることは非常に難しい」と思う理由【問 25-6】

※問 25-5 で「2. 休んで見ることは非常に難しい」と回答した人に限定した設問。

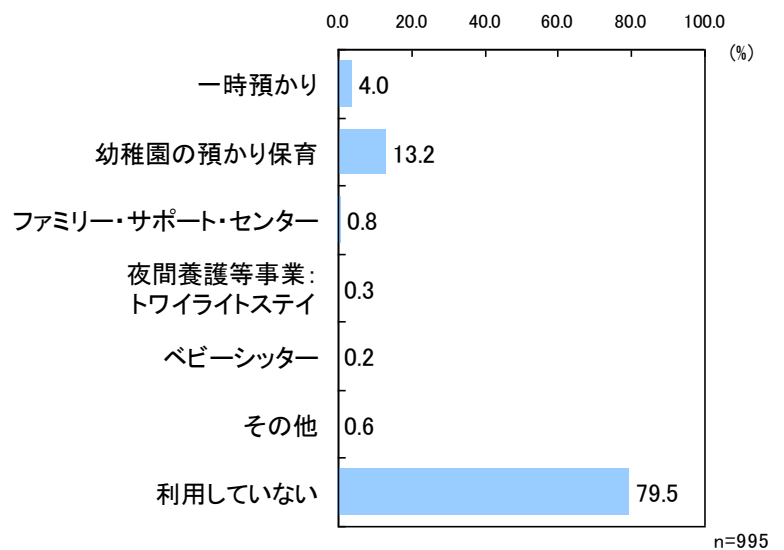
「その他」が 46.8%で最も多く、これに「子どもの看護を理由に休みがとれない」の 40.4%、「休暇日数が足りないので休めない」の 17.0%が続く。



8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用

(1) 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で利用している事業【問 26】※複数回答

「利用していない」が 79.5%で最も多く、これに「幼稚園の預かり保育」の 13.2%、「一時預かり」の 4.0%が続く。



▼幼稚園の預かり保育の利用日数(年間)

・「5日」の 19.4%が最も多く、これに「10日」の 12.1%、「20日」の 10.5%が続く。

▼一時預かりの利用日数(年間)

・「1日」と「10日」の 13.2%が最も多く、これに「2日」、「7日」、「20日」の 10.5%が続く。

▼ファミリー・サポート・センター(年間)

・「2日」が2件、「1日」、「3日」、「5日」、「15日」の利用が各1件ずつとなっている。

▼夜間養護等事業:トワイライトステイ

・「1日」「3日」「5日」が各1件ずつとなっている。

▼ベビーシッター

・「5日」と「40日」の利用が各1件ずつとなっている。

幼稚園の預かり保育日数／年

	度数	%
1日	1	0.8
2日	6	4.8
3日	11	8.9
4日	2	1.6
5日	24	19.4
6日	1	0.8
7日	1	0.8
10日	15	12.1
12日	1	0.8
15日	5	4.0
18日	1	0.8
20日	13	10.5
26日	1	0.8
30日	9	7.3
40日	8	6.5
50日	5	4.0
60日	6	4.8
65日	1	0.8
72日	1	0.8
80日	2	1.6
96日	1	0.8
100日	2	1.6
120日	2	1.6
144日	1	0.8
180日	1	0.8
192日	2	1.6
200日	1	0.8
合計	124	100.0

※無回答を除く

夜間養護等事業:トワイライトステイ日数／年間

	度数	%
1日	1	33.3
3日	1	33.3
5日	1	33.3
合計	3	100.0

一時預かり日数／年間

	度数	%
1日	5	13.2
2日	4	10.5
3日	3	7.9
4日	1	2.6
5日	2	5.3
7日	4	10.5
10日	5	13.2
12日	2	5.3
14日	1	2.6
15日	1	2.6
18日	1	2.6
20日	4	10.5
24日	1	2.6
50日	1	2.6
120日	1	2.6
140日	1	2.6
300日	1	2.6
合計	38	100.0

※無回答を除く

ファミリー・サポート・センター日数／年間

	度数	%
1日	1	16.7
2日	2	33.3
3日	1	16.7
5日	1	16.7
15日	1	16.7
合計	6	100.0

※無回答を除く

ベビーシッター日数／年間

	度数	%
5日	1	50.0
40日	1	50.0
合計	2	100.0

※無回答を除く

その他日数／年間

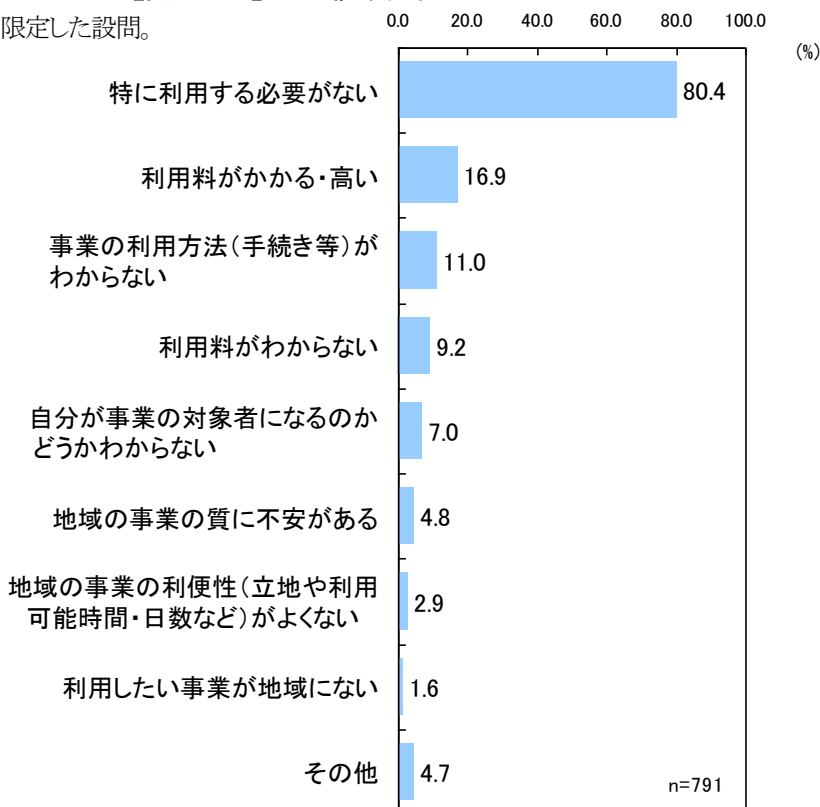
	度数	%
1日	2	50.0
10日	1	25.0
12日	1	25.0
合計	4	100.0

※無回答を除く

(2) 不定期に教育・保育事業を利用していない理由【問26-1】 ※複数回答

※問26で「7. 利用していない」と回答した人に限定した設問。

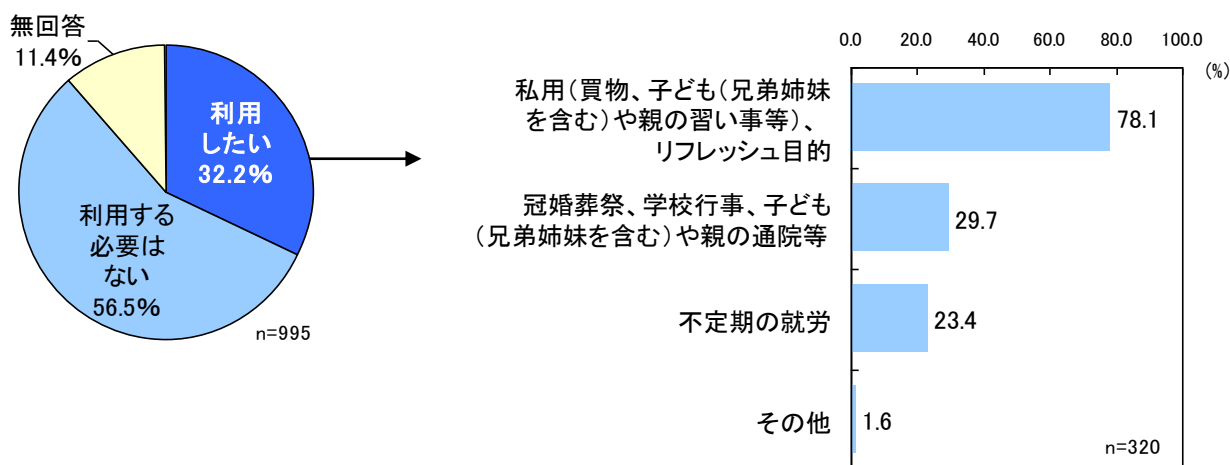
「特に利用する必要がない」が80.4%で最も多く、これに「利用料がかかる・高い」の16.9%、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」の11.0%が続く。



(3) 不特定の教育・保育事業の利用意向【問 27】

「利用したい」が 32.2%で、「利用する必要はない」は 56.5%となっている。

「利用したい」理由(複数回答)としては、「私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的」が 78.1%で最も多く、これに「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院」の 29.7%、「不特定の就労」の 23.4%が続く。



▼私用、リフレッシュ目的の利用日数(年間)

・「10 日」の 18.3%が最も多く、これに「5 日」の 14.4%が続く。

▼冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院が目的の利用日数(年間)

・「10 日」の 24.7%が最も多く、これに「5 日」の 20.3%が続く。

▼不特定の就労が目的の利用日数(年間)

・「10 日」の 17.6%が最も多く、これに「5 日」の 14.1%が続く。

▼その他の目的の利用日数(年間)

・「10 日」の 25.0%が最も多い。

私用で利用する必要があると思う日数

	度数	%
1日	9	4.3
2日	19	9.1
3日	13	6.2
4日	4	1.9
5日	30	14.4
6日	9	4.3
7日	4	1.9
10日	38	18.3
12日	25	12.0
15日	2	1.0
20日	12	5.8
24日	5	2.4
25日	5	2.4
28日	1	0.5
30日	9	4.3
33日	1	0.5
36日	2	1.0
40日	4	1.9
50日	6	2.9
52日	2	1.0
60日	3	1.4
70日	1	0.5
72日	1	0.5
80日	1	0.5
120日	2	1.0
合計	208	100.0

※無回答を除く

利用する必要があると思う日数(計)

	度数	%
1日	6	2.1
2日	9	3.2
3日	10	3.6
4日	11	3.9
5日	26	9.3
6日	17	6.0
7日	8	2.8
8日	1	0.4
10日	44	15.7
11日	1	0.4
12日	14	5.0
13日	2	0.7
14日	2	0.7
15日	15	5.3
16日	1	0.4
18日	1	0.4
19日	1	0.4
20日	20	7.1
22日	4	1.4
23日	1	0.4
24日	4	1.4
25日	2	0.7
26日	1	0.4
27日	3	1.1
29日	1	0.4
30日	14	5.0
32日	1	0.4
34日	2	0.7
38日	1	0.4
40日	9	3.2
42日	1	0.4
46日	1	0.4
48日	2	0.7
50日	13	4.6
52日	1	0.4
55日	1	0.4
60日	6	2.1
70日	2	0.7
72日	2	0.7
80日	1	0.4
90日	2	0.7
100日以上	17	6.0
合計	281	100.0

※無回答を除く

冠婚葬祭、学校行事、通院等で利用する必要があると思う日数

	度数	%
1日	5	3.2
2日	21	13.3
3日	18	11.4
4日	4	2.5
5日	32	20.3
6日	5	3.2
7日	3	1.9
8日	1	0.6
10日	39	24.7
12日	8	5.1
15日	2	1.3
20日	5	3.2
24日	1	0.6
25日	3	1.9
28日	1	0.6
30日	6	3.8
31日	1	0.6
44日	1	0.6
60日	1	0.6
120日	1	0.6
合計	158	100.0

※無回答を除く

不定期の就労で利用する必要があると思う日数

	度数	%
1日	5	5.9
2日	3	3.5
3日	8	9.4
4日	3	3.5
5日	12	14.1
6日	1	1.2
7日	1	1.2
10日	15	17.6
12日	3	3.5
14日	2	2.4
15日	1	1.2
20日	5	5.9
24日	3	3.5
26日	1	1.2
30日	4	4.7
40日	4	4.7
50日	2	2.4
60日	1	1.2
100日	3	3.5
120日	3	3.5
144日	2	2.4
192日	2	2.4
200日	1	1.2
合計	85	100.0

※無回答を除く

その他の目的で利用する必要があると思う日数

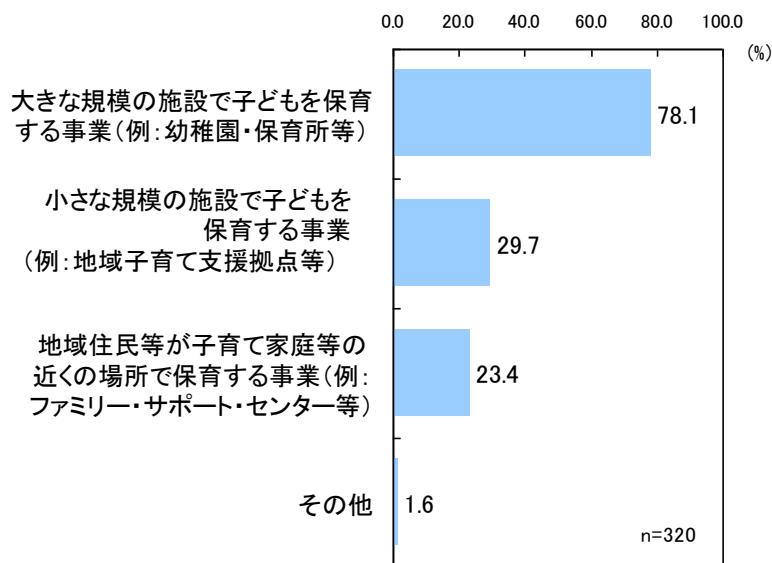
	度数	%
1日	1	12.5
6日	1	12.5
10日	2	25.0
15日	1	12.5
30日	1	12.5
50日	1	12.5
90日	1	12.5
合計	8	100.0

※無回答を除く

(4) お子さんを預ける場合の望ましい事業形態【問27-1】 ※複数回答

※問27で「1. 利用したい」と回答した人に限定した設問。

「大きな規模の施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)」が78.1%で最も多く、これに「小さな規模の施設で子どもを保育する事業(例:地域子育て支援拠点等)」の29.7%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター)」の23.4%が続く。

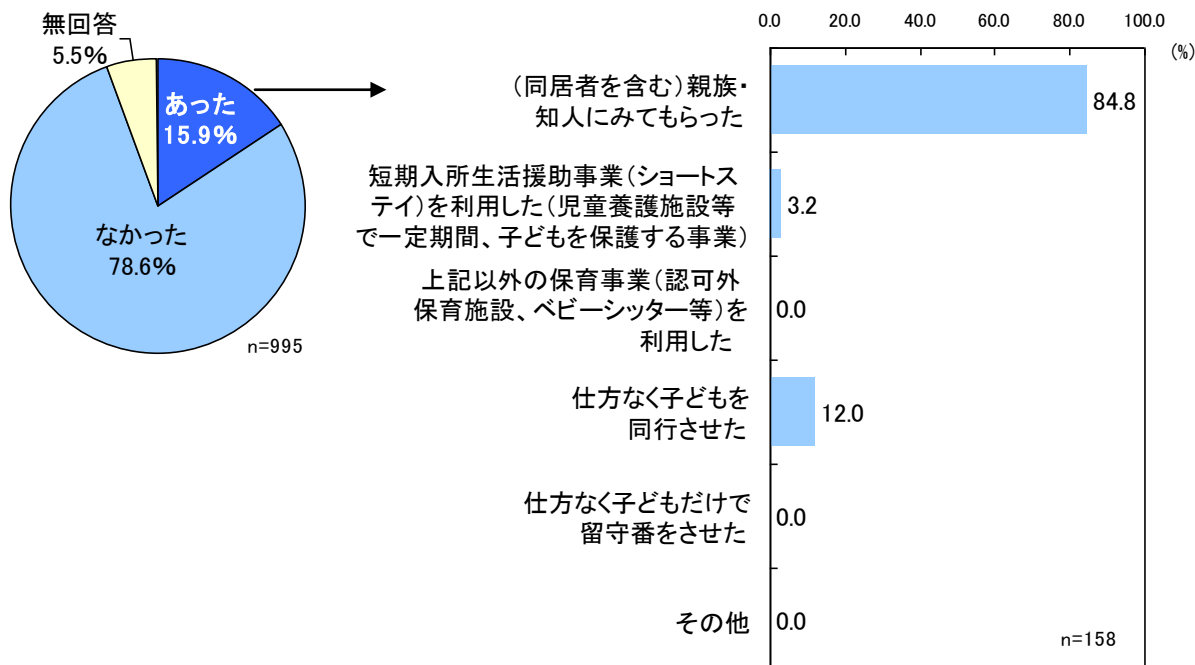


(5) 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)による家族以外による泊まりがけの対処経験

【問 28】

「なかった」が78.6%で、「あった」は15.9%となっている。

この一年間の対処方法(複数回答)としては、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が84.8%で最も多く、これに「仕方なく子どもを同行させた」の12.0%、「短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した」の3.2%が続く。



▼親族・知人にみてもらった泊数(年間)

・「1泊」の31.7%が最も多く、これに「2泊」の13.5%が続く。

▼仕方なく子どもを同行させた泊数(年間)

・「2泊」の31.2%が最も多く、「3泊」の25.0%、「1泊」の18.8%が続く。

▼短期入所生活援助事業(ショートステイ)の泊数(年間)

・「1泊」と「3泊」がそれぞれ50.0%となっている。

親族・知人にみてもらった泊数／年間

	度数	%
1泊	40	31.7
2泊	17	13.5
3泊	12	9.5
4泊	6	4.8
5泊	16	12.7
6泊	2	1.6
7泊	6	4.8
8泊	3	2.4
9泊	2	1.6
10泊	7	5.6
12泊	2	1.6
14泊	2	1.6
15泊	1	0.8
20泊	3	2.4
24泊	1	0.8
30泊	2	1.6
55泊	1	0.8
60泊	2	1.6
70泊	1	0.8
合計	126	100.0

※無回答を除く

仕方なく子どもを同行させた泊数／年間

	度数	%
1泊	3	18.8
2泊	5	31.2
3泊	4	25.0
4泊	1	6.2
5泊	2	12.5
7泊	1	6.2
合計	16	100.0

※無回答を除く

短期入所生活援助事業泊数／年間

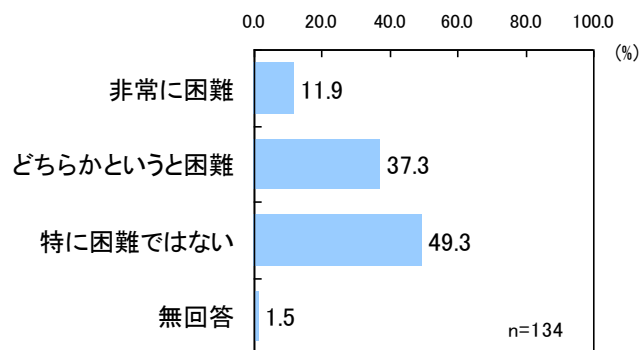
	度数	%
1泊	2	50.0
3泊	2	50.0
合計	4	100.0

※無回答を除く

(6) 親族・知人にみてもらった場合の困難度 【問 28-1】

※問 28 で「1. あった ①親族・知人にみてもらった」と回答した人に限定した設問。

・「特に困難ではない」の 49.3%が最も多く、これに「どちらかというと困難」の 37.3%が続く。

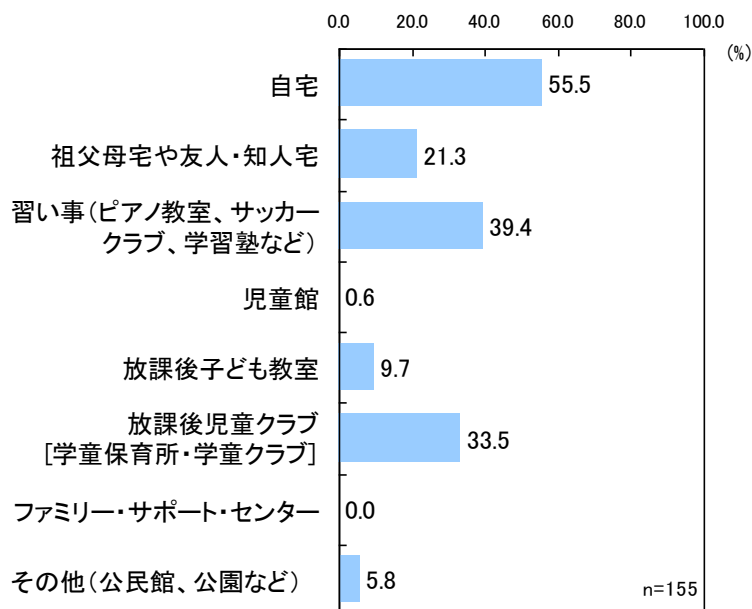


9. 小学校就学後の放課後の過ごし方

※5歳以上の子どもに限定した設問。

(1) 小学校低学年(1~3年生)のうちの放課後子どもを過ごさせたい場所等 【問 29】

「自宅」が 55.5%で最も多く、これに「習い事」の 39.4%、「放課後児童クラブ」の 33.5%が続く。



▼自宅で過ごさせたい日数

「週 5 日くらい」が 34.2%で最も多く、これに「週 4 日」と「週 2 日」の 15.2%が続く。

▼習い事で過ごさせたい日数

「週 1 日くらい」が 36.7%で最も多く、これに「週 2 日くらい」の 35.0%が続く。

▼放課後児童クラブで過ごさせたい日数と時間

「週 5 日くらい」が 54.0%で最も多く、これに「週 3 日くらい」と「週 4 日くらい」の 12.0%が続く。時間は下校時から「18 時まで」の 51.0%が最も多く、これに「17 時まで」の 34.7%が続く。

▼祖父母宅等で過ごさせたい日数

「週 1 日くらい」が 31.2%で最も多く、これに「週 2 日くらい」の 28.1%が続く。

▼放課後子ども教室で過ごさせたい日数

「週 2 日くらい」が 28.6%で最も多く、これに「週 1 日くらい」と「週 3 日くらい」の 21.4%が続く。

▼児童館で過ごさせたい日数

「週 5 日くらい」が 1 件となっている。

自宅で過ごさせたい日数／週

	度数	%
週1日くらい	11	13.9
週2日くらい	12	15.2
週3日くらい	11	13.9
週4日くらい	12	15.2
週5日くらい	27	34.2
週6日くらい	4	5.1
週7日くらい	2	2.5
合計	79	100.0

※無回答を除く

放課後子ども教室で過ごさせたい日数／週

	度数	%
週1日くらい	3	21.4
週2日くらい	4	28.6
週3日くらい	3	21.4
週4日くらい	2	14.3
週5日くらい	2	14.3
合計	14	100.0

※無回答を除く

祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい日数／週

	度数	%
週1日くらい	10	31.2
週2日くらい	9	28.1
週3日くらい	4	12.5
週5日くらい	7	21.9
週6日くらい	2	6.2
合計	32	100.0

※無回答を除く

その他日数／週

	度数	%
週1日くらい	3	42.9
週2日くらい	1	14.3
週3日くらい	1	14.3
週4日くらい	1	14.3
週5日くらい	1	14.3
合計	7	100.0

※無回答を除く

習い事で過ごさせたい日数／週

	度数	%
週1日くらい	22	36.7
週2日くらい	21	35.0
週3日くらい	12	20.0
週4日くらい	3	5.0
週5日くらい	1	1.7
週6日くらい	1	1.7
合計	60	100.0

※無回答を除く

放課後児童クラブ下校時から何時まで

	度数	%
16時まで	1	2.0
17時まで	17	34.7
18時まで	25	51.0
19時まで	5	10.2
20時まで	1	2.0
合計	49	100.0

※無回答を除く

放課後児童クラブで過ごさせたい日数／週

	度数	%
週1日くらい	2	4.0
週2日くらい	3	6.0
週3日くらい	6	12.0
週4日くらい	6	12.0
週5日くらい	27	54.0
週6日くらい	6	12.0
合計	50	100.0

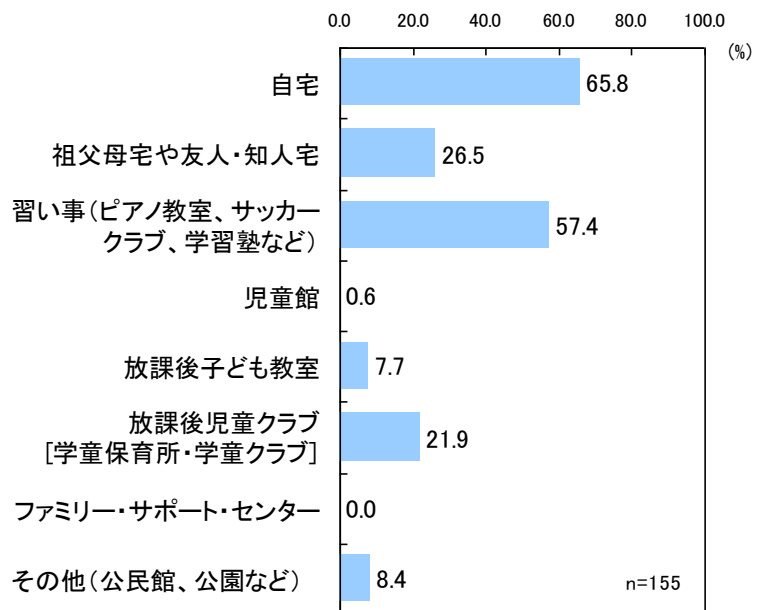
※無回答を除く

児童館で過ごさせたい日数／週

	度数	%
週5日くらい	1	100.0

(2) 小学校高学年(4～6年生)になった時に放課後子どもを過ごさせたい場所等 【問30】

「自宅」が65.8%で最も多く、これに「習い事」の57.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」の26.5%が続く。



▼自宅で過ごさせたい日数

「週2日くらい」「週3日くらい」「週5日くらい」が22.2%で並んでいる。

▼習い事で過ごさせたい日数

「週2日くらい」が41.2%で最も多く、これに「週1日くらい」の24.7%が続く。

▼祖父母宅等で過ごさせたい日数

「週1日くらい」が30.0%で最も多く、これに「週2日くらい」の27.5%が続く。

▼放課後児童クラブで過ごさせたい日数と時間

「週5日くらい」が43.3%で最も多く、これに「週3日くらい」の23.3%が続く。時間は下校時から「18時まで」の56.7%が最も多く、これに「17時まで」の23.3%が続く。

▼その他で過ごさせたい日数

「週2日くらい」が33.3%で最も多く、これに「週1日くらい」と「週3日くらい」の25.0%が続く。

▼放課後子ども教室で過ごさせたい日数

「週2日くらい」が36.4%で最も多く、これに「週1日くらい」の27.3%が続く。

▼児童館で過ごさせたい日数

「週5日くらい」が1件となっている。

自宅で過ごさせたい日数／週

	度数	%
週1日くらい	16	17.8
週2日くらい	20	22.2
週3日くらい	20	22.2
週4日くらい	7	7.8
週5日くらい	20	22.2
週6日くらい	5	5.6
週7日くらい	2	2.2
合計	90	100.0

※無回答を除く

習い事で過ごさせたい日数／週

	度数	%
週1日くらい	21	24.7
週2日くらい	35	41.2
週3日くらい	16	18.8
週4日くらい	5	5.9
週5日くらい	6	7.1
週6日くらい	1	1.2
週7日くらい	1	1.2
合計	85	100.0

※無回答を除く

祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい日数／週

	度数	%
週1日くらい	12	30.0
週2日くらい	11	27.5
週3日くらい	9	22.5
週4日くらい	1	2.5
週5日くらい	5	12.5
週6日くらい	2	5.0
合計	40	100.0

※無回答を除く

放課後児童クラブで過ごさせたい日数／週

	度数	%
週1日くらい	2	6.7
週2日くらい	2	6.7
週3日くらい	7	23.3
週5日くらい	13	43.3
週6日くらい	6	20.0
合計	30	100.0

※無回答を除く

放課後児童クラブ下校時から何時まで

	度数	%
16時まで	1	3.3
17時まで	7	23.3
18時まで	17	56.7
19時まで	4	13.3
20時まで	1	3.3
合計	30	100.0

※無回答を除く

その他日数／週

	度数	%
週1日くらい	3	25.0
週2日くらい	4	33.3
週3日くらい	3	25.0
週5日くらい	1	8.3
週8日くらい	1	8.3
合計	12	100.0

※無回答を除く

放課後子ども教室で過ごさせたい日数／週

	度数	%
週1日くらい	3	27.3
週2日くらい	4	36.4
週3日くらい	2	18.2
週4日くらい	1	9.1
週5日くらい	1	9.1
合計	11	100.0

※無回答を除く

児童館で過ごさせたい日数／週

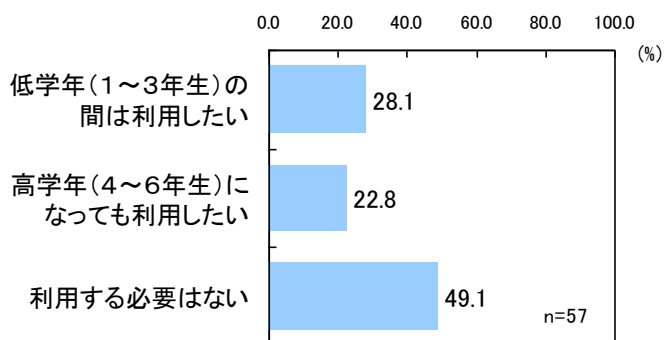
	度数	%
週5日くらい	1	100.0

(3)土曜日、日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望等【問 31】

※問 29 または 30 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育所・学童クラブ)」を選択した人に限定した設問。

①土曜日の放課後児童クラブの利用

「利用する必要はない」が 49.1%で最も多く、これに「低学年(1～3 年生)の間は利用したい」の 28.1%、「高学年(4～6 年生)になっても利用したい」の 22.8%が続く。



▼土曜日の放課後児童クラブの利用開始時間と終了時間

利用開始時間は「8時から」の 48.3%が最も多く、これに「9時から」の 37.9%が続く。終了時間は「18時まで」の 58.6%が最も多く、これに「17時まで」の 27.6%が続く。

利用開始時間(土曜日)

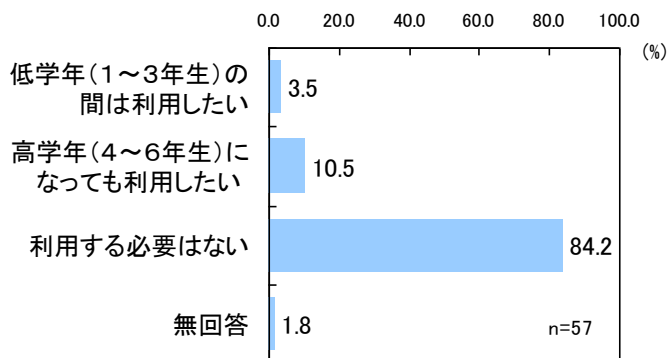
	度数	%
7時から	2	6.9
8時から	14	48.3
9時から	11	37.9
15時から	2	6.9
合計	29	100.0

利用終了時間(土曜日)

	度数	%
15時まで	1	3.4
16時まで	1	3.4
17時まで	8	27.6
18時まで	17	58.6
19時まで	1	3.4
20時まで	1	3.4
合計	29	100.0

②日曜・祝日の放課後児童クラブの利用意向

「利用する必要はない」が 84.2%で最も多く、これに「高学年(4～6 年生)になっても利用したい」の 10.5%、「低学年(1～3 年生)の間は利用したい」の 3.5%が続く。



▼日曜・祝日の放課後児童クラブの利用開始時間と終了時間

利用開始時間は「9時から」の 50.0%が最も多い。終了時間は「18時まで」の 62.5%が最も多い。

利用開始時間(日曜・祝日)

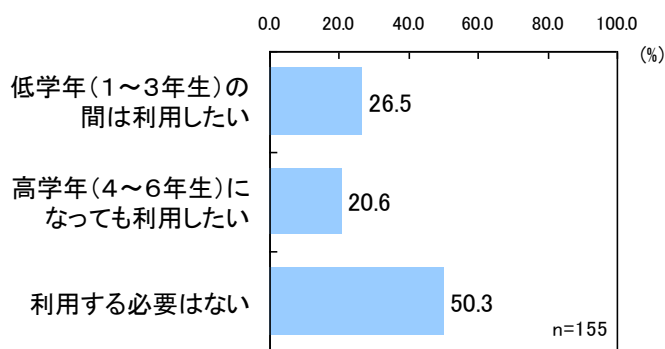
	度数	%
7時から	1	12.5
8時から	3	37.5
9時から	4	50.0
合計	8	100.0

利用終了時間(日曜・祝日)

	度数	%
17時まで	2	25.0
18時まで	5	62.5
20時まで	1	12.5
合計	8	100.0

(4)長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望 【問 32】

「利用する必要はない」が 50.3%で最も多く、これに「低学年の間は利用したい」の 26.5%が続く。



▼長期休暇中の放課後児童クラブの利用開始時間と終了時間

利用開始時間は「8時から」の 49.3%が最も多く、これに「9時から」の 42.0%が続く。終了時間は「18時まで」の 42.0%が最も多く、これに「17時まで」の 33.3%が続く。

利用開始時間(長期休暇中)

	度数	%
7時から	3	4.3
8時から	34	49.3
9時から	29	42.0
10時から	2	2.9
15時から	1	1.4
合計	69	100.0

※無回答を除く

利用終了時間(長期休暇中)

	度数	%
12時まで	1	1.4
14時まで	1	1.4
15時まで	6	8.7
16時まで	8	11.6
17時まで	23	33.3
18時まで	29	42.0
20時まで	1	1.4
合計	69	100.0

※無回答を除く

10. 職場の両立支援制度について

(1) お子さんが産まれた際の育児休業の取得状況 【問 33】

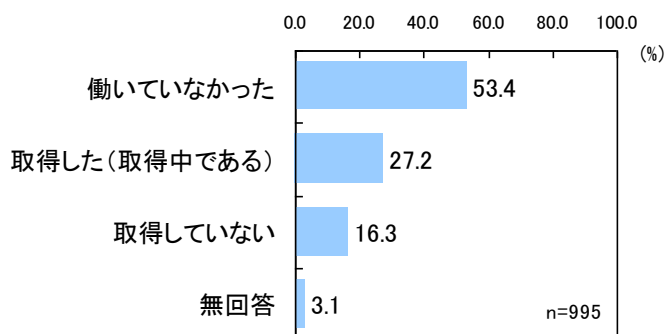
①母親

「働いていなかった」の 53.4%が最も多く、これに「取得した(取得中である)」の 27.2%、「取得していない」の 16.3%が続く。

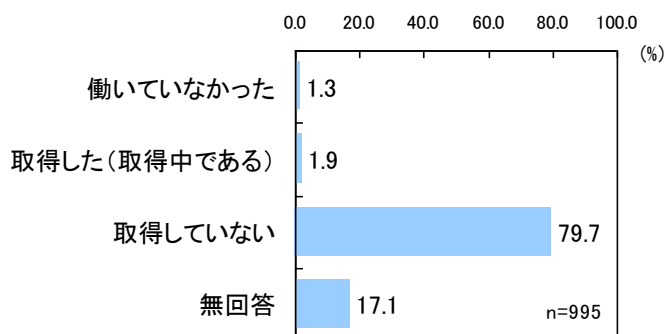
②父親

「取得していない」の 79.7%が最も多く、これに「取得した(取得中である)」の 1.9%、「働いていなかった」の 1.3%が続く。

<母親>



<父親>



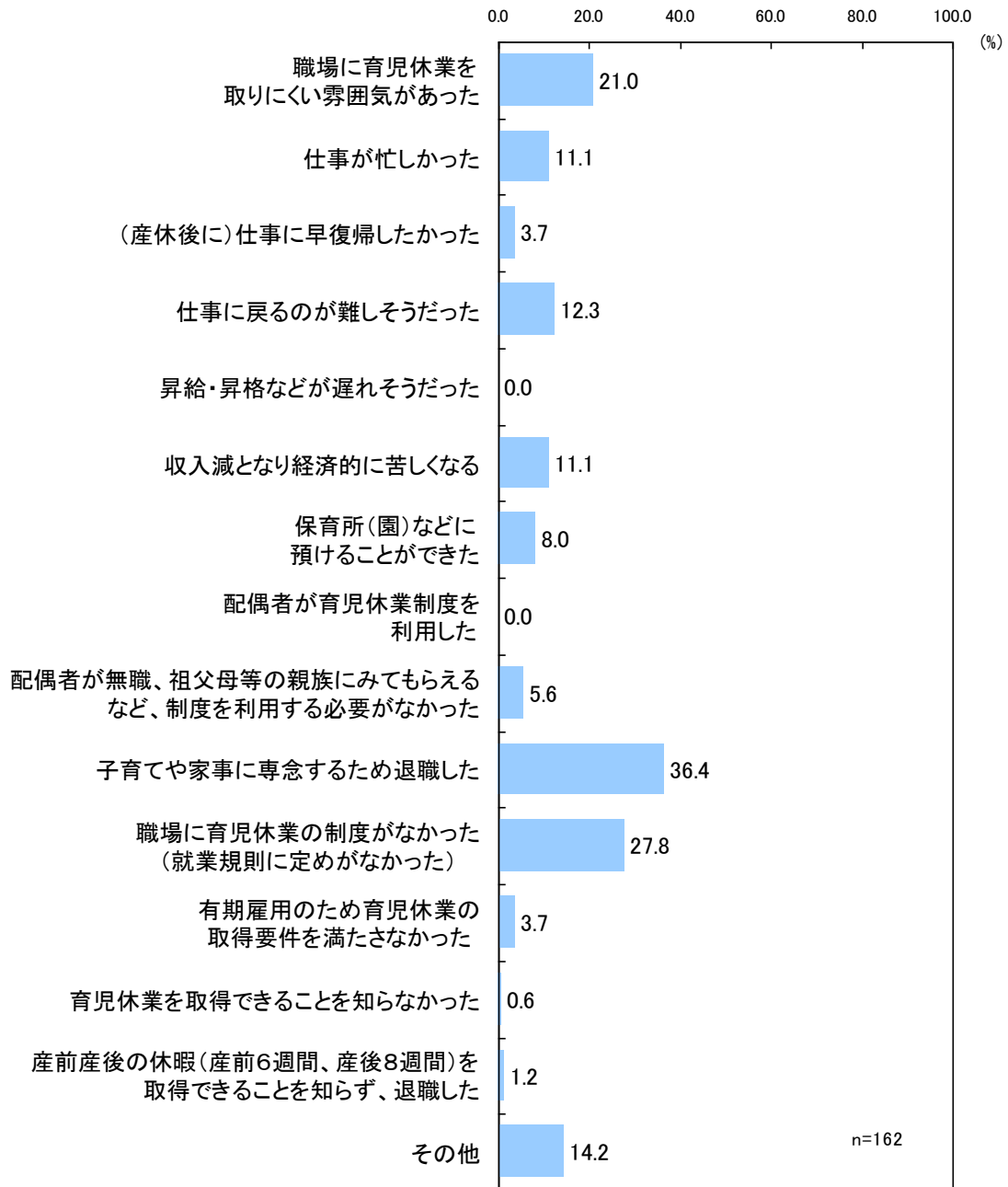
▼取得しなかった理由 ※複数回答

※問 33 で「3. 取得していない」を選択した人に限定した設問。

①母親

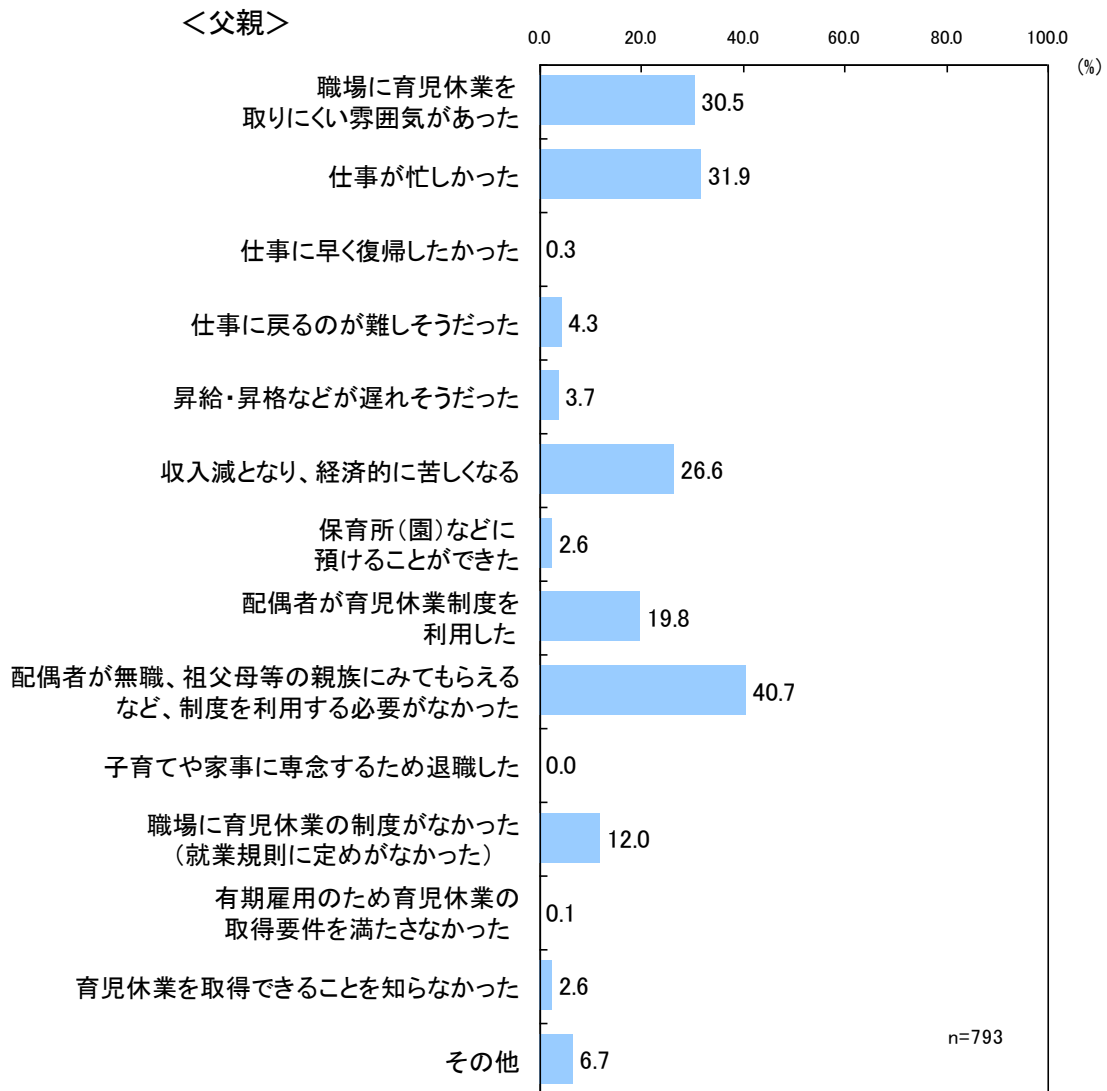
「子育てや家事に専念するため退職した」の 36.4%が最も多く、これに「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」の 27.8%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の 21.0%が続く。

<母親>



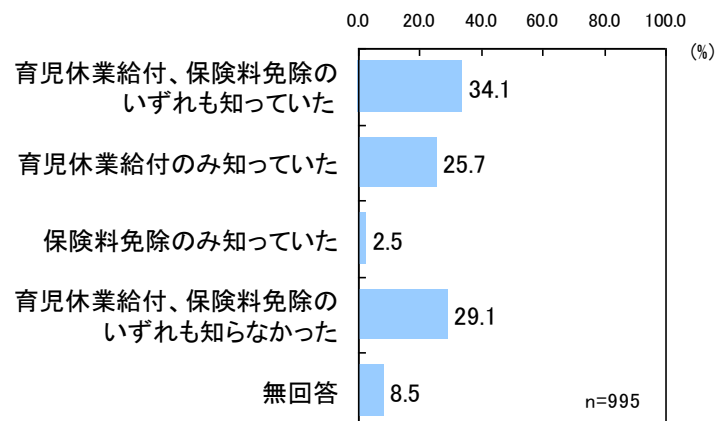
②父親

「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の40.7%が最も多く、これに「仕事が忙しかった」の31.9%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の30.5%が続く。



(2) 育児休業給付制度や健康保険及び厚生年金保険の保険料減免制度の認知度【問33-1】

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の34.1%が最も多く、これに「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の29.1%、「育児休業給付のみ知っていた」の25.7%が続く。



(3) 育児休業取得後の職場への復帰【問 33-2】

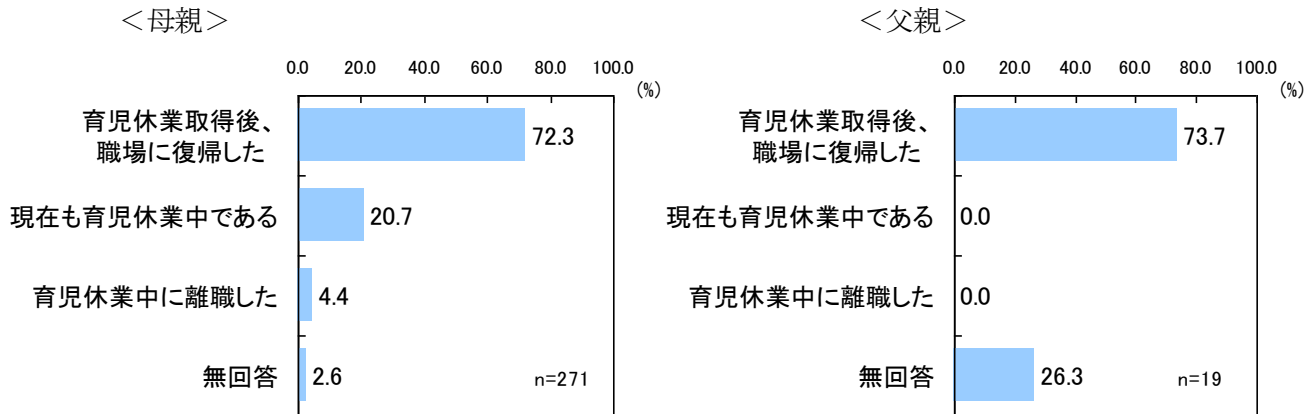
※問 33 で「2. 取得した(取得中である)」を選択した人に限定した設問。

①母親

「育児休業後、職場に復帰した」の 72.3%が最も多く、これに「現在も育児休業中である」の 20.7%、「育児休業中に離職した」の 4.4%が続く。

②父親

「育児休業後、職場に復帰した」の 73.7%が最も多い。「無回答」が 4 件、26.3%。



(4) 職場復帰のタイミング【問 33-3】

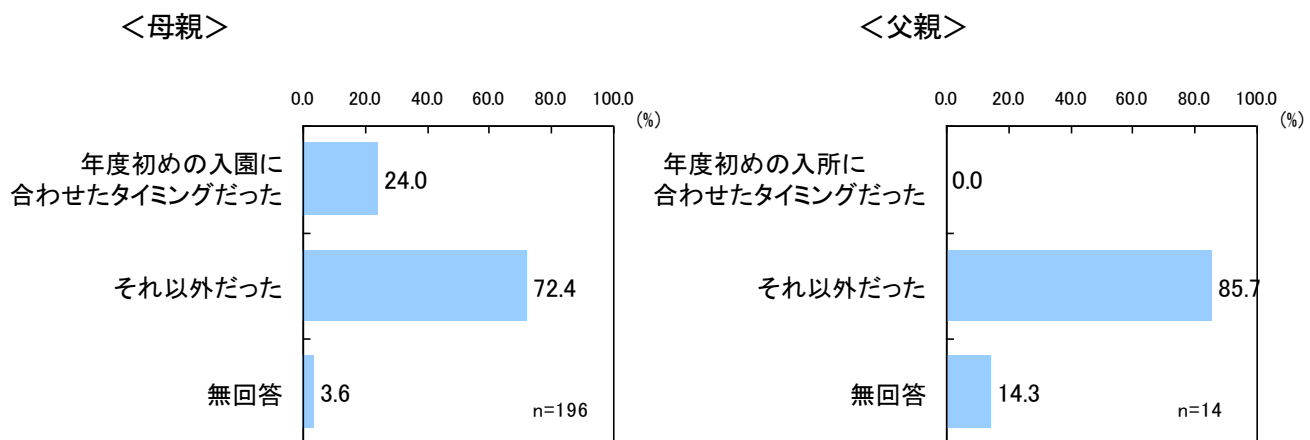
※問 33-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した人に限定した設問。

①母親

「それ(年度初めの入園に合わせたタイミング)以外だった」が 72.4%、「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が 24.0%となっている。

②父親

「それ(年度初めの入園に合わせたタイミング)以外だった」が 85.7%、「無回答」が 2 件、14.3%。



(5) 職場復帰の実際の時期と希望 【問 33-4】

※問 33-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した人に限定した設問。

▼職場復帰の時期

①母親

お子さんの年齢が「1歳」の32.3%が最も多く、これに「11ヶ月」の7.6%、「6ヶ月」の7.1%が続く。

②父親

「1ヶ月」が2件、「6ヶ月」が1件となっている。

▼希望

①母親

お子さんの年齢が「1歳」の44.4%が最も多く、これに「1歳6ヶ月」の16.1%、「3歳」の12.2%が続く。

②父親

「1ヶ月」が2件、「1歳」が2件となっている。

(6) 3歳まで休暇を取得できる場合の希望する休暇の期間 【問 33-5】

①母親

お子さんの年齢が「3歳」の36.1%が最も多く、これに「1歳」の25.8%、「1歳6ヶ月」の11.3%が続く。

②父親

お子さんの年齢が「1歳」の32.1%が最も多く、これに「3歳」の25.0%が続く。

実際の職場復帰の時期【母親】

	度数	%
2ヶ月	6	3.0
3ヶ月	10	5.1
4ヶ月	4	2.0
5ヶ月	8	4.0
6ヶ月	14	7.1
7ヶ月	8	4.0
8ヶ月	9	4.5
9ヶ月	8	4.0
10ヶ月	11	5.6
11ヶ月	15	7.6
1歳	64	32.3
1歳1ヶ月	6	3.0
1歳2ヶ月	5	2.5
1歳3ヶ月	3	1.5
1歳4ヶ月	3	1.5
1歳5ヶ月	2	1.0
1歳6ヶ月	10	5.1
1歳7ヶ月	2	1.0
1歳9ヶ月	1	0.5
1歳10ヶ月	1	0.5
2歳	4	2.0
2歳4ヶ月	1	0.5
2歳11ヶ月	1	0.5
3歳	2	1.0
合計	198	100.0

※無回答を除く

職場復帰希望の時期【母親】

	度数	%
1ヶ月	1	0.6
2ヶ月	1	0.6
3ヶ月	1	0.6
4ヶ月	3	1.7
6ヶ月	6	3.3
7ヶ月	2	1.1
8ヶ月	1	0.6
10ヶ月	1	0.6
11ヶ月	2	1.1
1歳	80	44.4
1歳1ヶ月	2	1.1
1歳2ヶ月	1	0.6
1歳4ヶ月	1	0.6
1歳5ヶ月	1	0.6
1歳6ヶ月	29	16.1
1歳7ヶ月	1	0.6
1歳9ヶ月	2	1.1
2歳	18	10.0
2歳6ヶ月	1	0.6
2歳11ヶ月	1	0.6
3歳	22	12.2
3歳4ヶ月	1	0.6
3歳6ヶ月	1	0.6
8歳1ヶ月	1	0.6
合計	180	100.0

実際の職場復帰の時期【父親】

	度数	%
1ヶ月	2	66.7
6ヶ月	1	33.3
合計	3	100.0

※無回答を除く

職場復帰希望の時期【父親】

	度数	%
1ヶ月	2	33.3
3ヶ月	1	16.7
6ヶ月	1	16.7
1歳	2	33.3
合計	6	100.0

※無回答を除く

3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の希望【母親】

	度数	%
2ヶ月	1	0.5
3ヶ月	1	0.5
4ヶ月	1	0.5
6ヶ月	2	1.0
7ヶ月	2	1.0
8ヶ月	1	0.5
1歳	50	25.8
1歳1ヶ月	1	0.5
1歳5ヶ月	1	0.5
1歳6ヶ月	22	11.3
1歳9ヶ月	1	0.5
2歳	31	16.0
2歳1ヶ月	1	0.5
2歳2ヶ月	1	0.5
2歳6ヶ月	1	0.5
2歳10ヶ月	2	1.0
2歳11ヶ月	1	0.5
3歳	70	36.1
3歳1ヶ月	1	0.5
3歳4ヶ月	1	0.5
3歳5ヶ月	1	0.5
5歳	1	0.5
合計	194	100.0

【父親】

	度数	%
1ヶ月	2	3.6
3ヶ月	4	7.1
6ヶ月	3	5.4
8ヶ月	1	1.8
1歳	18	32.1
1歳5ヶ月		0.0
1歳6ヶ月	3	5.4
2歳	8	14.3
2歳6ヶ月	1	1.8
3歳	14	25.0
3歳5ヶ月	1	1.8
3歳	1	1.8
合計	56	100.0

※無回答を除く

(7)希望の時期に職場復帰しなかった理由【問 33-6】

※問 33-4 で実際の職場復帰と希望が異なる人に限定した設問。

▼「希望」より早く復帰した方

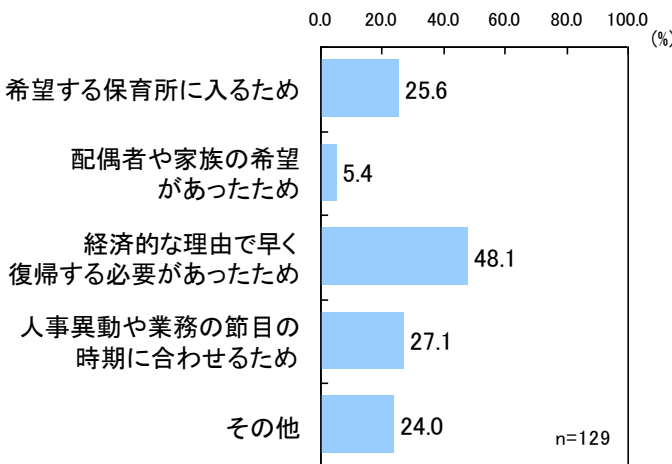
①母親

「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」の 48.1%が最も多く、これに「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の 27.1%、「希望する保育所に入るため」の 25.6%が続く。

②父親

「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」の 75.0%が最も多く、「希望する保育所に入るため」と「配偶者や家族の希望があったため」が 12.5%となっている。

<母親>



<父親>

理由	度数	%
希望する保育所に入るため	1	12.5
配偶者や家族の希望があったため	1	12.5
経済的な理由で早く復帰する必要があったため	6	75.0
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	0	0.0
その他	2	25.0

n=8

▼「希望」より遅く復帰した方

①母親

「希望する保育所に入れなかったため」の 60.0%が最も多く、これに「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」と「子どもをみてくれる人がいなかったため」の 20.0%が続く。

②父親

「配偶者や家族の希望があったため」が 1 件となっている。

<母親>

理由	度数	%
希望する保育所に入れなかったため	6	60.0
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	20.0
配偶者や家族の希望があったため	1	10.0
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	1	10.0
子どもをみてくれる人がいなかったため	3	30.0
その他	1	10.0

n=10

<父親>

理由	度数	%
希望する保育所に入れなかったため	0	0.0
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0
配偶者や家族の希望があったため	1	100.0
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	0	0.0
子どもをみてくれる人がいなかったため	0	0.0
その他	0	0.0

n=1

(8) 職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況【問 33-7】

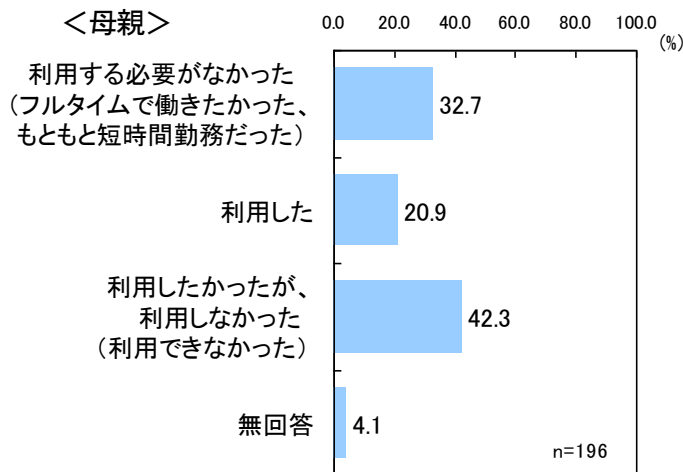
※問 33-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」人に限定した設問。

① 母親

「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の 42.3%が最も多く、これに「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」の 32.7%、「利用した」の 20.9%が続く。

② 父親

「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が 6 件、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が 2 件となっている。



<父親>

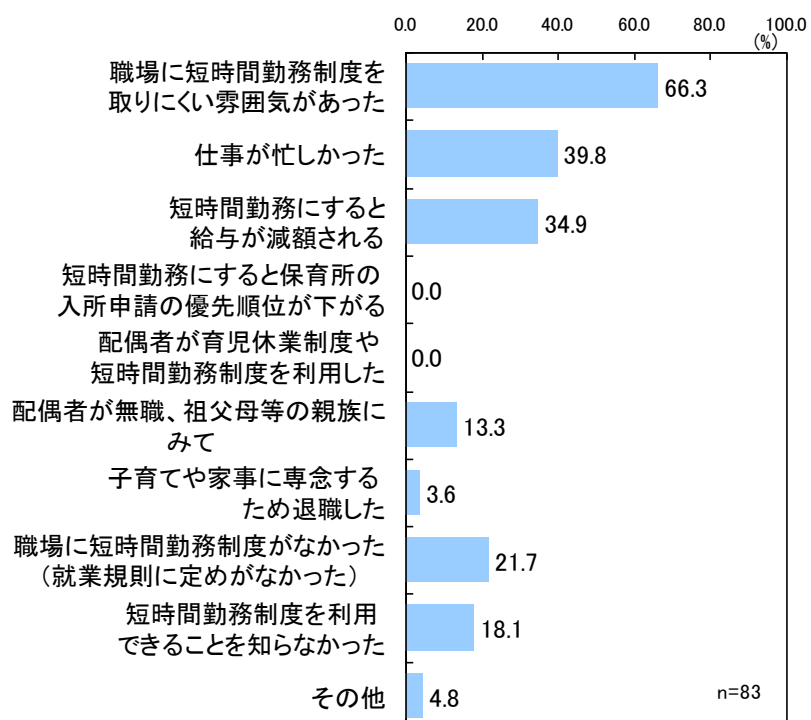
	度数	%
利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	6	42.9
利用した	0	0.0
利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	2	14.3
無回答	6	42.9
合計	14	100.0

(9) 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由【問 33-8】 ※複数回答

※問 33-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」人に限定した設問。

① 母親

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の 66.3%が最も多く、これに「仕事が忙しかった」の 39.8%が続く。



②父親

「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた」と「短時間勤務制度を利用できることを知らなかった」が2件となっている。

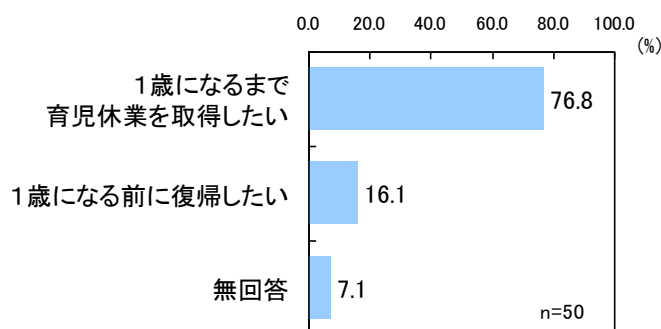
n=2	度数	%
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1	50.0
仕事が忙しかった	0	0.0
短時間勤務にすると給与が減額される	1	50.0
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	0	0.0
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0	0.0
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	2	100.0
子育てや家事に専念するため退職した	0	0.0
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがな	1	50.0
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	2	100.0
その他	0	0.0

(10)必ず利用できる事業があることを前提とした1歳になるまで育児休業の取得意向【問33-9】

※問33-2で「2. 現在も育児休業中である」を選択した人に限定した設問。

①母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」の76.8%が最も多く、これに「1歳になる前に復帰したい」の16.1%が続く。



②父親

該当者無し。

(11)教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関する意見【問34】※自由回答

主な記述内容は以下の通り。

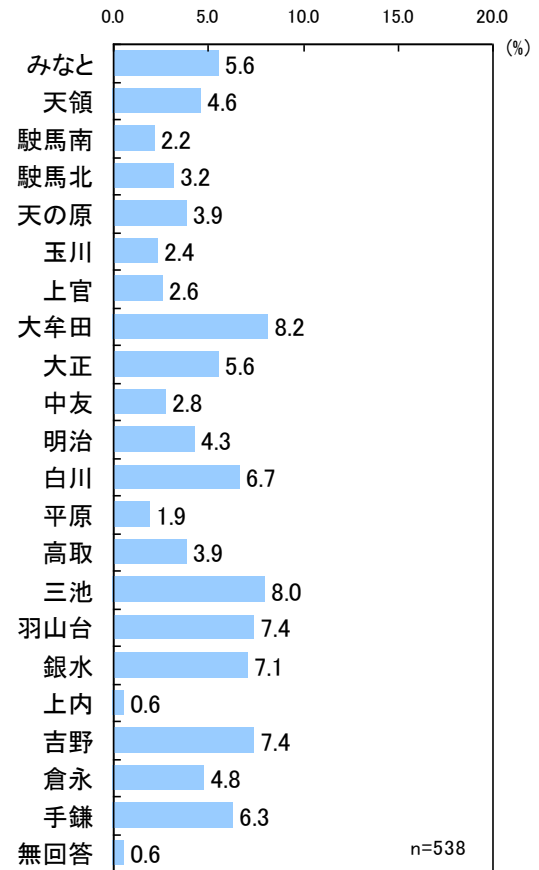
■ 就学前児童の保護者対象自由回答	… 443 件
保育所、幼稚園、つどいの広場、放課後児童クラブなどの時間の延長、増設などを望む意見	… 117 件
社会環境・企業の理解・充実を望む意見	… 86 件
公園などの遊び場の増設、設備の管理を望む意見	… 51 件
保育費の減額・無償化を望むなど保育費用に関する意見	… 48 件
児童手当や子育て制度など施策・制度の充実を望む意見	… 42 件
医療費の減額・限度期間の延長を望むなど医療に関する意見	… 36 件
学校教育に関する意見	… 20 件
その他の意見	… 43 件

II 小学生

1. 回答者特性

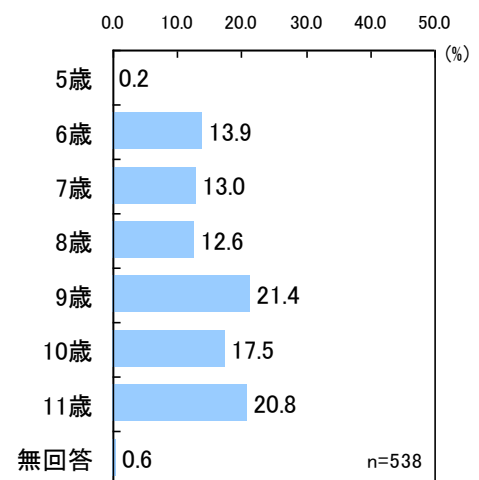
(1) 居住している小学校区【問1】

回答者の小学校区別の分布は、右図の通り。



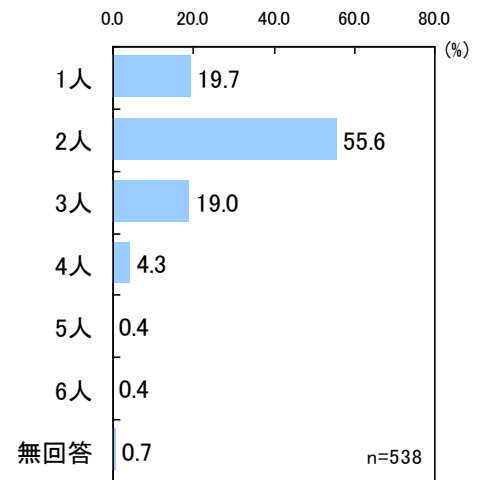
(2) 子どもの年齢【問2】

子どもの年齢別の分布は、右図の通り。



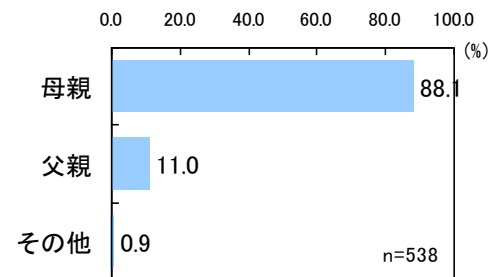
(3)子どもの数【問3】

「2人」が最も多く、回答者全体の55.6%を占める。以下、回答割合の高い方から、「1人」(19.7%)、「3人」(19.0%)の順となっている。



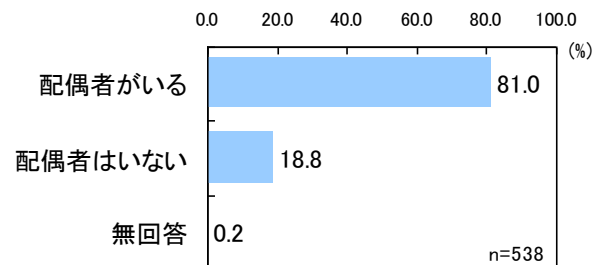
(4)回答者【問4】

「母親」が回答者全体の88.1%を占めている。



(5)配偶者の有無【問5】

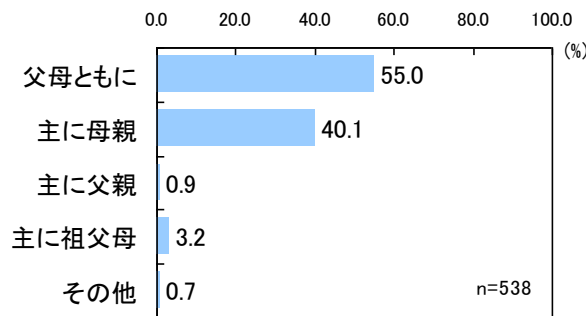
「配偶者がいる」が81.0%で、「配偶者がいない」は18.8%となっている。



2. 子どもの育ちをめぐる環境

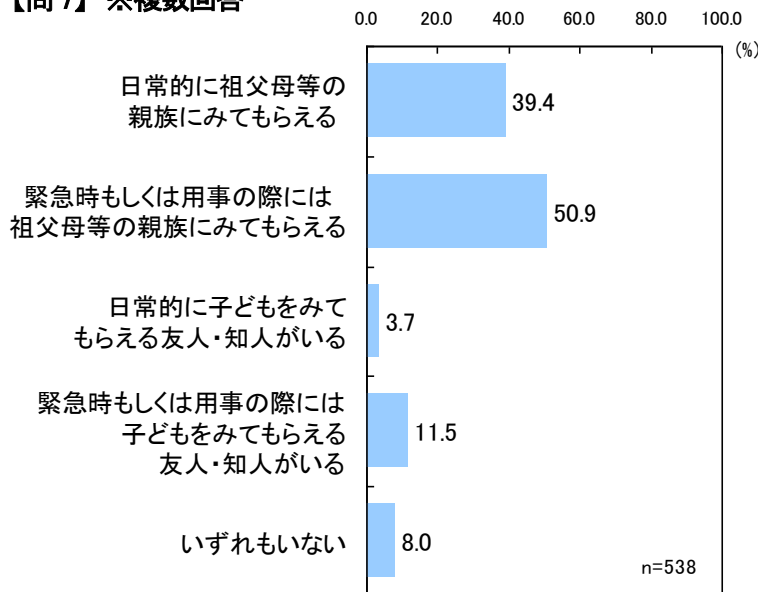
(1) 主に子育て(教育を含む)を行っている人【問6】

「父母ともに」の 55.0%が最も多く、これに「主に母親」の 40.1%が続く。



(2) 子どもをみてもらえる親族・知人等の有無【問7】 ※複数回答

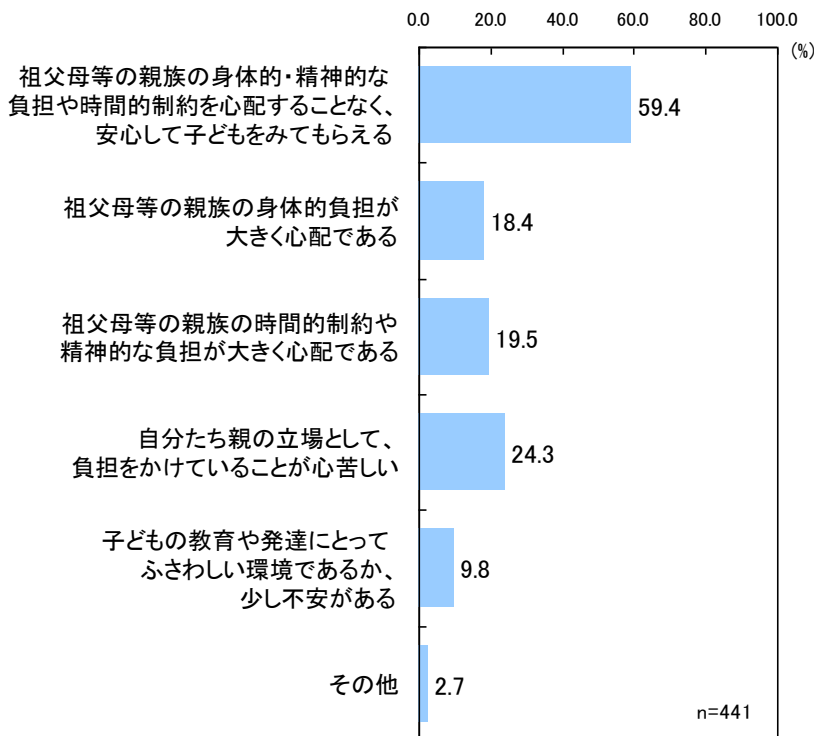
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の 50.9%が最も多く、これに「日常的に祖父母等に親族にみてもらえる」の 39.4%が続く。



(3) 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況【問7-1】 ※複数回答

※問7で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した人に限定した設問。

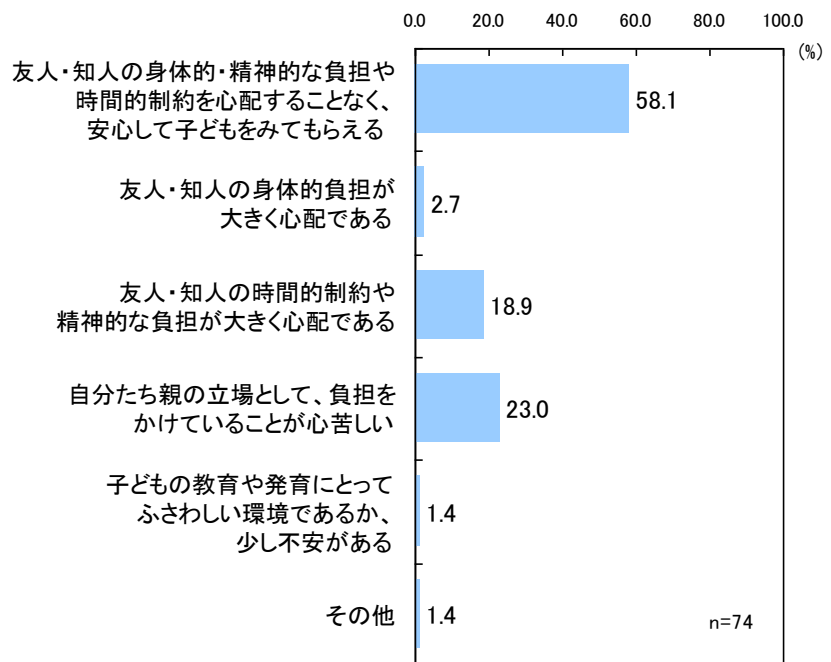
「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が最も多く、回答者全体の 59.4%を占める。以下、回答割合の高い方から、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(24.3%)、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(19.5%)の順となっている。



(4) 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況【問7-2】 ※複数回答

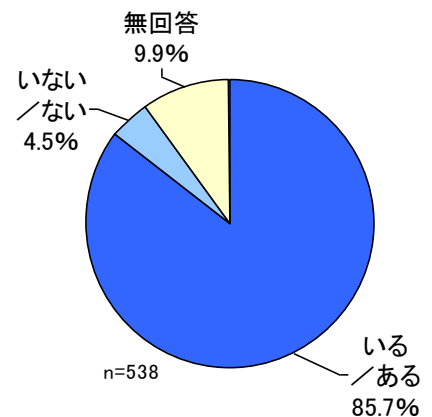
※問7で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した人に限定した設問。

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が最も多く、回答者全体の58.1%を占める。以下、回答割合の高い方から、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(23.0%)、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(18.9%)の順となっている。



(5) 子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人と場所【問8】

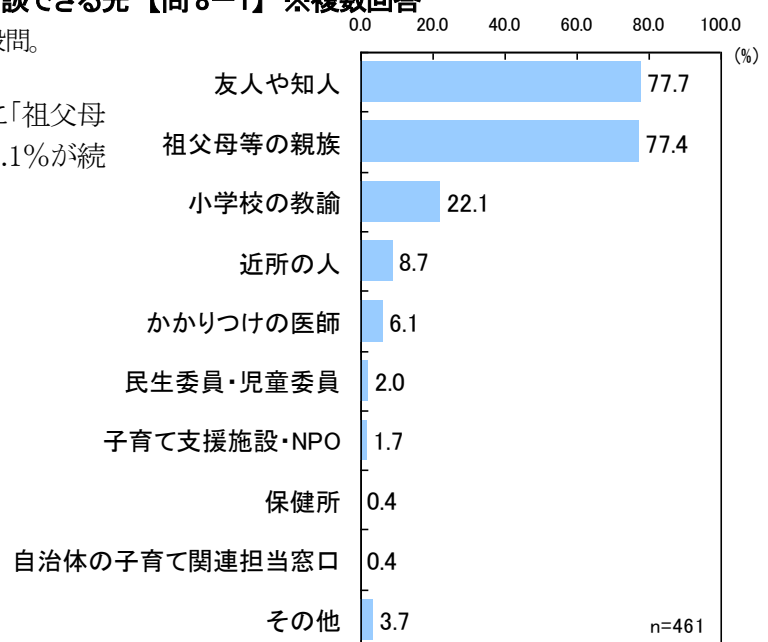
「いる/ある」が85.7%で、「いない/ない」は4.5%となっている。



(6) 子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先【問8-1】 ※複数回答

※問8で「1. いる/ある」と回答した人に限定した設問。

「友人や知人」の77.7%が最も多く、これに「祖父母等の親族」の77.4%、「小学校の教諭」の22.1%が続く。



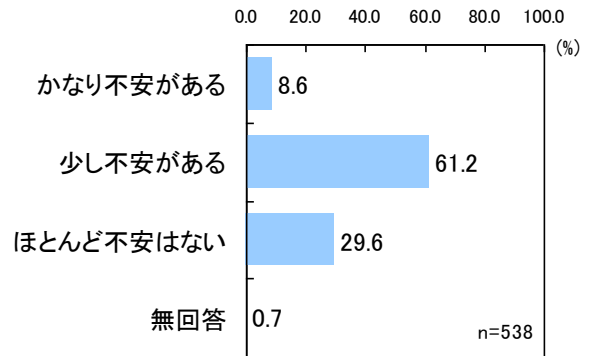
(7) 周囲から受けたいサポート内容について【問9】 ※自由回答

主な自由回答は以下の通り。

緊急時、土日でも預けられるようになど預かり施設のサポートが必要	…	40 件
訪問や相談など助言が必要	…	27 件
公園や地域の見守りなど子どもが安心できる環境のサポートが必要	…	15 件
学校教育や道徳など教育面でのサポートが必要	…	10 件
経済的なサポートが必要	…	7 件
サークルや交流の場が必要	…	3 件
その他の意見	…	16 件

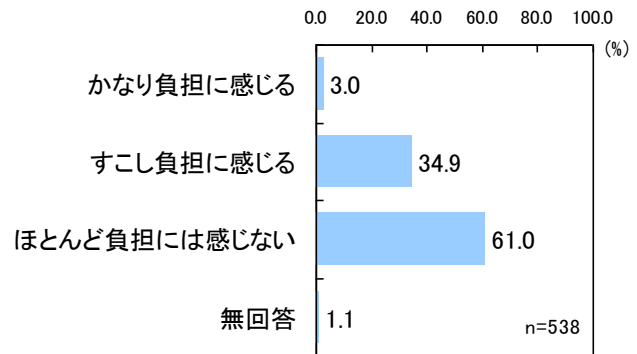
(8) 子育てに関する不安【問10】

「少し不安がある」の 61.2%が最も多く、これに「ほとんど不安はない」の 29.6%が続く。



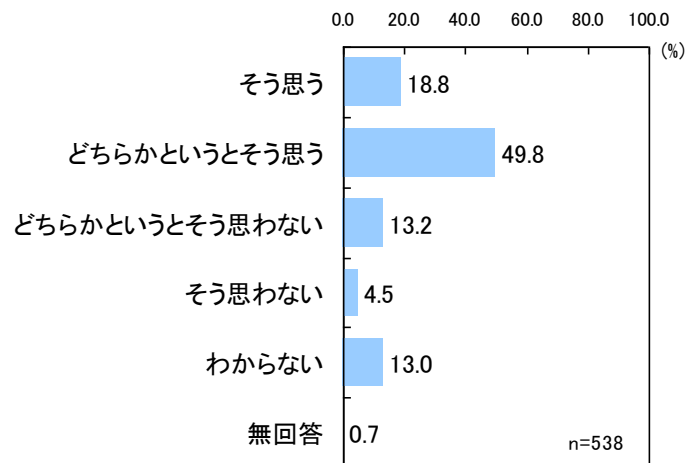
(9) 子育ての負担感【問11】

「ほとんど負担には感じない」の 61.0%が最も多く、これに「すこし負担に感じる」の 34.9%が続く。



(10) 住んでいる地域は子育てがしやすいところ【問12】

「どちらかというと思う」の 49.8%が最も多く、これに「そう思う」の 18.8%が続く。「どちらかというと思う」と「そう思う」を合わせた肯定的な回答は、68.6%を占めている。



(11) 住んでいる地域は子育てがしやすいと思わない理由【問12-1】 ※自由回答

※問12で「3. どちらかというと思わない」、「4. そう思わない」と回答した人に限定した設問。

主な記述内容は以下の通り。

近所付き合いがない、騒音がひどい、治安が悪いなど子育て環境に関する意見	…	21 件
近くに遊ぶ場所がない、公園が少ないなど子どもの遊び場に関する理由	…	21 件
近所に子どもがいない、友達がいないなど少子化に関する理由	…	14 件
教師の態度が悪い、いじめ問題、学力低下など教育に関する理由	…	13 件
保育所が少ない、預ける時間が短い、利用料が高いなど預かり施設に関する理由	…	12 件
車が多い、道路が危険など道路の安全に関する理由	…	6 件
子育て支援など施策が充実していないなどの理由	…	4 件
医療費が高い、補助の期間が短いなど医療に関する理由	…	3 件
その他の理由	…	3 件

3. 保護者の就労状況

(1) 保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)【問 13】

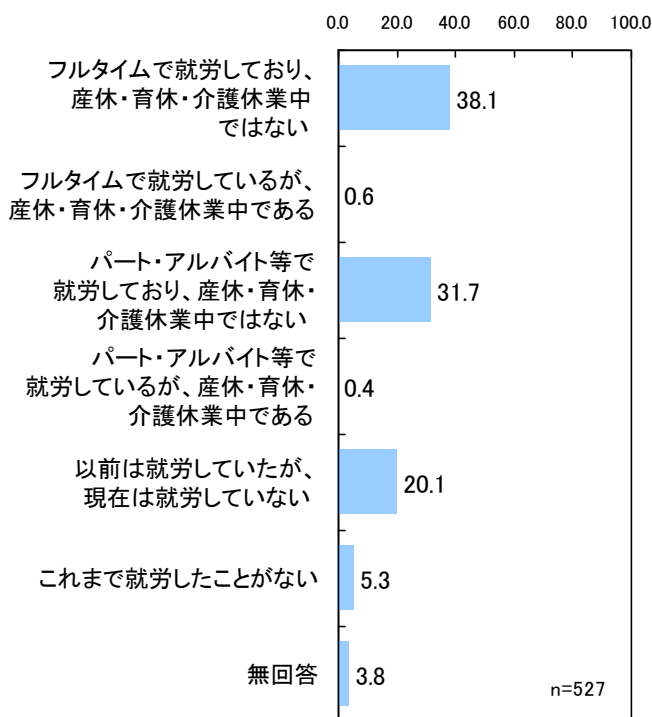
① 母親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の 38.1%が最も多く、これに「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の 31.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の 20.1%が続く。就労形態別では「フルタイム」38.7%、「パート・アルバイト等」32.1%、「未就労」25.4%となっている。

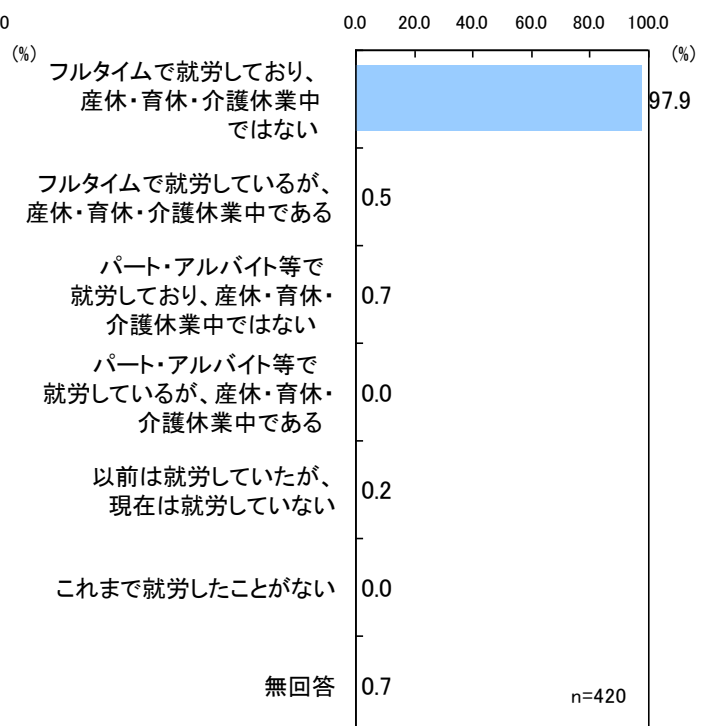
② 父親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、回答者全体の 97.9%を占める。

<母親>



<父親>



(2) 就労している人の就労日数、時間、家を出る時刻、帰宅時刻【問 13-1】

※問 13 で「1. ～4. 」(就労している)と回答した人に限定した設問。

① 就労している母親

▼ 就労日数

「週 5 日」が 62.6%で最も多く、これに「週 6 日」の 23.2%が続く。

▼ 就労時間

「8 時間」が 34.3%で最も多く、これに「5 時間」の 14.5%、「6 時間」の 13.6%が続く。

▼ 家を出る時刻

「8 時」が 56.7%で最も多く、これに「9 時」の 17.9%、「7 時」の 13.1%が続く。

▼ 帰宅時刻

「18 時」が 30.5%で最も多く、これに「17 時」の 18.2%、「19 時」の 11.1%が続く。

就労日数／週

	度数	%
週2日	3	0.8
週3日	14	3.9
週4日	29	8.1
週5日	224	62.6
週6日	83	23.2
週7日	4	1.1
週8日	1	0.3
合計	358	100.0

※無回答を除く

就労時間／日

	度数	%
1時間	1	0.3
3時間	13	3.6
4時間	32	8.9
5時間	52	14.5
6時間	49	13.6
7時間	31	8.6
8時間	123	34.3
9時間	29	8.1
10時間	22	6.1
11時間	4	1.1
12時間	2	0.6
13時間	1	0.3
合計	359	100.0

※無回答を除く

家を出る時刻

	度数	%
6時	7	2.0
7時	46	13.1
8時	199	56.7
9時	63	17.9
10時	18	5.1
11時	6	1.7
12時	2	0.6
13時	5	1.4
14時	1	0.3
15時	1	0.3
16時	1	0.3
17時	1	0.3
21時	1	0.3
合計	351	100.0

※無回答を除く

帰宅時刻

	度数	%
2時	1	0.3
3時	1	0.3
12時	5	1.4
13時	21	6.0
14時	23	6.6
15時	29	8.3
16時	37	10.5
17時	64	18.2
18時	107	30.5
19時	39	11.1
20時	19	5.4
21時	2	0.6
23時	2	0.6
24時	1	0.3
合計	307	100.0

※無回答を除く

②就労している父親

▼就労日数

「週5日」が48.1%で最も多く、これに「週6日」の47.9%が続く。

▼就労時間

「8時間」が39.8%で最も多く、これに「10時間」の18.0%、「9時間」の13.0%が続く。

▼家を出る時刻

「7時」が42.6%で最も多く、これに「8時」の34.4%、「6時」の13.5%が続く。

▼帰宅時刻

「18時」が27.2%で最も多く、これに「19時」の25.9%、「20時」の15.6%が続く。

就労日数／週

	度数	%
週2日	1	0.3
週3日	1	0.3
週4日	2	0.5
週5日	191	48.1
週6日	190	47.9
週7日	12	3.0
合計	397	100.0

※無回答を除く

就労時間／日

	度数	%
4時間	1	0.3
6時間	3	0.8
7時間	8	2.1
8時間	153	39.8
9時間	50	13.0
10時間	69	18.0
11時間	26	6.8
12時間	36	9.4
13時間	20	5.2
14時間	12	3.1
15時間	3	0.8
16時間	2	0.5
24時間	1	0.3

※無回答を除く

家を出る時刻

	度数	%
4時	3	0.8
5時	10	2.6
6時	51	13.5
7時	161	42.6
8時	130	34.4
9時	9	2.4
10時	7	1.9
13時	1	0.3
15時	1	0.3
17時	1	0.3
20時	3	0.8
24時	1	0.3
合計	378	100.0

※無回答を除く

帰宅時刻

	度数	%
1時	3	0.8
2時	1	0.3
5時	1	0.3
8時	1	0.3
10時	1	0.3
11時	1	0.3
15時	1	0.3
16時	2	0.5
17時	19	5.0
18時	103	27.2
19時	98	25.9
20時	59	15.6
21時	47	12.4
22時	31	8.2
23時	8	2.1
24時	2	0.5
合計	378	100.0

(3)フルタイムへの転換希望【問13-2】

※問13で「3. または4.」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した人に限定した設問。

※無回答を除く

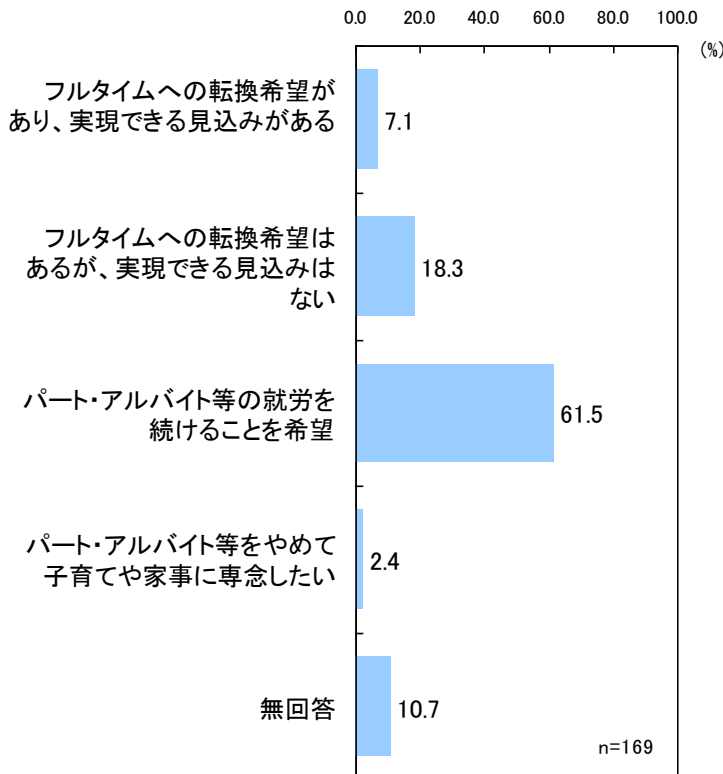
①母親のフルタイムへの転換希望

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が61.5%で最も多く、これに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の18.3%が続く。「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は、7.1%。

②父親のフルタイムへの転換希望

対象者3人のうち2人は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」している。

<母親>



<父親>

	度数	%
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	0	0.0
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	0	0.0
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	2	66.7
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0
無回答	1	33.3
合計	3	100.0

(4) 就労していない人の就労希望 【問 13-3】

※問 13 で「5. または6. 」(就労していない人)と回答した人に限定した設問。

① 未就労の母親の就労希望等

▼ 就労希望

「子育てや家事などに専念したい」が 34.3%で最も多く、これに「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」の 29.9%が続く。「1 年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか」では「10 歳」、「12 歳」が 29.2%で最も多く、以下の割合の高い方から「13 歳」(16.7%)、「2 歳」(8.3%)の順となっている。

▼ 希望する就労形態

「パート・アルバイト等」が 62.5%で最も多い。「フルタイム」は 10.9%。

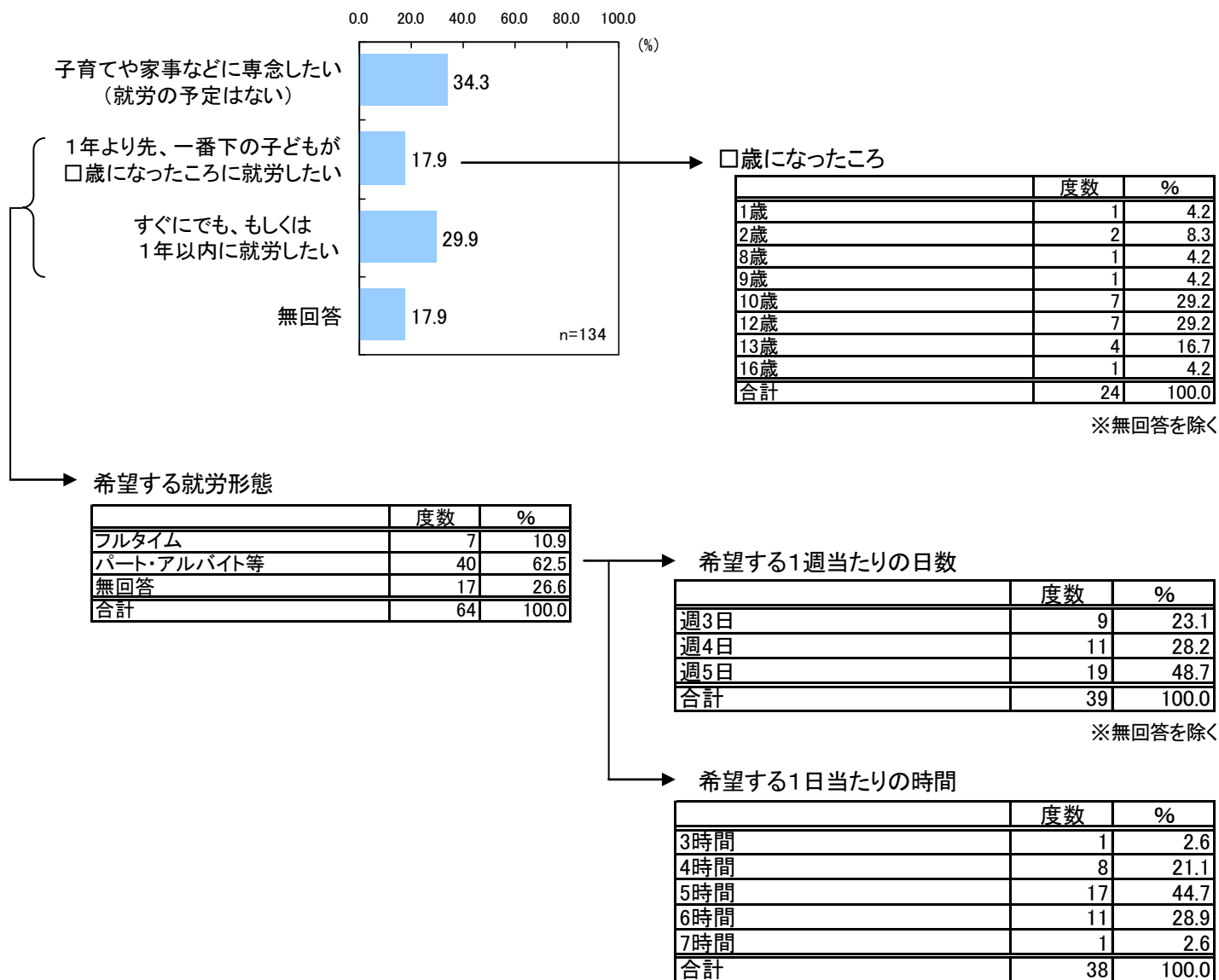
▼ 希望する就労日数

「週 5 日」が 48.7%で最も多く、これに「週 4 日」の 28.2%、「週 3 日」の 23.1%が続く。

▼ 希望する就労時間

「5 時間」が 44.7%で最も多く、これに「6 時間」の 28.9%、「4 時間」の 21.1%が続く。

< 母親 >



②未就労の父親の就労希望等

▼就労希望と就労形態

以前は就労していたが現在は就労していない人が1人で、「フルタイム」で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答している。

<父親>

	度数	%
子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	0	0.0
1年より先、一番下の子どもが □歳になったころに就労したい	0	0.0
すぐにでも、もしくは1年以内に 就労したい	1	100.0
合計	1	100.0

希望する就労形態

	度数	%
フルタイム	1	100.0
パート・アルバイト等	0	0.0
合計	1	100.0

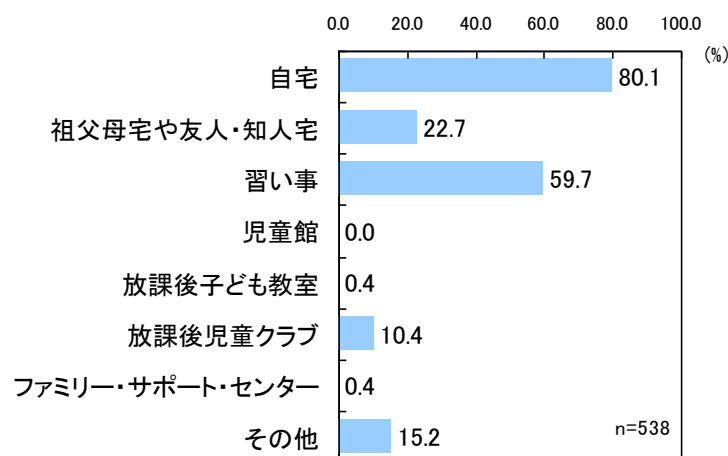
※無回答を除く

4. お子さんの放課後の過ごし方

(1)放課後子どもが過ごす場所等【問14】

■放課後過ごしている場所

「自宅」が80.1%で最も多く、これに「習い事」の59.7%、「祖父母宅や友人・知人宅」の22.7%が続く。「放課後児童クラブ」は、10.4%となっている。



▼自宅で過ごす日数

「5日」が28.7%で最も多く、これに「2日」の18.7%、「3日」の18.5%が続く。

▼祖父母宅等で過ごす日数

「2日」が31.1%で最も多く、これに「1日」の24.4%、「5日」の21.8%が続く。

▼習い事で過ごす日数

「2日」が29.7%で最も多く、これに「3日」の25.6%、「1日」の18.4%が続く。

▼放課後児童クラブで過ごす日数と時間

「5日」が38.9%で最も多く、これに「6日」の29.6%、「4日」の18.5%が続く。過ごす時間は「17時まで」が60.7%で最も多く、これに「18時まで」の33.9%が続く。

自宅(週当たり日数)

	度数	%
1日	42	10.0
2日	79	18.7
3日	78	18.5
4日	56	13.3
5日	121	28.7
6日	7	1.7
7日	39	9.2
合計	422	100.0

※無回答を除く

祖父母宅や友人・知人宅(週当たり日数)

	度数	%
1日	29	24.4
2日	37	31.1
3日	14	11.8
4日	7	5.9
5日	26	21.8
6日	4	3.4
7日	2	1.7
合計	119	100.0

※無回答を除く

習い事(週当たり日数)

	度数	%
1日	59	18.4
2日	95	29.7
3日	82	25.6
4日	52	16.2
5日	17	5.3
6日	10	3.1
7日	5	1.6
合計	320	100.0

※無回答を除く

放課後子ども教室(週当たり日数)

	度数	%
3日	1	50.0
5日	1	50.0
合計	2	100.0

※無回答を除く

放課後児童クラブ(週当たり日数)

	度数	%
1日	2	3.7
2日	1	1.9
3日	4	7.4
4日	10	18.5
5日	21	38.9
6日	16	29.6
合計	54	100.0

※無回答を除く

放課後児童クラブ(利用時間)

	度数	%
16時まで	2	3.6
17時まで	34	60.7
18時まで	19	33.9
19時まで	1	1.8
合計	56	100.0

※無回答を除く

ファミリー・サポート・センター(週当たり日数)

	度数	%
1日	1	50.0
2日	1	50.0
合計	2	100.0

※無回答を除く

その他(週当たり日数)

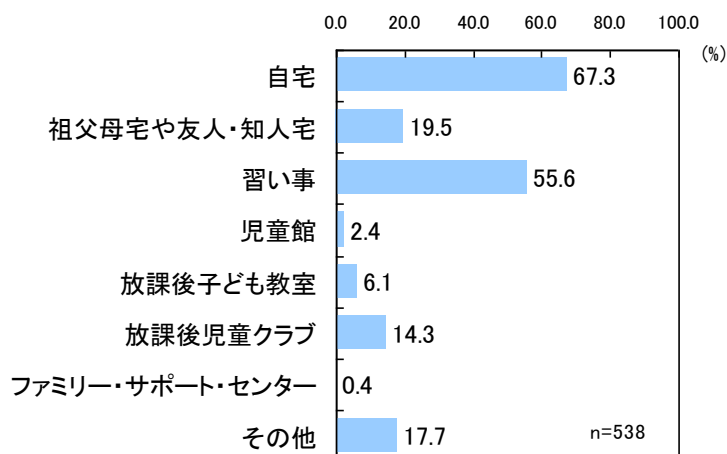
	度数	%
1日	29	38.7
2日	19	25.3
3日	12	16.0
4日	6	8.0
5日	6	8.0
6日	1	1.3
7日	2	2.7
合計	75	100.0

※無回答を除く

(2)放課後子どもを過ごさせたい場所等【問 15】

■放課後過ごさせたい場所

「自宅」が 67.3%で最も多く、これに「習い事」の 55.6%、「祖父母宅や友人・知人宅」の 19.5%が続く。「放課後児童クラブ」は、14.3%となっている。



▼自宅で過ごさせたい日数

「2日」が 24.9%で最も多く、これに「5日」の 24.6%、「3日」の 21.4%が続く。

▼祖父母宅等で過ごさせたい日数

「2日」が 37.4%で最も多く、これに「1日」の 23.2%、「3日」の 16.2%が続く。

▼習い事で過ごさせたい日数

「2日」が 36.2%で最も多く、これに「3日」の 29.3%、「1日」の 17.9%が続く。

▼放課後児童クラブで過ごさせたい日数と時間

「5日」が 49.3%で最も多く、これに「3日」、「6日」の 15.5%が続く。過ごさせたい時間は「18時まで」が 50.7%で最も多く、これに「17時まで」の 31.5%が続く。

自宅(週当たり日数)

	度数	%
1日	29	8.6
2日	84	24.9
3日	72	21.4
4日	39	11.6
5日	83	24.6
6日	5	1.5
7日	25	7.4
合計	337	100.0

※無回答を除く

祖父母宅や友人・知人宅(週当たり日数)

	度数	%
1日	23	23.2
2日	37	37.4
3日	16	16.2
4日	4	4.0
5日	13	13.1
6日	3	3.0
7日	3	3.0
合計	99	100.0

※無回答を除く

習い事(週当たり日数)

	度数	%
1日	52	17.9
2日	105	36.2
3日	85	29.3
4日	27	9.3
5日	17	5.9
6日	1	0.3
7日	3	1.0
合計	290	100.0

※無回答を除く

児童館(週当たり日数)

	度数	%
1日	5	41.7
2日	3	25.0
3日	2	16.7
4日	1	8.3
5日	1	8.3
合計	12	100.0

※無回答を除く

放課後子ども教室(週当たり日数)

	度数	%
1日	7	21.9
2日	9	28.1
3日	9	28.1
4日	1	3.1
5日	4	12.5
6日	1	3.1
7日	1	3.1
合計	32	100.0

※無回答を除く

放課後児童クラブ(週当たり日数)

	度数	%
1日	3	4.2
2日	5	7.0
3日	11	15.5
4日	6	8.5
5日	35	49.3
6日	11	15.5
合計	71	100.0

放課後児童クラブ(利用時間)

	度数	%
16時まで	1	1.4
17時まで	23	31.5
18時まで	37	50.7
19時まで	11	15.1
20時まで	1	1.4
合計	73	100.0

ファミリー・サポート・センター(週当たり日数)

	度数	%
3日	2	100.0

その他(週当たり日数)

	度数	%
1日	30	33.3
2日	26	28.9
3日	19	21.1
4日	7	7.8
5日	3	3.3
6日	2	2.2
7日	3	3.3
合計	90	100.0

(3)土曜日、日祝日の放課後児童クラブの利用希望【問 16】

※問 14 または 15 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育所・学童クラブ)」を選択した人に限定した設問。

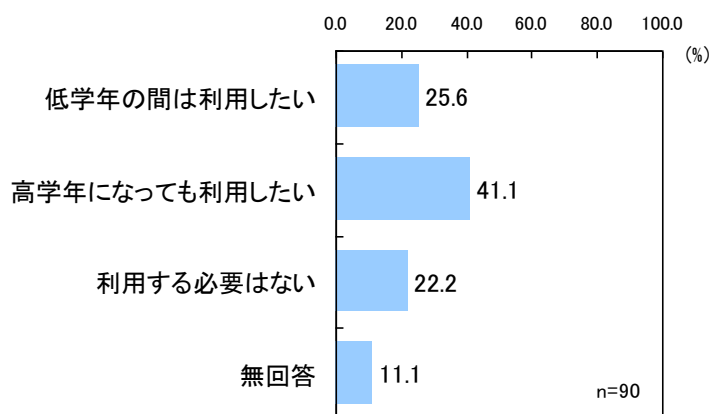
①土曜日の放課後児童クラブの利用意向

「高学年になっても利用したい」が 41.1%で最も多く、これに「低学年の間は利用したい」の 25.6%、「利用する必要はない」の 22.2%が続く。

▼土曜日の放課後児童クラブの利用開始時間と終了時間

利用開始時間は「8時から」の 58.3%が最も多く、これに「9時から」の 33.3%が続く。終了時間は「18時まで」の 43.3%が最も多く、これに「17時まで」の 36.7%が続く。

<土曜日>



利用したい時間帯

利用開始時間

	度数	%
7時から	3	5.0
8時から	35	58.3
9時から	20	33.3
10時から	1	1.7
15時から	1	1.7
合計	60	100.0

※無回答を除く

終了時間

	度数	%
12時まで	3	5.0
13時まで	1	1.7
14時まで	1	1.7
16時まで	2	3.3
17時まで	22	36.7
18時まで	26	43.3
19時まで	5	8.3
合計	60	100.0

※無回答を除く

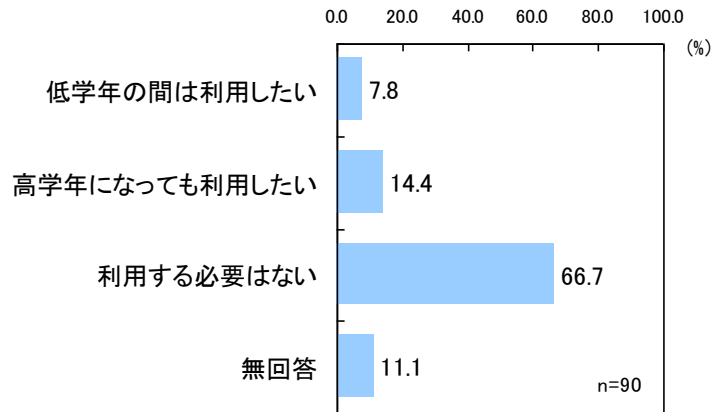
②日曜・祝日の放課後児童クラブの利用意向

「利用する必要はない」が66.7%で最も多く、これに「高学年になっても利用したい」の14.4%が続く。

▼日曜・祝日の放課後児童クラブの利用開始時間と終了時間

利用開始時間は「8時から」の75.0%が最も多く、これに「9時から」の20.0%が続く。終了時間は「18時まで」の50.0%が最も多く、これに「17時まで」の35.0%が続く。

<日曜・祝日>



利用したい時間帯

利用開始時間

	度数	%
7時から	1	5.0
8時から	15	75.0
9時から	4	20.0
合計	20	100.0

※無回答を除く

終了時間

	度数	%
12時まで	1	5.0
17時まで	7	35.0
18時まで	10	50.0
19時まで	2	10.0
合計	20	100.0

※無回答を除く

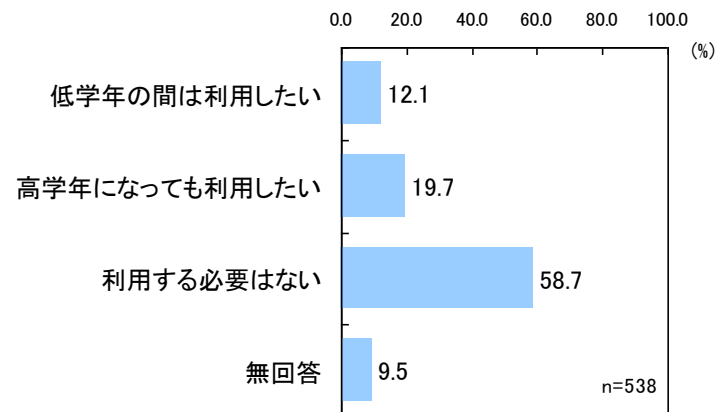
(4)長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望【問17】

■長期休暇中の放課後児童クラブの利用意向

「利用する必要はない」が58.7%で最も多く、これに「高学年になっても利用したい」の19.7%が続く。

▼長期休暇中の放課後児童クラブの利用開始時間と終了時間

利用開始時間は「8時から」の55.9%が最も多く、これに「9時から」の33.5%が続く。終了時間は「18時まで」の36.5%が最も多く、これに「17時まで」の35.3%が続く。



利用したい時間帯

利用開始時間

	度数	%
7時から	6	3.5
8時から	95	55.9
9時から	57	33.5
10時から	6	3.5
12時から	2	1.2
13時から	2	1.2
15時から	1	0.6
16時から	1	0.6
合計	170	100.0

※無回答を除く

終了時間

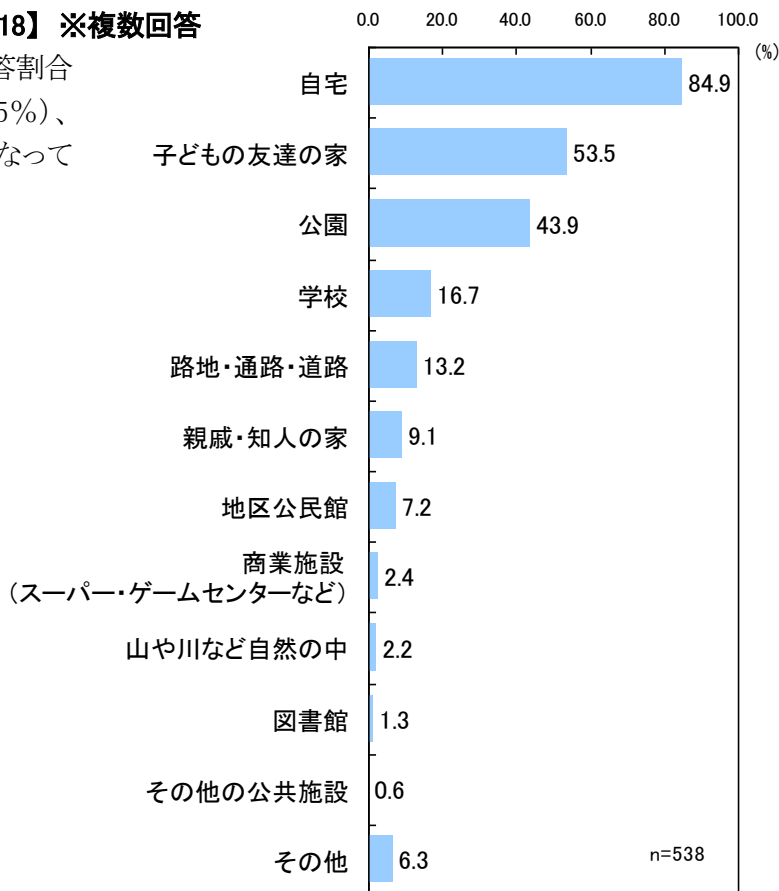
	度数	%
10時まで	1	0.6
12時まで	2	1.2
13時まで	1	0.6
14時まで	5	2.9
15時まで	11	6.5
16時まで	11	6.5
17時まで	60	35.3
18時まで	62	36.5
19時まで	16	9.4
20時まで	1	0.6
合計	170	100.0

※無回答を除く

5. お子さんの余暇の過ごし方

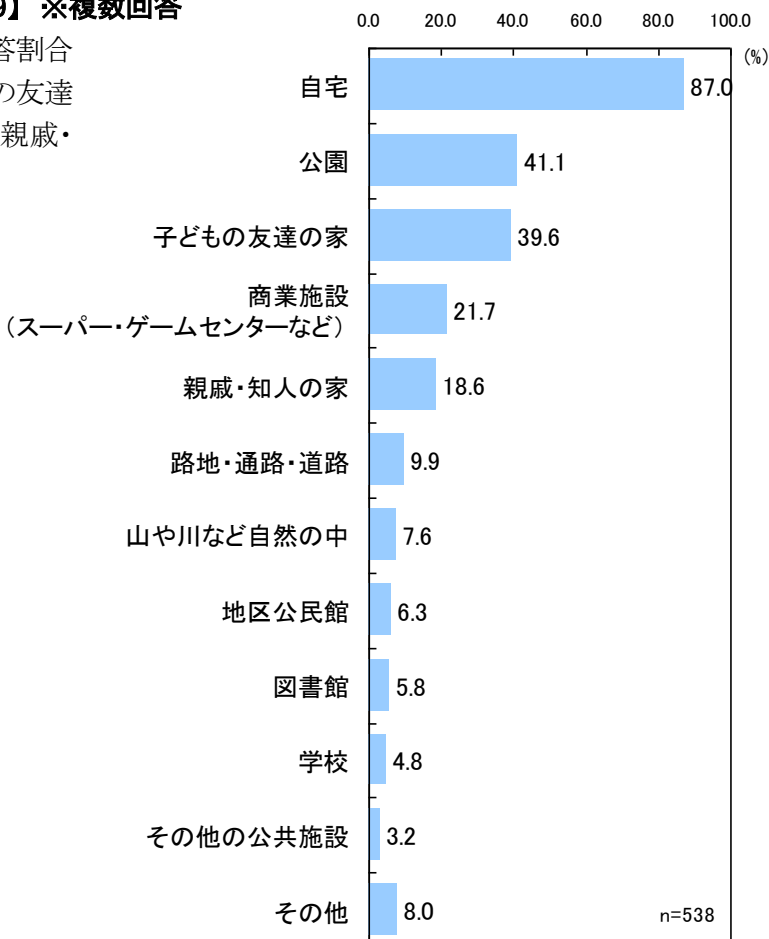
(1) 平日、子ども遊んでいる場所等【問 18】 ※複数回答

「自宅」が 84.9%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「子どもの友達の家」(53.5%)、「公園」(43.9%)、「学校」(16.7%)の順となっている。

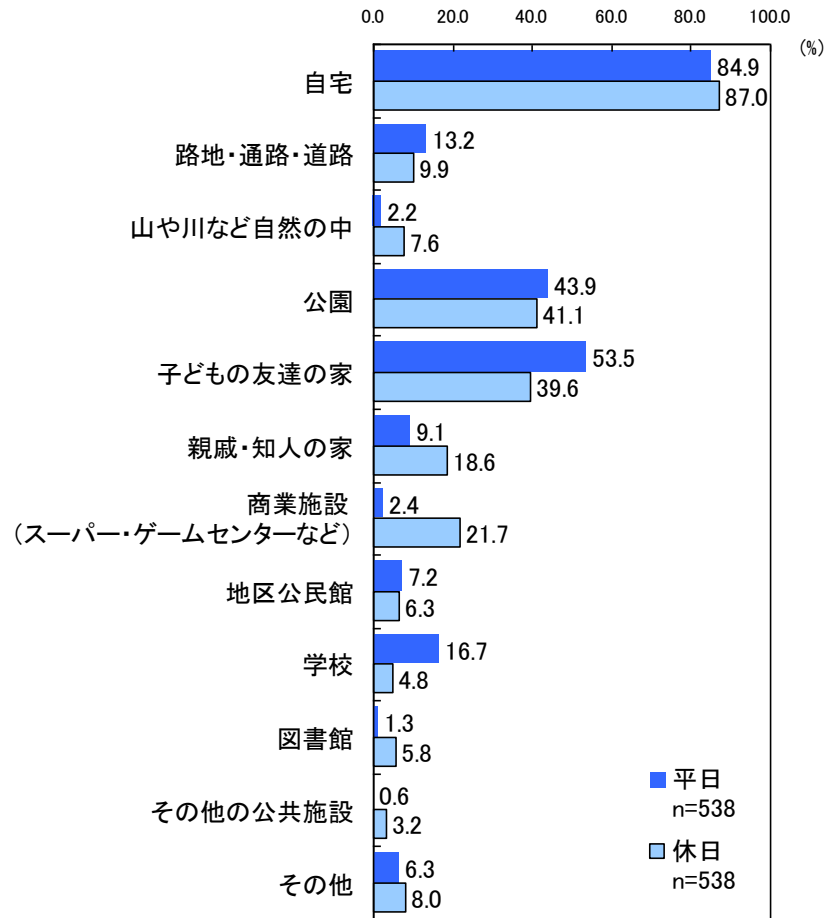


(2) 休日、子ども遊んでいる場所等【問 19】 ※複数回答

「自宅」が 87.0%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「公園」(41.1%)、「子どもの友達の家」(39.6%)、「商業施設」(21.7%)、「親戚・知人の家」(18.6%)の順となっている。

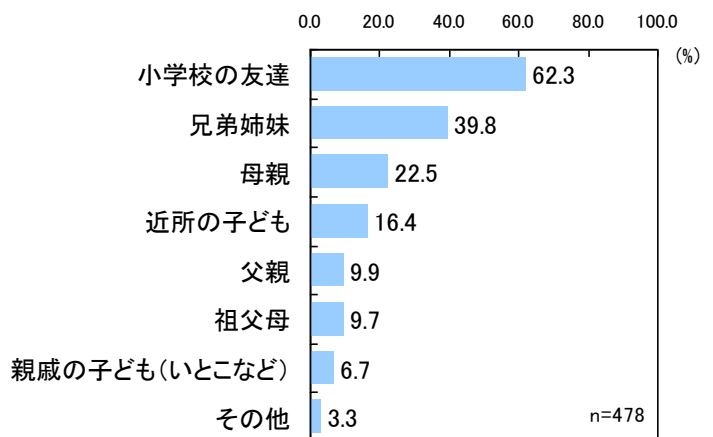


子どもが遊んでいる場所(平日、休日)



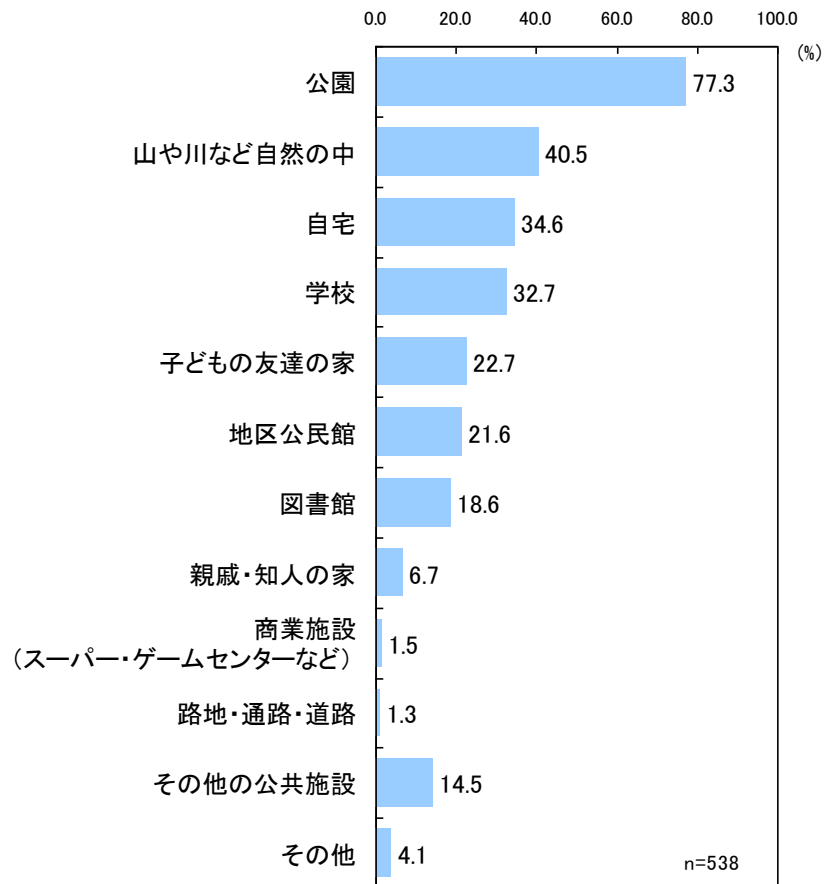
(3)子どものふだんの主な遊び相手【問 20】

「小学校の友達」が 62.3%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「兄弟姉妹」(39.8%)、「母親」(22.5%)、「近所の子ども」(16.4%)の順となっている。

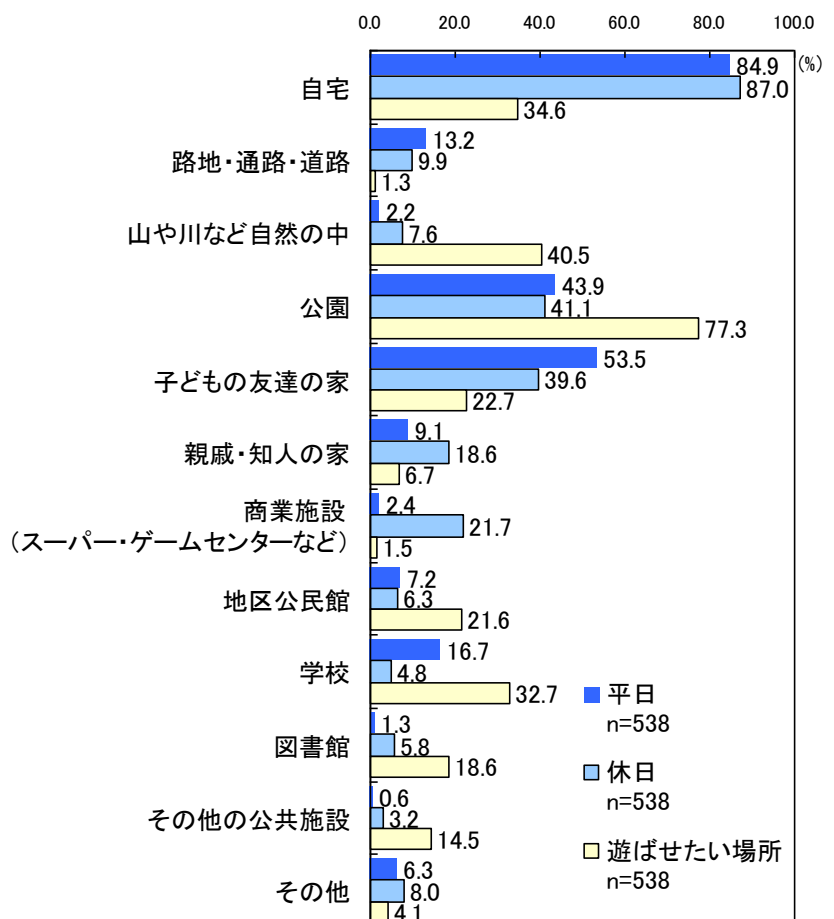


(4)子どもを遊ばせたい場所【問 21】※複数回答

「公園」が 77.3%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「山や川など自然の中」(40.5%)、「自宅」(34.6%)、「学校」(32.7%)の順となっている。

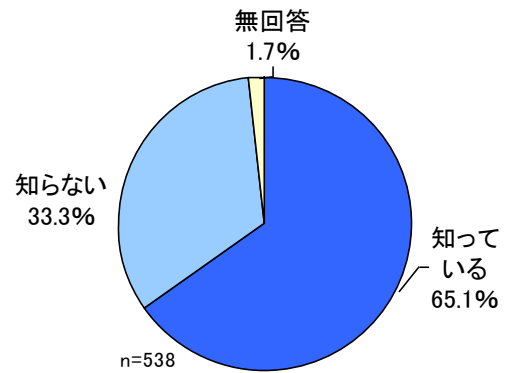


子どもが遊んでいる場所(平日、休日)と遊ばせたい場所



(5)「子どもの居場所」や「アンビシャス広場」の認知度【問 22】

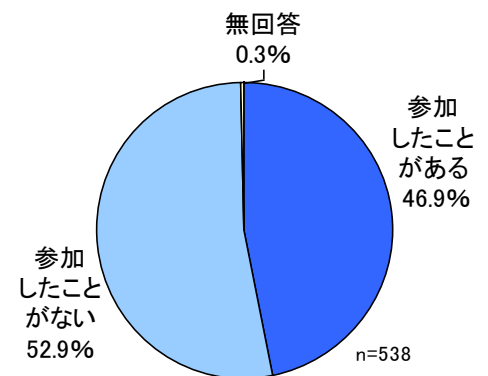
「知っている」が 65.1%で、「知らない」が 33.3%となっている。



(6)「子どもの居場所」や「アンビシャス広場」への参加経験【問 22-1】

※問 22 で「1. 知っている」を選択した人に限定した設問。

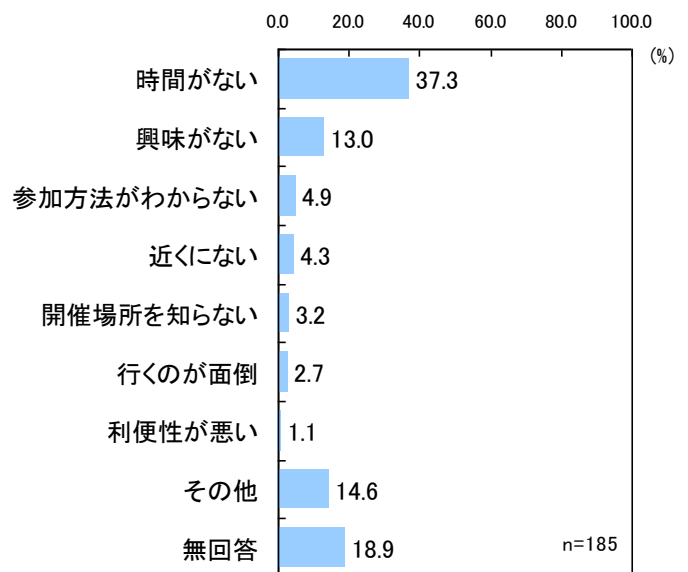
「参加したことがある」が 46.9%で、「参加したことがない」が 52.9%となっている。



(7)「子どもの居場所」や「アンビシャス広場」に参加したことがない理由【問 22-2】

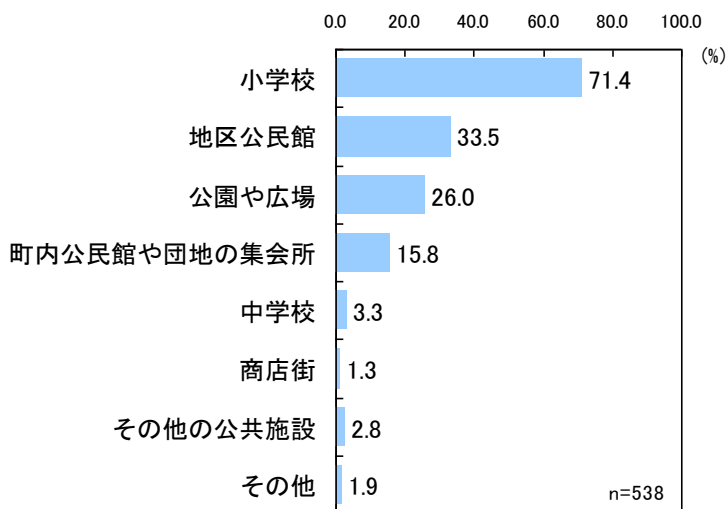
※問 22 で「2. 参加したことがない」を選択した人に限定した設問。

「時間がない」が 37.3%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「興味がない」(13.0%)、「参加方法がわからない」(4.9%)、「近くにない」(4.3%)の順となっている。



(8)「子どもの居場所」や「アンビシャス広場」があったら良いと思う場所【問 23】 ※複数回答(2つまで選択)

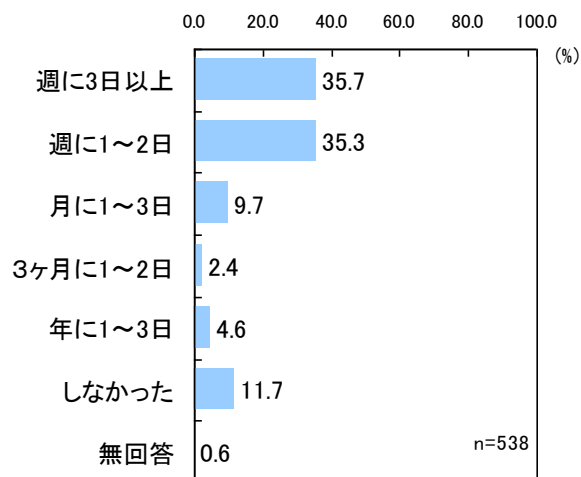
「小学校」が 71.4%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「地区公民館」(33.5%)、「公園や広場」(26.0%)、「町内公民館や団地の集会所」(15.8%)の順となっている。



6. お子さんの運動やスポーツ

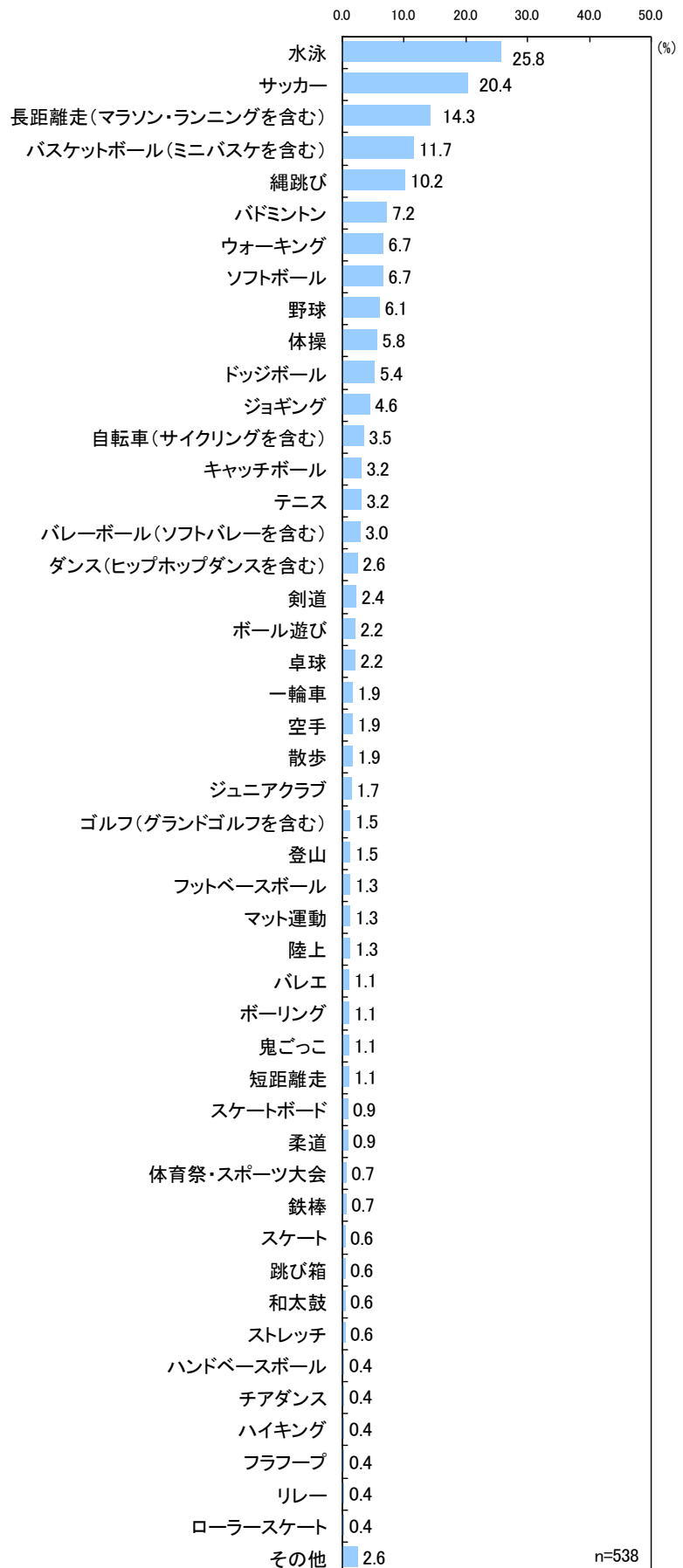
(1)この1年間の運動やスポーツの頻度(体育の授業を除く)【問 24】

「週に3日以上」が 35.7%で最も多く、これに「週に1~2日」の 35.3%が続く。以下、回答割合の高い方から、「しなかった」(11.7%)、「月に1~3日」(9.7%)の順となっている。



(2)お子さんがこの1年間に行った、主な運動・スポーツ(体育の授業は除く)【問 25】 ※複数回答(3つまで記入可)

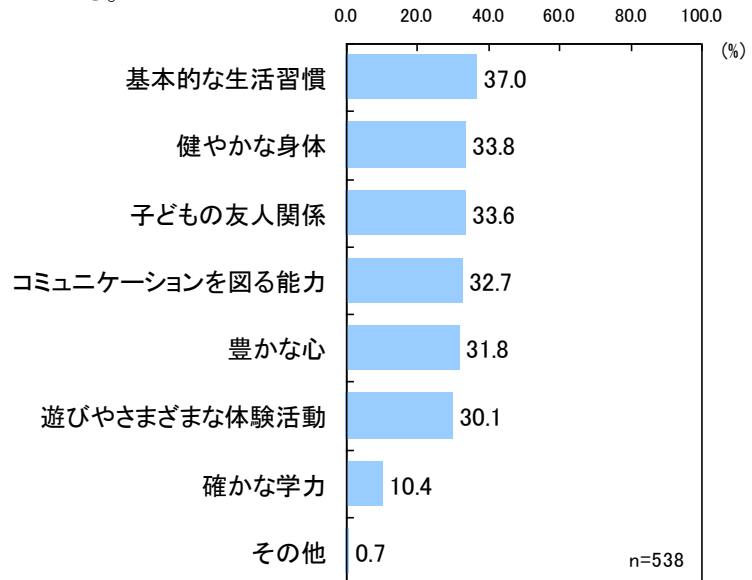
※問 24 で運動やスポーツを行った(「1. 週に3日以上」、「2. 週に1~2日」、「3. 月に1~3日」、「4. 3ヶ月に1~2日」、「5. 年に1~3日」と回答した人に限定した設問。



7. 子育て環境

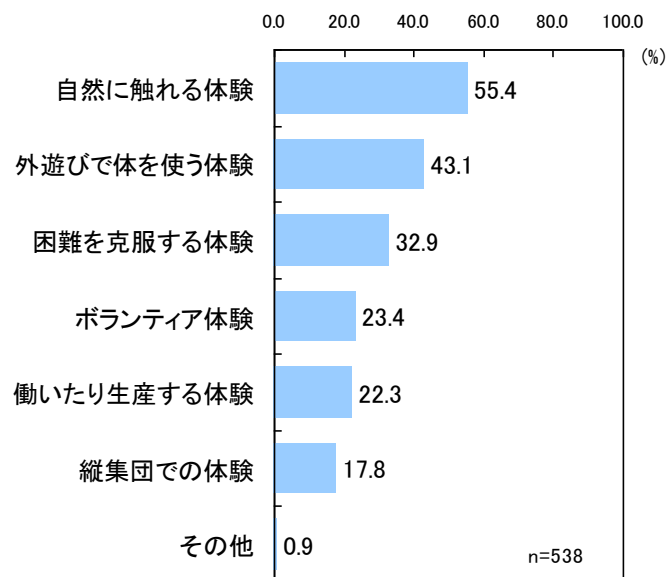
(1) 子どもの成長にとって大切なもの【問 26】※複数回答(2つまで選択)

「基本的な生活習慣」が 37.0%で最も多い。以下、回答割合が 30%を超えているのは、「健やかな身体」(33.8%)、「子どもの友人関係」(33.6%)、「コミュニケーションを図る能力」(32.7%)、「豊かな心」(31.8%)、「遊びやさまざまな体験活動」(30.1%)となっている。



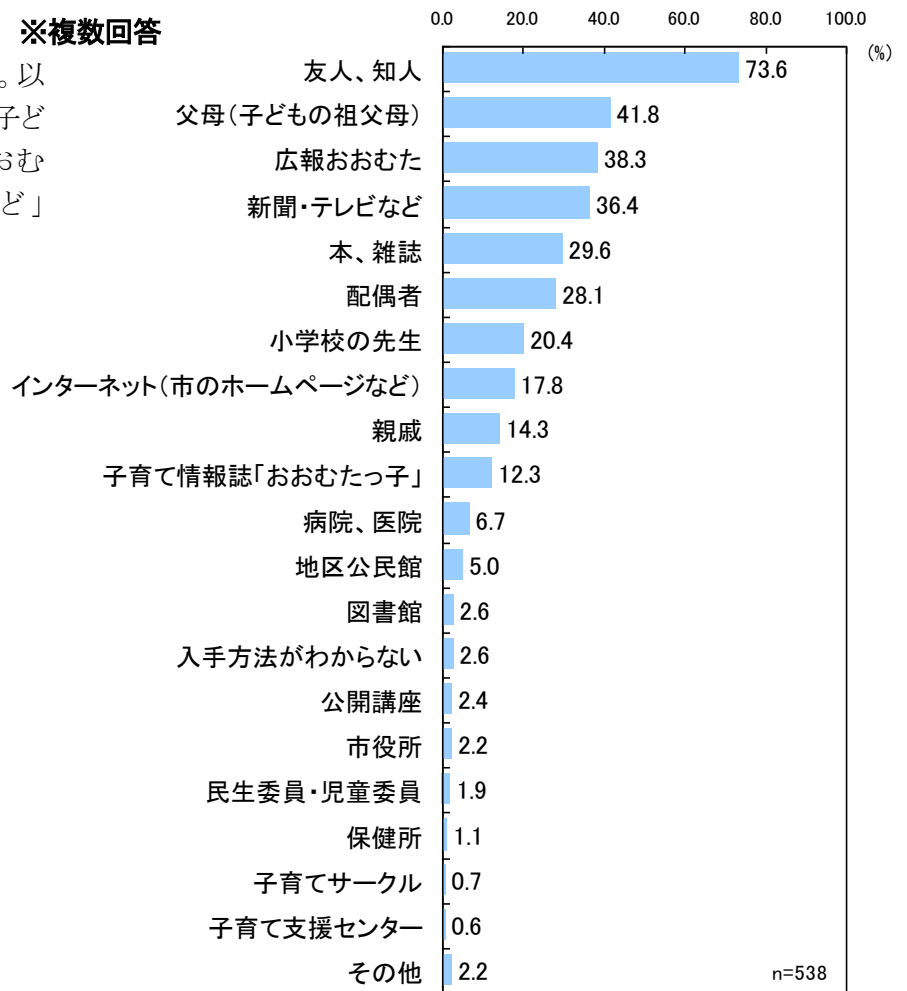
(2) 子どもに体験させたいこと【問 27】※複数回答(2つまで選択)

「自然に触れる体験」が 55.4%で最も多く、これに「外遊びで体を使う体験」の 43.1%が続く。以下、回答割合の高い方から、「困難を克服する体験」(32.9%)、「ボランティア体験」(23.4%)の順。



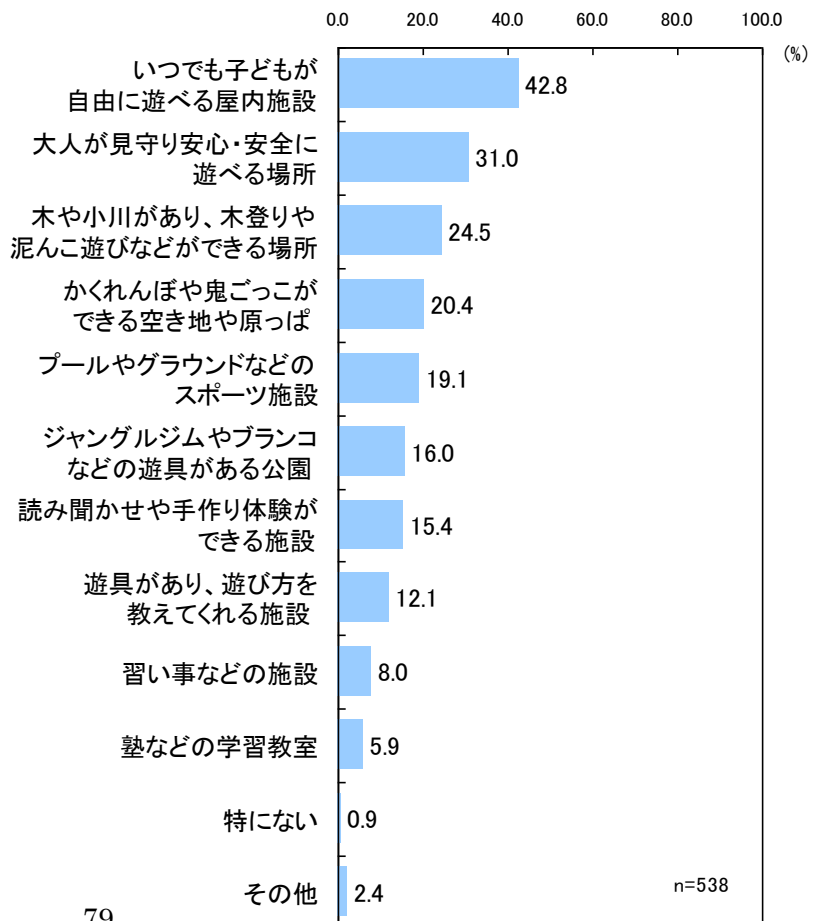
(3)子育てに役立つ情報源【問 28】※複数回答

「友人、知人」が 73.6%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「父母(子どもの祖父母)」(41.8%)、「広報おおむた」(38.3%)、「新聞・テレビなど」(36.4%)の順となっている。



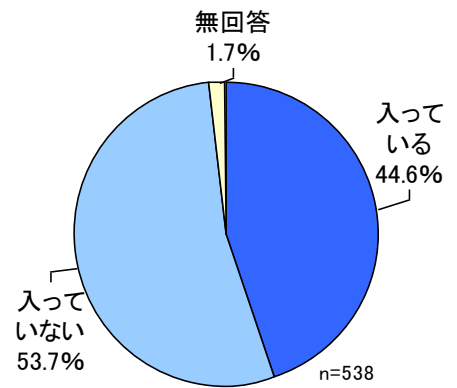
(4)子どものために近くにあったらよいと思うもの【問 29】※複数回答(2つまで選択)

「いつでも子どもが自由に遊べる屋内施設」が 42.8%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「大人が見守り安心・安全に遊べる場所」(31.0%)、「木や小川があり、木登りや泥んこ遊びなどができる場所」(24.5%)の順となっている。



(5)子ども会への入会の有無【問 30】

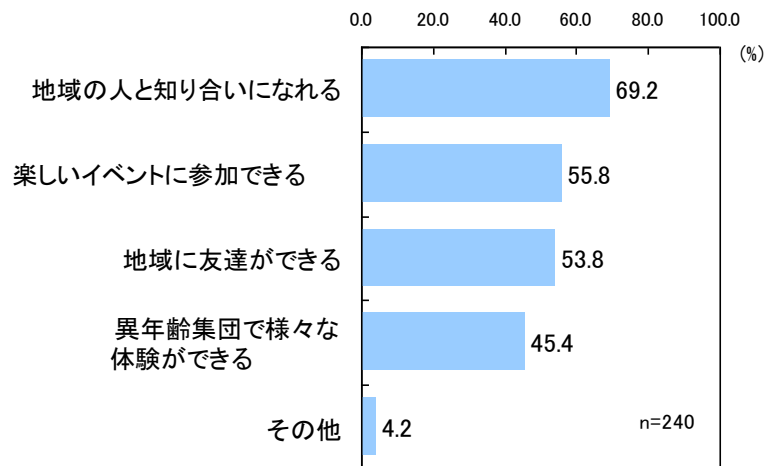
「入っている」が44.6%で、「入っていない」が53.7%となっている。



(6)子ども会の良さ【問 30-1】 ※複数回答

※問 30 で「1. 入っている」を選択した人に限定した設問。

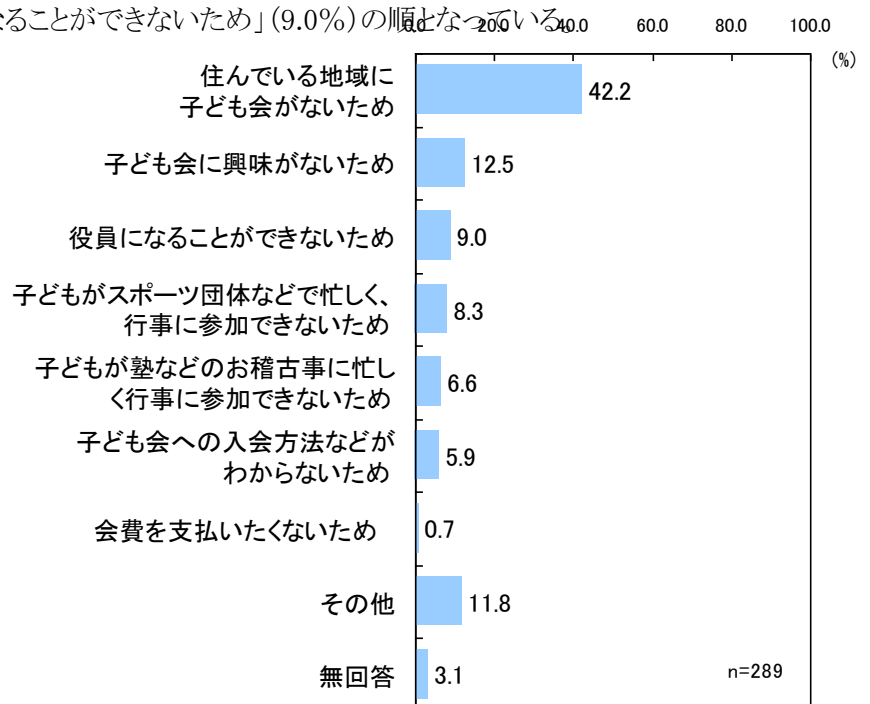
「地域の人と知り合いになれる」が69.2%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「楽しいイベントに参加できる」(55.8%)、「地域に友達ができる」(53.8%)の順となっている。



(7)子ども会に入っていない理由【問 30-2】

※問 30 で「2. 入っていない」を選択した人に限定した設問。

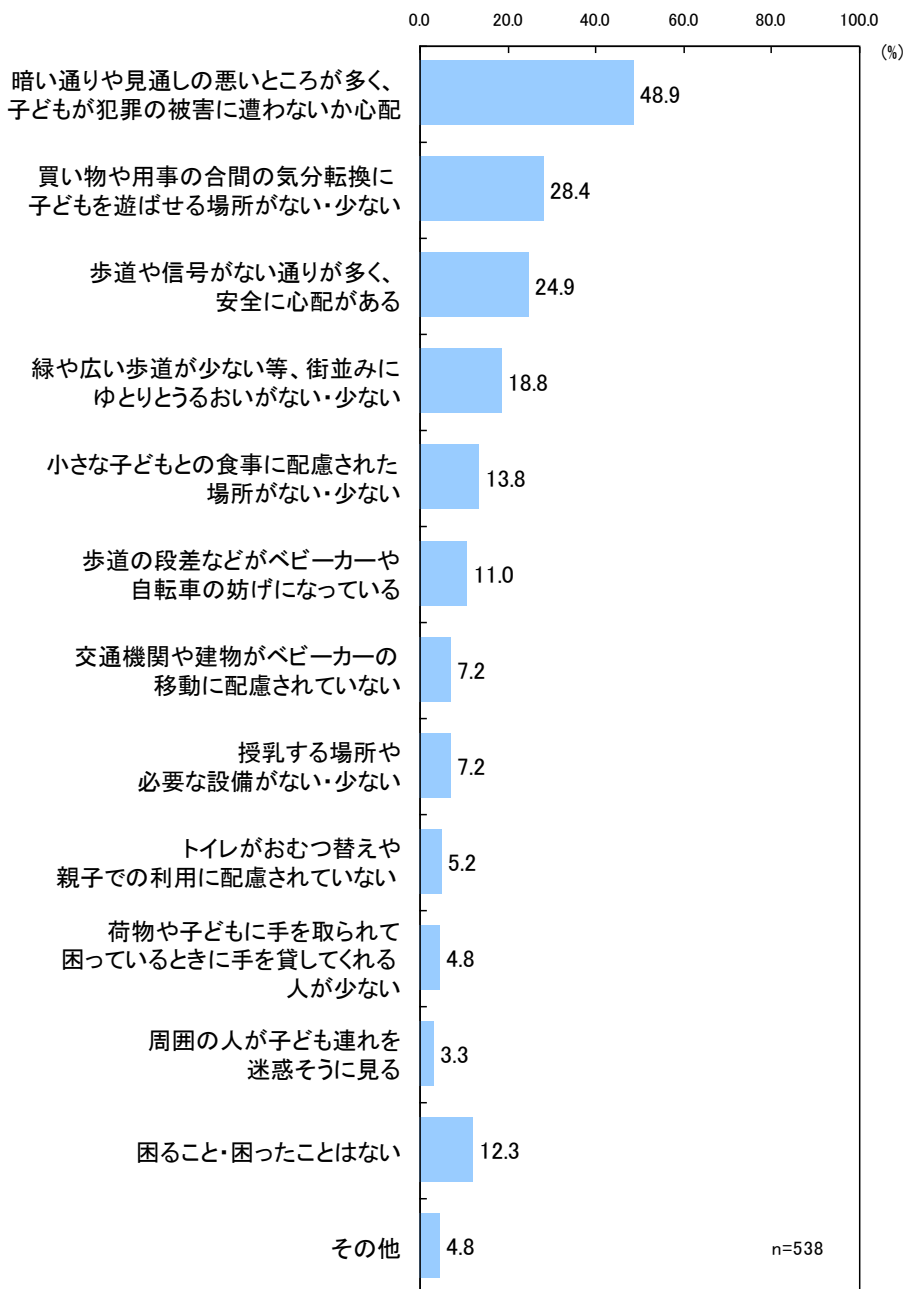
「住んでいる地域に子ども会がないため」が42.2%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「子ども会に興味がないため」(12.5%)、「役員になることができないため」(9.0%)の順となっている。



(8)子どもと外出するときに、現在困っていること、又は以前困ったこと【問 31】

※複数回答(3つまで選択)

「暗い通りや見通しの悪いところが多く、子どもが犯罪の被害に遭わないか心配」が 48.9%で最も多い。以下、回答割合の高い方から、「買い物や用事の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない・少ない」(28.4%)、「歩道や信号がない通りが多く、安全に心配がある」(24.9%)の順となっている。



(9)大牟田市での子育てに関する意見・要望【問 32】 ※自由回答

主な記述内容は以下の通り。

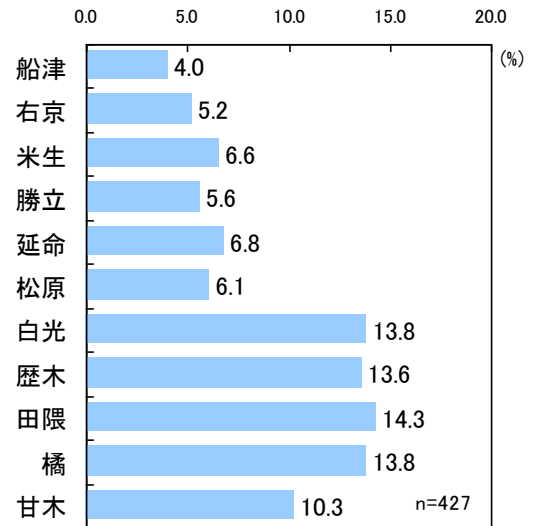
小学生の保護者対象自由回答	件数
学校教育に関する意見	33 件
公園などの遊び場の増設、設備の管理を望む意見	33 件
つどいの広場、放課後児童クラブなどの費用の減額、時間の延長、増設などを望む意見	28 件
社会環境・企業への理解・充実を望む意見	22 件
児童手当や子育て制度など施策・制度の充実を望む意見	15 件
医療費の減額・限度期間の延長を望むなど医療に関する意見	12 件
その他の意見	11 件

III 中学生

1. 回答者特性

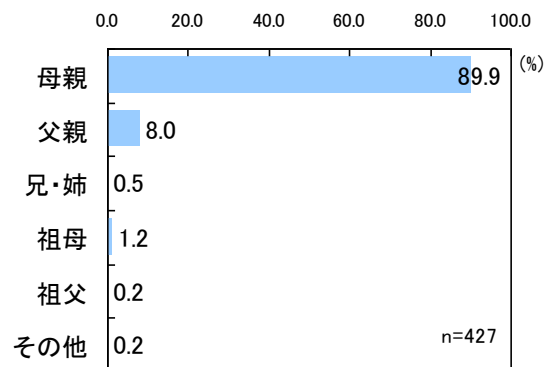
(1) 居住している中学校区

回答者の中学校区別の分布は、右図の通り。



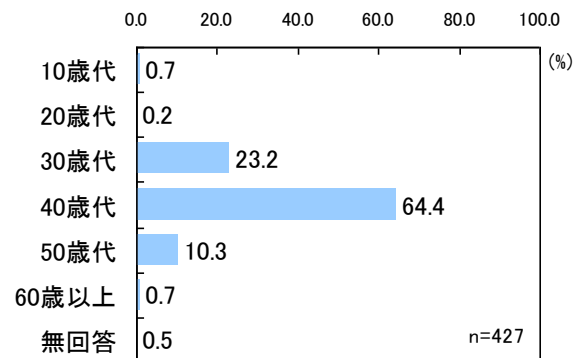
(2) 回答者【問1①】

回答者の分布は、右図の通り。



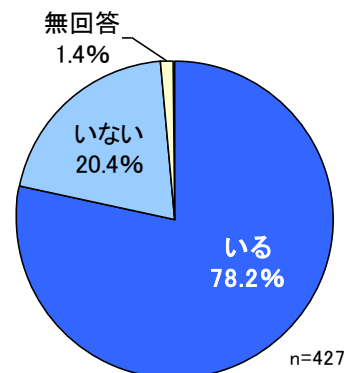
(3) 回答者の年齢【問1②】

「40歳代」が最も多く、回答者全体の64.4%を占めている。以下、回答割合の高い方から「30歳代」(23.2%)、「50歳代」(10.3%)の順となっている。



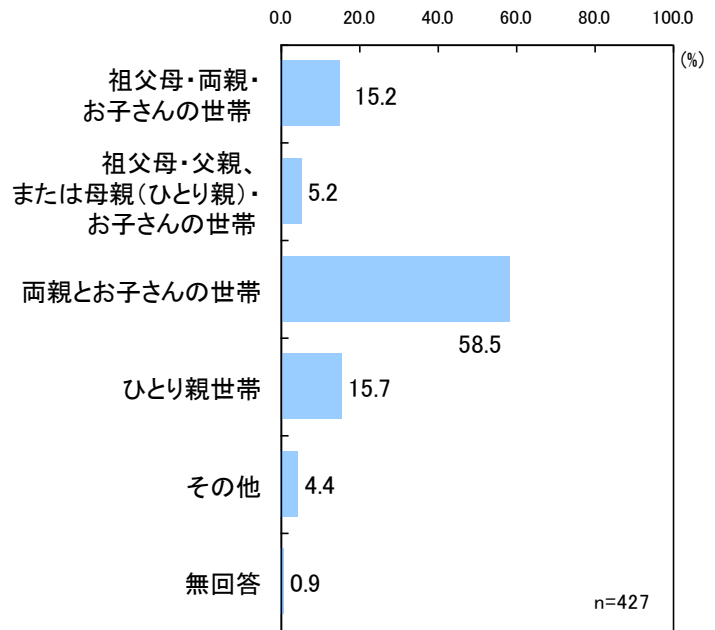
(4) 配偶者の有無【問1③】

「いる」が78.2%で、「いない」が20.4%となっている。



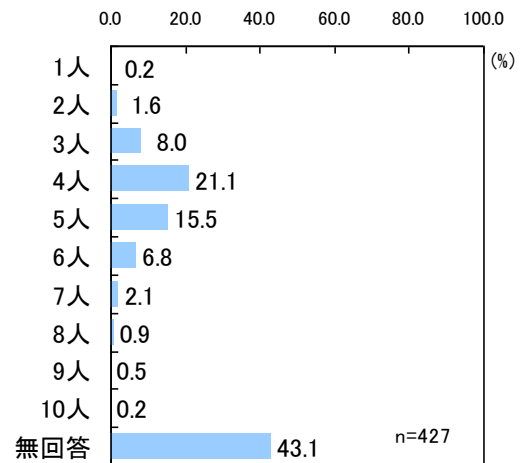
(5)現在の世帯状況【問1④】

「両親とお子さんの世帯」が最も多く、回答全体の58.5%を占め、これに「ひとり親世帯」の15.7%、「祖父母・両親・お子さんの世帯」の15.2%が続く。



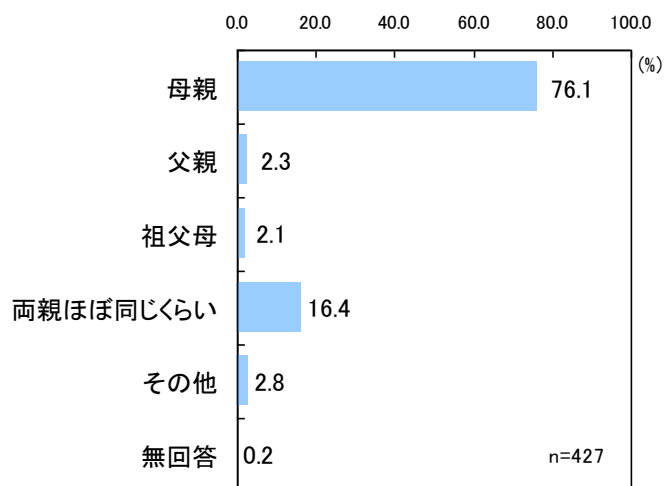
同居家族全員の人数【問1④】

回答者の同居家族全員の人数は、右図の通り。



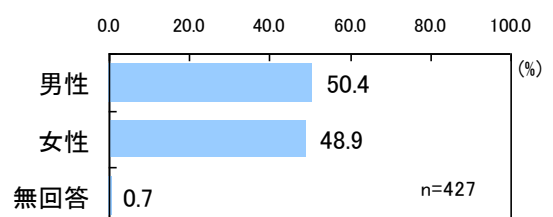
(6)主にお子さんの世話をしている人【問1⑤】

「母親」が76.1%を占め、これに「両親ほぼ同じくらい」が16.4%で続いている。



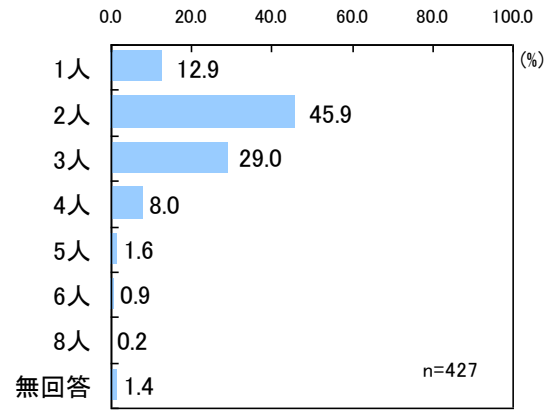
(7)調査対象のお子さんの性別【問1⑥】

「男性」が50.4%で「女性」が48.9%になっている。



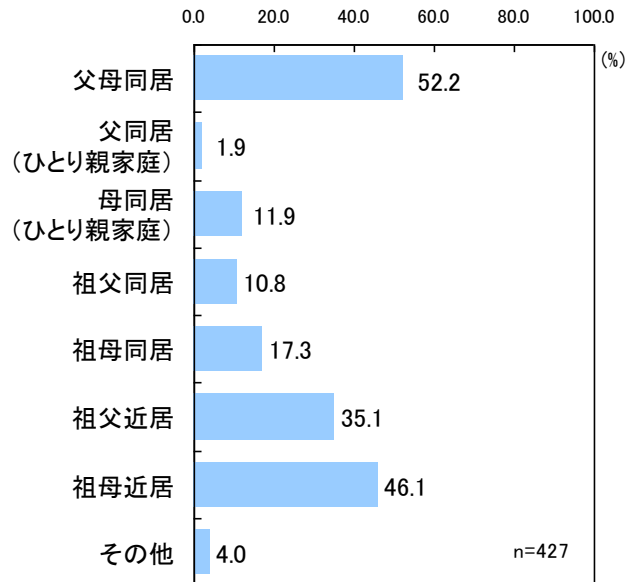
(8)お子さんの人数【問 1⑦】

「2人」が 45.9%で最も多く、「3人」が 29.0%、「1人」が 12.9%と続いている。



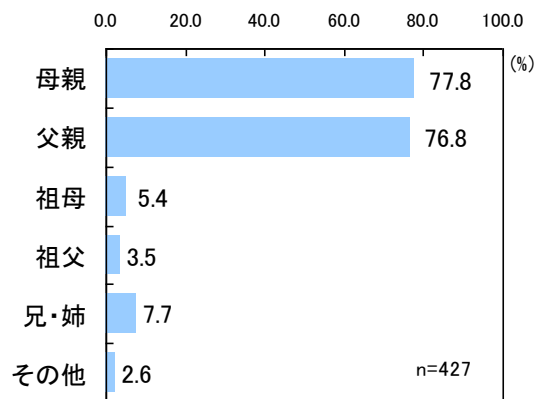
(9)同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況【問 1⑧】 ※複数回答

「父母同居」が 52.2%で最も多く、「祖母同居」が 17.3%、「母同居(ひとり家庭親)」が 11.9%と続いている。



(10)お子さんの同居者で、働いている人【問 1⑨】 ※複数回答

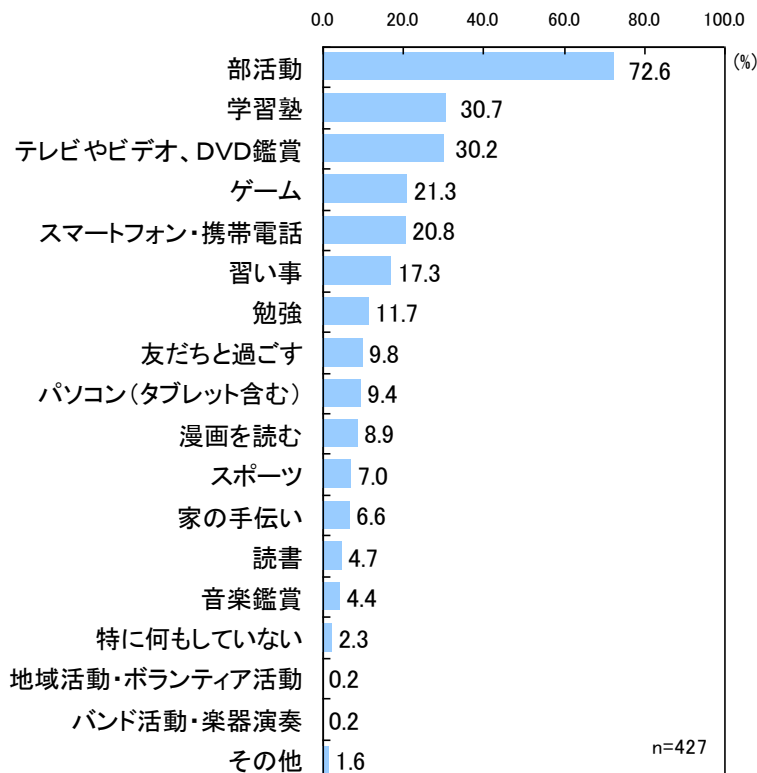
「母親」が 77.8%で、「父親」が 76.8%になっている。



2. お子さんのふだんの暮らしについて

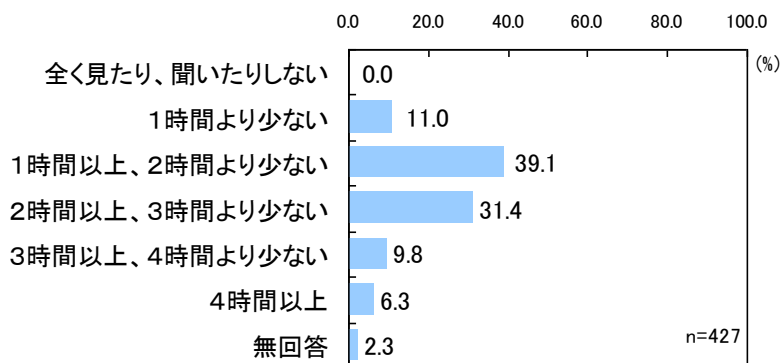
(1) お子さんの平日の放課後の過ごし方【問2】 ※複数回答(3つまで選択)

「部活動」が 72.6%と最も多く、「学習塾」の 30.7%、「テレビやビデオ、DVD鑑賞」の 30.2%が続いている。



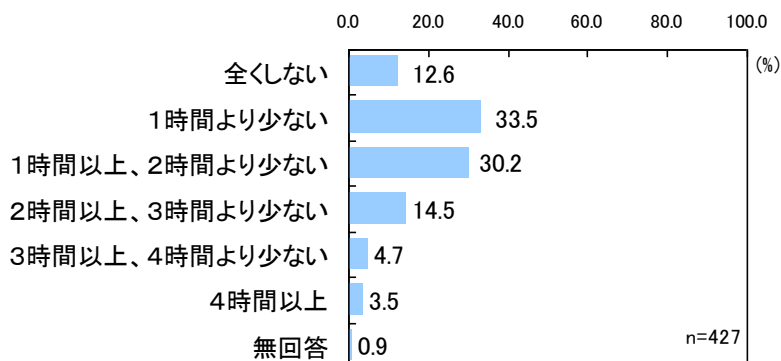
(2) お子さんの平日のテレビやラジオ・ビデオ・DVDの視聴時間【問3】

「1 時間以上、2 時間より少ない」が 39.1%と最も多く、「2 時間以上、3 時間より少ない」が、31.4%、「1 時間より少ない」が 11.0%」が続いている。



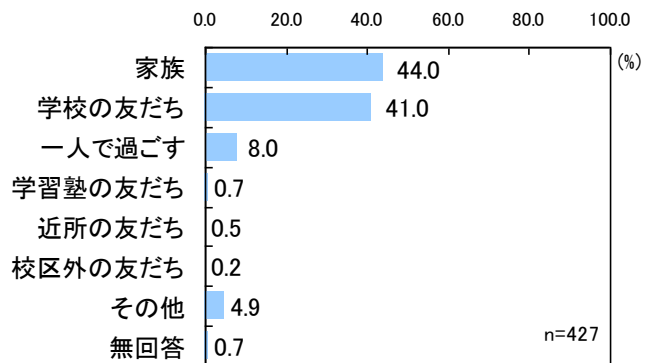
(3) お子さんの平日のゲームやインターネットの視聴時間【問4】

「1 時間より少ない」が 33.5%と最も多く、「1 時間以上、2 時間より少ない」が 30.2%、「2 時間以上、3 時間より少ない」が 14.5%と続いている。



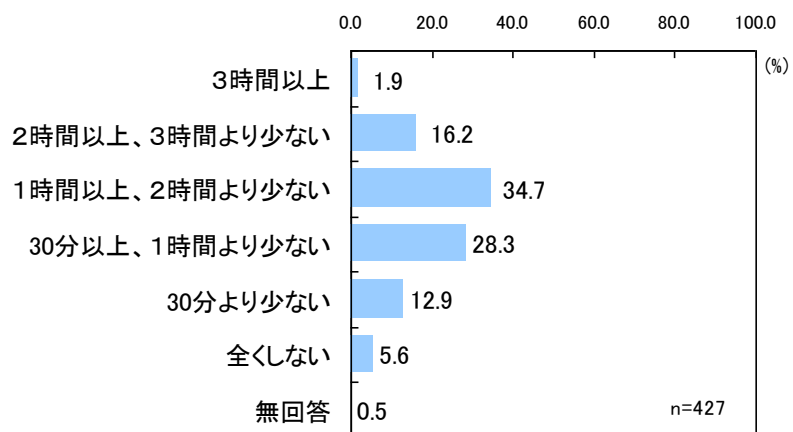
(4) お子さんの平日の放課後を過ごす相手 【問 5】

「家族が 44.0%」で、「学校の友だち」が 41.0% になっている。



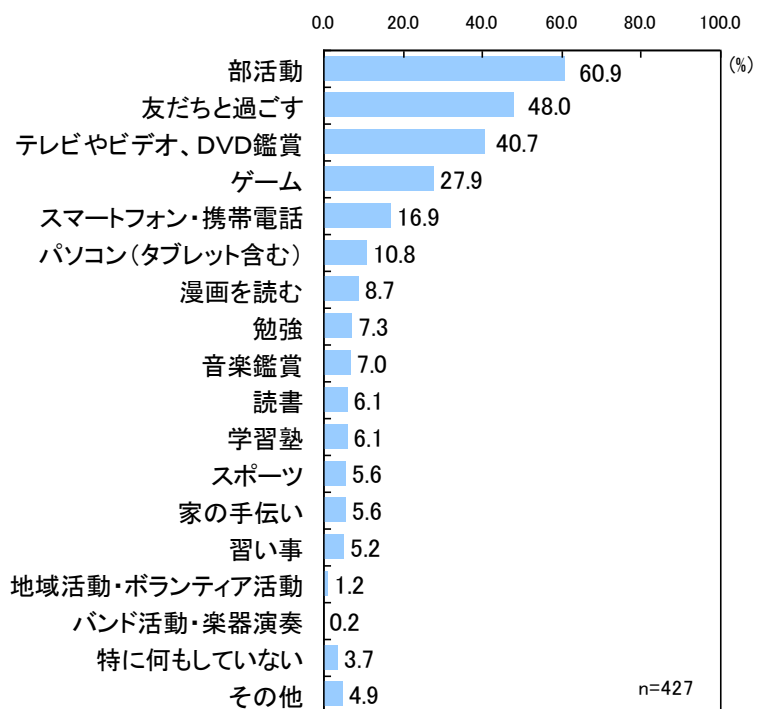
(5) お子さんの授業時間以外の平日の勉強時間 【問 6】

「1 時間以上、2 時間より少ない」が 34.7%と最も多く、「30 分以上、1 時間より少ない」が 28.3%、「2 時間以上、3 時間より少ない」が 16.2%と続いている。



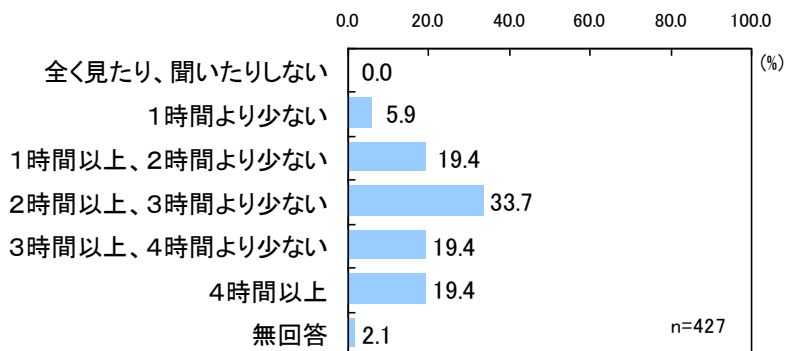
(6) お子さんの休みの日の過ごし方 【問 7】 ※複数回答(3つまで選択)

「部活動」が 60.9%と最も多く、「友だちと過ごす」の 48.0%、「テレビやビデオ、DVD鑑賞」の 40.7%が続いている。



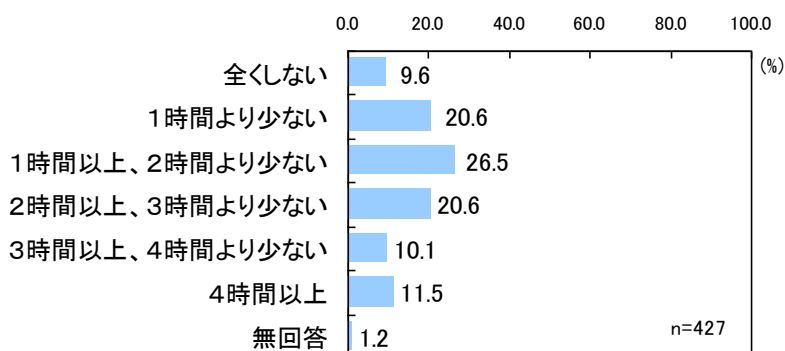
(7)お子さんの休みの日のテレビやラジオ・ビデオ・DVDの視聴時間【問8】

「2 時間以上、3 時間より少ない」が 33.7%と最も多く、「1 時間以上、2 時間より少ない」「3 時間以上、4 時間より少ない」、「4 時間以上」が 19.4%で並んでいる。



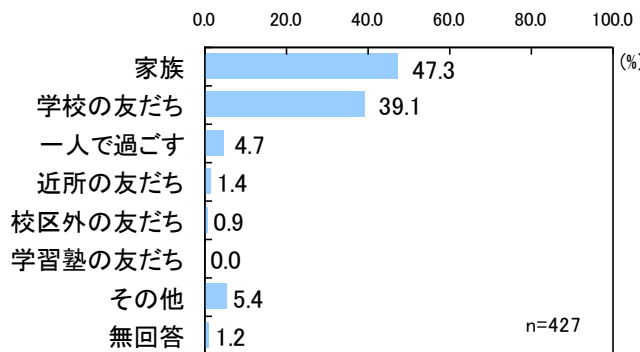
(8)お子さんの休みの日のゲームやインターネットの視聴時間【問9】

「1 時間以上、2 時間より少ない」が 26.5%と最も多く、「1 時間より少ない」、「2 時間以上、3 時間より少ない」が 20.6%で並んでいる。



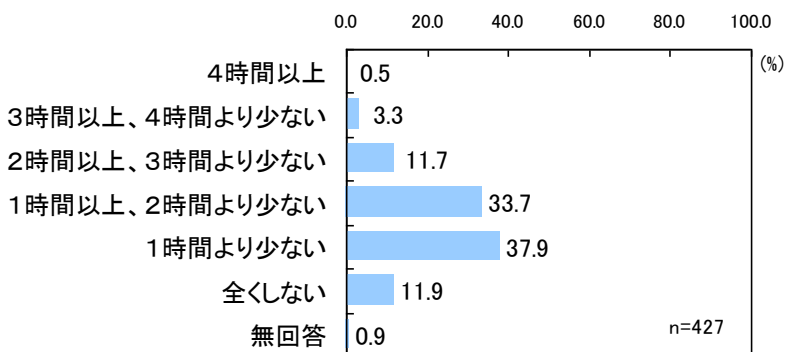
(9)お子さんが休みの日に過ごす相手【問10】

「家族」が 47.3%で、「学校の友だち」が 39.1%になっている。



(10)お子さんの休みの日の勉強時間【問11】

「1 時間より少ない」が 37.9%と最も多く、「1 時間以上、2 時間より少ない」33.7%、「全くしない」が 11.9%で続いている。



3. 家庭の様子やお子さんの教育について

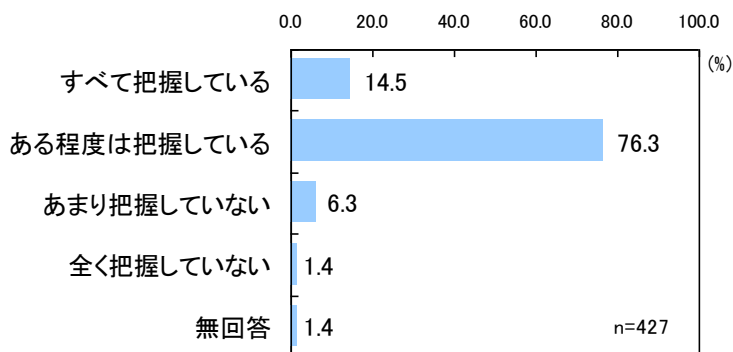
(1) お子さんの一月のお小遣い【問 12】

最大値が 10,000 円、最小値が 0 円として、月のお小遣いの平均は 2,014 円となっている。

n=331	
平均値(円)	2014.78
中央値(円)	2,000
最頻値(円)	2,000
最小値(円)	0
最大値(円)	10,000

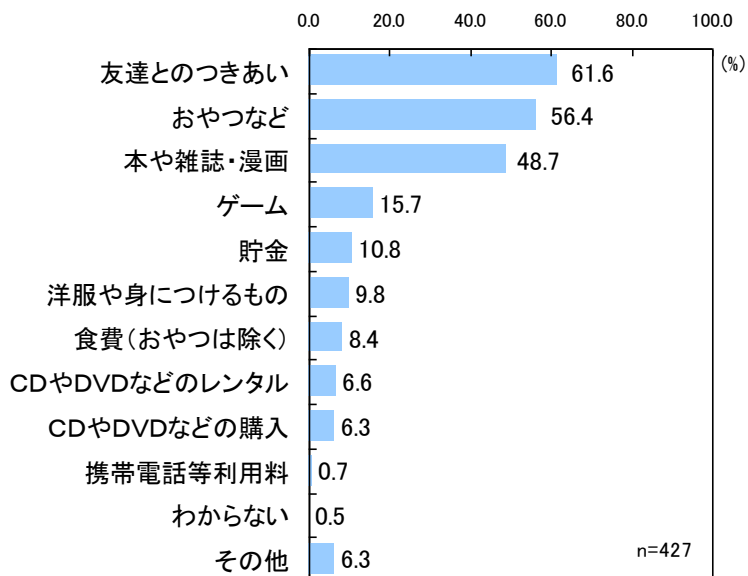
(2) お子さんのお小遣いの使い途の認知度【問 13】

「ある程度把握している」が 76.3%と最も多く、「すべて把握している」の 14.5%、「あまり把握していない」の 6.3%が続いている。



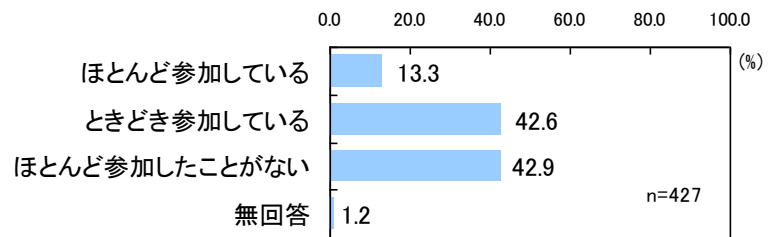
(3) 保護者が認識しているお子さんのお小遣いの使い途【問 14】※複数回答

「友達とのつきあい」が 61.6%と最も多く、「おやつなど」の 56.4%、「本や雑誌・漫画」の 48.7%が続いている。



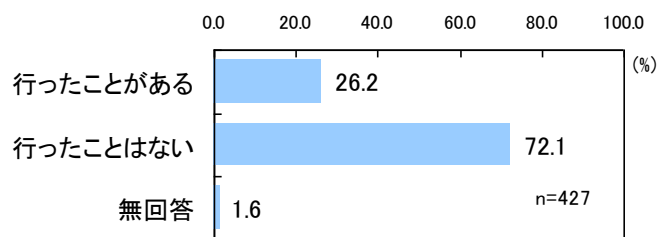
(4)子育て学習会への参加度合い【問 15】

「ほとんど参加したことがない」が 42.9%で、「ときどき参加している」が 42.6%になっている。



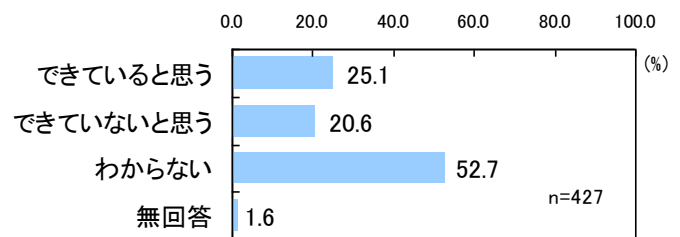
(5)お子さんへの性教育【問 16】

「行ったことはない」が 72.1%で、「行ったことがある」が 26.2%になっている。



(6)お子さんの性に関する正しい情報の入手状況【問 17】

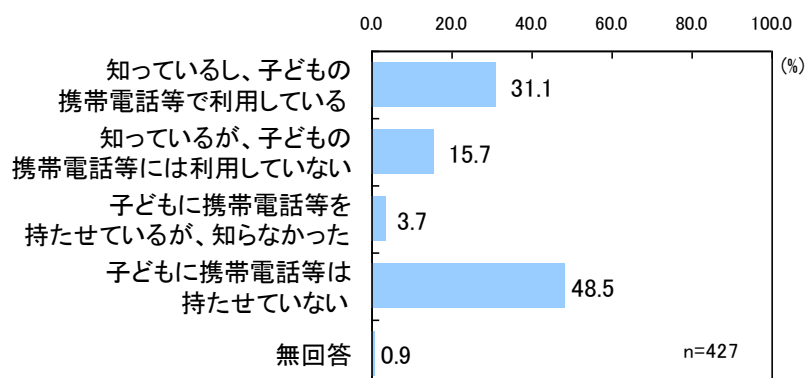
「わからない」が 52.7%と最も多く、「できていると思う」が 25.1%、「できていないと思う」が 20.6%で続いている。



4. お子さんの安全や規範意識について

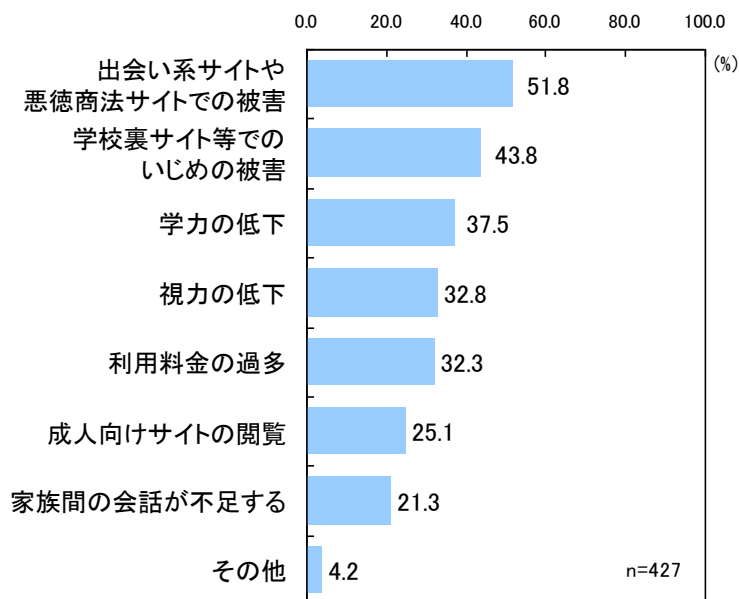
(1) フィルタリングサービスの認知度と利用状況【問 18】

「子どもに携帯電話等は持たせていない」が48.5%と最も多く、「知っているし、子どもの携帯等で利用している」が31.1%、「知っているが、子どもの携帯電話等には利用していない」が15.7%で続いている。



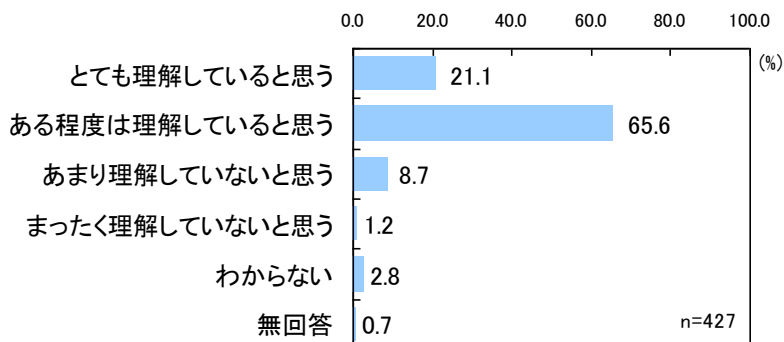
(2) お子さんのインターネットや携帯電話等の利用で心配な点【問 19】 ※複数回答(3つまで選択)

「出会い系サイトや悪徳商法サイトでの被害」が51.8%と最も多く、「学校裏サイト等でのいじめの被害」が43.8%、「学力の低下」が37.5%で続いている。



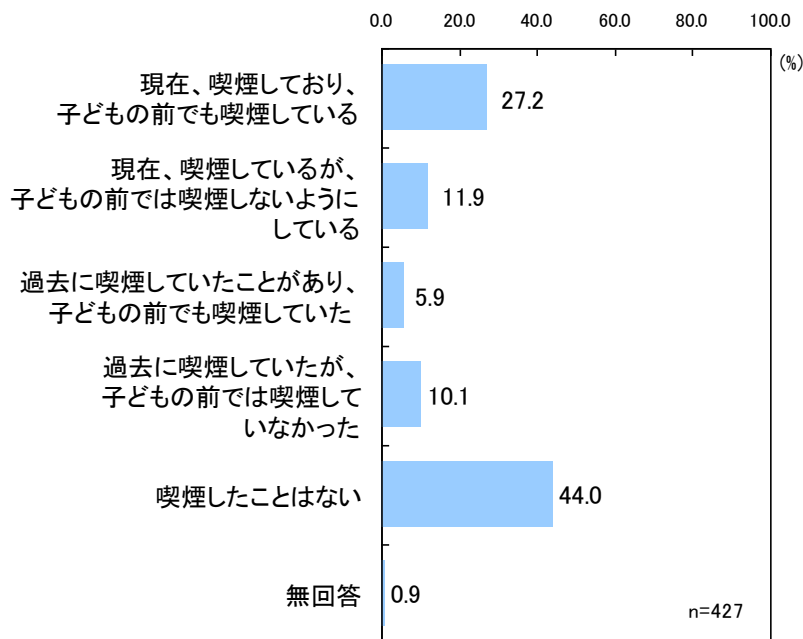
(3) 覚せい剤やシンナー等の薬物の害についてのお子さんの理解度【問 20】

「ある程度は理解していると思う」が65.6%と最も多く、「とても理解していると思う」が21.1%、「あまり理解していないと思う」が8.7%で続いている



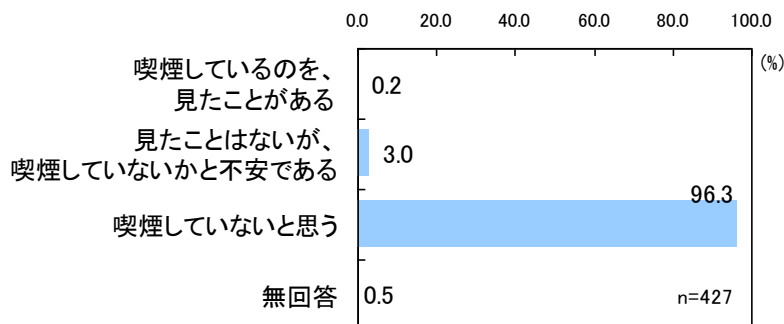
(4)保護者の喫煙状況【問 21】

「喫煙したことはない」が 44.0%と最も多く、「現在、喫煙しており、子どもの前でも喫煙している」が 27.2%、「現在、喫煙しているが、子どもの前では喫煙しないようにしている」が 11.9%で続いている。



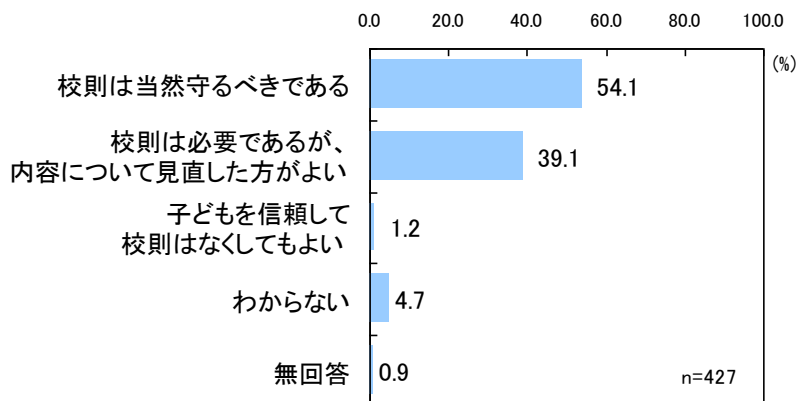
(5)お子さんの喫煙状況【問 22】

「喫煙していないと思う」が最も多く、回答者全体の 96.3%を占めている。



(6)学校の校則に対する態度【問 23】

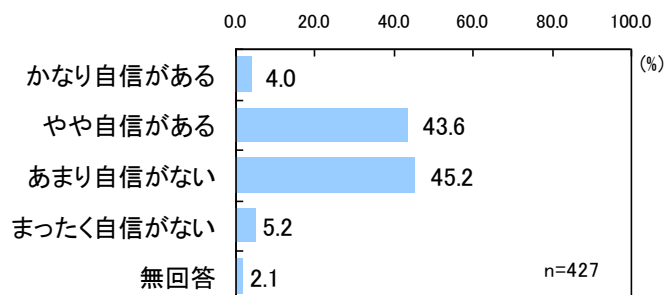
「校則は当然守るべきである」が 54.1%で、「校則は必要であるが、内容について見直した方がよい」が 39.1%になっている。



5. お子さんのことでの心配事や悩み事

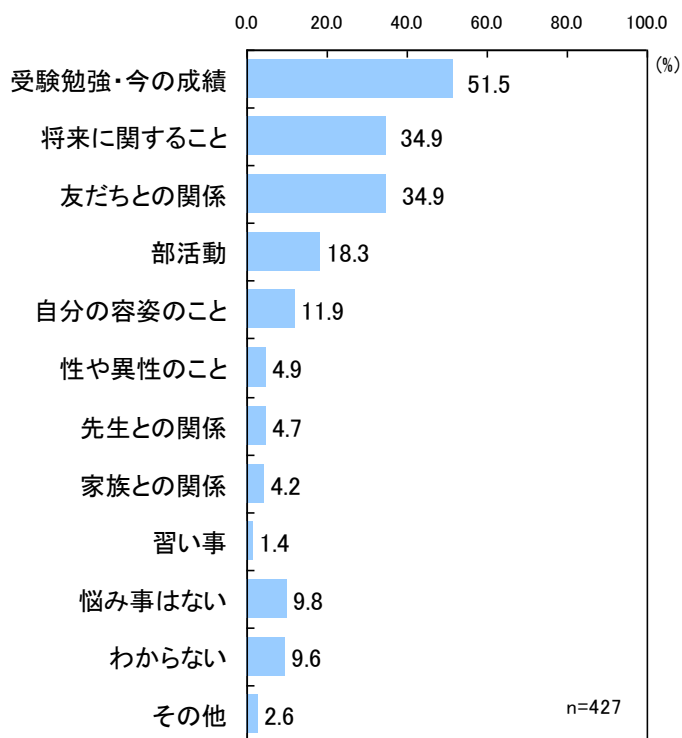
(1) 自分の子育てに対する自信【問 24】

「あまり自信がない」が 45.2%で、「やや自信がある」が 43.6%になっている。



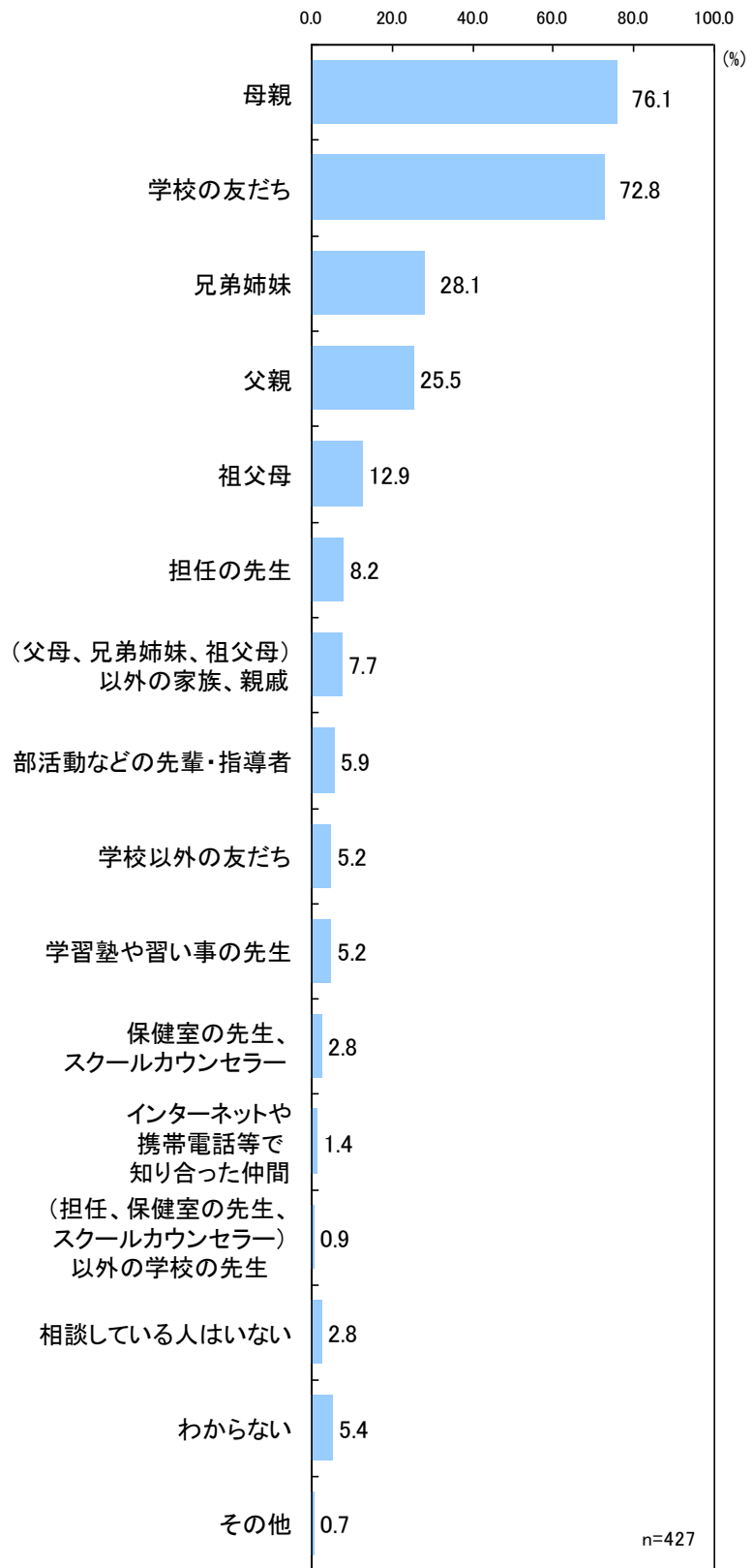
(2) 現在、お子さんが抱いている悩みの内容【問 25】 ※複数回答(3つまで選択)

「受験勉強・今の成績」が 51.5%と最も多く、これに次いで「将来に関すること」と「友だちとの関係」が 34.9%で並んでいる。



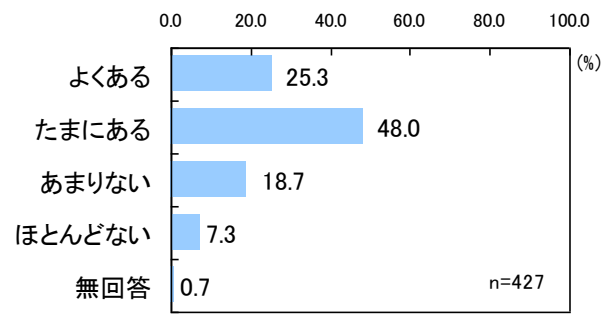
(3) お子さんの悩み事の相談相手【問 26】 ※複数回答(5つまで選択)

「母親」が 76.1%で最も多く、「学校の友だち」が 72.8%、「兄弟姉妹」が 28.1%で続いている。



(4) お子さんのことでの心配や悩みの有無【問 27】

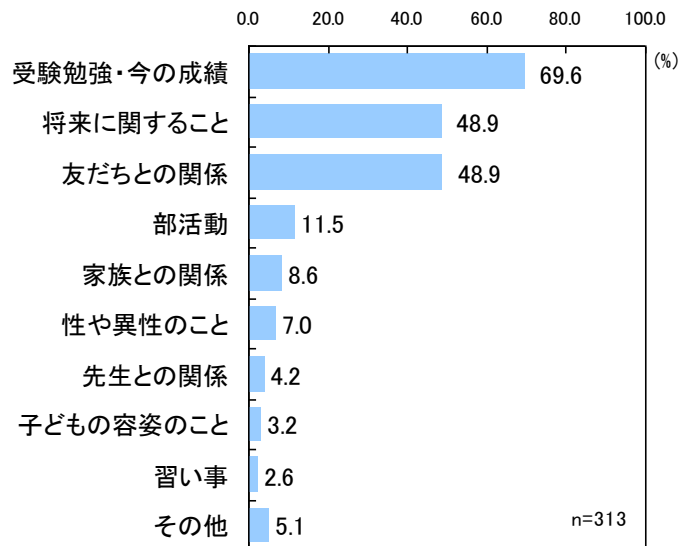
「たまにある」が48.0%で最も多く、「よくある」が25.3%、「あまりない」が18.7%が続いている。



(5) お子さんのことでの心配や悩みの内容【問 28】 ※複数回答(3つまで)

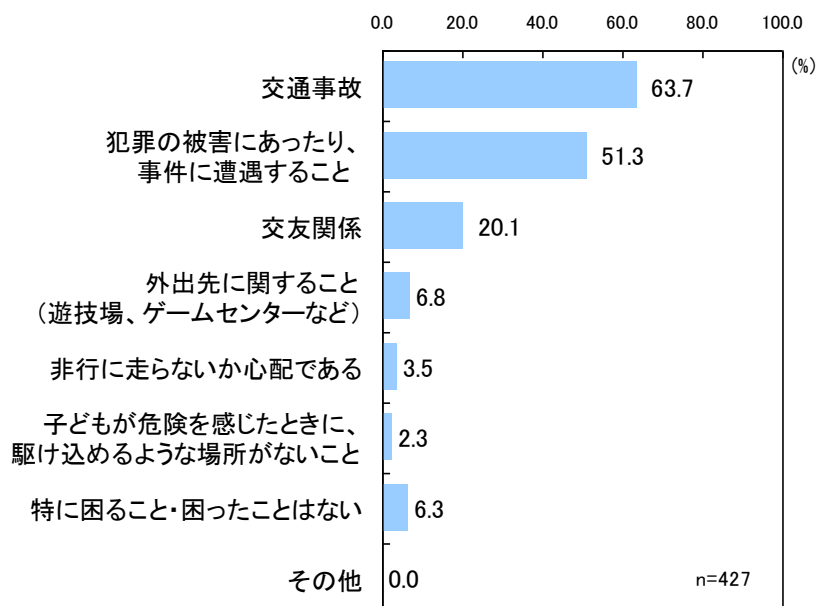
※問 27 で「1. よくある」または「2. たまにある」と回答した人に限定した設問。

「受験勉強・今の成績」が69.6%と最も多く、これに次いで「将来に関する事」と「友だちの事」が48.9%で並んでいる。



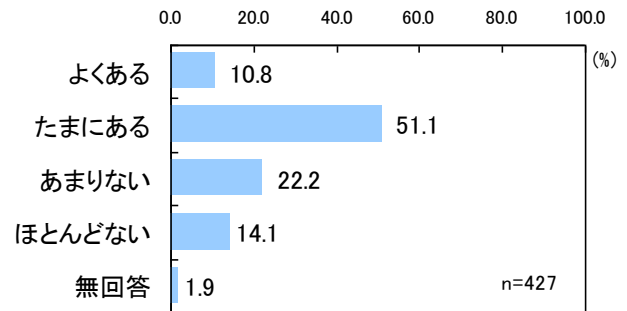
(6) お子さんが外出する際の心配事【問 29】 ※複数回答(2つまで)

「交通事故」が63.7%と最も多く、「犯罪の被害にあったり、事件に遭遇すること」が51.3%、「交友関係」が20.1%が続いている。



(7)お子さんのことで人に相談することの有無【問 30】

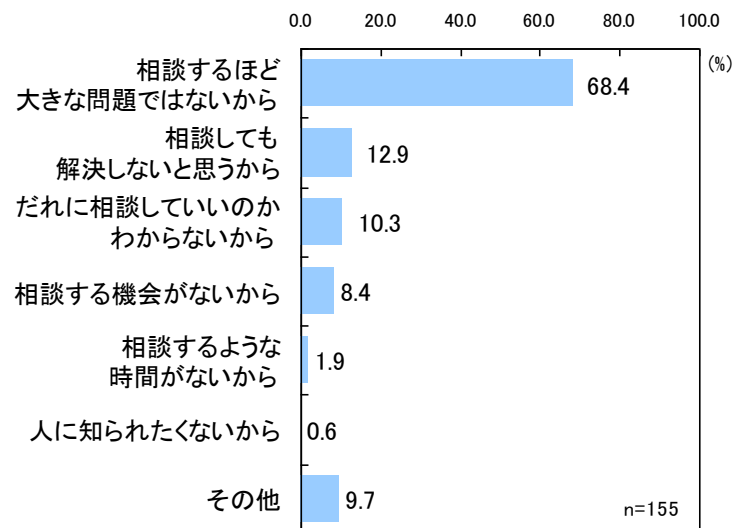
「たまにある」が 51.1%と最も多く、「あまりない」が 22.2%、「ほとんどない」が 14.1%で続いている。



(8)お子さんのことで相談しない理由【問 31】 ※複数回答

※問 30 で「3. あまりない」または「4. ほとんどない」と回答した人に限定した設問。

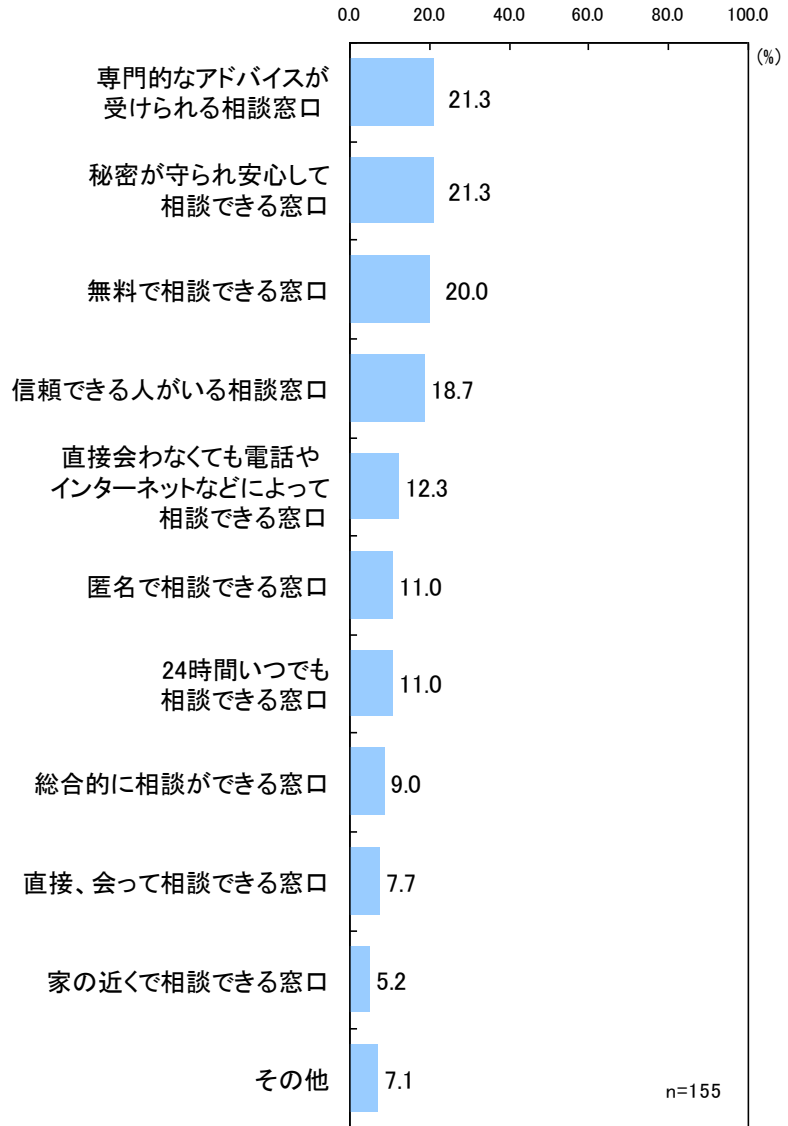
「相談するほど大きな問題ではないから」が 68.4%と最も多く、「相談しても解決しないと思うから」が 12.9%、「だれに相談していいのかわからないから」が 10.3%で続いている。



(9)どのような相談窓口であれば相談するか【問 32】 ※複数回答(5つまで選択)

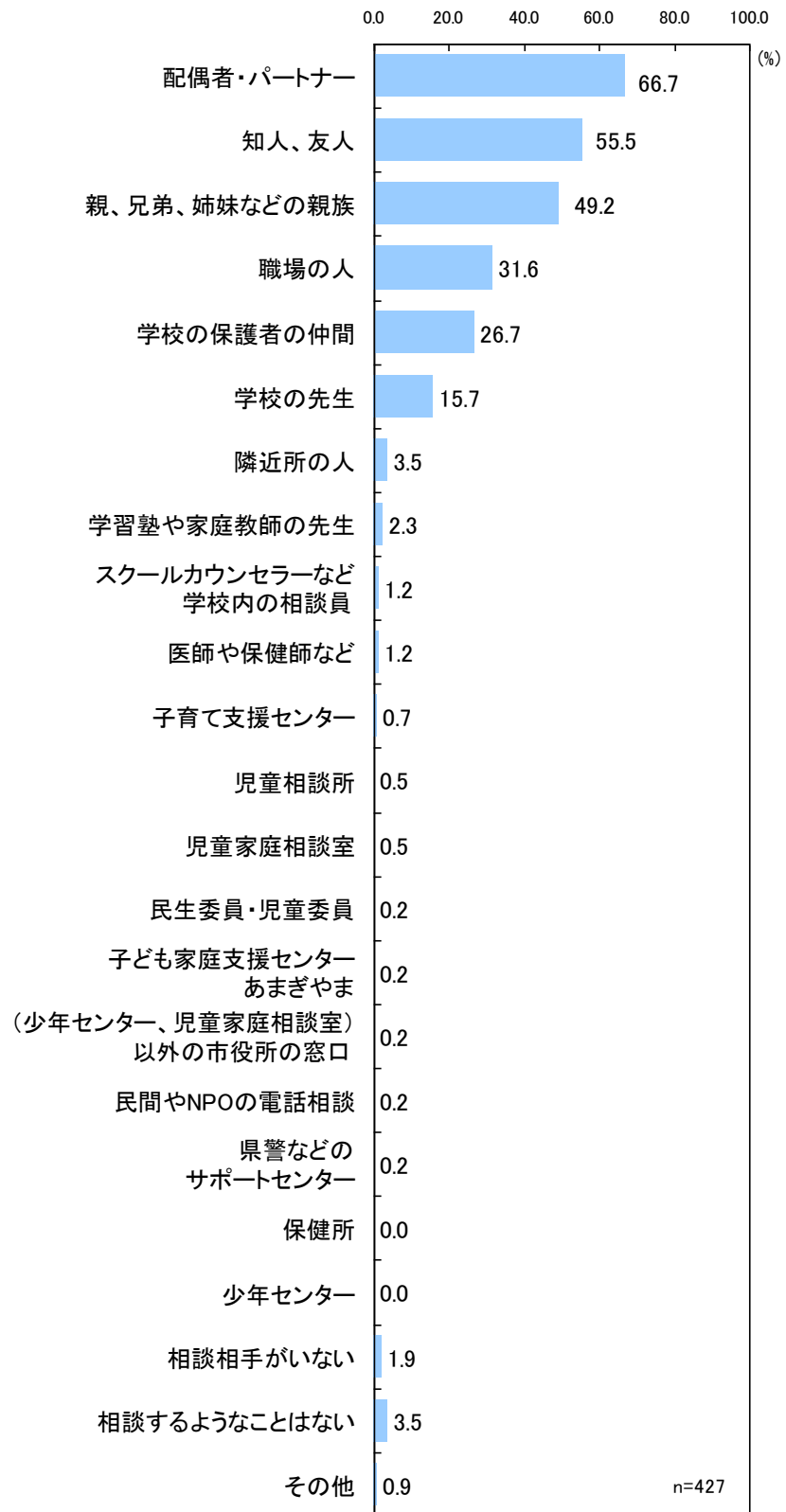
※問 30 で「3. あまりない」または「4. ほとんどない」と回答した人に限定した設問。

「秘密が守られ安心して相談できる窓口」と「専門的なアドバイスが受けられる相談窓口」が 21.3%で最も多く、これに「無料で相談できる窓口」が 20.0%、「信頼できる人がいる相談窓口」が 18.7%で続いている。



(10) お子さんのことで悩みや不安について相談相手・相談場所【問 33】 ※複数回答(5つまで選択)

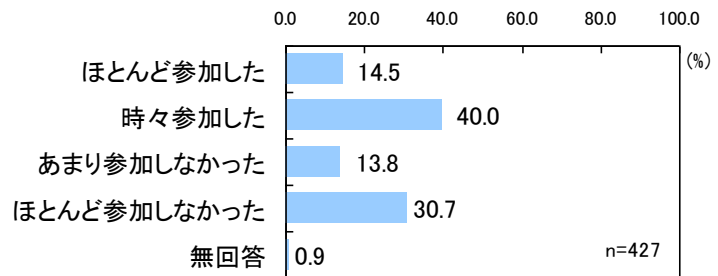
「配偶者・パートナー」が 66.7%と最も多く、これに「知人、友人」の 55.5%、「親、兄弟、姉妹などの親族」の 49.2%「職場の人」の 31.6%が続いている。



6. 地域での交流について

(1) お住まいの地域の行事への参加経験 【問 34】

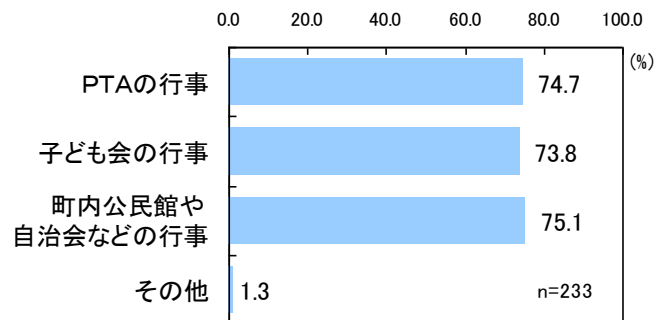
「時々参加した」が 40.0%が最も多く、これに「ほとんど参加しなかった」の 30.7%、「ほとんど参加した」の 14.5%が続いている。



(2) 参加した地域行事 【問 35】 ※複数回答

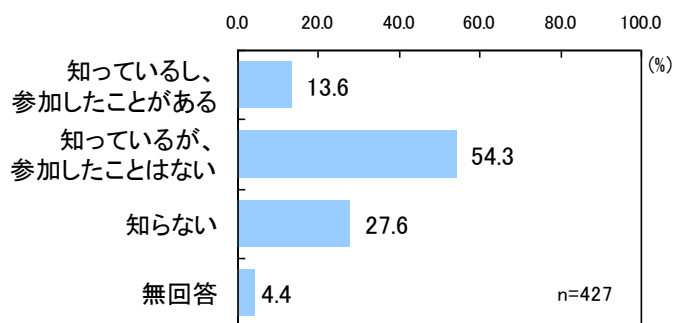
※問 30 で「1. ほとんど参加した」または「2. 時々参加した」と回答した人に限定した設問。

「町内公民館や自治会などの行」が 75.1%で最も多く、これに「PTA の行事」の 74.7%、「子ども会の行事」の 73.8%が続いている。



(3) 地域交流施設での世代間交流等の認知度 【問 36】

「知っているが、参加したことはない」が 54.3%で最も多く、これに「知らない」の 27.6%、「知っているし、参加したことがある」の 13.6%が続いている。



(4) 高齢者の方々と交流することで望むこと 【問 37】 ※自由回答

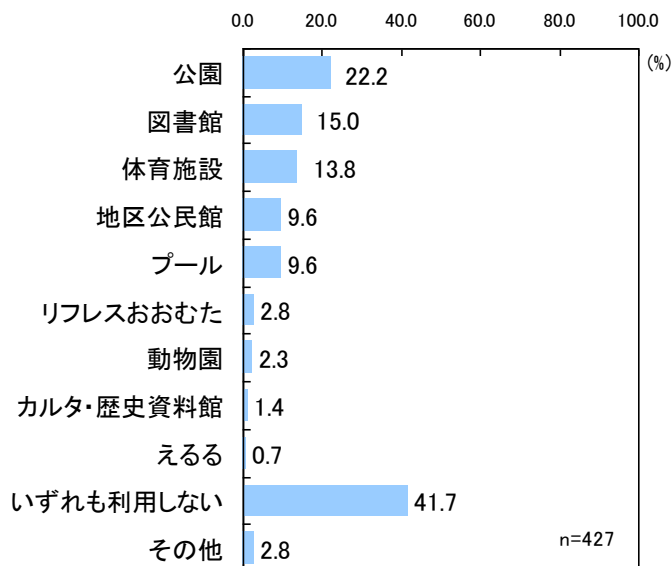
主な記述内容は以下の通り。

高齢者に優しく、いたわる心を身につけてほしい	…	37 件
やさしさ、思いやりのある心をもってほしい	…	31 件
知恵や知識を教えてもらいたい	…	19 件
昔話や昔遊びなどを教えてもらいたい	…	19 件
礼儀や道徳、人間性などを身につけてほしい	…	11 件
高齢者にはみまもりや声かけなどをしてほしい	…	5 件
その他の意見	…	3 件

7. お子さんの余暇の過ごし方について

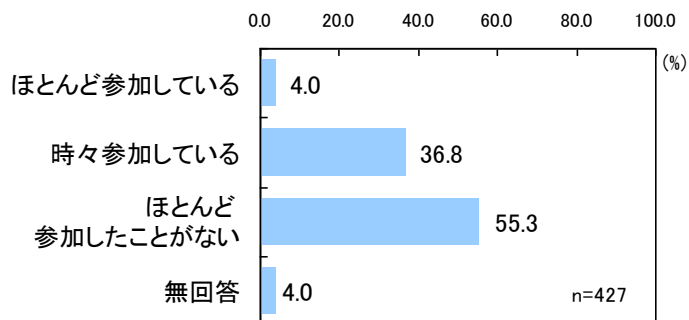
(1) お子さんがよく利用する公共施設【問 38】 ※複数回答

「いずれも利用しない」が 41.7%と最も多く、これに「公園」の 22.2%、「図書館」の 15.0%が続いている。



(2) お子さんの地域の行事やグループ活動への参加【問 39】

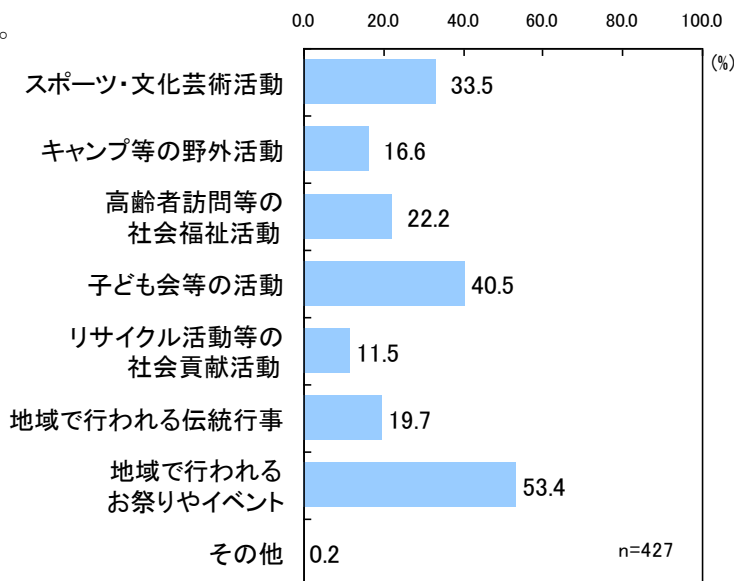
「ほとんど参加したことない」が 55.3%と最も多く、これに「時々参加している」の 36.8%、「ほとんど参加している」の 4.0%が続いている。



(3) お子さんが参加したことがある、今後参加させたい地域の行事やグループ活動【問40】

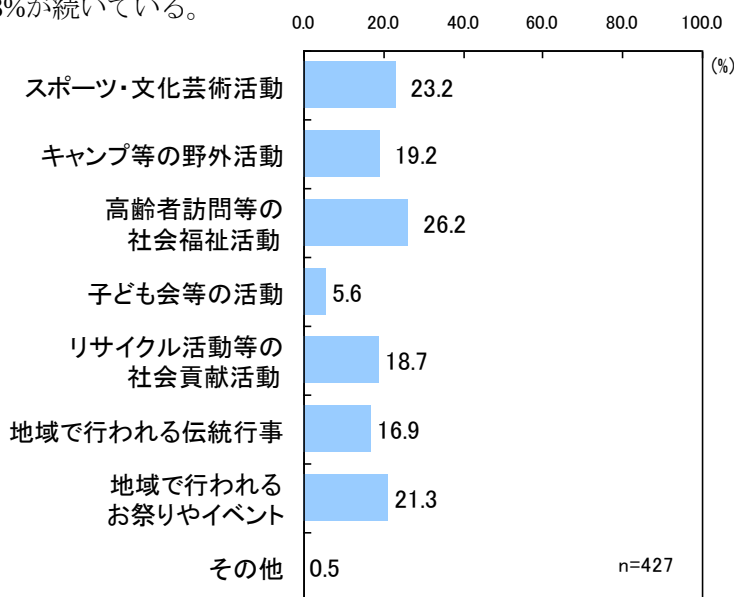
①参加

「地域で行われるお祭りやイベント」が53.4%と最も多く、これに「子ども会等の活動」の40.5%、「スポーツ文化芸術活動」の33.5%が続いている。



②意向

「高齢者訪問等の社会福祉活動」が26.2%と最も多く、これに「スポーツ・文化芸術活動」の23.2%、「地域で行われるお祭りやイベント」の21.3%が続いている。



③参加状況と今後の意向の比較

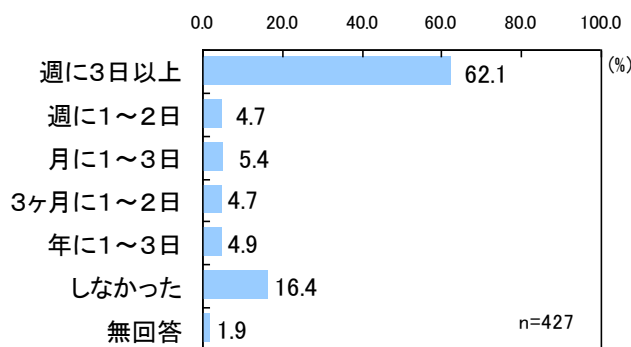
「リサイクル活動等の社会貢献活動」と「高齢者訪問等の社会福祉活動」では現状よりも参加意向の方が高くなっている。

n=427	問40参加		問40意向		(b)-(a)
	度数	%(a)	度数	%(b)	
スポーツ・文化芸術活動	143	33.5	99	23.2	-10.3
キャンプ等の野外活動	71	16.6	82	19.2	2.6
高齢者訪問等の社会福祉活動	95	22.2	112	26.2	4.0
子ども会等の活動	173	40.5	24	5.6	-34.9
リサイクル活動等の社会貢献活動	49	11.5	80	18.7	7.2
地域で行われる伝統行事	84	19.7	72	16.9	-2.8
地域で行われるお祭りやイベント	228	53.4	91	21.3	-32.1
その他	1	0.2	2	0.5	0.3

8. お子さんの運動やスポーツについて

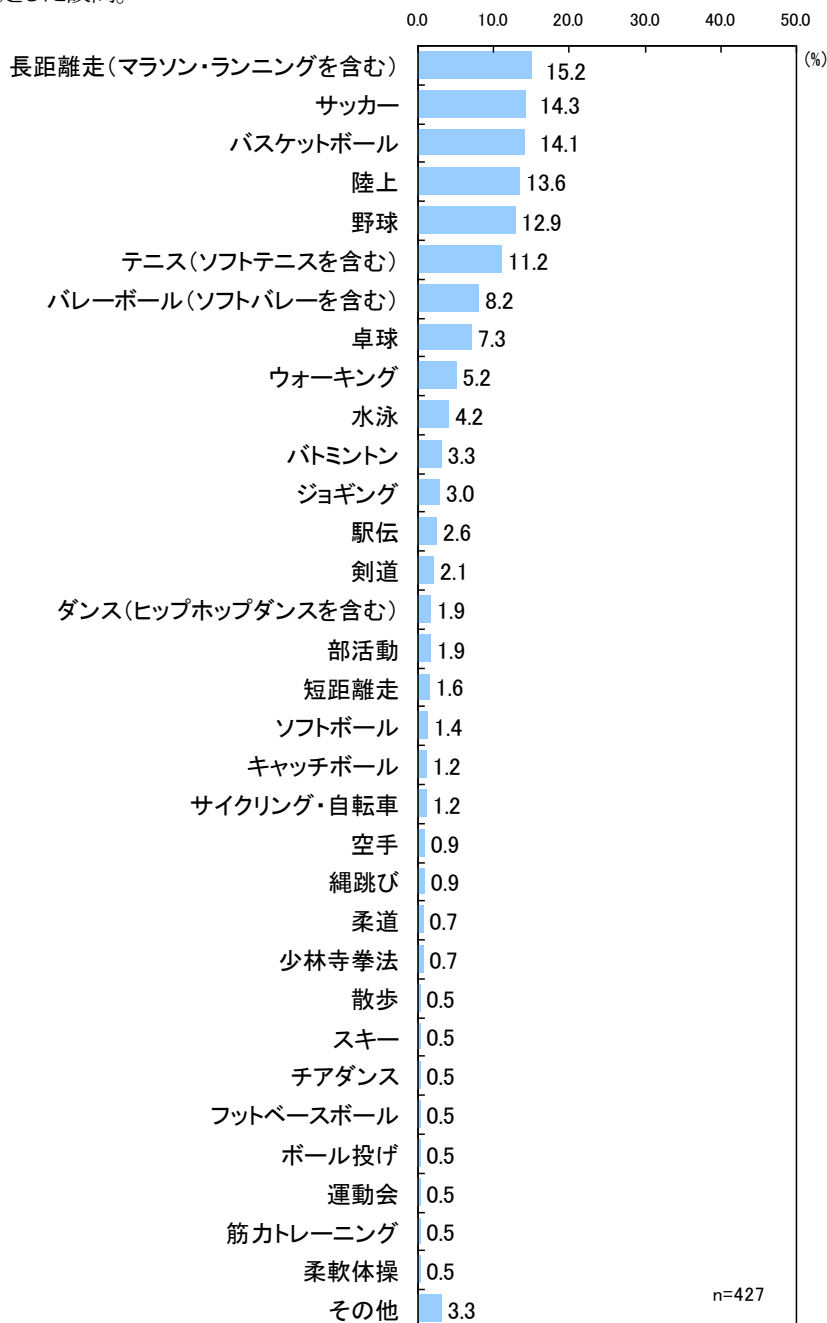
(1) お子さんのこの1年間の運動やスポーツの頻度 (体育の授業は除く) 【問 41】

「週に3日以上」が62.1%と最も多く、これに「しなかった」16.4%、「月に1~3日」の5.4%が続いている。



(2) お子さんがこの1年間に行った、主な運動・スポーツ(体育の授業は除く) 【問 42】 ※複数回答(3つまで記入可)

※問 41 で運動やスポーツを行った(「1. 週に3日以上」、「2. 週に1~2日」、「3. 月に1~3日」、「4. 3ヶ月に1~2日」、「5. 年に1~3日」と回答した人に限定した設問。



9. お子さんとの関わりについて

(1) 平日または休日の保護者とお子さんの接する時間と望む時間【問 43、44】

	現実				希望			
	母親		父親		母親		父親	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日
n	325	295	177	165	269	245	133	113
平均値(時間)	4.17	7.6	2.5	6.01	4.37	7.5	3.36	6.42
中央値(時間)	4	7	2	5	4	7	3	6
最頻値(時間)	5	10	2	5	5	5	3	5
最小値(時間)	0	0	0	0	1	1	0	1
最大値(時間)	15	24	14	24	16	24	14	24

①現状

(母親)

- ・平日の平均値は 4.17 時間で、最頻値は 4 時間
- ・休日の平均値は 7.6 時間で、最頻値は 10 時間

(父親)

- ・平日の平均値が 2.5 時間で、最頻値は 2 時間
- ・休日の平均値が 6.01 時間で、最頻値は 5 時間

②希望

(母親)

- ・平日の平均値が 4.37 で、最頻値は 5 時間
- ・休日の平均値が 7.5 時間で、最頻値は 5 時間

(父親)

- ・平日の平均値が 3.36 時間で、最頻値は 3 時間
- ・休日の平均値が 6.42 時間で、最頻値は 5 時間

(2) 仕事のために家を出る時間と仕事を終えて家に着く時間【問 45】

問 45 通常、仕事のために家を出る時間と仕事を終えて家に着く時間は何時ですか(在宅勤務・内職は開始と終了、定まっていない場合は比較的多い時間帯をご記入ください)。

(母親)家を出る時間

	度数	%
4時台	1	0.2
5時台	1	0.2
6時台	3	0.7
7時台	71	16.6
8時台	170	39.8
9時台	37	8.7
10時台	21	4.9
11時台	3	0.7
12時台	3	0.7
13時台	4	0.9
14時台	2	0.5
16時台	2	0.5
18時台	1	0.2
19時台	3	0.7
20時台	1	0.2
24時台	2	0.5
無回答	102	23.9
合計	427	100.0

(母親)家に戻る時間

	度数	%
1時台	2	0.5
2時台	2	0.5
3時台	4	0.9
4時台	3	0.7
5時台	9	2.1
6時台	6	1.4
7時台	3	0.7
8時台	1	0.2
10時台	2	0.5
12時台	10	2.3
13時台	12	2.8
14時台	14	3.3
15時台	16	3.7
16時台	33	7.7
17時台	56	13.1
18時台	94	22.0
19時台	35	8.2
20時台	10	2.3
21時台	1	0.2
22時台	3	0.7
23時台	3	0.7
24時台	5	1.2
無回答	103	24.1
合計	427	100.0

(父親)家を出る時間

	度数	%
1時台	1	0.2
2時台	1	0.2
3時台	1	0.2
4時台	2	0.5
5時台	14	3.3
6時台	45	10.5
7時台	147	34.4
8時台	62	14.5
9時台	9	2.1
10時台	3	0.7
12時台	2	0.5
14時台	2	0.5
15時台	1	0.2
16時台	1	0.2
17時台	1	0.2
18時台	1	0.2
19時台	1	0.2
24時台	1	0.2
無回答	132	30.9
合計	427	100.0

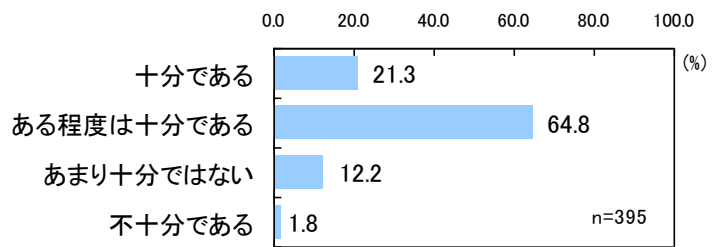
(父親)家に戻る時間

	度数	%
1時台	1	0.2
2時台	1	0.2
5時台	2	0.5
6時台	6	1.4
7時台	9	2.1
8時台	6	1.4
9時台	5	1.2
10時台	6	1.4
11時台	2	0.5
14時台	1	0.2
15時台	1	0.2
17時台	21	4.9
18時台	67	15.7
19時台	64	15.0
20時台	35	8.2
21時台	30	7.0
22時台	18	4.2
23時台	12	2.8
24時台	6	1.4
無回答	134	31.4
合計	427	100.0

(3)保護者の子育てへの関わり度合い【問 46】

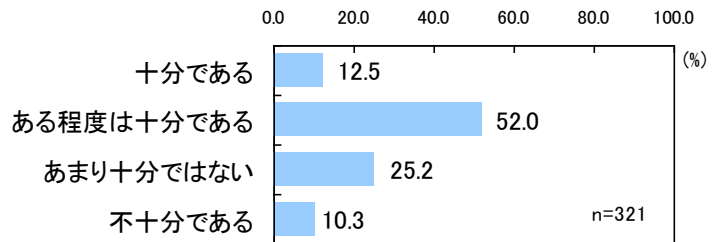
①母親関わり

「ある程度は十分である」が64.8%が最も多く、これに「十分である」の21.3%、「あまり十分ではない」の12.2%が続いている。



②父親関わり

「ある程度は十分である」が52.0%と最も多く、これに「あまり十分ではない」の25.2%、「十分である」の12.5%が続いている。

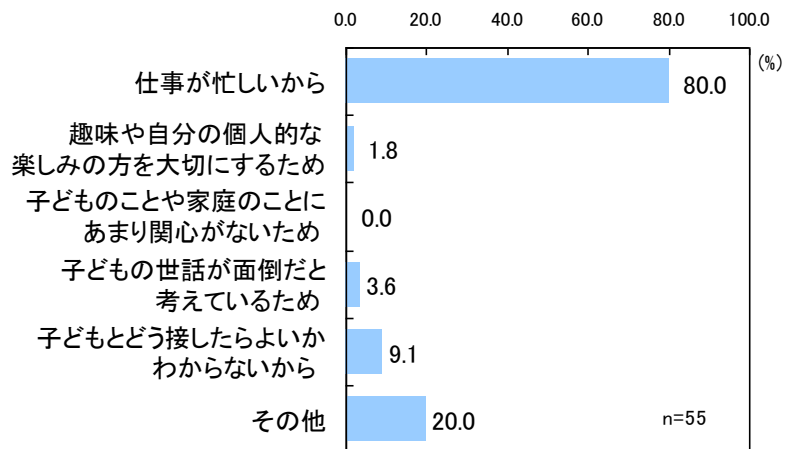


(4)関わりが十分でない原因【問 47】※複数回答

※問 46 で「3. あまり十分ではない」または「4. 不十分である」と回答した人に限定した設問。

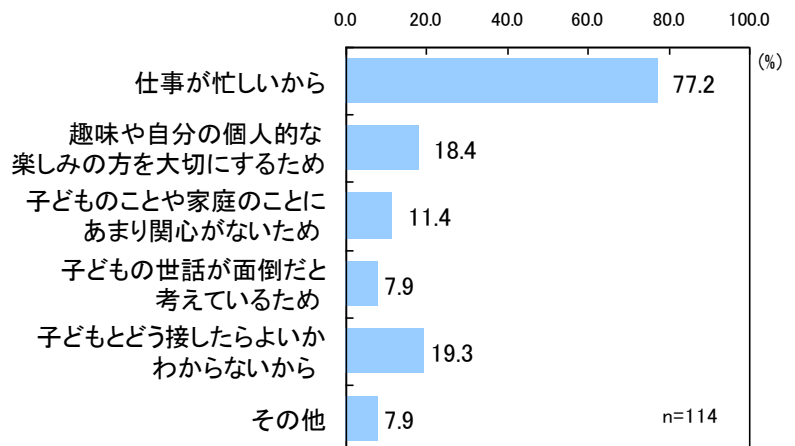
①母親の原因

「仕事が忙しいから」が80.0%と最も多く、これに「子どもとどう接したらよいかわからないから」の9.1%、「子どもの世話が面倒だと考えているため」の3.6%が続いている。



②父親の原因

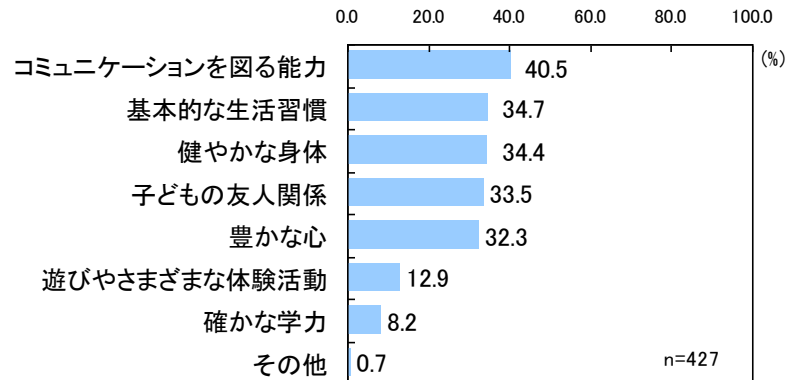
「仕事が忙しいから」が77.2%と、最も多く、これに「子どもとどう接したらよいかわからないから」の19.3%、「趣味や自分の個人的な楽しみの方を大切にするため」の18.4%が続いている。



10. 子育て環境について

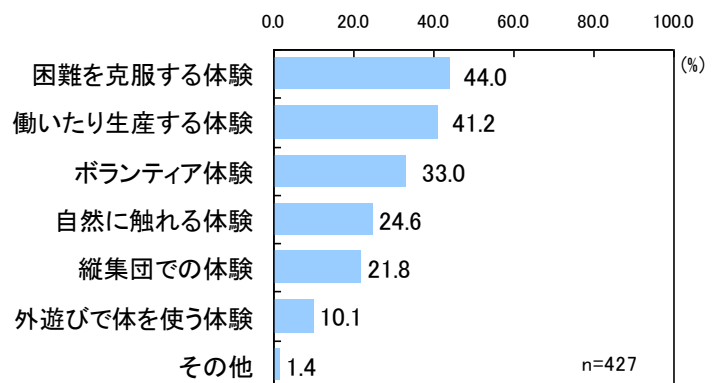
(1) 子どもの成長にとって大切なもの【問 48】※複数回答(2つまで選択)

「コミュニケーションを図る能力」が 40.5%と最も多く、これに「基本的な生活習慣」の 34.7%、「健やかな身体」の 34.4%が続いている。



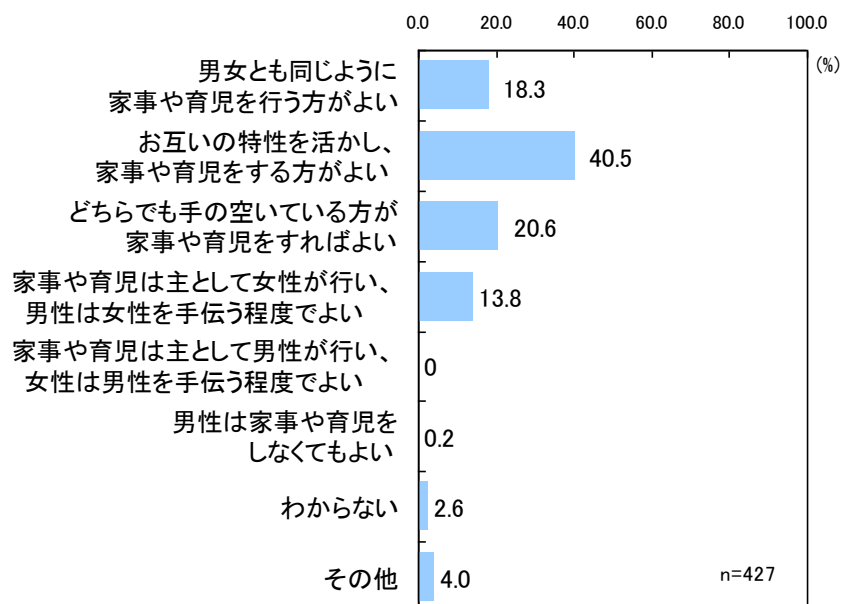
(2) お子さんに体験させたいこと【問 49】※複数回答(2つまで選択)

「困難を克服する体験」が 44.0%と最も多く、これに「働いたり生産する体験」の 41.2%、「ボランティア体験」の 33.0%が続いている。



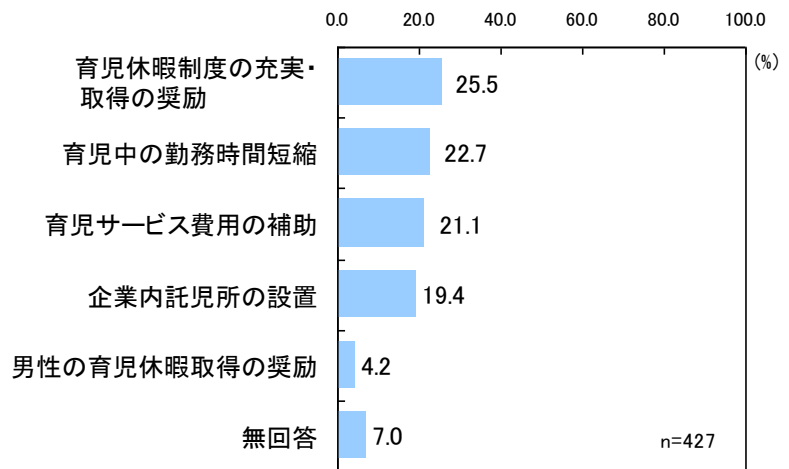
(3) 男女の家庭内の役割について【問 50】

「お互いの特性を活かし、家事や育児をする方がよい」が 40.5%と最も多く、これに「どちらでも手の空いている方が家事や育児をすればよい」の 20.6%、「男女とも同じように家事や育児を行う方がよい」の 18.3%が続いている。



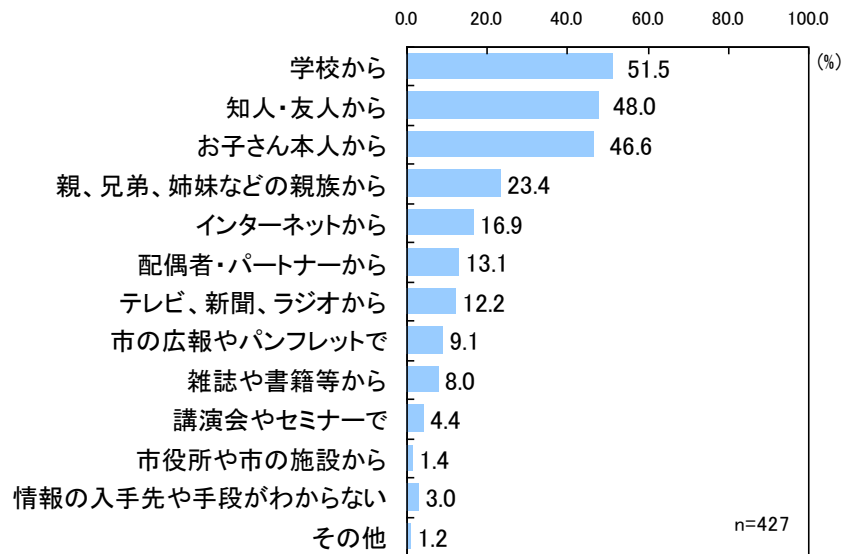
(4)必要と思う企業の子育て支援【問 51】

「育児休暇制度の充実・取得の奨励」の25.5%が最も多く、これに「育児中の勤務時間短縮」の22.7%、「育児サービス費用の補助」の21.1%が続いている。



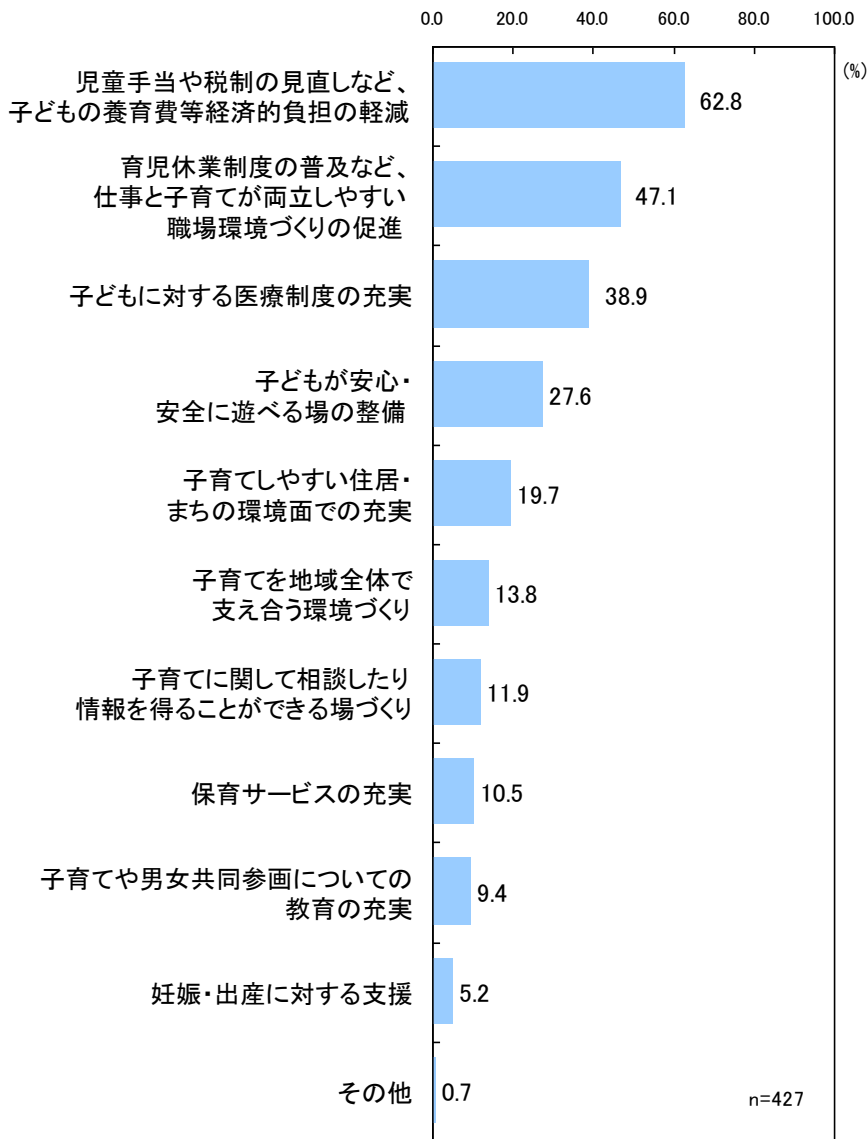
(5)子育てや進路に関する情報の入手経路【問 52】 ※複数回答(3つまで選択)

「学校から」が51.5%と最も多く、これに「知人・友人から」の48.0%、「お子さん本人から」の46.6%が続いている。



(6)子育てをするうえで今後重要なこと【問 53】 ※複数回答(3つまで選択)

「児童手当や税制の見直しなど、子どもの養育費等経済的負担の軽減」が62.8%と最も多く、これに「育児休業制度の普及など仕事と子育てが両立しやすい職場環境づくり」の47.1%、「子どもに対する医療制度の充実」の38.9%が続いている。



(7)子育て等サービスの認知度・利用経験・利用意向【問 54】

①認知度

「ヤングテレホンおおむた」の76.8%が最も高く、これに「スクールカウンセラー」の75.9%、「子育て支援センター」の72.1%が続く。

②利用経験

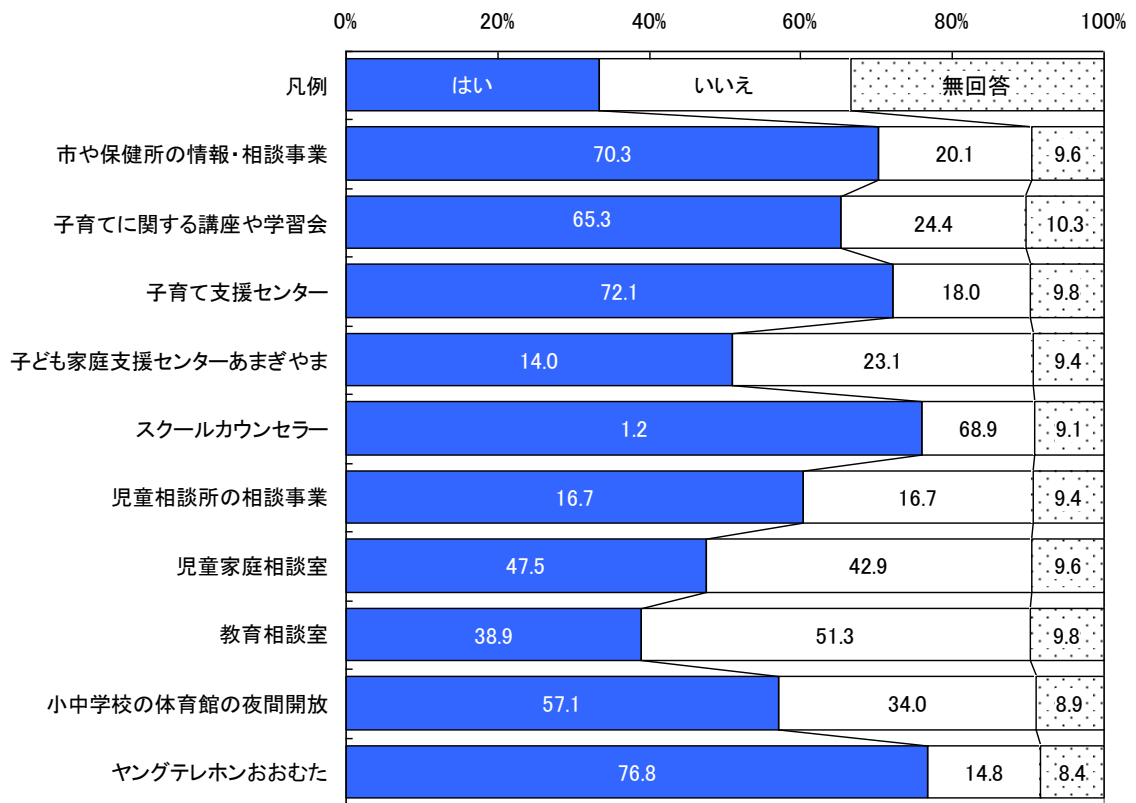
「小中学校の体育館の夜間開放」の34.0%が最も高く、これに「子育てに関する講座や学習会」の23.2%、「市や保健所の情報・相談事業」の15.7%が続く。

③利用意向

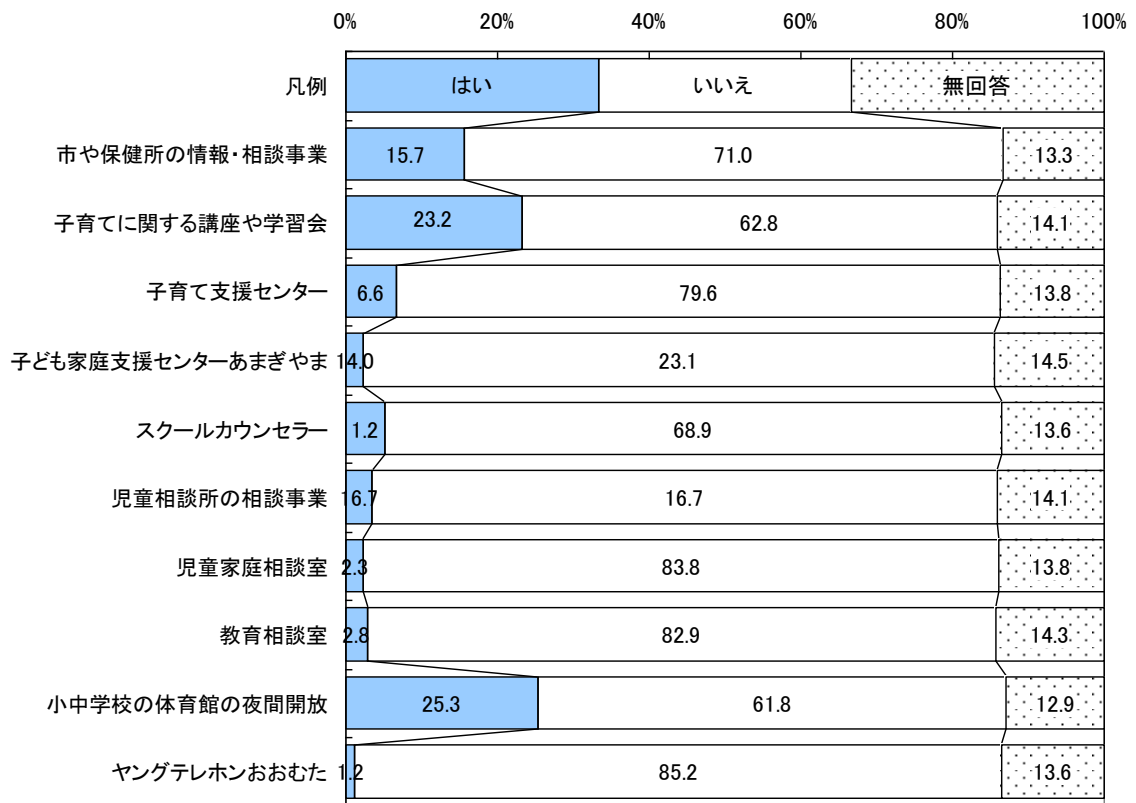
「子育てに関する講座や学習会」の32.6%が最も高く、これに「市や保健所の情報・相談事業」の30.2%、「小中学校の体育館の夜間開放」の27.9%が続く。

	合計	認知度 (知っている)			利用経験 (これまでに 利用したことがある)			利用意向 (今後利用したい)		
		はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答
1. 市や保健所の情報・相談事業	427	300	86	41	67	303	57	129	227	71
	100.0	70.3	20.1	9.6	15.7	71.0	13.3	30.2	53.2	16.6
2. 子育てに関する講座や学習会	427	279	104	44	99	268	60	139	215	73
	100.0	65.3	24.4	10.3	23.2	62.8	14.1	32.6	50.4	17.1
3. 子育て支援センター	427	308	77	42	28	340	59	80	269	78
	100.0	72.1	18.0	9.8	6.6	79.6	13.8	18.7	63.0	18.3
4. 子ども家庭支援センターあまぎやま	427	218	169	40	10	355	62	45	305	77
	100.0	51.1	39.6	9.4	2.3	83.1	14.5	10.5	71.4	18.0
5. スクールカウンセラー	427	324	64	39	22	347	58	111	245	71
	100.0	75.9	15.0	9.1	5.2	81.3	13.6	26.0	57.4	16.6
6. 児童相談所の相談事業	427	258	129	40	15	352	60	58	293	76
	100.0	60.4	30.2	9.4	3.5	82.4	14.1	13.6	68.6	17.8
7. 児童家庭相談室	427	203	183	41	10	358	59	52	300	75
	100.0	47.5	42.9	9.6	2.3	83.8	13.8	12.2	70.3	17.6
8. 教育相談室	427	166	219	42	12	354	61	74	279	74
	100.0	38.9	51.3	9.8	2.8	82.9	14.3	17.3	65.3	17.3
9. 小中学校の体育館の夜間開放	427	244	145	38	108	264	55	119	233	75
	100.0	57.1	34.0	8.9	25.3	61.8	12.9	27.9	54.6	17.6
10. ヤングテレホンおおむた	427	328	63	36	5	364	58	66	282	79
	100.0	76.8	14.8	8.4	1.2	85.2	13.6	15.5	66.0	18.5

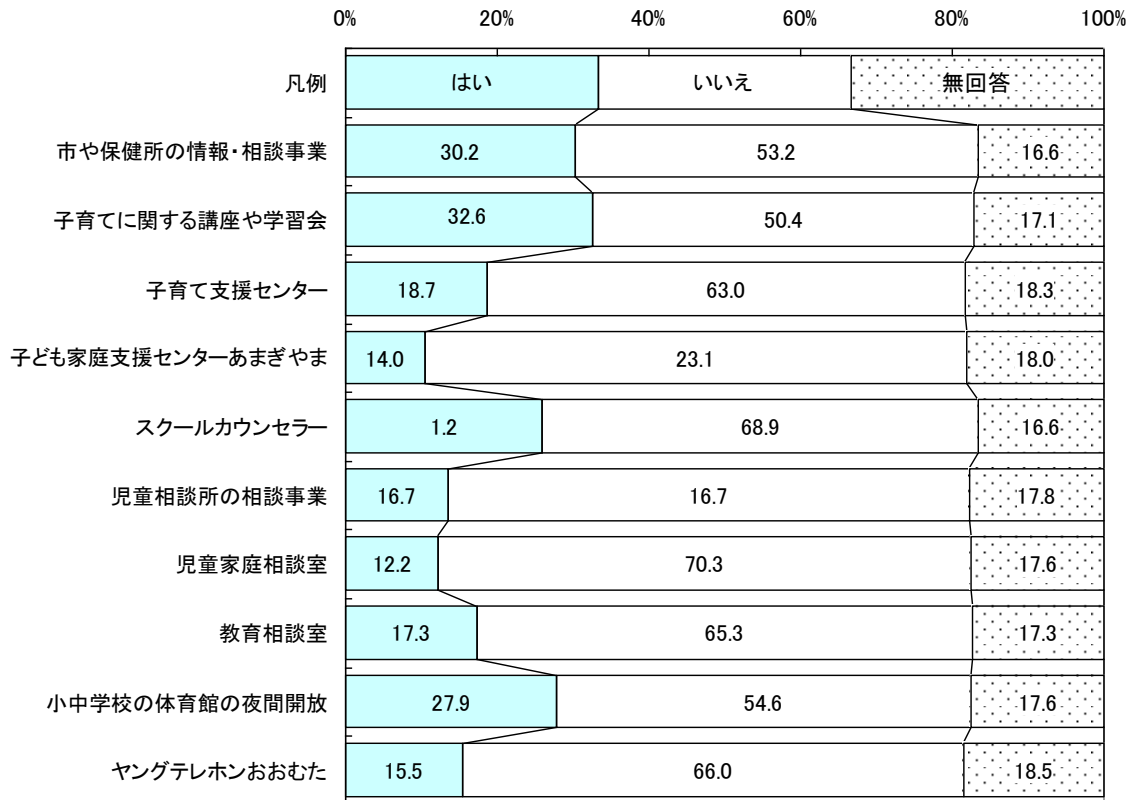
■認知度



■利用経験



■利用意向



(7)大牟田市での子育てに関する意見・要望【問 55】 ※自由回答

主な記述内容は以下の通り。

■ 中学生の保護者対象自由回答	…	62 件
学校教育に関する意見	…	17 件
社会環境の充実を望む意見	…	17 件
児童手当や子育て制度など施策・制度の充実を望む意見	…	11 件
医療費の減額・限度期間の延長を望むなど医療に関する意見	…	10 件
教育費の無償化を望むなど教育費用に関する意見	…	3 件
その他の意見	…	4 件

資料編

保護者の皆様へ
大牟田市からのお願い

大牟田市子ども・子育て支援新制度に係る市民アンケート調査

市民アンケートにご協力を!

大牟田市では、子どもが健やかに成長できるまちを目指しています。

子どもが自分の住むまちに誇りを持ち、将来に向かって希望を抱いて育つことができる環境をつくるために、子どもや子育てに関するアンケートを行います。

重要な調査です。ご協力をお願いします。



大牟田市子ども・子育て支援新制度に係る市民アンケート調査

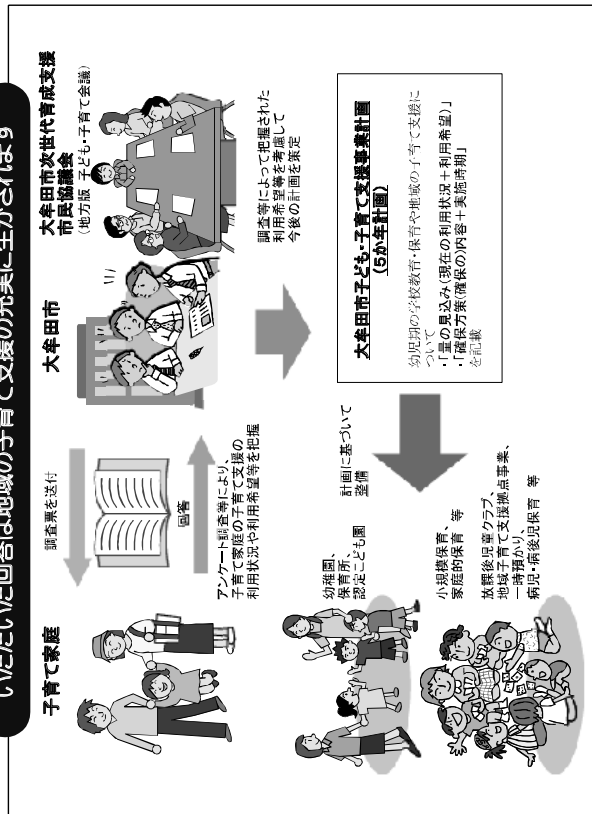
調査ご協力をお願い

大牟田市では、子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(子ども・子育て支援新制度)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、子ども・子育て支援事業計画を作成し、平成27年度から計画的に事業を実施することとしています。

本調査は、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。本アンケートへのご協力をよろしくお願いたします。なお、この調査へのご回答は、この調査の目的以外には使用いたしません。

平成 25 年 12 月 大牟田市長 古賀道雄

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



【このアンケートに関する問合せ】

大牟田市保健福祉部児童家庭課 保育担当
電話 0944-41-2661 FAX 0944-41-2664

回答するに当たってお読みください。

ここで回答していただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。また、子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもの保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしつかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じるような支援を目指しています。

ご記入に当たってのお願い

1. この調査票は、宛名のお子さんについて保護者の方がご記入ください。
2. 回答は記入日時点の状況でご記入ください。
3. **鉛筆か黒または青のボールペンではっきりとご記入ください。**
4. 回答は、質問ごとに「1」に「すべてに」「すべてに」「数字でご記入ください」などのことわり書きがありますので、設問をよくお読みになってご回答ください。
5. 「その他()」に当てはまる場合は、お手数ですが詳細にお書きください。
6. 調査票、返信用封筒には**住所、氏名を記入する必要はありません。**
7. 記入後の調査票は、記入もれがないかをご確認のうえ、同封の返信用封筒で
12月16日(月) までにご投函ください。(切手不要)

■お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. みなと	2. 天領	3. 駒馬南	4. 駒馬北	5. 天の原	6. 玉川
7. 上宮	8. 大牟田	9. 大正	10. 中友	11. 明治	12. 白川
13. 平原	14. 高取	15. 三池	16. 羽山台	17. 銀水	18. 上内
19. 吉野	20. 倉永	21. 手鎌			

■封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。)

平成 年 月 月生まれ

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。数字でご記入ください。お2人以上のおさんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

お子さんの数 人 末子の生年月月 平成 年 月 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみられた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 () 2. 父親 () 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる () 2. 配偶者がいない ()

■子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。おさんからみられた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに () 2. 主に母親 () 3. 主に父親 () 4. 主に祖父母 () 5. その他 ()

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんから見た関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|--------|-------------------------------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 幼稚園 | 6. 保育所 | 7. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) | |
| 8. その他() | | | |

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、大きく影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|-----------|-------|--------|--------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 | 5. 認定こども園 |
| 6. その他() | | | | |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|--------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | ⇒問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒問10へ |

問9-1 ★問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他() |

問9-2 ★問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他() |

★みなさんにかがいます。

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|---------|-----------|-------|
| 1. いる/ある | ⇒問10-1へ | 2. いない/ない | ⇒問11へ |
|----------|---------|-----------|-------|

問10-1 ★問10で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------------------------|---------------------|----------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 | 3. 近所の人 |
| 4. 子育て支援施設(つどいの広場・子育て支援センター等)・NPO | 6. 保育士 | 7. 幼稚園教諭 |
| 5. 保健所 | 9. かかりつけの医師 | |
| 8. 民生委員・児童委員 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 | |
| | 11. その他(【例】ベビーシッター) | |

問11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

--

問 12 子育てに関する不安はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. かなり不安がある 2. すこし不安がある 3. ほとんど不安はない

問 13 子育てを負担に感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. かなり負担に感じる 2. すこし負担に感じる 3. ほとんど負担には感じない

問 14 「仕事の時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の調和は取れていると思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 調和が取れていると思う 2. 調和が取れていないと思う
3. どちらともいえない 4. その他(具体的に)

問 15 あなたの住んでいる地域は、子育てがしやすいところだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. そう思う 2. どちらかというところと思う
3. どちらかというところ思わない 4. そう思わない
5. わからない

問 15-1 大問15で「3.」または「4.」に○をつけた方にかがいます。その理由は何ですか。ご自由にお書きください。

■宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 16 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。【ひとり親の方の場合は、ご自身の設問のみお答え下さい。】

<p>①母親 当てはまる番号1つに○をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒問 16-1 < 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒問 16-1 < 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒問 16-1・問 16-2 < 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒問 16-1・問 16-2 < 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒問 16-3 < 6. これまで就労したことがない ⇒問 16-3 < 	<p>②父親 当てはまる番号1つに○をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒問 16-1 < 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒問 16-1 < 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒問 16-1・問 16-2 < 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒問 16-1・問 16-2 < 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒問 16-3 < 6. これまで就労したことがない ⇒問 16-3 <
---	---

問 16-1 大問 16 で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にかがいます。週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間(就業時間を含む)」、また、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合は、もともとのパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。
(□内に数字でご記入ください。数字は一桁一桁。)

<p>①母親</p> <p>1週当たり □ 日</p> <p>1日当たり □ □ 時間</p> <p>家を出る時刻 □ □ 時</p> <p>帰宅時刻 □ □ 時</p>	<p>②父親</p> <p>1週当たり □ 日</p> <p>1日当たり □ □ 時間</p> <p>家を出る時刻 □ □ 時</p> <p>帰宅時刻 □ □ 時</p>
--	--

問16-2 ★問16で「3. または4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にかが
います。該当しない方は、問16-3へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当
てはまる番号1つに○をつけてください。

<p>①母親</p> <ol style="list-style-type: none"> フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい 	<p>②父親</p> <ol style="list-style-type: none"> フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい
---	---

問16-3 ★問16で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、9 ページ問17へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一律に一字)。

<p>①母親</p> <ol style="list-style-type: none"> 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 1年より先、一番下の子どもが <input type="checkbox"/> 歳になったときに就労したい すぐにも、もしくは1年以内に就労したい <p>希望する就労形態 【アまたはイに○をつけ、口内=数字をご記入ください】</p> <p>ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)</p> <p>イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) ⇒1週当たり <input type="checkbox"/> 日 1日当たり <input type="checkbox"/> 時間</p>	<p>②父親</p> <ol style="list-style-type: none"> 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 1年より先、一番下の子どもが <input type="checkbox"/> 歳になったときに就労したい すぐにも、もしくは1年以内に就労したい <p>希望する就労形態 【アまたはイに○をつけ、口内=数字をご記入ください】</p> <p>ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)</p> <p>イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) ⇒1週当たり <input type="checkbox"/> 日 1日当たり <input type="checkbox"/> 時間</p>
--	--

★みなさんにかがいます。
□宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について
つかひます

※ここの「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問17-1に示した事業が含まれます。

問17 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒問17-1へ 2. 利用していない ⇒10ページ問17-5へ

問17-1 ★問17-1～問17-4は、問17で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して行う事業のうち定期的な利用のみ)	
3. 保育所 (認可保育所) (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	
5. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どものみを保育する事業)	
6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	
7. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	
8. その他の認可外の保育施設	
9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	
10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	
11. その他()	

問 17-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください(数字は一位に一字)。時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり	□	日
1日当たり	□	時間
(□ □ 時～ □ □ 時)		

(2) 希望

1週当たり	□	日
1日当たり	□	時間
(□ □ 時～ □ □ 時)		

問 17-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。

1. 大牟田市内	2. 他の市町村
----------	----------

問 17-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他()

問 17-5 ★問 17 で「2. 利用していない」に○をつけた方にかがいます。利用していない理由は、何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父職が就労していないなどの理由で)利用する必要がない
2. 子どもの祖父祖母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため(□ 歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他()

★みなさんにかがいます。

問 18 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 保育所 (認可保育所) (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どものみを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他()

問 19 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。

1. 大牟田市内	2. 他の市町村
----------	----------

■宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 20 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」があります）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
⇒ 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

2. その他大牟田市で実施している類似の事業
⇒ (具体名:)
1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

3. 利用していない

問 21 問 20 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思えますか。当ではまる番号「1」に○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

1. 利用していないが、今後利用したい
⇒ 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒ 1週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 22 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことのあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
① 母親（父親）学級、両親学級、育児学級 「ママのほっとスペース、赤ちゃん広場など」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
② 相談事業 「ことばとこころの相談、発達クリニックなど」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③ 産婦新生児訪問	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④ 就学前子育て講座	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤ 教育相談室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥ 保育所や幼稚園の園庭の開放など	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦ 子育てふれあい広場	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧ 子ども家庭支援センター「あまぎやま」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨ 児童家庭相談室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩ 子育て情報誌「おおむたっ子」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

■宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 23 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一律に一字）。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、11 ページに掲げる幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指します。

(1) 土曜日(1つに○)

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい
利用したい時間帯 時から 時まで

3. 月に1～2回は利用したい
 時から 時まで

(2) 日曜・祝日(1つに○)

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい
利用したい時間帯 時から 時まで

3. 月に1～2回は利用したい
 時から 時まで

問 23-1 ★問 23 の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方がかかっています。毎週ではなく、月に1～2回利用したい理由は何ですか。当ではまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため

2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3. 親族の介護や手伝いが必要なため

4. 息抜きのため

5. その他()

★「幼稚園」を利用されている方にかがいます。

幼稚園を利用されていない方は問 25 以降へお進みください。

問 24 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間前でご記入ください(数字は一律に一字)。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

利用したい時間帯

□ □ 時から □ □ 時まで

問 24-1 ★問 24 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけられた方にかがいます。

毎日ではなく、週に数日利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため

2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため

3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため

4. 息抜きのため

5. その他()

■宛名のお子さんの病気の療育の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育事業を利用する方のみ)

★平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 17 で「1.」に○をつけられた方)にかがいます。

利用していらっしゃる方は、17 ページ問 26 にお進みください。

問 25 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありませんか。

1. あった ⇒問 25-1 へ

2. なかった ⇒17 ページ問 26 へ

問 25-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間にを行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1年間の対処法		日数
1. 父親が休んだ		日
2. 母親が休んだ		日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった		日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた		日
5. 病児・病後児の保育を利用した		日
6. ベビーシッターを利用した		日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した		日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		日
9. その他()		日

⇒問 25-5 へ

問 25-2 ★問 25-1 で「1.」「2.」のいずれかに○をつけられた方にかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。
なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい
⇒ □ □ 日 ⇒問 25-3 へ

2. 利用したいとは思わない ⇒問 25-4 へ

問 25-3 ★問 25-2 で「1. であれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方がか
 きます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われ
 ますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

⇒問 26 へ
 問 25-4 ★問 25-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方がかかいます。そう思われ
 る理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看でもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間、日数など)がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他()

⇒問 26 へ
 問 25-5 ★問 25-1 で「3. 」「9. 」「のいずれかに○をつけた方がかかいます。その際、「でき
 れば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○を
 つけ、「3. 」「9. 」「の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入く
 ださい(数字は一律に一字)。

1. できれば仕事を休んで看たい
 ⇒ 日 ⇒問 26 へ
2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒問 25-6 へ

問 25-6 ★問 25-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方がかかいます。そう思
 われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないのでは休めない
4. その他()

★みなさんにかかいます。
 ■宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等
 の利用についてつかかいます。

問 26 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不
 定期の就労等の目的で不定期に利用している事業がありますか。ある場合は、当てはまる番
 号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)を数字でご記入ください。

利用している事業		日数/年間
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)		日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長で預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)		日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)		日
4. 夜間養護等事業・トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)		日
5. ベビーシッター		日
6. その他()		日
7. 利用していない		

→問 26-1 ★問 26 で「7. 利用していない」に○をつけた方がかかいます。現在利用していない理
 由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるかどうかかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他()

問 27 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がありますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数を数字でご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字でご記入ください)。

なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用したい	計	日
① 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		日
③ 不定期の就労		日
④ その他()		日
2. 利用する必要はない		

問 27-1 ★問 27 で「1. 利用したい」に○をつけた方にかかいます。問 27 の目的でお子さんを預ける場合、下配のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 大きな規模の施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)
- 小さな規模の施設で子どもを保育する事業(例:地域子育て支援拠点等)
- 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
- その他()

問 28 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病氣など)により、宛名のお子さんを預けがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください。

1年間の対処法	泊数
1. あった	
① (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	泊
② 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	泊
③ ②以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	泊
④ 仕方なく子どもを同行させた	泊
⑤ 仕方なく子どもだけで留守番させた	泊
⑥ その他()	泊
2. なかった	

問 28-1 ★問 28 で「1. あった」①(同居者を含む)親族・知人にみてもらったに○をつけた方にかかいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 非常に困難
- どちらかというと困難
- 特に困難ではない

■宛名のお子さんから5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、21 ページの間 33 へ

問 29 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する通当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間を口内へ数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時 のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…本市では学童保育所、学童クラブと呼んでいます。保護者が就労等により困窮家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 児童館 ※1	週	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週	日くらい
6. 放課後児童クラブ[学童保育所・学童クラブ]	週	日くらい
	一下校時から	□ □ 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

※1 児童館(本市にはありません)で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室(本市では実施していません)」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 33-1 育児休業給付制度^{※1}や健康保険及び厚生年金保険の保険料免除制度^{※2}があることをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた |
| 3. 保険料免除のみ知っていた |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

※1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み

※2 子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除となる仕組み

★問 33 で2. 取得した（取得中である）に○をつけただ方にかがいます。

⇒ 該当しない方は、25 ページ問 34 へ
⇒ 当てはまる番号1つに○をつけてください。

問 33-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| (1)母親 | (2)父親 |
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である ⇒25 ページ問 33-9 へ | 2. 現在も育児休業中である ⇒25 ページ問 33-9 へ |
| 3. 育児休業中に離職した ⇒25 ページ問 34 へ | 3. 育児休業中に離職した ⇒25 ページ問 34 へ |

問 33-3 ★問 33-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけただ方にかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| (1)母親 | (2)父親 |
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった |
| 2. それ以外だった | 2. それ以外だった |

問 33-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取り戻したかどうか。□内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| (1)母親 | (2)父親 |
| 実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月
希望 □ 歳 □ □ ヶ月 | 実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月
希望 □ 歳 □ □ ヶ月 |

問 33-5 お勤め先に、育児のために、育児のために9歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取り戻したかどうか。□内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

- | | |
|------------|------------|
| (1)母親 | (2)父親 |
| □ 歳 □ □ ヶ月 | □ 歳 □ □ ヶ月 |

問 33-6 問 33-4 で実際の復帰と希望が異なる方にかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| (1)母親 | (2)父親 |
| 1. 希望する保育所に入るため | 1. 希望する保育所に入るため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため |
| 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他() | 5. その他() |

(2)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| (1)母親 | (2)父親 |
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 1. 希望する保育所に入れなかったため |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 3. 配偶者や家族の希望があったため |
| 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみってくれる人がいなかったため | 5. 子どもをみってくれる人がいなかったため |
| 6. その他() | 6. その他() |

問 33-7 ★問 33-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかかいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) ⇒問 34へ
2. 利用した ⇒問 34へ
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) ⇒問 34へ
2. 利用した ⇒問 34へ
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

問 33-8 ★問 33-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に○をつけた方にかかいます。短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。当てはまる理由すべてに○をつけてください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい(雰囲気があった)
2. 仕事が多かった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できなかった
10. その他()

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい(雰囲気があった)
2. 仕事が多かった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できなかった
10. その他()

問 33-9 ★問 33-2 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にかかいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、必ず利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

問 34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。

切手は貼らずに同封の返信用封筒に入れ、12月16日(月)までにご投函ください。

大牟田市子ども・子育て支援新制度及び
青少年健全育成に係る市民アンケート調査

調査ご協力のお願い

大牟田市では、子ども・子育て支援法に基づき新たな子ども・子育て支援の制度(子ども・子育て支援新制度)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、子ども・子育て支援事業計画を作成し、平成27年度から計画的に事業を実施することとしています。

また、大牟田市では、家庭や地域の教育力の向上を図り、心豊かでたくましい青少年の育成を目的とした「青少年健全育成プラン」を「大牟田市次世代育成支援行動計画」後期行動計画と一体的にことりまとめ、健全な青少年の育成及び子育て支援に取り組んでいくとあります。このプランは平成22年度から平成26年度までを計画期間としており、平成26年度中に平成27年度以降の新たなプランを策定することとしています。

本調査は、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するため、また青少年健全育成プランに住民の皆さんからお聞きしたお子さんの生活状況等を反映させるために行うものです。

本アンケートへのご協力をよろしくお願いたします。

なお、この調査へのご回答は、この調査の目的以外には使用いたしません。

平成 25 年 12 月 大牟田市 古賀道雄

ご記入に当たってのお願い

1. この調査票は、宛名のお子さんについて保護者の方がご記入ください。
2. 回答は記入日時点の状況でご記入ください。
3. **鉛筆か黒または青のボールペンではきりとご記入ください。**
4. 回答は、質問ごとに「1つ」「すべて」「数字でご記入ください」などのことわり書きがありますので、設問をよくお読みになってご回答ください。
5. 「その他()」に当てはまる場合は、お手数ですが詳細にお書きください。
6. 調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
7. 記入後の調査票は、記入もれがないかをご確認のうえ、同封の返信用封筒で

12月16日(月) までにご投函ください。(切手不要)

【このアンケートに関する問合せ】

大牟田市保健福祉部児童家庭課 保育担当
電話 0944-41-2661 FAX 0944-41-2664

保護者の皆様へ
大牟田市からのお願い

大牟田市子ども・子育て支援新制度に係る市民アンケート調査
大牟田市青少年健全育成に係る市民アンケート調査

市民アンケートにご協力を!

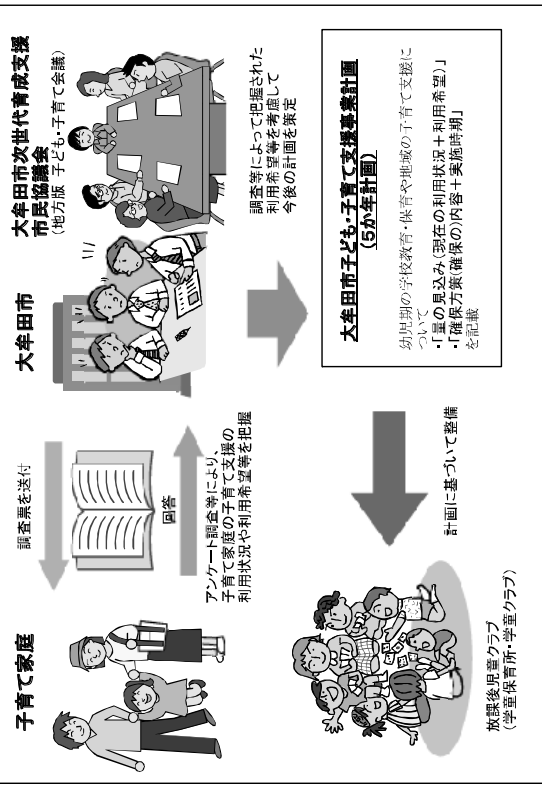
大牟田市では、子どもが健やかに成長できるまちなを目指しています。

子どもが自分の住むまちに誇りを持ち、将来に向かって希望を抱いて育つことができる環境をつくるために、子どもや子育てに関するアンケートを行います。

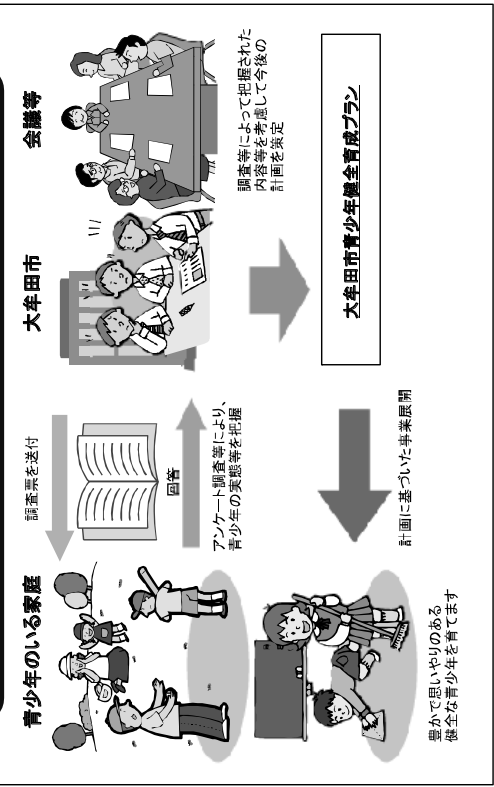
重要な調査です。ご協力をお願いいたします。



いただいた回答は地域の子育て支援の発展に生かされます



いただいた回答は青少年の健全育成支援に生かされます



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学学区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | | | | |
|--------|--------|--------|---------|--------|--------|
| 1. みなと | 2. 天領 | 3. 駒馬南 | 4. 駒馬北 | 5. 天の原 | 6. 玉川 |
| 7. 上官 | 8. 大牟田 | 9. 大正 | 10. 中友 | 11. 明治 | 12. 白川 |
| 13. 平原 | 14. 高取 | 15. 三池 | 16. 羽山台 | 17. 銀水 | 18. 上内 |
| 19. 吉野 | 20. 倉永 | 21. 手鎌 | | | |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のおさんの生年月をご記入ください。

(口内に数字をご記入ください。数字は一桁一桁。)

平成 年 月 日生まれ

問3 おさんは何人いらっしゃいますか。数字をご記入ください。お2人以上のおさんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

お子さんの数 人 末子の生年月 平成 年 月 日生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のおさんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 宛名のおさんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。

お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母
5. その他()

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	⇒問7-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	⇒問7-2へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	
5. いずれもない	⇒問10へ

問7-1 ★問7で「1.」または「2.」に○をつけた方にかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	
4. 自分たち親の立場として、負担をかけることが心苦しい	
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	
6. その他()	

問7-2 ★問7で「3.」または「4.」に○をつけた方にかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である	
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	
4. 自分たち親の立場として、負担をかけることが心苦しい	
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	
6. その他()	

★みなさんにかがいます。

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる/ある	⇒問8-1へ	2. いない/ない	⇒問9へ
----------	--------	-----------	------

問8-1 ★問8で「1.」いる/あるに○をつけた方にかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人	3. 近所の人
4. 子育て支援施設(子育て支援センター等)・NPO	5. 保健所	
6. 小学校の教諭	7. 民生委員・児童委員	8. かかりつけの医師
9. 自治体の子育て関連担当窓口	10. その他(【例】学童保育)	

問9 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

--

問10 子育てに関する不安はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. かぶり不安がある	2. すこし不安がある	3. ほとんど不安はない
-------------	-------------	--------------

問11 子育てを負担に感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. かぶり負担に感じる	2. すこし負担に感じる	3. ほとんど負担には感じない
--------------	--------------	-----------------

問12 あなたの住んでいる地域は、子育てがしやすいところだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. そう思う	2. どちらかというそう思う
3. どちらかというそう思わない	4. そう思わない
5. わからない	

問12-1 ★問12で「3.」または「4.」に○をつけた方にかがいます。その理由は何ですか。ご自由にお書きください。

--

■ 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。
【ひとり親の方は、ご自身の設問のみお答え下さい。】

<p>①母親 当てはまる番号1つに○をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒ 問 13-1-1 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒ 問 13-1-1 パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒ 問 13-1・問 13-2 パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒ 問 13-1・問 13-2 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問 13-3 これまで就労したことがない ⇒ 問 13-3 	<p>②父親 当てはまる番号1つに○をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ 問 13-1 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ 問 13-1 パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ 問 13-1・問 13-2 パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ 問 13-1・問 13-2 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問 13-3 これまで就労したことがない ⇒ 問 13-3
---	---

問 13-1 大問 13 で「1. ~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間(就業時間を含む)」また、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。
(□内に数字をご記入ください。数字は一律に一字。)

<p>①母親</p> <p>1週当たり □ 日</p> <p>1日当たり □ 時間</p> <p>家を出る時刻 □ 時</p> <p>帰宅時刻 □ 時</p>	<p>②父親</p> <p>1週当たり □ 日</p> <p>1日当たり □ 時間</p> <p>家を出る時刻 □ 時</p> <p>帰宅時刻 □ 時</p>
--	--

問 13-2 ★問 13 で「3.または4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 13-3 へお答えください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

<p>①母親</p> <ol style="list-style-type: none"> フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい 	<p>②父親</p> <ol style="list-style-type: none"> フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい
---	---

問 13-3 ★問 13 で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで、就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、8 ページ 問 14 へお答えください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください(数字は一律に一字)。

<p>①母親</p> <ol style="list-style-type: none"> 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 1年より先、一番下の子どもが □ 歳になったときに就労したい すぐにも、もしくは1年以内に就労したい <p>希望する就労形態 【アまたはイに○をつけ、□内=数字をご記入ください】</p> <p>ア.フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)</p> <p>イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) ⇒1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間</p>	<p>②父親</p> <ol style="list-style-type: none"> 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 1年より先、一番下の子どもが □ 歳になったときに就労したい すぐにも、もしくは1年以内に就労したい <p>希望する就労形態 【アまたはイに○をつけ、□内=数字をご記入ください】</p> <p>ア.フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)</p> <p>イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) ⇒1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間</p>
---	---

■宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 14 ふだん、宛名のお子さんは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…本市では学童保育所・学童クラブと呼んでいます。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合に、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	日	くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日	くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日	くらい
4. 児童館 ※1	週	日	くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週	日	くらい
6. 放課後児童クラブ[学童保育所・学童クラブ]	週	日	くらい
		→下校時から	□ □ 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	日	くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日	くらい

※1 児童館(本市にはありません)で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室(本市では実施していません)」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ、文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 15 宛名のお子さんは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週	日	くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日	くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日	くらい
4. 児童館 ※	週	日	くらい
5. 放課後子ども教室	週	日	くらい
6. 放課後児童クラブ[学童保育所・学童クラブ]	週	日	くらい
		→下校時から	□ □ 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	日	くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日	くらい

※ 児童館(本市にはありません)で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

問 16 本問 14 または 問 15 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育所・学童クラブ)」に○をつけた方がかかいます。該当しない方は、問 17 へお進みください。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字)。

(1)土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4～6年生)の間も利用したい	
3. 利用する必要はない	

(2)日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4～6年生)の間も利用したい	
3. 利用する必要はない	

★みなさんにかかっています。

問 17 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4～6年生)の間も利用したい	
3. 利用する必要はない	

■ お子さんの余暇の過ごし方についてうかがいます。

問 18 宛名のお子さんは平日どこで遊んでいることが多いですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------------|-------------|----------------|
| 1. 自宅 | 2. 路地・通路・道路 | 3. 山や川など自然の中 |
| 4. 公園 | 5. 子どもの友達の家 | 6. 親戚・知人の家 |
| 7. 商業施設(スーパー・ゲームセンターなど) | 8. 地区公民館 | 11. その他の公共施設 |
| 9. 学校 | 10. 図書館 | 12. その他(具体的に) |

問 19 宛名のお子さんは休日どこで遊んでいることが多いですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------------|-------------|----------------|
| 1. 自宅 | 2. 路地・通路・道路 | 3. 山や川など自然の中 |
| 4. 公園 | 5. 子どもの友達の家 | 6. 親戚・知人の家 |
| 7. 商業施設(スーパー・ゲームセンターなど) | 8. 地区公民館 | 11. その他の公共施設 |
| 9. 学校 | 10. 図書館 | 12. その他(具体的に) |

問 20 宛名のお子さんのふだんの主な遊び相手はどのような人ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|------------------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖父母 |
| 4. 兄弟姉妹 | 5. 近所の子ども | 6. 小学校の友達 |
| 8. その他(具体的に) | 7. 親戚の子ども(いとこなど) | |

問 21 お子さんをどんな場所で遊ばせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------------|-------------|----------------|
| 1. 自宅 | 2. 路地・通路・道路 | 3. 山や川など自然の中 |
| 4. 公園 | 5. 子どもの友達の家 | 6. 親戚・知人の家 |
| 7. 商業施設(スーパー・ゲームセンターなど) | 8. 地区公民館 | 11. その他の公共施設 |
| 9. 学校 | 10. 図書館 | 12. その他(具体的に) |

問 22 あなたは、大牟田市の「子どもの居場所」や「アンビシャス広場」を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 知っている ⇒問 22-1へ | 2. 知らない ⇒問 23へ |
|-------------------|----------------|

※ 「子どもの居場所」、「アンビシャス広場」は、小学校や地区公民館等で開設されています。放課後や休日に居場所に行くとい、いろんな年齢の友だちや地域の大人がいて、一緒に遊んだり、話しをしたり、勉強をしたり、さまざまなふれあいをすることが出来ます。

問 22-1 ★問 22 で「1.」に○をつけた方にかがいます。あなたのお子さんは、「子どもの居場所」や「アンビシャス広場」に参加したことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 参加したことがある | 2. 参加したことがない |
|--------------|--------------|

問 22-2 ★問 22-1 で「2.」に○をつけた方にかがいます。参加したことがない理由は以下のどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|---------------|-----------|
| 1. 開催場所を知らない | 2. 興味がでない | 3. 行くのが面倒 |
| 4. 利便性が悪い | 5. 時間がでない | 6. 近くにない |
| 7. 参加方法がわからない | 8. その他(具体的に) | |

★みなさんにかがいます。

問 23 あなたは、「子どもの居場所」や「アンビシャス広場」がどのような場所にあつたら良いと思いますか。あなたの思いに近い番号を2つまで○をつけてください。

- | | | | |
|---------------|-----------------|-------------|----------|
| 1. 小学校 | 2. 中学校 | 3. 地区公民館 | 4. 公園や広場 |
| 5. 商店街 | 6. 町内公民館や団地の集会所 | 7. その他の公共施設 | |
| 8. その他(具体的に) | | | |

■ お子さんの運動やスポーツについてうかがいます。

問 24 宛名のお子さんはこの1年間にどのくらい運動やスポーツをしましたか(親子体操、軽いウォーキング等も含みますが、体育の授業は除きます)。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-----------|-----------|
| 1. 週に3日以上 | 2. 週に1～2日 | 3. 月に1～3日 |
| 4. 3ヶ月に1～2日 | 5. 年に1～3回 | 6. しなかつた |

問 25 ★問 24 で「1.～5.」に○をつけた方にかがいます。宛名のお子さんがこの1年間に行った、主な運動・スポーツを3つまであげてください(体育の授業は除きます)。

- | |
|-------------------------|
| () () () () () () |
|-------------------------|

■子育て環境についてうかがいます。

問 26 あなたは、子どもの成長にとって大切なものは何だと思えますか。あなたの思いに近い番号を2つまで○をつけてください。

- | | | |
|--------------|-------------------|-----------------|
| 1. 子どもの友人関係 | 2. コミュニケーションを図る能力 | 3. 遊びやさまざまな体験活動 |
| 4. 基本的な生活習慣 | 5. 豊かな心 | 6. 健やかな身体 |
| 7. 確かな学力 | | |
| 8. その他(具体的に) | | |

問 27 あなたは、お子さんにどのような体験をさせたいですか。あなたの思いに近い番号を2つまで○をつけてください。

- | | | |
|---------------|-------------|---------------|
| 1. 働いたり生産する体験 | 2. 自然に触れる体験 | 3. 外遊びで体を使う体験 |
| 4. ボランティア体験 | 5. 縦集団での体験 | 6. 困難を克服する体験 |
| 7. その他(具体的に) | | |

問 28 子育てに役立つ情報は誰から、またはどこから得ることが多いですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|---------------|------------------------|----------------|------------|
| 1. 配偶者 | 2. 父母(子どもの祖父母) | 3. 親戚 | 4. 友人、知人 |
| 5. 広報おおむた | 6. インターネット(市のホームページなど) | 7. 市役所 | |
| 8. 本、雑誌 | 9. 保健所 | 10. 病院、医院 | 11. 小学校の先生 |
| 12. 子育て支援センター | 13. 公開講座 | 14. 子育てサークル | |
| 15. 図書館 | 16. 地区公民館 | 17. 民生委員・児童委員 | |
| 18. 新聞・テレビなど | 19. 子育て情報誌「おおむたっ子」 | 20. 入手方法がわからない | |
| 21. その他(具体的に) | | | |

問 29 子どものために、近くにあったらよいと思うものはどんなところですか。あなたの思いに近い番号を2つまで○をつけてください。

- | |
|------------------------------|
| 1. かべれんぼや塙ごっこができる空き地や原っぱ |
| 2. ジャンダルジムやブランコなどの遊具がある公園 |
| 3. 木や小川があり、木登りや泥んこ遊びなどができる場所 |
| 4. 遊具があり、遊び方を教えてくれる施設 |
| 5. 読み聞かせや手作り体験ができる施設 |
| 6. いつでも子どもが自由に遊べる屋内施設 |
| 7. プールやグラウンドなどのスポーツ施設 |
| 8. 習い事などの施設 |
| 9. 塾などの学習教室 |
| 10. 大人が見守り安心・安全に遊べる場所 |
| 11. 特になし |
| 12. その他(具体的に) |

問 30 お子さんは子ども会に入っていますか。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 入っている ⇒問 30-1へ | 2. 入っていない ⇒問 30-2へ |
|-------------------|--------------------|

問 30-1 ★問 30 で「1. 入っている」に○をつけた方にうかがいます。子ども会の長さについてあなたの思いに近い番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 地域で友達ができる | 2. 地域の人と知り合いになれる |
| 3. 楽しいイベントに参加できる | 4. 異年齢集団で様々な体験ができる |
| 5. その他(具体的に) | |


問 30-2 ★問 30 で「2. 入っていない」に○をつけた方にうかがいます。入っていない理由は以下のどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| 1. 子どもがスポーツ団体などで忙しく、行事に参加できないため | |
| 2. 子どもが塾などのお稽古事に忙しく行事に参加できないため | |
| 3. 会費を支払いたくないため | 4. 役員になることができないため |
| 5. 子ども会に興味がないため | 6. 住んでいる地域に子ども会がないため |
| 7. 子ども会への入会方法などがわからなかったため | |
| 8. その他(具体的に) | |

問 31 子どもと外出するときに、現在困っていること、又は以前困ったことは何ですか。あてはまる番号を3つまで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配がある |
| 2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車の妨げになっている |
| 3. 交通機関や建物がベビーカーの移動に配慮されていない |
| 4. トイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない |
| 5. 授乳する場所や必要な設備がない・少ない |
| 6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所がない・少ない |
| 7. 買い物や用事の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない・少ない |
| 8. 緑や広い歩道が少ない等、街並みにゆとりと居るおいが少ない・少ない |
| 9. 暗い通りや見通しの悪いところが多く、子どもが犯罪の被害に遭わないか心配 |
| 10. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る |
| 11. 荷物や子どもに手を取られて困っているときに手を貸してくれる人が少ない |
| 12. 困ること・困ったことはない |
| 13. その他(具体的に) |

問 32 最後に、大牟田市での子育てに関して、ご意見ご要望などがありましたらお聞かせください。



調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
切手は貼らずに同封の返信用封筒に入れ、12月16日(月)までにご投函ください。

大牟田市青少年健全育成に係る市民アンケート調査

調査ご協力のお願い

大牟田市では、家庭や地域の教育力の向上を図り、心豊かでたくましい青少年の育成支援を目的とした「青少年健全育成プラン」を「大牟田市次世代育成支援行動計画」後期行動計画と一体的にとりまとめ、健全な青少年の育成及び子育て支援に取り組んでいるところです。このプランは平成22年度から平成26年度までを計画期間としており、平成26年度中に平成27年度以降の新たなプランを策定することとしています。

この調査は、住民の皆さんからお子さんの生活状況等をお聞きし、プラン策定に反映させるために行うものです。

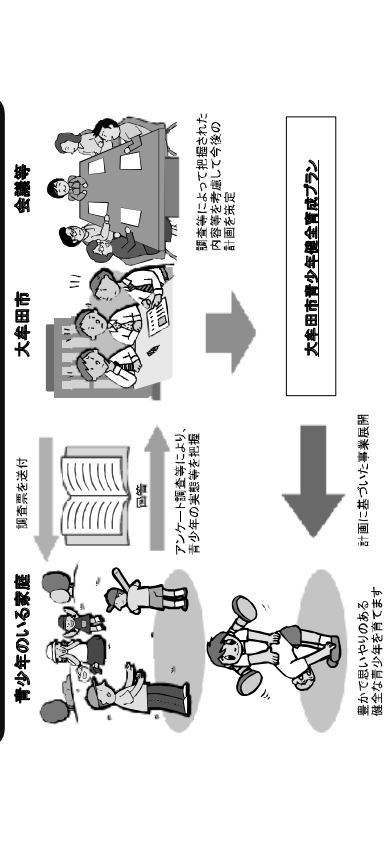
調査の趣旨をご理解いただき、本アンケートへのご協力をよろしくお願いたします。なお、この調査へのご回答は、この調査の目的以外には使用いたしません。

平成 25 年 12 月 大牟田市長 古賀道雄

ご記入に当たってのお願い

1. 中学2年生を対象に調査しています。保護者の方がご記入下さい。
2. 回答は記入日時点の状況でご記入ください。
3. 鉛筆か黒または青のボールペンではっきりとご記入ください。
4. 回答は、質問ごとに「○は1つ」「△はいくつでも」「□は3つまで」などのことわり書きがありますので、設問をよくお読みになってご回答ください。
5. 「その他()」に当てはまる場合は、お手数ですが詳細にお書きください。
6. 調査票、封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
7. 記入後の調査票は、記入もれがないかをご確認のうえ、配布・回収用封筒に入れ、封をして12月16日(月)までに学校へご提出ください。

いただいた回答は青少年の健全育成支援に生かされます



【このアンケートに関するお問い合わせ】
 大牟田市市民協働部生涯学習課 少年センター
 電話 0944-41-2610 FAX 0944-41-2700

保護者の皆様へ
 大牟田市からのお願い

大牟田市青少年健全育成に係る市民アンケート調査

市民アンケートにご協力を!

大牟田市では、子どもが健やかに成長できるまちを目指しています。

子どもが自分の住むまちに誇りを持ち、将来に向かって希望を抱いて育つことができる環境をつくるために、子どもや子育てに関するアンケートを行います。

重要な調査です。ご協力をお願いします。



■お子さんとその家族について、お答えください。

問1

①回答者はどなたですか【Oは1つ】	1. 母親 3. 兄・姉 5. 祖父	2. 父親 4. 祖母 6. その他()
②回答者の年齢【Oは1つ】	1. 10歳代 3. 30歳代 5. 50歳代	2. 20歳代 4. 40歳代 6. 60歳以上
③配偶者はいますか【Oは1つ】	1. いる	2. いない
④現在の世帯状況と同居家族全員の人数【Oは1つ・該当数字を記入】	1. 祖父母・両親・お子さんの世帯 2. 祖父母・父親、または母親(ひとり親)・お子さんの世帯 3. 両親とお子さんの世帯 4. ひとり親世帯(父親とお子さん、または母親とお子さんと構成される世帯) 5. その他(具体的に)	家族全員 ()人
⑤主にお子さんの世話をしている人【Oは1つ】	1. 母親 3. 祖父母 5. その他()	2. 父親 4. 両親ほぼ同じくらい
⑥調査対象のお子さんの性別【Oは1つ】	1. 男性	2. 女性
⑦お子さんの人数【該当数字を記入】	お子さんの人数: _____人	
⑧同居・近居(概ね30分以上程度に行き来できる範囲)の状況【Oはいくつでも】	1. 父母同居 3. 母同居(ひとり親家庭) 5. 祖母同居 7. 祖母近居	2. 父同居(ひとり親家庭) 4. 祖父同居 6. 祖父近居 8. その他()
⑨お子さんの同居者で、働いている人【Oはいくつでも】	1. 母親 3. 祖母 5. 兄・姉	2. 父親 4. 祖父 6. その他()

■お子さんのふだんの暮らしについておたずねします。

問2 お子さんは平日の放課後はどのようにして過ごすごことが多いですか。【Oは3つまで】

1. 習い事	2. スポーツ	3. 部活動
4. 地域活動・ボランティア活動	5. 読書	6. バンド活動・楽器演奏
7. 音楽鑑賞	8. 勉強	9. 学習塾
10. テレビやビデオ、DVD鑑賞	11. パソコン(タブレット含む)	12. スマートフォン・携帯電話
13. ゲーム	14. 家の手伝い	15. 漫画を読む
16. 友だちと過ごす(おしゃべりなど)		17. 特に何もしていない
18. その他(具体的に)		

問3 お子さんは、平日に1日あたりどれくらいの時間テレビやラジオ・ビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲームをずる時間は除きます)。【Oは1つ】

1. 全く見たり、聞いたりしない	2. 1時間より少ない
3. 1時間以上、2時間より少ない	4. 2時間以上、3時間より少ない
5. 3時間以上、4時間より少ない	6. 4時間以上

問4 お子さんは、平日に1日あたりどれくらいの時間ゲームやインターネットをしますか。【Oは1つ】

1. 全くしない	2. 1時間より少ない
3. 1時間以上、2時間より少ない	4. 2時間以上、3時間より少ない
5. 3時間以上、4時間より少ない	6. 4時間以上

問5 お子さんは、平日の放課後はだれと過ごすごが多いですか。【Oは1つ】

1. 家族	2. 学校の友だち
3. 近所の友だち	4. 校区外の友だち
5. 学習塾の友だち	6. 一人で過ごす
7. その他(具体的に)	

問6 お子さんは学校の授業時間以外に、平日に1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含みます)。【Oは1つ】

1. 3時間以上	2. 2時間以上、3時間より少ない
3. 1時間以上、2時間より少ない	4. 30分以上、1時間より少ない
5. 30分より少ない	6. 全くしない

問7 お子さんは、学校が休みの日はどのようなように過ごすごことが多いですか。【Oは3つまで】

1. 習い事	2. スポーツ	3. 部活動
4. 地域活動・ボランティア活動	5. 読書	6. バンド活動・楽器演奏
7. 音楽鑑賞	8. 勉強	9. 学習塾
10. テレビやビデオ、DVD鑑賞	11. パソコン(タブレット含む)	12. スマートフォン・携帯電話
13. ゲーム	14. 家の手伝い	15. 漫画を読む
16. 友だちと過ごす(おしゃべりなど)	17. 特に何もしていない	
18. その他(具体的に))

問8 お子さんは、学校が休みの日に1日あたりどれくらいの時間テレビやラジオ・ビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲームをする時間は除きます)。【Oは1つ】

1. 全く見たり、聞いたりしない	2. 1時間より少ない
3. 1時間以上、2時間より少ない	4. 2時間以上、3時間より少ない
5. 3時間以上、4時間より少ない	6. 4時間以上

問9 お子さんは、学校が休みの日に1日あたりどれくらいの時間ゲームやインターネットをしますか。【Oは1つ】

1. 全くしない	2. 1時間より少ない
3. 1時間以上、2時間より少ない	4. 2時間以上、3時間より少ない
5. 3時間以上、4時間より少ない	6. 4時間以上

問10 お子さんは、学校が休みの日は、だれと過ごすごことが多いですか。【Oは1つ】

1. 家族	2. 学校の友だち
3. 近所の友だち	4. 校区外の友だち
5. 学習塾の友だち	6. 一人で過ごす
7. その他(具体的に))

問11 学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時や家庭教師の先生に教わっている時間も含まず)。【Oは1つ】

1. 4時間以上	2. 3時間以上、4時間より少ない
3. 2時間以上、3時間より少ない	4. 1時間以上、2時間より少ない
5. 1時間より少ない	6. 全くしない

■家庭の様子やお子さんの教育についておたずねします。

問12 お子さんのお小遣いは月にどのくらいですか。

月に	円くらい
----	------

問13 あなたは、お子さんのお小遣いの使い道をご存知ですか。【Oは1つ】

1. すべて把握している	2. ある程度は把握している
3. あまり把握していない	4. 全く把握していない

問14 あなたは、お子さんのお小遣いの使い道はどれだと思えますか。【Oはいくつでも】

1. 食費(おやつは除く)	2. おやつなど
3. 本や雑誌・漫画	4. CDやDVDなどの購入
5. CDやDVDなどのレンタル	6. ゲーム
7. 洋服や身につけるもの	8. 携帯電話等利用料
9. 友達とのつきあい	10. 貯金
11. わからない	12. その他(具体的に)

問15 あなたは学校やPTAで行われている子育ての学習会にどの程度参加していますか。【Oは1つ】

1. ほとんど参加している
2. ときどき参加している
3. ほとんど参加したことがない

問16 あなたは、お子さんに性教育を行ったことがありますか。【Oは1つ】

1. 行ったことがある	2. 行ったことはない
-------------	-------------

問17 あなたのお子さんは性に関することで、正しい情報を得ることができていると思えますか。【Oは1つ】

1. できていると思う
2. できていないと思う
3. わからない

■お子さんの安全や規範意識についておたずねします。

問 18 あなたは、フィルタリングサービス(有害サイトアクセス制限サービス)をご存知ですか、またこのサービスを利用していますか。【〇は1つ】

1. 知っているし、子どもの携帯電話等で利用している
2. 知っているが、子どもの携帯電話等には利用していない
3. 子どもに携帯電話等を持たせているが、知らなかった
4. 子どもに携帯電話等を持たせていない

※ フィルタリングとは、インターネットのウェブページを一定の基準で評価判別し、違法・有害なウェブページ等を選択的に排除する機能のことです。現在、携帯電話各社は無料でこのサービスを提供しています。フィルタリングサービスの申込みは、各社のショップ店頭のほか、電話やインターネットを通じても申込みができます。

問 19 あなたは、お子さんがインターネットや携帯電話等を利用することについて心配な点は何ですか。【〇は3つまで】

1. 出会い系サイトや悪徳商法サイトでの被害
2. 成人向けサイトの閲覧
3. 利用料金の過多
4. 学校裏サイト等でのいじめの被害
5. 家族間の会話が不足する
6. 学力の低下
7. 視力の低下
8. その他(具体的に)

問 20 あなたは、覚醒剤やシンナーなどの薬物を使った場合の害について、お子さんが理解していると思いますか。【〇は1つ】

1. とても理解していると思う
2. ある程度は理解していると思う
3. あまり理解していないと思う
4. まったく理解していないと思う
5. わからない

問 21 保護者の方の喫煙はどのような状況ですか。【〇は1つ】

1. 現在、喫煙しており、子どもの前でも喫煙している
2. 現在、喫煙しているが、子どもの前では喫煙しないようにしている
3. 過去に喫煙していたことがあり、子どもの前でも喫煙していた
4. 過去に喫煙していたが、子どもの前では喫煙していませんかった
5. 喫煙したことはない

問 22 あなたのお子さんの喫煙についておたずねします。【〇は1つ】

1. 喫煙しているのを、見たことがある
2. 見たことはないが、喫煙していないかと不安である
3. 喫煙していないと思う

問 23 あなたはお子さんが通っている学校の校則についてどう思いますか。【〇は1つ】

1. 校則は当然守るべきである
2. 校則は必要であるが、内容について見直した方がよい
3. 子どもを信頼して校則はなくてもよい
4. わからない

■お子さんのことでの心配事や悩み事についておたずねします。

問 24 あなたは、自分の子育てに自信がありますか。【〇は1つ】

1. かなり自信がある
2. やや自信がある
3. あまり自信がない
4. まったく自信がない

問 25 現在、お子さんが抱えている悩みの内容は何だと思えますか。【〇は3つまで】

1. 受験勉強・今の成績
2. 将来に関すること
3. 家族との関係
4. 友だちとの関係
5. 性や異性のこと
6. 先生との関係
7. 習い事
8. 部活動
9. 自分の容姿のこと
10. 悩み事はない
11. わからない
12. その他(具体的に)

問 26 お子さんが悩み事を相談する相手はだれだと思えますか。【〇は5つまで】

1. 学校の友だち
2. 学校以外の友だち
3. 父親
4. 母親
5. 兄弟姉妹
6. 祖父母
7. それ以外の家族、親戚
8. 担任の先生
9. 保健室の先生、スクールカウンセラー
10. 8、9以外の学校の先生
11. 学習塾や習い事の先生
12. 部活動などの先輩・指導者
13. インターネットや携帯電話等で知り合った仲間
14. 相談している人はいない
15. わからない
16. その他(具体的に)

問 27 あなた自身は、お子さんのことで心配したり、悩んだりすることはありますか。【Oは1つ】

1. よくある	問 28 へ
2. たまにある	
3. あまりない	
4. ほとんどない	問 29 へ

問 28 ※問 27 で「1.」または「2.」にOをつけた方のみお答えください。

それはどんなことですか。【Oは3つまで】

1. 受験勉強・今の成績	2. 将来に関すること	3. 家族との関係
4. 友だちとの関係	5. 性や異性のこと	6. 先生との関係
7. 習い事	8. 部活動	9. 子どもの容姿のこと
10. その他(具体的に)		

問 29 お子さんが外出する際、心配することは何ですか。【Oは2つまで】

1. 交通事故	2. 犯罪の被害にあったり、事件に遭遇すること
3. 交友関係	4. 非行に走らないか心配である
5. 外出先に関すること(遊技場、ゲームセンターなど)	
6. 子どもが危険を感じたときに、駆け込めるような場所がないこと	
7. 特に困ること・困ったことはない	8. その他(具体的に)

問 30 お子さんのことで心配事や悩みなどを人に相談することはありますか。【Oは1つ】

1. よくある	問 33 へ
2. たまにある	
3. あまりない	
4. ほとんどない	問 31 へ

問 31 ※問 30 で「3.」または「4.」にOをつけた方のみお答えください。

それはどうしてですか。【Oはいくつでも】

1. 人に知られたいくないから	2. 相談するほど大きな問題ではないから
3. 相談しても解決しないと思うから	4. だれに相談していいかわからないから
5. 相談するような時間がないから	6. 相談する機会がないから
7. その他(具体的に)	

問 32 ※問 30 で「3.」または「4.」にOをつけた方のみお答えください。
どのような相談窓口があれば、相談しますか。【Oは5つまで】

1. 無料で相談できる窓口	2. 匿名で相談できる窓口
3. 直接、会って相談できる窓口	
4. 直接会わなくても電話やインターネットなどによって相談できる窓口	6. 信頼できる人がいる相談窓口
5. 総合的に相談ができる窓口	8. 家の近くで相談できる窓口
7. 専門的なアドバイスが受けられる相談窓口	10. 秘密が守られ安心して相談できる窓口
9. 24時間いつでも相談できる窓口	11. その他(具体的に)

問 33 お子さんのことで悩みや不安についての相談相手・相談場所はどのようなところですか。【Oは5つまで】

1. 配偶者・パートナー	2. 親、兄弟、姉妹などの親族	3. 隣近所の人
4. 知人、友人	5. 職場の人	6. 学校の保護者の仲間
7. 学校の先生	8. スクールカウンセラーなど学校内の相談員	
9. 医師や保健師など	10. 民生委員・児童委員	11. 保健所
12. 子ども家庭支援センターあまぎやま	15. 児童家庭相談室	13. 児童相談所
14. 少年センター	17. 民間やNPOの電話相談	
16. 14、15以外の市役所の窓口	19. 学習塾や家庭教師の先生	20. 子育て支援センター
18. 県警などのサポートセンター	22. 相談するようことはない	
21. 相談相手がいない	23. その他(具体的に)	

■地域での交流についておたずねします。

問 34 あなたは、お住まいの地域の行事に参加したことがありますか。【Oは1つ】

1. ほとんど参加した	問 35 へ
2. 時々参加した	
3. あまり参加しなかった	
4. ほとんど参加しなかった	問 36 へ

問 35 ※問 34 で「1.」または「2.」に○をつけた方のみお答えください。
 どのような地域の行事に参加しましたか。【○はいくつでも】

1. PTAの行事	
2. 子ども会の行事	
3. 町内公民館や自治会などの行事	
4. その他(具体的に)	

問 36 あなたは地域交流施設において、高齢者と地域の子どもたちとの世代間交流等が行われていることをご存知ですか。【○は1つ】

1. 知っているし、参加したことがある	
2. 知っているが、参加したことはない	
3. 知らない	

※「地域交流施設」とは高齢者の介護予防の拠点として機能するばかりでなく、薄れてきた地域の人と人とのつながりを持つ場として、また世代を超えて交流ができる場として誰でも利用できる施設です。

問 37 子どもと高齢者等の交流についておたずねします。高齢者の方々と交流することのできることを望みますか。

--	--

■お子さんの余暇の過ごし方についておたずねします。

問 38 お子さんがよく利用する公共施設は何ですか。【○はいくつでも】

1. えるる	2. 地区公民館	3. 図書館
4. 公園	5. 体育施設	6. プール
7. 動物園	8. リフレスおおむた	9. カルタ・歴史資料館
10. いずれも利用しない	11. その他(具体的に)	

問 39 お子さんは、地域の行事やグループ活動などに参加されていますか。【○は1つ】

1. ほとんど参加している	2. 時々参加している
3. ほとんど参加していない	

問 40 お子さんが参加したことがある、もしくは今後参加させたい地域の行事やグループ活動について○をつけてください。【○はいくつでも】

	参加したことがある活動	今後参加させたい活動
1. スポーツ・文化芸術活動	1	1
2. キャンプ等の野外活動	2	2
3. 高齢者訪問等の社会福祉活動	3	3
4. 子ども会等の活動	4	4
5. リサイクル活動等の社会貢献活動	5	5
6. 地域で行われる伝統行事	6	6
7. 地域で行われるお祭りやイベント	7	7
8. その他()	8	8

■お子さんの運動やスポーツについておたずねします。

問 41 お子さんはこの1年間にどのくらい運動やスポーツをしましたか(軽いウォーキング等も含みます。体育の授業は除きますが、部活動は含みます)。【○は1つ】

1. 週に3日以上	2. 週に1～2日	3. 月に1～3日
4. 3ヶ月に1～2日	5. 年に1～3日	6. しなかった

問 42 ※問 41 で「1.～5.」に○をつけた方のみお答えください。お子さんがこの1年間にいった、主な運動・スポーツを3つまであげてください(体育の授業は除きますが、部活動は含みます)。

() () () () () ()

■お子さんとの関わりについておたずねします。

【ひとり親の方は、ご自身の勤務のみお答え下さい。】

問 43 お子さんの保護者は、平日または休日にお子さんとのくらの時間接していますか。

①母親	平日 時間	休日 時間
②父親	平日 時間	休日 時間

問 44 お子さんの保護者は、平日または休日にお子さんと接する時間はどれくらいあればいいと思いますか、それぞれ時間を記入ください。

①母親	平日 時間	休日 時間
②父親	平日 時間	休日 時間

問 45 通常、仕事のために家を出る時間と仕事を終えて家に着く時間は何時ですか(在宅勤務・内職は開始と終了、定まっていない場合は比較的多い時間帯をご記入ください)。

①母親	【通常の時間】 家を出る時間 ()時()分頃 家に着く時間 ()時()分頃 (24時間制で)
②父親	【通常の時間】 家を出る時間 ()時()分頃 家に着く時間 ()時()分頃 (24時間制で)

問 46 お子さんの保護者の子育てへの関わりは十分だと思いますか。【〇は1つ】

①母親	1. 十分である 2. ある程度は十分である 3. あまり十分ではない 4. 不十分である	問 48 ↑
②父親	1. 十分である 2. ある程度は十分である 3. あまり十分ではない 4. 不十分である	問 47 ↑

問 47 ※問 46 で「3.」または「4.」に〇をつけた方のみお答えください。

関わりが十分でないのは、何が原因だと思いますか。【〇はいくつでも】

①母親	1. 仕事が忙しいから 2. 趣味や自分の個人的な楽しみの方を大切に するため 3. 子どものことや家庭のことにあまり関心がな いため 4. 子どもの世話が面倒だと考えているため 5. 子どもとどう接したらよいかかわからないから 6. その他(具体的に)
②父親	1. 仕事が忙しいから 2. 趣味や自分の個人的な楽しみの方を大切に するため 3. 子どものことや家庭のことにあまり関心がな いため 4. 子どもの世話が面倒だと考えているため 5. 子どもとどう接したらよいかかわからないから 6. その他(具体的に)

■子育て環境についておたずねします。

※以下の設問は、これまでの子育て経験も踏まえてお答えください。

問 48 あなたは、子どもの成長にとって大切なものは何だと思えますか。【〇は2つまで】

1. 子どもの友人関係	2. コミュニケーションを図る能力
3. 遊びやさまざまな体験活動	4. 基本的な生活習慣
5. 豊かな心	6. 健やかな身体
7. 確かな学力	8. その他()

問 49 あなたは、お子さんにどのような体験させたいですか。【〇は2つまで】

1. 働いたり生産する体験	2. 自然に触れる体験	3. 外遊びで体を使う体験
4. ボランティア体験	5. 統集団での体験	6. 困難を克服する体験
7. その他()		

問 50 男女の家庭内の役割について、あなたの考えに近いものを選んでください。【Oは1つ】

1. 男女とも同じように家事や育児を行う方がよい
2. お互いの特性を活かし、家事や育児をする方がよい
3. どちらでも手の空いている方が家事や育児をすればよい
4. 家事や育児は主として女性が行い、男性は女性を手伝う程度でよい
5. 家事や育児は主として男性が行い、女性は男性を手伝う程度でよい
6. 男性は家事や育児をしなくてもよい
7. わからない
8. その他(具体的に)

問 51 あなたは、企業の子育て支援として以下のどれが必要だと思いますか。【Oは1つ】

1. 企業内託児所の設置
2. 育児サービス費用の補助
3. 育児休暇制度の充実・取得の奨励
4. 育児中の勤務時間短縮
5. 男性の育児休暇取得の奨励

問 52 子育てや送迎に関する情報をどのように入手していますか。【Oは3つまで】

1. お子さん本人から
2. 配偶者・パートナーから
3. 親、兄弟、姉妹などの親族から
4. 学校から
5. 市役所や市の施設から
6. 市の広報やパンフレットで
7. テレビ、新聞、ラジオから
8. 雑誌や書籍等から
9. インターネットから
10. 知人・友人から
11. 講演会やセミナーで
12. 情報の入手先や手段がわからない
13. その他(具体的に)

問 53 子育てをするうえで、今後どのようなことが重要だと思いますか。【Oは3つまで】

1. 子育てや男女共同参画についての教育の充実
2. 育児休業制度の普及など、仕事と子育てが両立しやすい職場環境づくりの促進
3. 子育てを地域全体で支え合う環境づくり
4. 児童手当や税制の見直しなど、子どもの養育費等経済的負担の軽減
5. 子どもに対する医療制度の充実
6. 妊娠・出産に対する支援
7. 保育サービスの充実
8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 子どもが安心・安全に遊ぶ場の整備
10. 子育てに関して相談したり情報を得ることができる場づくり
11. その他(具体的に)

問 54 下記の「1.」～「10.」のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。サービスごとにA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかにOをつけてください。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
1. 市や保健所の情報・相談事業	はい/いいえ	はい/いいえ	はい/いいえ
2. 子育てに関する講座や学習会	はい/いいえ	はい/いいえ	はい/いいえ
3. 子育て支援センター	はい/いいえ	はい/いいえ	はい/いいえ
4. 子ども家庭支援センターあまぎやま	はい/いいえ	はい/いいえ	はい/いいえ
5. スクールカウンセラー	はい/いいえ	はい/いいえ	はい/いいえ
6. 児童相談所の相談事業	はい/いいえ	はい/いいえ	はい/いいえ
7. 児童家庭相談室	はい/いいえ	はい/いいえ	はい/いいえ
8. 教育相談室	はい/いいえ	はい/いいえ	はい/いいえ
9. 小中学校の体育館の夜間開放	はい/いいえ	はい/いいえ	はい/いいえ
10. ヤングテレホンおおむた	はい/いいえ	はい/いいえ	はい/いいえ

問 55 最後に、大牟田市での子育てに関して、ご意見ご要望などがありましたらお聞かせください。

調査にご協力いただき、ありがとうございます。12月16日(月)までに学校へご提出ください。